

Kodak Gray Scale



© Kodak, 2007 TM: Kodak

A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19

inches

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19

cm

Kodak Color Control Patches

© Kodak, 2007 TM: Kodak

Blue Cyan Green Yellow Red Magenta White 3/Color Black



20

19

18

17

16

15

14

13

12

11

10

9

8

7

6

5

4

3

2

1

0

書誌第4號

九州沿岸水路誌

第3改版

總記 航路記
九州全岸及附近島嶼

昭和5年6月刊行

水路部

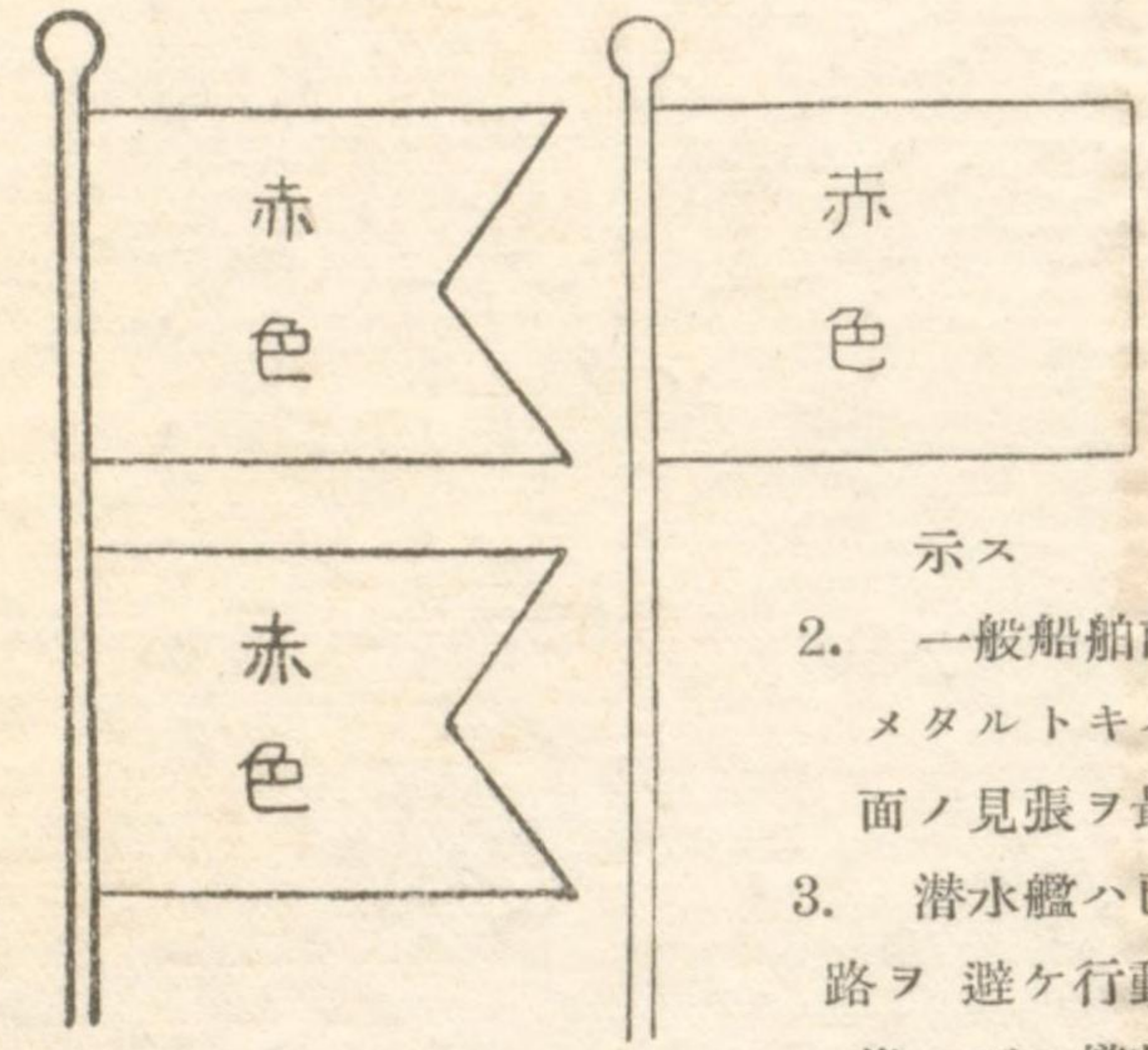
水-53

1200701478100

軍省令第 4 號 (大正 13 年 4 月 10 日官報)

帝國領海内及其附近ニ於テ潜水艦作業中認識困難ヨリ生スル衝突等ノ危害ヲ豫防スル爲潜水艦所在ノ海面ヲ通航シ若クハ同海面附近ニ作業スル船舶ハ左ノ諸號ニ注意スベシ

1. 潜水艦潜航中ハ一般水上船舶ニ對シ自艦ノ所在ヲ表示スル爲潜望鏡頂又ハ假製橋頂ニ適宜帆布又ハ金屬製ノ赤色方形標識ヲ掲グ



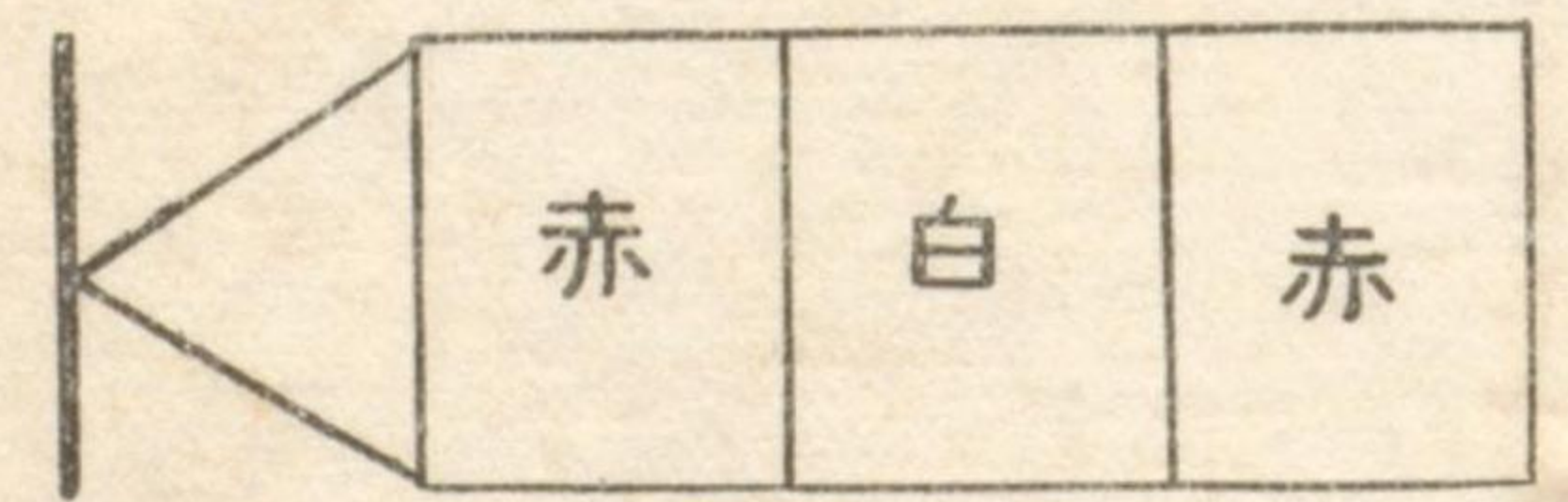
潜水艦作業中之ヲ隨伴スル艦船アルトキハ該艦船ニ於テ B 旗 (赤旗) 2 箇ヲ連綴橋頭又ハ桁端ニ掲揚シ以テ附近 5 哩以内ニ潜水艦作業中ナルヲ示シ又必要アルトキハ萬國船舶信號ニ依リ自船ヲ基點トシテ潜水艦ノ所在方位ヲ

- 示ス
2. 一般船舶前號ノ標識又ハ前號ノ信號ヲ掲揚スル艦船ヲ認メタルトキハ該標識又ハ該艦船ノ動靜及信號ニ注意シ且水面ノ見張ヲ最嚴ニシテ行動スベシ
 3. 潜水艦ハ已ムヲ得ザル場合ヲ除クノ外一般船舶ノ常用航路ヲ避ケ行動スベキニ依リ一般船舶ハ可成常用航路以外ニ逸セザル様努ムベシ

海軍省令第 20 號 (大正 15 年 2 月 7 日官報)

帝國海軍艦船、航空機作業、掃海作業、曳船作業及測量作業ニ從事中ハ衝突等ノ危險ヲ豫防スル爲左記ノ信號ヲ爲シ該艦船ノ運動自由ナラサルカ針路ノ變換困難ナルカラ表示スルヲ以テ其ノ附近海面ヲ通航シ又ハ同海面ニ於テ作業スル船舶ハ之ニ注意スベシ

1. 航空機發著作業ニ從事中ノ艦船ハ晝間最見エ易キ所ニ左圖ノ如キ吹流 1 箇ヲ掲揚ス



前項ノ信號ヲ爲セル艦船航進中ナルトキハ航空機發著作業中ナルヲ以テ其ノ前路ニ接近スルハ危險ナリ又該艦船停止セルトキハ航空機發著又ハ出入作業中ナルヲ以テ其ノ 1,000 米以内ニ接近スルハ危險ナリ

2. 掃海作業中ノ艦船ハ最見エ易キ所ニ晝間ニ在リテハ直徑 2 尺ノ黑球 1 箇ヲ掲揚シ夜間 2 隻以上ノ場合ニ在リテハ周圍少クトモ 2 海里ノ距離ヨリ見得ヘキ (白) (白) (紅) 3 箇ノ燈ヲ上下ニ少クトモ 4 尺宛ヲ隔テテ連掲ス

前項ノ信號ヲ爲セル艦船單艦(艇)ノ場合ニハ掃海索ヲ其ノ左右斜後ニ曳航スルヲ以テ其ノ 500 米以内ニ接近スルハ危險ナリ又該艦船對艦(艇)又ハ群艦(艇)ノ場合ニハ翼端及後尾ノモノヨリ 500 米以内ニ接近スルハ危險ナリ

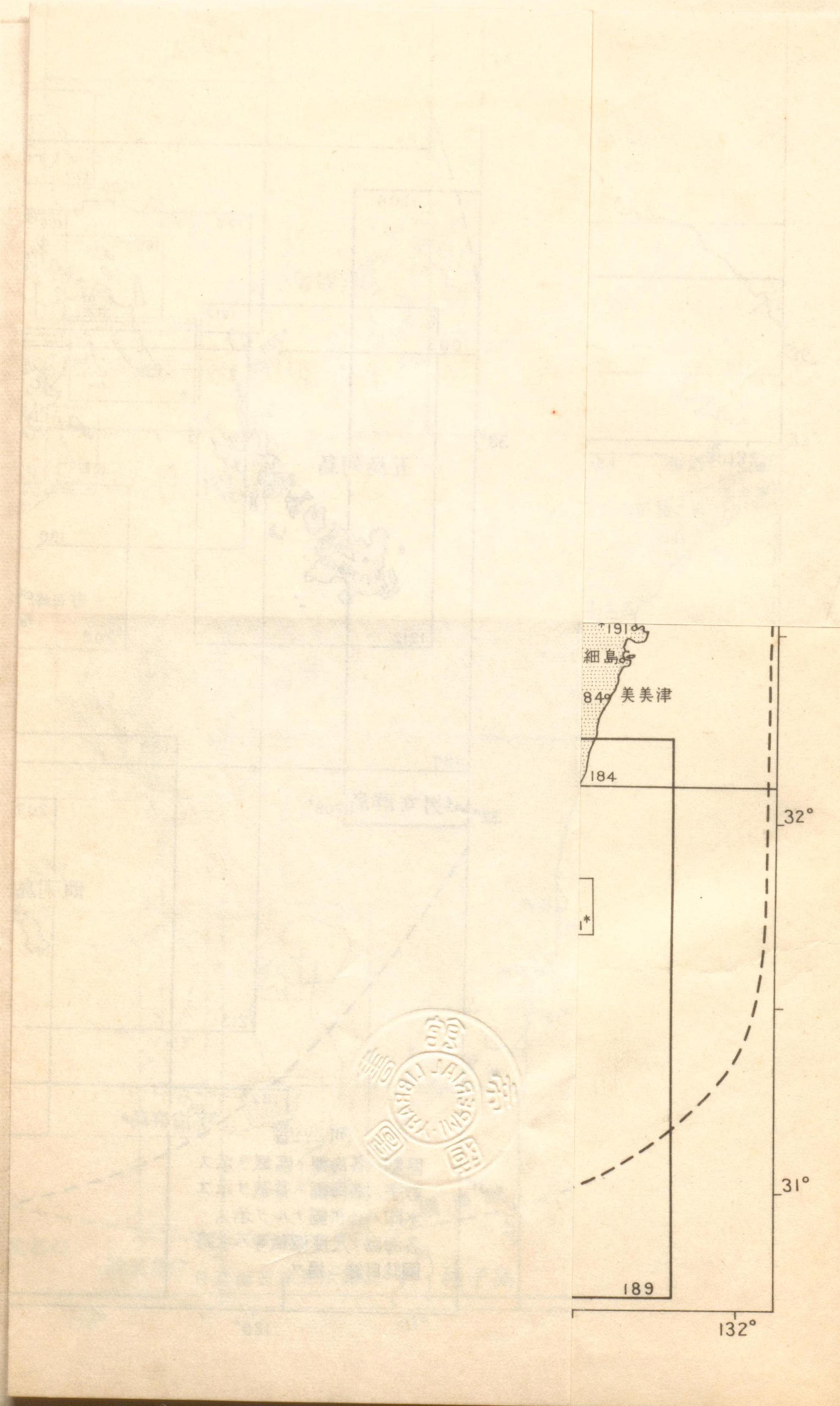
對艦(艇)ノ間ヲ航過セザル様特ニ注意スルヲ要ス

3. 艦船他ノ艦船又ハ艦砲射擊用標的等ヲ曳航中又ハ其ノ曳索ヲ揚收中ハ晝間最見エ易キ所ニ直徑 2 尺ノ黑球 3 箇ヲ上下ニ少クトモ 6 尺宛ヲ隔テテ連掲ス

前項ノ場合ニ於テ曳索上ヲ航過スルハ最危險ナリ

4. 測量ノ爲停止中又ハ一定針路ヲ航行中ノ艦船ハ晝間最見エ易キ所ニ直徑 2 尺ノ黑球ノ下ニ少クトモ 6 尺ヲ隔テ H 旗 (白赤) 1 流ヲ連掲ス

水路部



書誌第4號



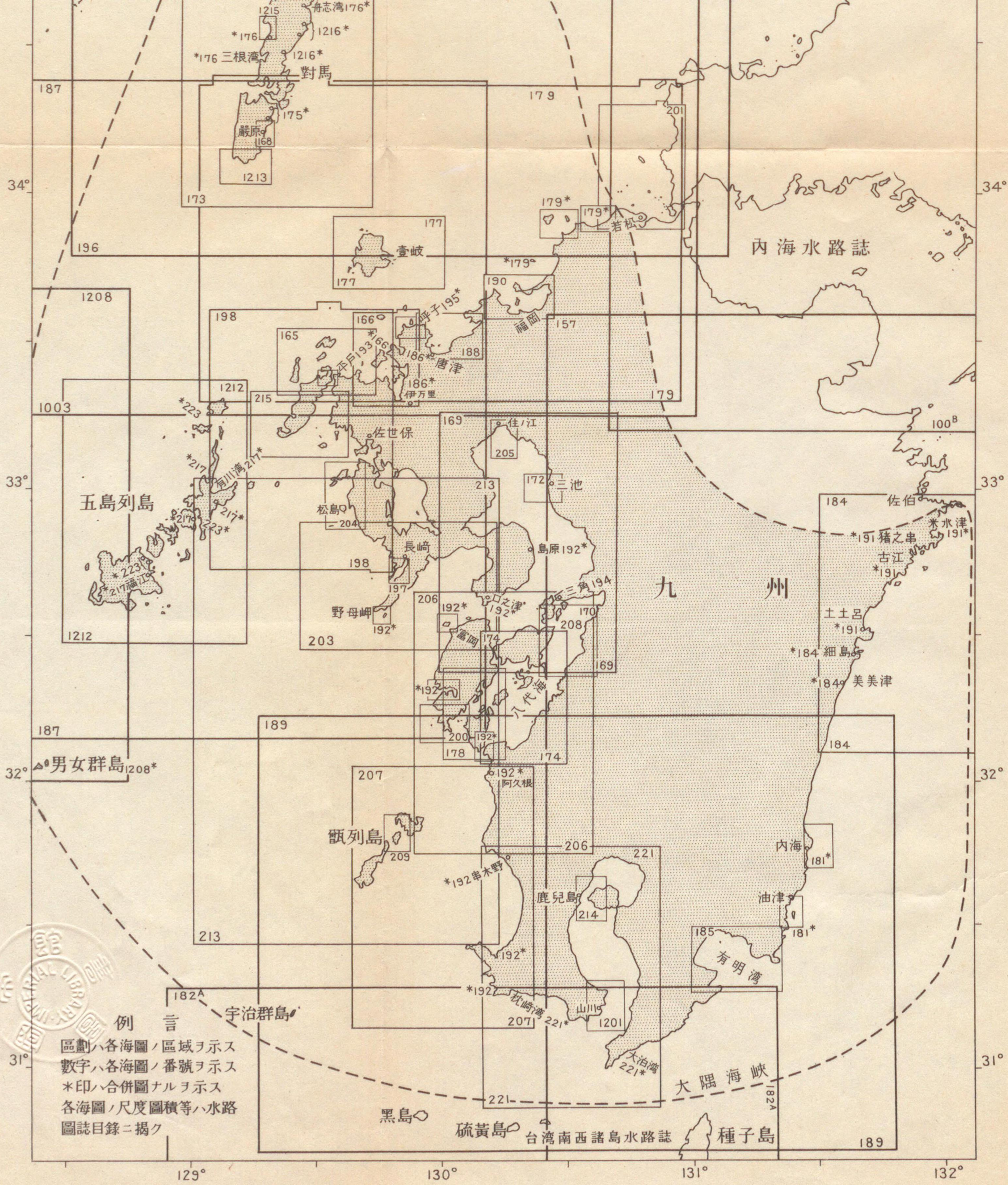
九州沿岸水路誌

第3改版

昭和5年6月刊行

水路部





内海水路誌

九州

例言
 区劃ハ各海圖ノ区域ヲ示ス
 数字ハ各海圖ノ番號ヲ示ス
 *印ハ合併圖ナルヲ示ス
 各海圖ノ尺度圖積等ハ水路
 圖誌目錄ニ掲ク

書誌第4號

九州沿

第

昭和5

水

日本水路誌改訂序

日本水路誌ハ明治 18 年以來水路測量ノ進捗ニ伴ヒ漸次編纂増補シ來リタルモノニシテ現在其ノ數合計 11 卷 14 冊ノ多キニ達セリ、然ルニ今ヤ本邦沿岸モ一通リ全部ノ水路測量ヲ終リ更ニ精測ヲ實施シ大尺度ノ海圖改版ニ著手セントス、故ニ此ノ際水路誌モ亦總括的ニ之ヲ改良スルコトノ緊要ナルヲ認メ、茲ニ關係區域ノ廣狹、航路記事連絡ノ良否及取扱上ノ便否等ヲ考慮シ以テ下記ノ区分ニ依リ名稱ヲ地方別ニ改メ、且其ノ内容記事モ亦新時代ノ要求ニ鑑ミ水路誌本來ノ使命ヲ全ウセンコトヲ期スルト共ニ、特ニ從來比較的閑却セラレタル航路記事ノ充實ヲ圖ランガ爲メ之ヲ總記、航路記、沿岸記ノ 3 大項目ニ大別記述スルノ方針ヲ樹テ逐次改版刊行スルコトトセリ。

本洲沿岸水路誌 第 1 卷 (日本總記、本洲及四國ノ太平洋沿岸)	書誌 第 1 號 A
同 上 第 2 卷 (日本海沿岸)	同 第 1 號 B
内海水路誌 (内海沿岸、豊後水道、紀伊水道)	同 第 2 號
北海道、樺太南部沿岸水路誌 第 1 卷 (總記、航路、北海道本島)	同 第 3 號 A
同 上 第 2 卷 (千島列島、樺太南部)	同 第 3 號 B
九州沿岸水路誌 (内海沿岸以外ノ九州全岸及附近島嶼)	同 第 4 號
臺灣南西諸島沿岸水路誌	同 第 5 號
朝鮮沿岸水路誌 第 1 卷 (總記、東岸、南岸)	同 第 6 號 A
同 上 第 2 卷 (西岸)	同 第 6 號 B

日本水路誌名稱ノ改訂ト同時ニ水路部刊行ノ水路圖誌ニハ目錄及索引用トシテ番號ヲ附シ海圖番號ハ現行ノ儘ヲ使用シ、其ノ他ノ書誌ハ之ト區別スル爲メ番號ニ書誌ノ 2 字ヲ冠ス。

昭和 3 年 7 月

水路部長 米村末喜

九州沿岸水路誌

第3改版

序

本誌ハ昭和3年制定ノ日本水路誌改訂方針ニ基キ刊行セルモノニシテ、内海沿岸以外ノ九州全岸及附近島嶼ノ水路記事ヲ掲載ス。

本誌ハ大正5年刊行日本水路誌第5巻、大正14年刊行日本水路誌第1巻(本洲沿岸水路誌第1巻)第5編九州東岸ノ部及大正8年刊行日本水路誌第6巻第1編大隅海峽ノ部ヲ基幹トシ、之ニ最新ノ諸資料(昭和5年水路告示第18號マデヲ含ム)ヲ加ヘテ増補改纂セルモノナリ。

本誌ノ内容區分ヲ示セバ下記ノ如シ。

書誌第4號

九州沿岸水路誌

- | | |
|---------|--------------------------|
| 第1編 | 一般總記 |
| 第2編 | 長崎港、下關海峽西口及九州南端ヲ基點トスル航路記 |
| 第3編 | 九州北岸及對馬沿岸記 |
| 第4編至第6編 | 九州西岸沿岸記 |
| 第7編 | 九州南岸沿岸記 |
| 第8編 | 大隅海峽及九州東岸沿岸記 |

本誌中誤謬又ハ改補ニ必要ナル事項ヲ發見シタル向ハ速ニ水路部ニ通報アラントヲ希望ス。

昭和5年6月

水路部長 米村末喜

米村末喜 水路部長

本邦沿岸水路誌

第一卷

目次

本邦沿岸水路誌第一卷目次
第一章 概論
第二章 本邦沿岸水路誌の沿革
第三章 本邦沿岸水路誌の編纂
第四章 本邦沿岸水路誌の刊行
第五章 本邦沿岸水路誌の改訂
第六章 本邦沿岸水路誌の改訂
第七章 本邦沿岸水路誌の改訂
第八章 本邦沿岸水路誌の改訂
第九章 本邦沿岸水路誌の改訂
第十章 本邦沿岸水路誌の改訂
第十一章 本邦沿岸水路誌の改訂
第十二章 本邦沿岸水路誌の改訂
第十三章 本邦沿岸水路誌の改訂
第十四章 本邦沿岸水路誌の改訂
第十五章 本邦沿岸水路誌の改訂
第十六章 本邦沿岸水路誌の改訂
第十七章 本邦沿岸水路誌の改訂
第十八章 本邦沿岸水路誌の改訂
第十九章 本邦沿岸水路誌の改訂
第二十章 本邦沿岸水路誌の改訂

本邦沿岸水路誌

關係水路誌ノ沿革

1. 本邦沿岸ニ關スル我が最初ノ水路誌ハ寰瀛水路誌第1卷上下ノ2冊ニシテ明治18年ノ刊行ニ係ル。
2. 明治25年寰瀛水路誌ヲ日本水路誌ト改稱シ、之ヲ6卷ニ分チ其ノ第4卷ニ九州方面ノ記事ヲ記載スルノ方針ヲ樹ツ。
3. 明治30年日本水路誌第4卷刊行。
4. 明治40年日本水路誌第4卷第1改版刊行。
5. 大正5年日本水路誌第4卷第1改版ヲ改訂シ、本洲北西岸及北岸ヲ新ニ第4卷トシ、九州沿岸(内海沿岸及東岸ヲ除ク)ヲ第5卷ニ編入ス。
6. 昭和5年6月日本水路誌第5卷ニ日本水路誌第1卷(本洲沿岸水路誌第1卷)中九州東岸ノ部及日本水路誌第6卷中大隅海峽ノ部ヲ合輯改版シ之ヲ九州沿岸水路誌ト改稱刊行ス。

凡 例

1. 方位ハ主トシテ眞方位ヲ用キ、眞北ヲ0度トシ右廻リニ360度ニ至ル、又磁針方位ヲ用ウル場合ニハ點若ハ度ニ依ル。
2. 風、濤ハ其ノ進ミ來ル方位ヲ、海流及潮流ハ其ノ流レ去ル方位ヲ示ス。
3. 燈光ノ方位ハ海方ヨリ燈光ニ向ヒテ取ル。
4. 方位ニ「偏」ノ字ヲ冠スルモノハ、其ノ方位ノ左右各2點内外ニ方ルモノヲ汎稱ス。
5. 繁文ヲ省ク爲ニ、何方位ヨリ何方位ニ至ルヲ何方位至何方位ト記シ、又磁針方位中微ト書スベキヲイト記セリ。
6. 河岸ノ左右ハ水源ヨリ河口ニ向ヒテ稱シ、河川ノ右舷側及左舷側ト稱スルハ河口ヨリ上流ニ逆航スル船舶ヨリ見タル稱呼トス。
7. 海面ニ於ケル長サノ單位ハ主トシテ海里(浬)ヲ用ウ。
緯度1度ヲ60海里トシ1海里ヲ10鏈トス。
節ハ速サノ單位ニシテ1節ハ1時間ニ付1浬ノ速サナリ。
8. 水深ハ基本水準面下ノモノヲ「メートル」(米)ニテ示ス。
9. 高サハ通例平均水面上ノモノヲ「メートル」(米)ニテ示ス。
10. 氣壓及降水量ハ耗、積雪量ハ糶、溫度ハ攝氏ノ度ニテ示ス。
11. 風力ハ0ヨリ12ニ至ル「ビューフォート」式ニ依リ、風速ハ每秒米ニテ示ス。
12. 地名ニ()ヲ附セルハ讀ミ難キモノ若ハ舊稱ヲ示ス。

10. 下關海峽西口至青島...	42- 43	頁
11. 下關海峽西口至基隆...	43- 44	頁

第3編 九州北岸及對馬

九州北岸 下關海峽西口至平戶瀨戶	45
妙見崎至福岡灣口 妙見崎 蘆屋浦 地ノ島 大島 神湊浦 玄界灘	
沖島 海潮流...	45- 50
福岡灣 博多港 西戶崎	50- 54
唐津灣 山峰 神集島 唐津港	54- 59
唐津灣外至鷹島 小川島 呼子港及名護屋浦 加唐島 潮流 馬渡	
島 假屋港 鷹島	59- 67
伊萬里灣 日比水道 青島水道 津埼水道 伊萬里外灣 伊萬里港	
釜田浦 壹岐水道	67- 74
壹岐島 鄉野浦 半城浦 湯ノ本浦 勝本浦 蘆邊浦 八幡浦 名	
島 印通寺浦	74- 79
對馬海峽 東水道 西水道 海流	79- 80
對馬	80
對馬東岸 豆殿灣 內院灣 嚴原港 阿須港 鷄知灣 三浦灣 佐	
賀灣 舟志灣 西泊灣 豐浦 三島 鱈浦	80- 95
對馬西岸 大河內灣 佐須奈港 仁田灣 鹿見港 三根灣 綱灣	
淺海灣(尾崎灣 仁位港 濃部港 竹敷港) 佐須川	95-101

第4編 九州西岸北部

平戶瀨戶至野母崎	103
平戶島北面ノ諸島 的山大島(後ノ浦 的山浦 神ノ浦) 二神島	
度島 生月島	103-106
平戶島 平戶島西岸(薄香灣 江袋灣 志々伎灣) 平戶島東岸(木	
夕津浦及寶龜浦 川內灣 平戶港 田助港) 平戶瀨戶(潮及	

潮流 針路法 錨地 日ノ浦 江迎浦 黑島 警戒)	106-120	頁
平戶島南面ノ諸島 帆揚岩 伏瀨 大立島 小立島 江ノ島	121-122	頁
大村灣口至長崎港口 大村灣(佐世保軍港) 蟹瀨諸礁 大島 蠣ノ		
浦島 崎戶港 寺島水道(兜島 針路法 面高浦 七ツ釜浦)		
松島 松島水道 大暮島 母子島 神ノ浦 三重浦港	122-133	
長崎港附近 伊王島 香燒島 蔭ノ尾島 高銚島 長崎港 長崎		
半島西岸(高島 野母北浦 野母崎)	133-146	
五島列島 氣象 潮流	146-148	
宇久島 神ノ浦 小值賀瀨戶	148-150	
小值賀島 前方錨地 藪路木島 美良島 白瀨	150-153	
中通島 奈摩浦 若松瀨戶 鯛之浦 有川灣	153-157	
若松島 若松浦 瀧河原浦 瀧河原瀨戶	157-159	
奈留島 相ノ浦灣 奈留瀨戶 大串港 奈留港	159-161	
久賀島 久賀港	161-162	
福江島 玉之浦 大瀨崎 大寶浦 黑瀨灣 富江灣 福江泊地		
田ノ浦瀨戶 鳥島	162-174	
男女群島 男島 女島	174-176	

第5編 九州西岸中部

野母崎至長島海峽南口	177
野母崎至早崎瀨戶 野母浦 樺島水道 茂木港 網場灣 橘灣	
(小濱泊地) 國崎 早崎瀨戶	177-181
島原海灣 目標 潮流 針路法 口之津港 島原港 住ノ江港	
若津港 三池港 三角ノ瀨戶 三角港 柳ノ瀨戶及滿越ノ瀨	
戶 天草上島	181-200
天草下島 本渡 富岡灣 崎津灣 魚貫灣 片島及附近諸礁	200-206
八代海	206
宇土半島	206-207

長島...	頁	207-208
長島海峡	牛深港 戶島 産島 諸浦島...	208-212
八代海西濱	宮野河内灣 湯船原灣 棚底灣 元ノ尻瀬戸 御所	
	浦島 針路法 千束島及戶馳島...	212-219
八代海東濱	八代錨地 築島諸嶋 日奈久 津奈木灣 水俣浦	
	梅戸浦 袋浦 米ノ津港 黒瀬戸...	219-226

第6編 九州西岸南部

黒瀬戸至野間岬	阿久根錨地 串木野錨地 片浦灣 野間岬...	227-234
甌列島及宇治群島		234
下甌島	釣掛崎 手打浦 蘭牟田ノ瀬戸...	234-237
平良島	平良浦	237
上甌島	中甌浦及江石浦 中河原浦 西ノ浦 東ノ浦 中瀬	238-241
甌海峡	海流 針路法...	241
鷹島...		241-242
宇治群島	宇治島 家島 蛟島...	242

第7編 九州南岸

野間岬至開聞岬	泊浦 坊ノ津 枕崎灣 開聞岳 潮流及海流	243-248
鹿兒島海灣	暴風 目標 交通	248-249
灣口東側	立目崎 大川錨地	249-250
灣口狹所	高須及古江...	250-251
灣口中央險堆	神瀬	251
灣口西側	山川港 田良岬...	251-253
鹿兒島港附近	櫻島 鹿兒島港...	253-258
鹿兒島海灣首(内灣)	濱ノ市泊地 福山...	258

第8編 大隅海峡及九州東岸

大隅海峡	針路法 海流...	頁	259
九州東岸	佐多岬至鶴見崎		259
佐多岬至戸崎鼻	大泊灣 有明灣 外浦 油津港 大島 内海港...		260-267
戸崎鼻至鶴見崎	折生迫錨地 美美津錨地 細島港 土土呂港		
	古江港 猪之串港 蒲江港 米水津港		267-279

附 錄

氣象表

福岡	頁	1	長崎	頁	3
佐賀	1	熊本	3		
巖原	2	鹿兒島	4		
佐世保	2	宮崎	4		

地名索引

尋米、米尋、呎米換算表

九州沿岸水路誌挿圖目錄

對景圖

1. 大島(玄界灘)	頁 46
2. 相ノ島 小呂島	48
3. 沖島	48
4. 福岡灣口	50
5. 小川島	59
6. 假屋港(北西方ヨリ港口ヲ望ム)	65
7. 五島列島北方ヨリ平戸島附近ヲ望ム 五島列島北西方... ..	146
8. 奈摩浦 有川灣	156
9. 福江島 嵯峨島 大瀬崎... ..	162
10. 西方ヨリ五島列島ヲ望ム... ..	162
11. 西方ヨリ大瀬崎附近ヲ望ム	162
12. 男女群島	174
13. 三池港外ヨリ三池山附近ヲ望ム	191
14. 三池内港航路入口ヨリ陸方ヲ望ム... ..	192
15. 湯島瀬戸ヨリ滿越瀬戸附近ヲ望ム... ..	197
16. 甌列島遠望... ..	234
17. 鷹島 宇治島... ..	242
18. 鹿兒島海灣口東側ヨリ山川港及附近ヲ望ム... ..	251
19. 東方ヨリ都井岬附近ヲ望ム	262

附 圖

1. 佐世保港潮候曲線	8
2. 九州近海海流圖(夏季)	9
3. 九州近海海流圖(冬季)	9
4. 大隅海峽附近ニ於ケル黒潮ノ流向一般圖	11
5. 大隅海峽附近ニ於ケル海流ノ變調一般圖	12

九州沿岸水路誌

第1編 總記

地理ノ概要

西海道ハ本邦西偏ノ一大島及其ノ屬島ヨリ成リ、古ハ筑紫島トモ呼ビタレドモ 9 國ニ分テルヲ以テ後世專ラ九州ト稱ス。

九州本土ハ東ハ太平洋ニ面シ北東側ハ瀬戸内ヲ隔デテ中國、四國ト相對シ西側ハ支那東海ニ臨ミ遙ニ支那大陸ト相對シ、北ハ對馬海峽ヲ隔デテ朝鮮ニ對シ壹岐對馬ノ 2 島ハ朝鮮九州兩者ヲ連ヌル飛石ノ如ク對馬海峽ニ横タハリ、對馬ノ東側ヲ東水道西側ヲ西水道ト稱ス、又九州本土ノ南西方ニハ南西諸島ト稱スル數多ノ島嶼アリテ點々波上ニ散在シ、以テ九州ト臺灣島トノ連鎖ヲ成ス。

10

九州ハ行政上之ヲ福岡、大分、佐賀、長崎、熊本、宮崎及鹿兒島ノ 7 縣ニ分ツ。

主要ナル港灣

本誌記載ノ区域内ニ於ケル開港、内務省ニ於テ選定シタル第 1 種重要港灣及第 2 種重要港灣ハ下ノ如シ。

開港 博多(50頁)、唐津(55頁)、長崎(137頁)、住ノ江(187頁)、口之津(183頁)、三池(191頁)、三角(196頁)、鹿兒島(254頁)、嚴原(82頁)。

第 1 種重要港灣 本区域内ニナシ。

第 2 種重要港灣 博多(50頁)、伊萬里(72頁)、長崎(137頁)、鹿兒島(254頁)、細島(270頁)。

開港々則其ノ他ノ諸規則ハ水路誌附録第 1 卷ニ記載ス。

20

氣象

氣溫 氣溫ハ概シテ南ニ高ク北スルニ從ヒ漸ク低ク、内陸ハ海岸ニ比スレバ寒暑共ニ甚シ、今各地累年平均氣溫ヲ見ルニ鹿兒島最モ高クシテ 16.7 度ヲ示シ、之ニ亞グハ宮崎ノ 16.5 度ニシテ、長崎、佐世保ハ夫々 15.8 度 15.7 度ニシテ相似タルモ、福岡ニ至レバ 15.1 度トナリ、嚴原ノ 14.7 度ヲ最低トス。

各地氣温毎日最高ノ平均ハ 8 月ニ最モ高ク、毎日最低ノ平均ハ 1 月ニ最モ低シ(福岡ノミハ 2 月最低ナリ)、然ドモ其ノ極ノ起ルハ必ズシモ然ラズ、最高ノ極ハ 7 月 8 月ノ 2 箇月ニ互リ最低ノ極ハ 1 月 2 月ノ 2 箇月ニ互リ起ルモノトス、而シテ最高ノ平均ハ海岸地方ヨリモ内陸地方ニ高ク、熊本ノ 32.5 度ヲ最高トシ嚴原ノ 29.9 度ヲ最低トス、又最低氣温ノ平均ハ海岸地方ニ高ク内陸地方ニ低シ、即チ鹿兒島ノ 2.9 度ニ對シ熊本ハ -0.8 度ナリ。

氣壓 全年平均氣壓ハ各地共大差ナク約 761.6 耗ニシテ、月平均氣壓ノ最低ハ概ネ 8 月ニ起リ其ノ最高ハ 12 月ニ顯ハル、冬季九州南部ニテハ北部ヨリ平均氣壓小ニシテ夏季ハ概ネ之ニ反ス、是冬季ニ於ケル亞細亞大陸ノ高氣壓並夏季ニ於ケル大陸低氣壓及北太平洋高氣壓ノ影響ニ因ル、又氣壓最高ノ極ハ常ニ 11 月至 3 月ノ間ニ顯ハレ最低ノ極ハ概ネ 7 月至 9 月ノ間ニ顯ハル。

濕度 全年平均濕度ノ最モ多キハ宮崎ニシテ 79.0 少キハ佐世保ニシテ 73.6 ヲ示セリ、而シテ平均濕度ノ大ナルハ各地共夏季ニシテ 6 月若ハ 7 月ナルモ福岡ノミハ 9 月ナリ、又其ノ小ナルハ冬季ニシテ各地概ネ 2 月ナルモ、熊本、佐世保ハ 3 月ナリ。

雲量 全年平均雲量ノ最モ多キハ佐世保ノ 6.7 ニシテ最少ハ宮崎ノ 5.7 ナリ、而シテ一般ニ春夏ノ候ニ多ク秋冬ノ候ニ少シ。

霧 各測候所ニ於ケル全年ノ霧日數ハ嚴原ノ 16.1 ヲ最多トシ、熊本ノ 13.7 之ニ亞ギ、其ノ他ハ一般ニ少ク佐世保ノ 2.8 ト宮崎ノ 5.6 トノ間ニ在リ。

霧ハ内陸ニ多ク海岸ニ少キハ各地其ノ軌ヲ一ニスルモ嚴原ノミハ例外ナリ、蓋シ對馬海流ノ影響ニ因ルモノト察セラル。

明治 39 年以降 9 年間ノ統計(日本近海ノ氣象海流圖參照)ニ依レバ、五島列島附近ヨリ平戸島近海ヲ經テ對馬海峽ニ至ル間ハ 4 月至 7 月間霧ノ發生多ク、霧觀測回数ノ百分比ヲ見ルニ 6 月平戸島近海ニテハ 10% 對馬北角附近ニテハ 23% 五島列島西方ニテハ 34% ヲ示セリ、而シテ濟州島方面ニ近ヅケバ 40% 以上トナル、又此ノ期間九州東岸宮崎以北ノ海面ニ於テモ 10% 以上ヲ示セリ。

平(宇久島)、佐世保間航海ノ汽船ハ午後 10 時平ヲ發シ翌午前 2 時佐世保著ヲ例トセルモ、途中濃霧ノ爲黑島、向後崎及庵崎ノ外何物モ見ズシテ航海シ 2 時間餘モ

延著シタルコトアリト云フ。

大瀬崎附近ノ霧 長崎上海間ヲ航スル定期船上海丸、長崎丸ノ經驗ニ依レバ、大瀬崎附近ノ霧ハ春季ノミニテ而モ極テ稀ニシテ且淡霧ナルヲ例トス、此ノ附近ニテ視界ヲ小ナラシムルモノハ霧ヨリモ寧ロ梅雨季ノ細雨ナリ、而シテ視界不良ナルハ東至南ノ風ノトキニ多シ、又附近ニ低氣壓存在スルトキハ視界ノ小ナルコトアリト云フ。

降水 全年降水總量ハ宮崎ノ 2597.5 耗ヲ最トシ之ニ亞グハ嚴原ノ 2286.5 耗ト鹿兒島ノ 2225.4 耗トニシテ、何レモ本邦多雨ノ地トシテ知ラルル敦賀、金澤等ト匹敵ス、其ノ他ハ稍少ク佐世保ノ 1962.0 耗ト佐賀ノ 1772.9 耗トノ間ニ在リ、最モ少キハ福岡ニシテ 1615.9 耗ヲ示ス。

降水量ノ月別分布ヲ見ルニ、4 月至 9 月間ニ相當多ク就中 6 月 7 月ノ梅雨季ヲ最多トシ、最モ少キハ 12 月至 1 月間トス。

風 年平均風速度ハ長崎ニ於ケル 3.0 米秒ヨリ熊本ノ 1.6 米秒ノ間ニ在リ而シテ各地共概ネ 12 月至 4 月ノ間ニ強ク長崎ノ 3.4 米秒ヲ最強トシ、10 月 11 月ノ頃ニ弱ク熊本ノ 1.5 米秒ヲ最弱トス。風向ハ 5 月至 8 月ノ 4 箇月間ハ南半圓ノ風流行シ、他ノ 8 箇月間ハ北半圓ノ風流行ス。最強風ノ起ルハ 7 月至 9 月間ニシテ主ニ 8 月ニ於テ最大ヲ示ス。

暴風累年平均日數ハ最モ多キハ長崎ニシテ 78.4 日ニ達シ之ニ亞グハ嚴原ノ 23.8 日ニシテ最モ少キハ熊本ノ 2.8 日トス(大正 12 年至昭和 2 年ノ統計ニ依ル)、一般ニ内陸ハ暴風ノ襲來稀ニシテ熊本ノ如キハ 10 月至 1 月間ハ殆ド暴風ノ襲來ナシ。

冬季 對馬海峽附近ニ於テハ偏北西風卓越シ、宇治群島西方附近ニテハ初メ偏北風卓越シ次デ偏北西風トナル、又有明灣外ニ於テハ初メ偏北風多ク次デ偏北西ノ風トナル、風力ハ一般ニ約 4 ナルモ宇治群島西方附近ニテハ 5 ニ達ス。

春季 對馬海峽附近ニテハ偏北西風ヨリ偏北東風トナリ、末季ニ於テハ西乃至南西ノ風ヲ加フ、宇治群島西方附近ニテハ初メ北乃至北西ノ風ニシテ次デ區々ノ風多ク漸ク南東乃至南ノ風トナル、又有明灣外ニ於テハ初メ北西乃至北東ノ風多ク次デ區々ノ風トナル、風力ハ初メ宇治群島西方附近ニ於テ疾風(5)ヲ感ズル

コトアルモ、其ノ他ニ於テハ一般ニ減衰シ概ネ 3 乃至 4 トナリ、5 月ニ入レバ宇治群島西方附近ニ於テハ風力 2 ノ輕風ヲ見ル。

夏季 對馬海峽附近ニ於テハ南乃至南西ノ風ニシテ漸次東乃至北東ノ風ヲ増ス、宇治群島西方附近ニ於テハ南西乃至南東ノ風多ク漸次偏北東ノ風ヲ増ス、又有明灣外ニ於テハ區々ノ風ナルモ南西ヨリ南ヲ經テ北東ニ至ル風多シ、風力ハ一般ニ弱ク 2 乃至 3 ナルモ偏北東風ハ時ニ 4 ニ達スルコトアリ。

秋季 對馬海峽附近ニ於テハ偏北東ノ風多ク 11 月ニ至レバ偏北西風稍多キヲ加フ、宇治群島西方附近ニ於テハ初メ偏北東風多キモ漸次偏北風ヲ増ス、又有明灣外ニ於テハ初メ偏北東風多キモ 11 月ニ入レバ偏北風卓越ス、風力ハ漸次増加ス
10 季節ニシテ一般ニ和風(4)ナレドモ 11 月有明灣外ニ於テハ疾風(5)ニ達スルコトアリ。

尙各地ニ於ケル風候ニ就テハ海圖 6042(日本近海氣象海流圖)ヲ参照スベシ。

低氣壓 本邦ニ襲來スル低氣壓ハ大別シテ颱風及大陸颱風ノ 2 トス、颱風ハ晩夏、初秋ニ多ク概ネ顯著ナル暴風雨ヲ伴ヒ、颱風ハ冬季ニ多ク 11 月頃ヨリ 6 月頃迄頻發ス。

颱風 熱帯低氣壓ニシテ其ノ發生地ハ南洋群島附近及菲律賓諸島東方ノ海面ナリ、今大正 2 年ヨリ大正 11 年ニ至ル 10 年間ニ於ケル颱風ノ發生總回數ヲ表示スレバ次ノ如シ。

月 次	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全年
發生回數	3	6	2	7	9	7	25	37	36	25	14	7	178

此ノ期間ニ於テ九州及同近海ニ襲來セシ颱風ノ月別回數ヲ示セバ次ノ如シ。

月 次	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全年
回 數	1	2	0	1	2	2	9	13	10	7	0	1	48

即チ發生總回數ノ約 27%ハ九州地方ヲ襲ヒ、又襲來ノ最モ頻繁ナル時期ハ 7 月至 9 月間ナリ。

颱風ノ進路及移動速度ハ季節ニ依リテ差異アリ、所謂颱風季節ナル 7 月至 9 月間ニ九州及其ノ近海ニ襲來セル顯著ナル颱風ニ就テ調査スルニ、北緯 10 度附近ノ南

洋方面ニ發生シ略北西ニ進ミ先島群島乃至奄美群島附近ニ於テ略北東ニ轉向スルモノ多シ、轉向點附近ニ於テハ颱風中心ノ進行速度ハ一般ニ急減シ殆ド滞留スルモノアリ、轉向後ハ急ニ速度ヲ増スヲ常トシ、其ノ速度ハ當時ノ氣壓配置等ノ關係ニ依リ遲速アリ、稀ニハ 35 哩時ニ達スルモノアリ又 4 哩時ニモ達セザルモノアリテ一様ナラズト雖、一般ニ 10 乃至 15 哩時程度ノモノ多シ。

颱風(大陸颱風) 本邦ニ襲來スル颱風ハ主トシテ亞細亞大陸ヨリ來ルモノニシテ之ヲ 4 種ニ區別スルコトヲ得即チ(1)西伯利亞ヨリ來ルモノ(2)支那北部即チ蒙古及黃河流域ヨリ來ルモノ(3)揚子江流域ヨリ來ルモノ(4)支那南部(揚子江流域以南)ヨリ來ルモノ之ナリ、今各種ニ就キテ大正 2 年ヨリ大正 11 年ニ至ル 10 年間ノ總回數ヲ表示スレバ次ノ如シ。

月 次	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全年
西伯利亞	4	3	0	2	2	2	1	0	1	2	3	6	26
支那北部	15	15	18	18	15	9	10	4	7	7	27	21	166
揚子江流域	12	11	18	17	10	21	3	2	1	5	4	7	111
支那南部	0	5	3	5	10	4	0	0	0	1	4	1	33
總回數	31	34	39	42	37	36	14	6	9	15	38	35	336

此ノ期間ニ於テ九州及同近海ニ襲來セシ颱風ノ月別回數ヲ示セバ大略次ノ如シ。

月 次	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全年
西伯利亞	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
支那北部	1	4	3	5	1	2	3	1	0	0	3	2	25
揚子江流域	9	10	11	13	10	14	2	0	1	4	4	7	85
支那南部	0	2	3	4	6	3	0	0	0	1	2	1	22
總回數	10	16	17	22	17	20	5	1	1	5	9	10	133

上表ニ於テ見ルガ如ク、九州方面ヲ襲ヘル 133 回ノ颱風中 85 回ハ揚子江流域ニ、22 回ハ支那南部ニ發生セルモノニシテ、之ヲ各發生總回數ニ對比スレバ前者ハ 76.5% 後者ハ 66%ニ當ル、即チ揚子江流域及揚子江流域以南(支那南部)ニ發生セル颱風ノ大半ハ九州方面ニ襲來スルモノト見テ大過ナキガ如シ。

地方風 地方ニ依リ地勢上特種ノ風候アリ、其ノ主ナルモノヲ擧グレバ次ノ如シ。

蒼北(アチキタ) 對馬ニ於テ9月ハ北風又ハ北東風流行ス里人之ヲ蒼北ト稱ス、蓋シ此ノ季節ニハ雨少ク蒼天ニ北風ノミ連吹スルヲ以テ此ノ稱アリト云フ、蒼北ハ概シテ風力強ク1乃至2週間ニ彌ルコトアリ、其ノ間東岸附近ハ航海甚ダ困難ナリ、10月ハ北風吹クモ多クハ平穩ナリ、11月以降翌年3月頃迄ハ北、北西若ハ西ノ風連吹シ風力強クシテ北岸、西岸及南岸ハ常ニ浪高シ。

鹿兒島附近ノ暴風雨 鹿兒島海灣及附近ハ常ニ日本近海ニ起ル暴風雨ノ焦點ニ當リ海陸ノ損害絶ユルコトナシ、殊ニ低氣壓ノ中心ガ該海灣ノ北部ヲ通過スル場合ニハ其ノ南部ヨリスル場合ニ比シ一層甚シトス、即チ此ノ附近ノ住民ハ暴風方向ノ左旋ヲ多ク意ニ介セザルニ反シ其ノ右旋ノ場合ヲ恐ルルコト極テ大ナリ、

10 其ノ理由概ネ下ノ如シ。

低氣壓鹿兒島海灣ノ南方ヲ通過スル場合ハ、鹿兒島地方ニ於テハ偏東風起リ其ノ漸ク近接スルニ從ヒ偏北風トナルヲ以テ、山地ノ影響ヲ受ケ風力漸減シ西風トナリテ全ク息ム、加フルニ左半圓前部ニ屬スルヲ以テ雨量多カラズ、且高氣壓ハ大抵日本海方面ニ存在スルヲ例トスルヲ以テ氣壓傾度太平洋沿岸ニ緩ナリ是風雨ノ威力ヲ逞ウスルニ至ラザル所以ナリ。

之ニ反シ低氣壓鹿兒島海灣ノ北方ヲ行進スルモノハ、支那東海ヨリ九州西岸ヲ北上スルモノニシテ、南西方海面ヲ吹過セル偏南風ハ多大ノ濕氣ヲ包含ス、而シテ此ノ多濕ノ偏南風ハ北薩地方ニ重疊連互スル山地ニ衝撃シ、依ツテ以テ此ノ南方地方ニ大雨ヲ降ス、而シテ右半圓前部ノ特性タル氣壓傾度ノ急ハ大雨降下ニ因ル氣壓低下ト相俟ツテ愈風力ヲ増大ス、殊ニ況ヤ吹過區域ニ於ケル風力減殺ノ因ヲ成スベキ山地ノ障屏ナキニ於テオヤ、是風雨共ニ其ノ暴威ヲ逞ウスル原因ナリトス。

20

九州東岸ノ風 九州東岸ニ於テハ4月上旬ヨリ9月上旬ニ至ル迄ハ好天ニハ南々西風最モ多クシテ波浪高キヲ常トス、又南風連吹スルトキ或ハ東風強吹スルトキハ必ズ降雨アレドモ、西風若ハ北風ニ變ズレバ好天トナル○秋分前後ハ天候殊ニ惡シク、風向右旋シテ強ク波浪高ク雲南方ニ現ハレ時々急風ヲ來スコトアリ、里俗之ヲ「サダチ」ト云フ。

又此ノ地方ニテ俚言ニ「アラバエ」「クロバエ」及「シロバエ」ト稱スルモノアリ、「ア

ラバエ」ハ風南々西方ヨリ吹き好ク晴レタ刻ニ至リ南方海上ニ雨雲現ハレ雨ナキヲ曰ヒ、若シ降雨アルモ翌朝必ズ晴天トナルト云フ、「クロバエ」ハ風向偏南ニシテ雨ヲ伴フ、「シロバエ」ハ好天ニシテ稍濕熱ヲ帶ビ波濤高キヲ云フ、此等ハ多ク7,8兩月ノ前後ニ起リ何レモ一週間餘ニ互ルヲ例トス。

9月前後好天氣ニシテ北風強吹週日ニ互ルヲ**青北(アチキタ)**ト曰ヒ、天候險惡波濤高ク北風連吹漸次北西ニ廻リ1週間ニ互リ急雨アルヲ**澁北(シブキタ)**ト曰フ。一ノ瀬川ト大淀川トノ間ニハ「セライ」ト稱スル地方風アリ即チ尾鈴山脈ニ接シテ強キ北風吹クトキハ必ズ南西風(霧島風)トナリ、兩河ノ間ノ沖合ニテ相衝突シ殆ド無風ノ場所ヲ生ジ、爲ニ帆船ハ困難ヲ感ズルコトアリト云フ。

氣象通報規程 氣象通報ニ關スル諸規程ハ水路誌附録第1卷第5編ニ記 10
載シアリ。

潮 汐

春秋ノ朔望ノ頃ニハ毎日略規則正シク2回ノ高潮ト2回ノ低潮トアリ、平均高潮間隙ハ九州東岸ニ於テ約6時、南岸ニ於テ約7時、西岸ニ於テハ其ノ南部ノ約7.5時ヨリ北方ニ行クニ從ヒテ次第ニ増加シ、北部ニ於テハ約8.5時トナル、又此ノ時間ハ北岸ニ於テハ西部ノ9時ヨリ東部ノ10時ニ至ル、大潮升ハ東岸ニ於テ1.8米至2.4米、南岸ニ於テ約2.7米、西岸ノ外海ニ面スル所ニ於テハ2.5米至3.0米ナレドモ、八代海ニ於テハ3.4米、島原海灣ニ於テ4.0米至5.4米ニ達ス、又此ノ値ハ北岸ニ於テハ西部ニ於ケル2.7米ヨリ東方ニ行クニ從ヒテ次第ニ減少シ、東部ニ於テハ約1.0米トナル、對馬ニ於テハ1.1米至2.2米ナリ。

20

春秋ノ朔望ヲ除ク外ハ日潮不等アリ、相次グ高低潮ノ間隔及高サハ一様ナラズ、一般ニ潮汐ノ性質トシテ日潮不等ハ太陰ガ赤道ヲ隔ツルコト最大ナル頃(春秋ニハ兩弦ノ頃、夏冬ニハ朔望ノ頃)最モ著シク、太陰ガ赤道附近ニ在ルトキ(春秋ニハ朔望ノ頃、夏冬ニハ兩弦ノ頃)ニハ著シカラズ、本區域内ニ於ケル日潮不等ハ左程著シカラズ、常ニ1日2回潮ニシテ、一般ニ相次グ2高潮ノ高サノ差ハ小ナレドモ相次グ2低潮ノ高サノ差ハ稍大ニシテ、其ノ差ハ東岸ニ於テ0.8米、南岸及西岸ニ於テ1.0米、北岸ニ於テ0.8米、對馬ニ於テ0.2米至0.5米ニ達スルコトアリ、而シテ此ノ低キ低潮ハ一般ニ春季ニハ夜間、夏季ニハ午後、秋季ニハ晝

間、冬季ニハ午前ニ起ルヲ常トス、又相次グ2低潮時ノ間隔ハ午前ト午後トニ大差ナキモ、相次グ2高潮時ノ間隔ニハ稍著シキ差ヲ見ルコトアリ。

平均水面ハ2月頃最低、8月頃最高ニシテ、其ノ高サノ差ハ約0.3米ニ達ス。

各地ニ於ケル潮汐ノ性質ヲ明ニセンガ爲ニ、佐世保ニ於ケル潮候曲線ヲ掲グ、九州沿岸各所ニ於ケル潮時及潮升ハ佐世保ニ於ケルト稍差アレドモ、潮汐ノ性質ハ佐世保ニ於ケルト大差ナシ。

佐世保港潮候曲線 此ノ曲線ハ四季ノ朔望及兩弦ニ於ケル平均ノ状態ヲ示スモノナリ、年ニ依リテ多少ノ差異アルベシ○春季トハ春分(3月21日頃)ノ前後ヲ、夏季トハ夏至(6月22日頃)ノ前後ヲ、秋季トハ秋分(9月23日頃)ノ前後ヲ、冬季トハ冬至(12月22日頃)ノ前後ヲ指ス○時刻ハ地方平時ヲ用キ、高サハ基本水準面ヨリ測ル。

潮 流

九州北岸西部ニ於テハ潮流ハ海岸ニ沿ヒテ東西ニ流レ、東流ハ低潮後約3時ヨリ高潮後約3時迄、西流ハ高潮後約3時ヨリ低潮後約3時迄流レ、狹水道ニ於テハ流速2節至3節ニ達ス、東部沖合ニ於テハ潮流ハ一般ニ北東及南西ニ流レ、北東流ハ低潮後約4時ヨリ高潮後約4時迄、南西流ハ高潮後約4時ヨリ低潮後約4時迄流ルレドモ流速大ナラズシテ不規則ナリ、對馬海岸附近ニ於テハ概シテ漲潮流ハ南方ニ落潮流ハ北方ニ流ル、然ドモ距岸5哩以外ノ處ニ於テハ漲潮流ハ常ニ北流スル海流ニ壓セラレテ海水ハ常ニ北流スルコトヲ驗測セリ、而シテ西岸ノ距岸2

20 哩至3哩以内ニ於ケル落潮流ハ北流スル海流ト相合シ流速甚ダ大ナリ、現ニ棹尾埼附近ニ於ケル流速ハ3節以上ニ達スルコトアリ、偏北風時ニハ激湍ヲ生ズ。

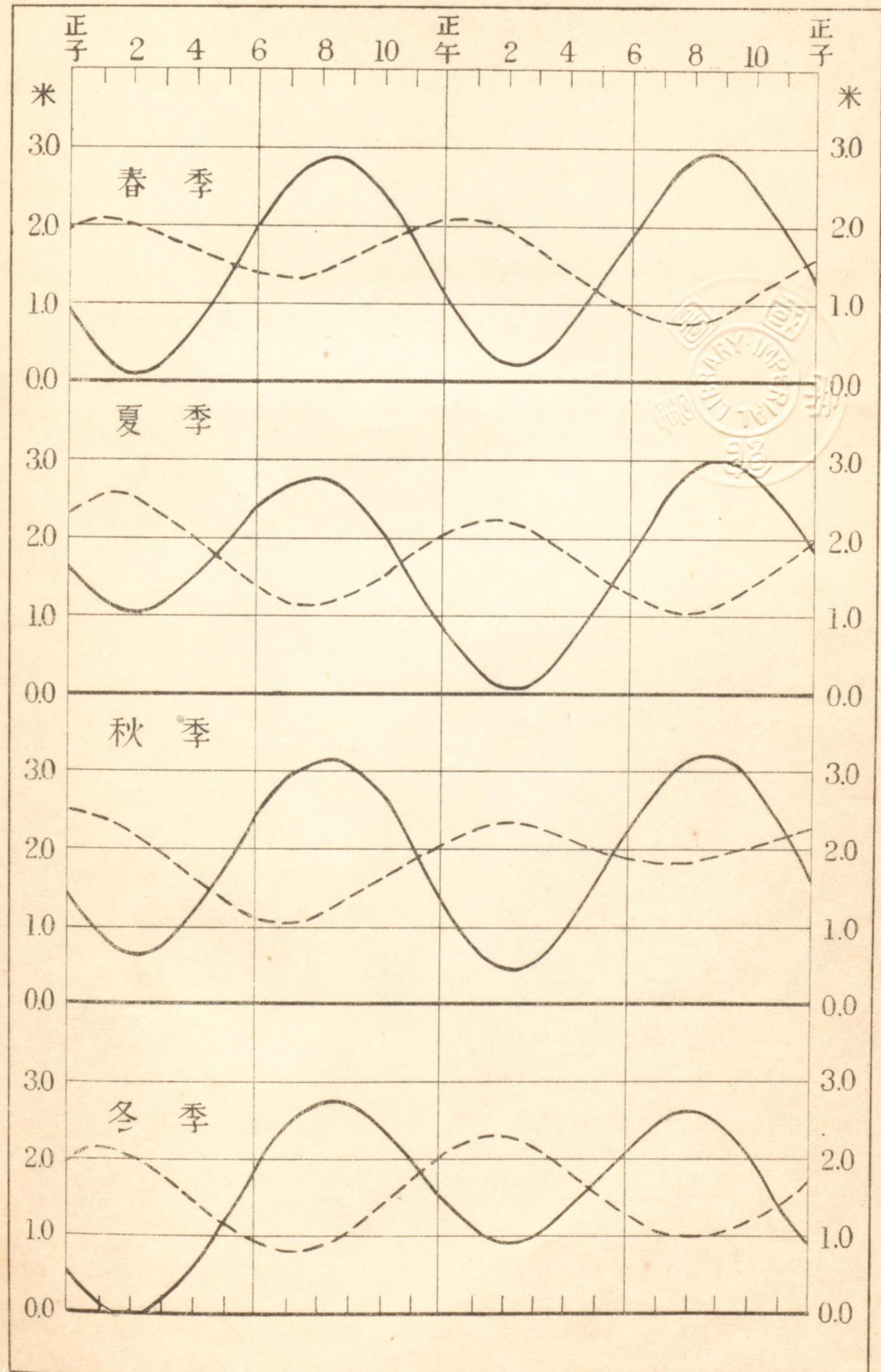
九州西岸ニ於テハ外海ニ面スル沿岸ハ一般ニ潮流ハ海岸ニ沿ヒテ南北ニ向ヒ、北流ハ低潮後2時至3時ヨリ高潮後2時至3時迄、南流ハ高潮後2時至3時ヨリ低潮後2時至3時迄流レ、狹水道等ニ於テハ流速大ナリ、大村海灣、島原海灣、八代海等ノ海灣ニ於テハ漲潮流ハ灣内ニ落潮流ハ灣外ニ向ヒ、略高低潮時ニ轉流シ、灣口ニ於テハ流速甚ダ大ナリ。

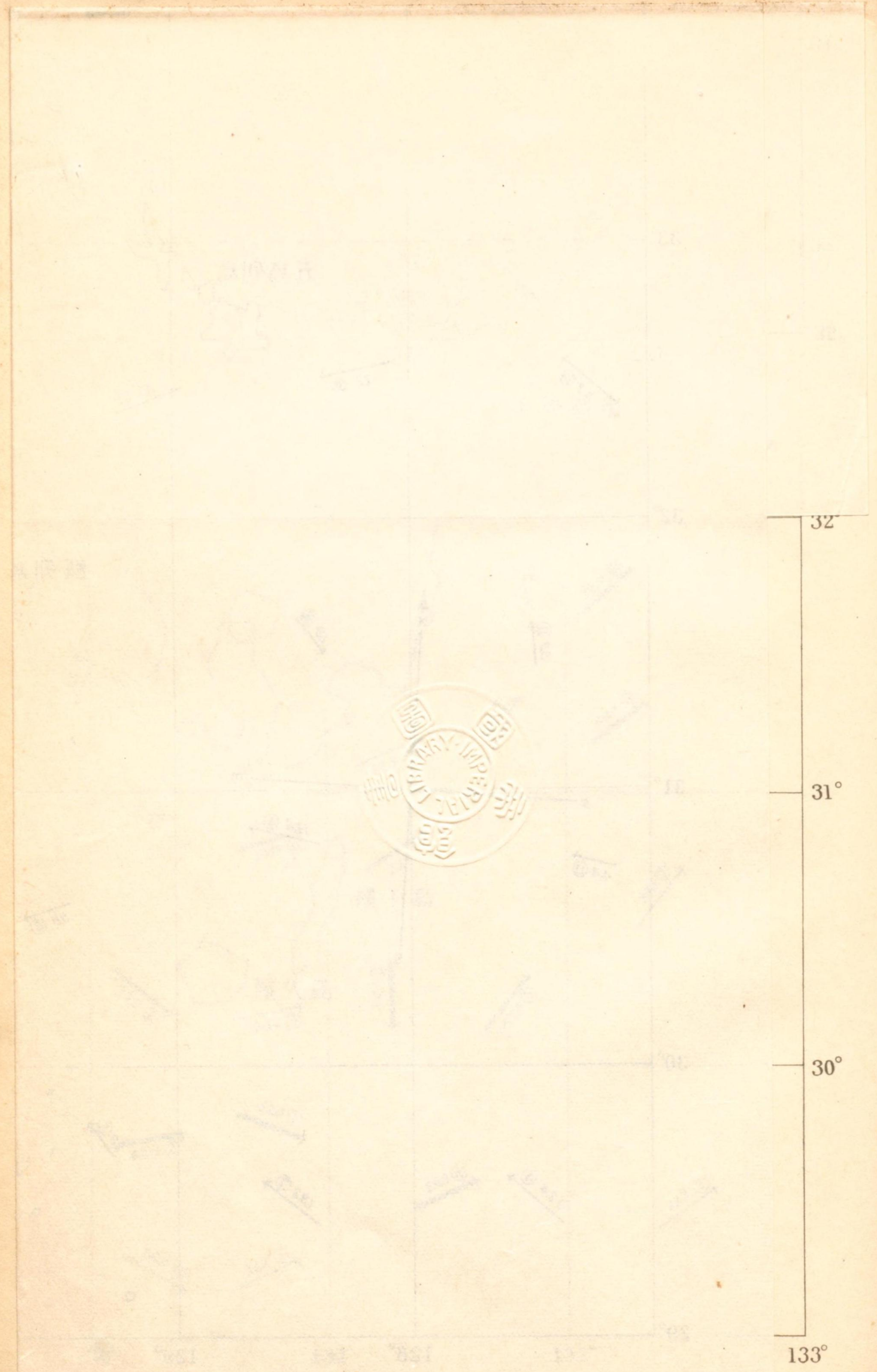
大隅海峽ニ於テハ漲潮流ハ西方ニ、落潮流ハ東方ニ流レ、高低潮後0時至1時ニ轉流シ、佐多岬附近ニ於テハ流速大ナリ、然ドモ本海峽ニハ東流スル海流アリテ潮流

附圖第1

佐世保港潮候曲線

—— 朔望
- - - 兩弦

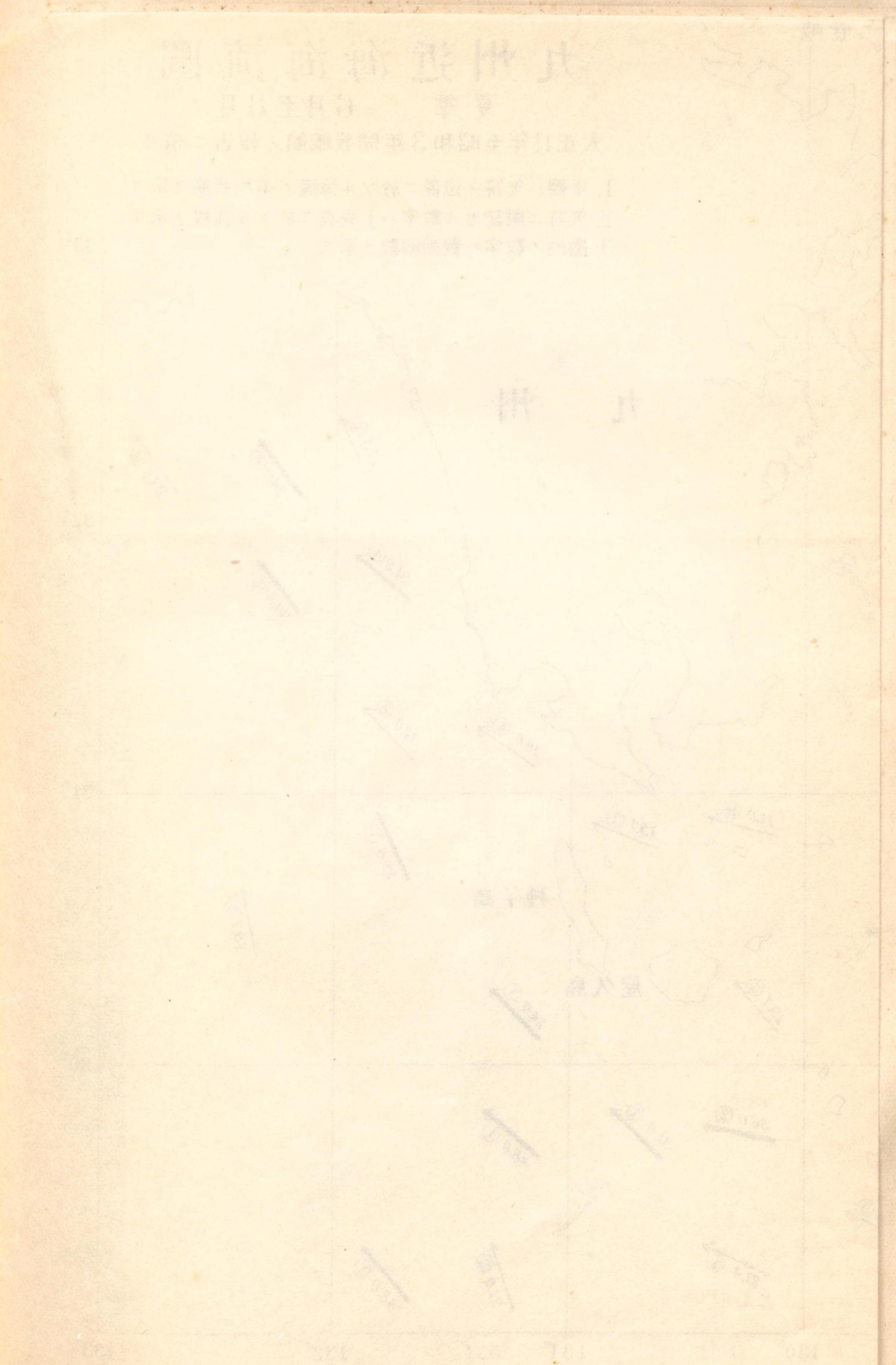




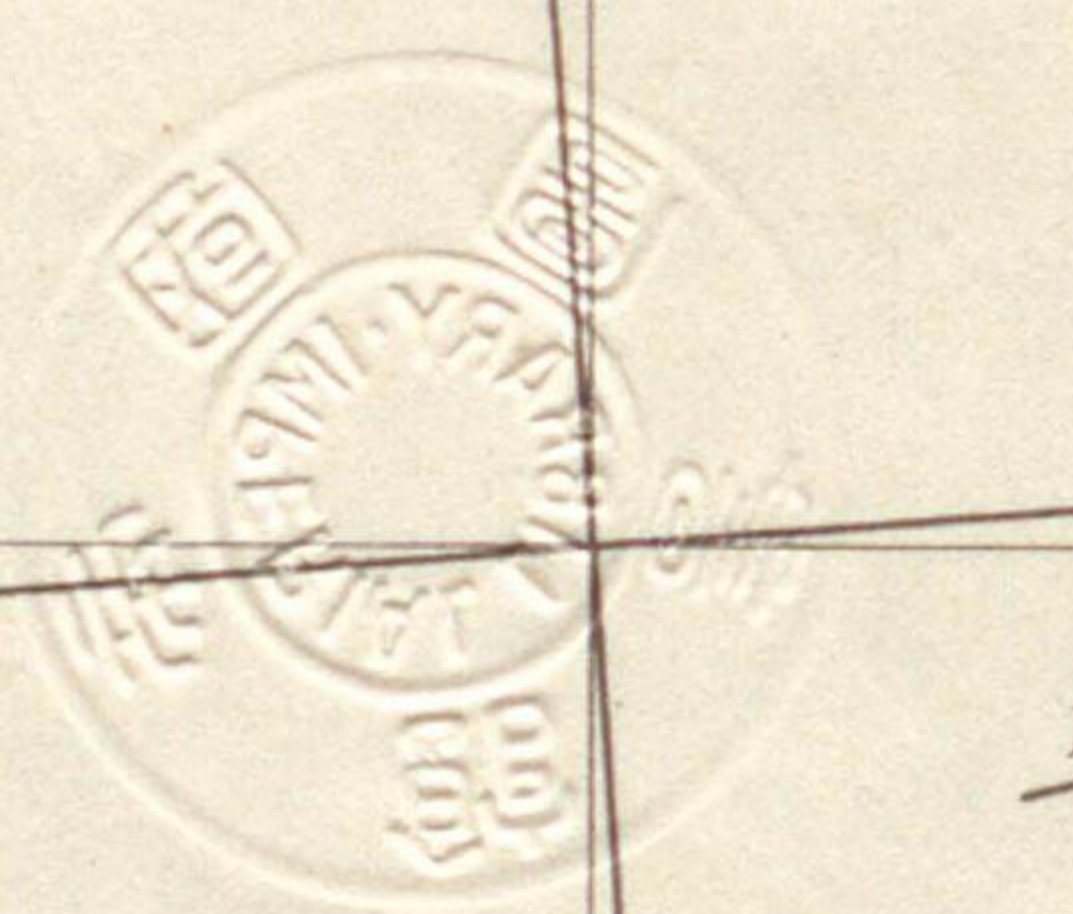
32
31°
30°
133°

此世新商圖

此世新商圖
自其至其日 季夏
此圖之古時、海國開闢、事已曠劫、年且五六
十載、其地之廣、其民之多、其物之富、其利之溥、
其地之險、其民之悍、其事之繁、其事之盛、其事之
隆、其事之顯、其事之赫、其事之顯赫、其事之顯赫、



附圖第3





九州近海海流圖

冬季 12月至2月

大正11年至昭和3年間我艦船ノ報告ニ依ル

1. 本圖ハ矢符ノ位置ニ於ケル海流ノ平均状態ヲ示ス
2. 矢符ニ附記セル数字ハ1昼夜ニ於ケル流程ヲ示ス
3. 圈内ノ数字ハ観測回数ヲ示ス



ヲ壓シ沿岸ヲ除ク外ハ海水ハ殆ト常ニ東流スルモノノ如シ、鹿兒島海灣ニ於テハ漲潮流ハ灣内ニ向ツテ落潮流ハ灣外ニ向ツテ流レ、高低潮後0時至0.5時ニ轉流ス。九州東岸ニ於テハ潮流微弱ニシテ一般ニ漲潮流ハ南西ニ落潮流ハ北東ニ流レ、略高低潮時ニ轉流ス、但シ冬季ノ驗測ニ依レバ距岸數哩外ハ北東ニ流ルル海流アリ(流速約1節)潮流ヲ壓シテ海水ハ常ニ北東方ニ流ル。

海 流

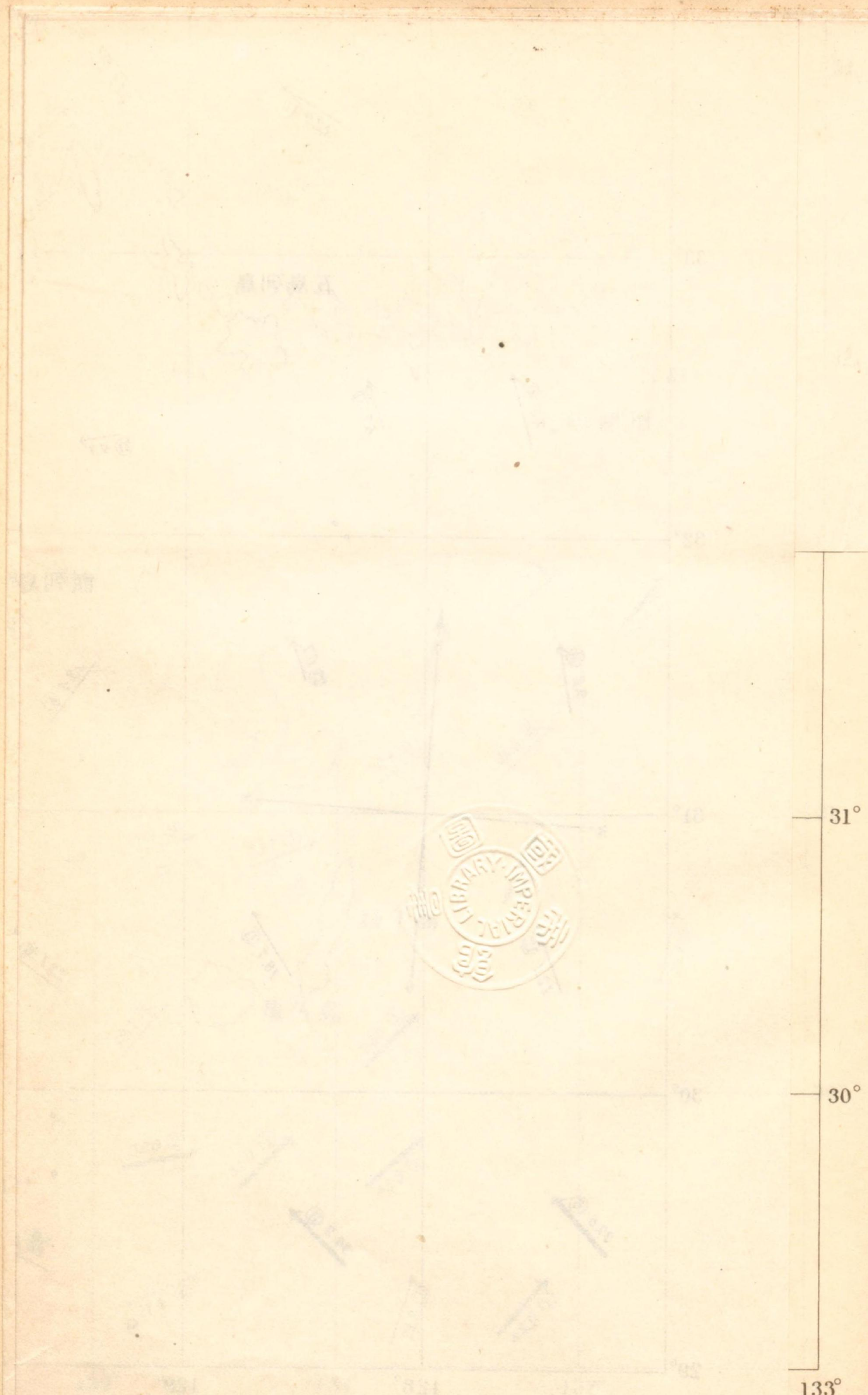
九州近海ニハ黒潮即チ日本海流ト稱スル大海流アリ、此ノ海流ハ暖流ニシテ流速、流向略一定シ流域廣ク航海上至大ノ關係ヲ有シ、且沿海地ノ氣溫ヲ高ムル等頗ル重視スベキモノナリ。

黒潮(日本海流) 太平洋北赤道海流ハ 菲律賓諸島ノ東岸ニ達スルヤ、北緯 20 度附近ヨリ北折シ臺灣島ノ南方ニ達シ、同島ノ東岸ニ沿ウテ北流シ該島北角ト先島群島トノ間ヲ經テ北東方ニ進ム、斯クテ本流ハ南西諸島ノ西方ヲ經流シ土噶喇群島間ノ諸水道及大隅海峽ヲ經テ東北東方ニ流レ四國南岸沖ニ向フ、又沖繩島ノ北方ニ於テ黒潮本流ヨリ分岐シタル1支流ハ九州西岸ノ遙ナル沖合ヲ北上シ對馬海峽ニ向フ。

黒潮ノ流帶ハ氣象ノ變化及年ニ依リ移動伸縮スルヲ以テ劃然タル限界ヲ知り難シト雖、臺灣東岸及先島群島附近ニ於テハ幅約 100 哩ニシテ沖繩群島ノ西方ニテモ尙此ノ流幅ヲ持續シ、土噶喇群島諸水道及大隅海峽ヲ通過シタル後其ノ北界ハ都井岬ト足摺崎トノ一線附近ニ達シ、其ノ南界ハ北緯 29 度 30 分東經 131 度ヨリ北緯 31 度 30 分東經 135 度ニ引キタル一線附近ニ在リ。

九州近海ニ於ケル海流ノ平均狀態ハ別圖ニ示スガ如シ(九州近海海流圖參照)。

對馬海流 沖繩島ノ北方ニ於テ本流ヨリ分岐シタル 黒潮ノ 1 支ハ九州西岸ノ遙ナル沖合ヲ北上シ、五島列島ノ西方ヲ通過シ次デ北東方ニ轉ジテ對馬南端ヲ衝キ更ニ分レテ 2 派トナリ東西兩水道ニ入ル、此ノ海流ハ初メ九州西方沖ヲ北上スルトキハ流勢微弱ニシテ風ノ爲左右セラレ易キモ、對馬海峽ニ近ヅキテハ著シク流速ヲ増加シ、夏季西水道ニ於テハ時トシテ 3 節ニ達スルコトアリト雖平均流速ハ約 1 節ナルガ如シ○壹岐水道ニ於テハ概ネ南西方ニ向フ反流アリ、嘗テ 11 月ノ候其ノ流速 1.6 節強ヲ驗シタルコトアリ。



附圖第2



ヲ壓シ沿岸ヲ除ク外ハ、漲潮流ハ灣内ニ向ツテ流ル。九州東岸ニ於テハ潮流ノ高低潮時ニ轉流ス、但(流速約1節)潮流ヲ壓

海流

九州近海ニハ黒潮即チ流向略一定シ流域廣クナリ。重視スベキモノナリ。

黒潮(日本海流)

緯 20 度附近ヨリ北折角ト先島群島トノ間ヲ經テ土噶喇群島間ノ諸水道ヲ經テ繩島ノ北方ニ於テ黒潮ニシ對馬海峽ニ向フ。

黒潮ノ流帶ハ氣象ノ變化ト雖、臺灣東岸及先島群島間此ノ流幅ヲ持續シ、土噶喇群島トノ一線附近緯 31 度 30 分東經 135 度

對馬海流

沖繩海峽ノ遙ナル沖合ヲ北上シ



ヲ壓シ沿岸ヲ除ク外ハ
漲潮流ハ灣内ニ向ツテ
九州東岸ニ於テハ潮流
高低潮時ニ轉流ス、但
(流速約1節)潮流ヲ壓

海流

九州近海ニハ黒潮即チ
流向略一定シ流域廣ク
重視スベキモノナリ。

黒潮(日本海流)

緯 20 度附近ヨリ北折
角ト先島群島トノ間ヲ經
土噶喇群島間ノ諸水道
繩島ノ北方ニ於テ黒潮
シ對馬海峽ニ向フ。

黒潮ノ流帶ハ氣象ノ變
ト雖、臺灣東岸及先島群
尙此ノ流幅ヲ持續シ、土
井岬ト足摺崎トノ一線
緯 31 度 30 分 東經 135 度

九州近海ニ於ケル海流

對馬海流 沖繩

岸ノ遙ナル沖合ヲ北上
ヲ衝キ更ニ分レテ2派
上スルトキハ流勢微弱ニ
シク流速ヲ増加シ、夏季
流速ハ約1節ナルガ如シ
月ノ候其ノ流速1.6節強

此ノ黒潮支流ノ東側タル天草灘ニハ反流ヲ生ズルコト珍シカラズ、此ノ反流ハ概ネ大隅海峽ニ及ビ其ノ流勢弱キモ潮汐ト合スルトキハ留意ヲ要スルモノアリ、又濟州島南方ニ向ヒタル1派ハ夏季黄海中部ニ達スルコトアリ、然ドモ冬季ハ著シカラズ。

汽船上海丸ノ實驗ニ依レバ、五島列島西方附近ニ於テ偏南風時ニハ海流非常ニ強勢ナルコトアリ、昭和4年3月18日朝同船上海ヨリ長崎へ歸港ノ途中鳥島ト大瀬崎燈臺トノ間ニ於テ N 18° W ニ 9.7 哩流サレタリ、當時風向ハ SSE、風力 3 乃至 4 船速 18 節ニシテ視界良好ナリキ、又揚子江口ヨリ鳥島附近迄ハ寧ロ約 5 哩南偏ヲ見タル程ナリト云フ。

- 10 明治 38 年 6 月下旬ヨリ 8 月初旬ニ至ル間ニ於テ行ヒタル十數回驗測ノ結果ハ次ノ如シ。

對馬海峽ニ入ル黒潮支流ハ五島列島ノ西方ヨリ毎時 0.5 乃至 1 哩ノ流速ヲ以テ北東ニ流レ、對馬ノ南端ニ衝激シ分岐シテ東西兩水道ニ入ル。

西水道ニ入ルモノハ對馬西岸ニ接シテ北流シ、郷崎以北ハ次第ニ其ノ力ヲ加ヘ棹尾崎、三島附近ニ於テハ 2 節ヲ超ユルコトアリ、而シテ此ノ海流ハ北緯 35 度 20 分ノ線ニ至ルモ尙毎時約 0.5 哩ノ流速ヲ以テ北々東ニ流ル。

東水道ニ於テハ神埼南岸最モ強ク南西風連吹セシ後ハ流速 2 節ヲ超ユルコトアリ、神埼、壹岐間ハ概シテ 0.5 節内外ヲ以テ北東方乃至東北東方ニ流ル。

- 20 沖島附近ニ於テモ 0.5 節内外ノ偏東流ヲ感ズ、角島附近ニ於テハ下關海峽ノ潮ニ影響セラレ或ハ北々西或ハ北東方ニ流レ、又時トシテハ南東方ニ流ル、而シテ北東流ハ流速 0.5 乃至 1.5 節。

北緯 35 度東經 130 度 20 分附近ニ於テハ數回ノ驗測皆一致シ、北東乃至北々東方ニ流レ約 0.5 節ノ流速ヲ有ス。

東水道ヨリ日本海ニ入ル支流ハ本洲北西岸ニ沿ウテ北上シ、西水道ヨリ日本海ニ入ル支流ニシテ朝鮮東岸ヲ北上スルモノハ鬱陵島附近ニ達スルコトアリ。

大隅海峽ノ海流 大隅海峽ノ海流ハ一般ニ東北東方乃至北東方ニ流レ、其ノ流速ハ時ニ依リ同ジカラズト雖、最大流速ハ佐多岬及種子島附近ニ於テ驗セラレ約 2 乃至 5 節ナリ。

大輪島南方5鏈以内ニハ常ニ反流アリテ西方ニ流ルヲ以テ、荒天ニ際シ之ヲ利用セバ小形船舶モ尙容易ニ佐多岬ノ東方ヨリ西航シ得ベシ。

大隅海峽附近ニ於ケル海流ハ季節ト氣象トノ影響ニ依リ著シキ變調ヲ見ルコトアリ、而シテ其ノ變調ニ2アリ即チ(1)偏東流ノ流速激増、(2)九州南東岸沖合、種子島沖合ノ南向流、大隅海峽ノ偏西流是ナリ。

(1) 偏東流ノ流速増加ハ黒潮ノ優勢季又ハ南方ニ於ケル南西流行風ノ連吹ニ依リ生ズルト、天候ノ將ニ變化セントスル前兆トシテ來ル所ノモノトニシテ、流速大ニ増加シ數次ノ變災ハ之ニ起因セルモノ多シ。

(2) ハ全ク黒潮ニ非ズ、四國南岸ニ於ケル鹽分少ク溫度、比重小ナル綠色ノ流ニシテ、北東信風季ニ起ルコト多ク、殊ニ春秋季氣壓配置ノ變更時ニ屢起ル所ノモノナリ、而シテ此ノ流ハ大抵暴風雨ニ伴ハルルカ若ハ天候變化ノ前兆ナリトス。

大隅海峽附近ニ於ケル黒潮分布ノ狀態及變調流ノ一般ヲ述ブレバ下ノ如シ。

黒潮分布ノ狀態(附圖第4) 南西信風季中ハ南ハ大島ヨリ、北ハ甌列島及坊ノ岬沿岸ヨリ、鹿兒島海灣ハ知林島北端迄ニ擴大シ、大隅海峽ニ於ケル黒潮ノ優勢季ナリトス。

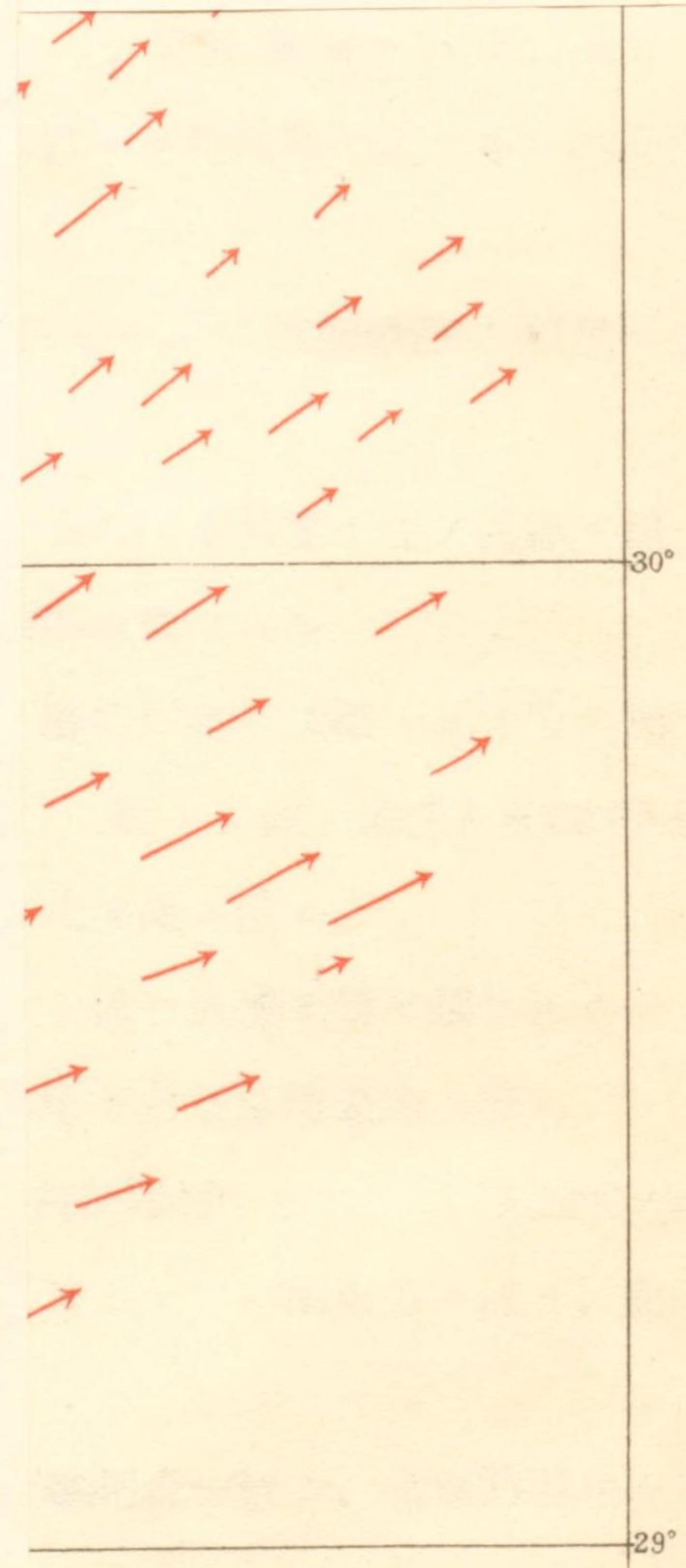
北東信風季ニ於テハ臥蛇島、口ノ島一線以南ニ優勢ニシテ、同線以北黒島硫黃島ノ線以南之ニ次ギ、大隅海峽ハ最モ劣勢ナリ。

冬季ニ於テハ大島、寶島間ニ於テモ天候、風向ニ依リ流ヲ感ゼザルコトアリ。

黒潮ノ流向一般(附圖第4) 黒潮本流ハ臺灣東岸ニ沿ヒ1.5乃至2節ノ流速ヲ以テ東海ニ入り、先島群島、沖繩群島ノ北西側ヲ北上シ(此ノ間ハ流向、流速一定セリト云フ)奄美大島ト寶島トノ間ヨリ太平洋ニ出デ、屋久島、種子島ノ南方ヨリ漸次北上シテ種子島東岸沖ヲ北乃至北東ノ方向ヲ採リ、足摺埼、室戸埼、紀州大島方面ニ散流ス、此ノ流速2節内外トス。

1派ハ土噶喇群島ノ西岸ヲ走り、土噶喇海峽ヨリ東流シテ種子島南方ニテ本流ニ合ス、此ノ流速最強3乃至4節トス。

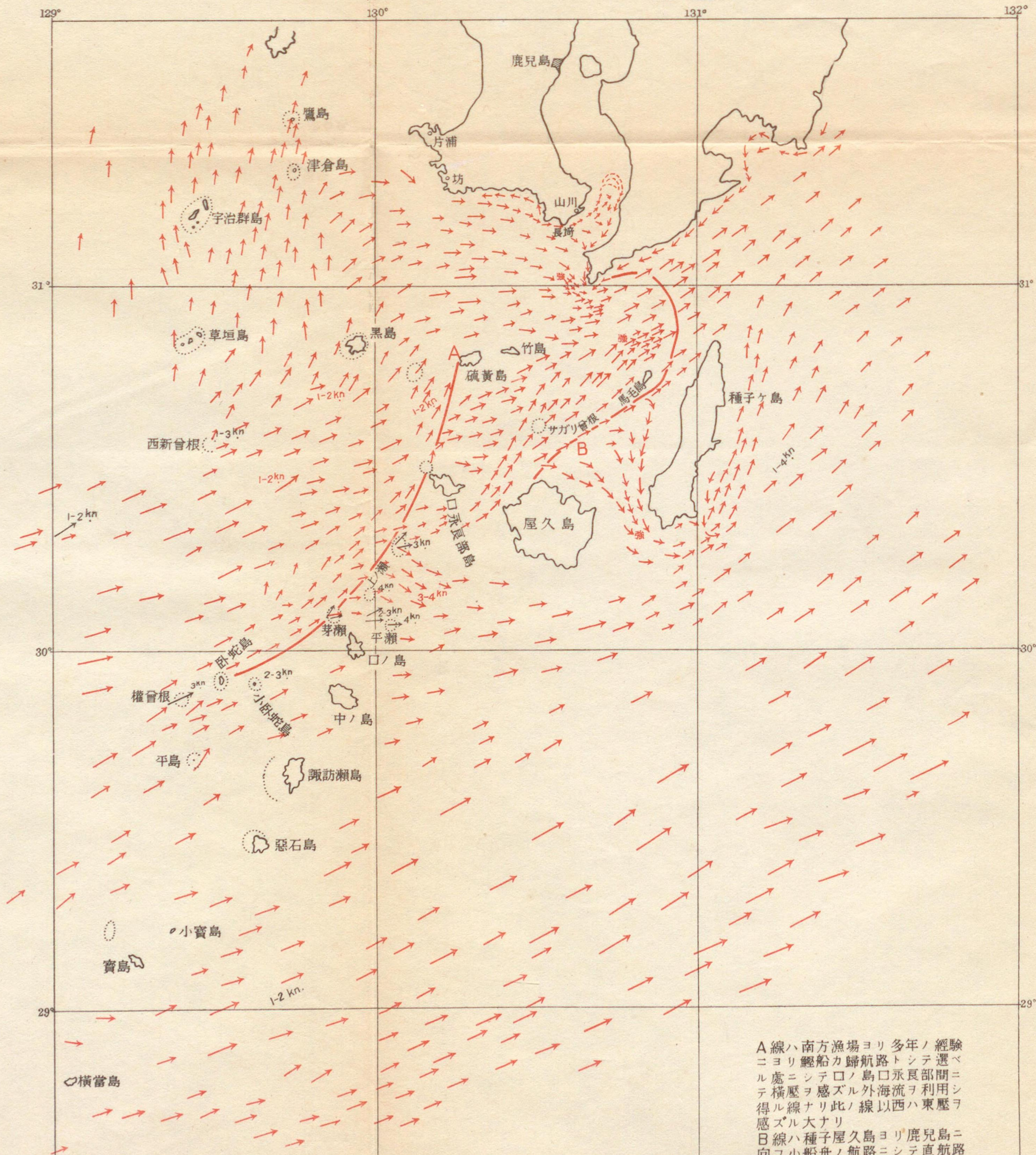
他ノ1派ハ屋久島海峽ヨリ北東ニ進ミ、屋久島北岸ニ沿ヒ南下スルモノト、馬毛島ニ向フモノトニ分ル、馬毛島ニ向フモノハ其ノ南西5裡附近ニテ分岐シ、一ハ



南方漁場ヨリ多年ノ經驗經船カ歸航路トシテ選ベシテ口ノ島口永良部間ニシテ感ズル外海流ヲ利用シナリ此ノ線以西ハ東壓ヲ大ナリ種子屋久島ヨリ鹿兒島ニ船舟ノ航路ニシテ直航路モノヨリ波浪小ニシテ時アリ

附圖第4

黑潮ノ流向一般圖

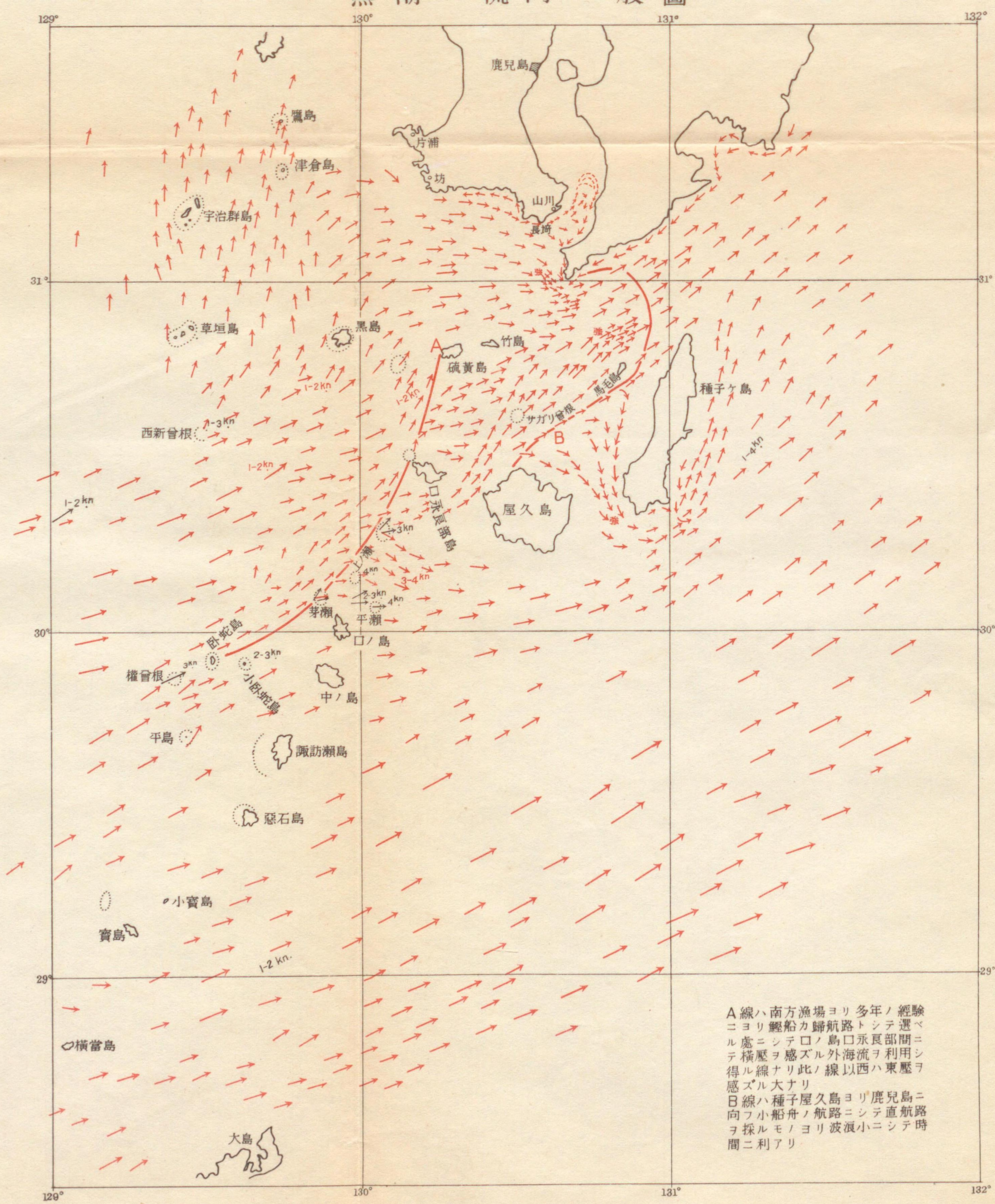


A線ハ南方漁場ヨリ多年ノ經驗ニヨリ鰹船カ歸航路トシテ選ル處ニシテ口ノ島口承長部間ニテ横壓ヲ感ズル外海流ヲ利用シ得ル線ナリ此ノ線以西ハ東壓ヲ感ズル大ナリ
 B線ハ種子屋久島ヨリ鹿兒島ニ向フ小船舟ノ航路ニシテ直航路

大隅

大輪島南方5鏈以内ニハ常ニ反流用セバ小形船舶モ尙容易ニ佐多岬大隅海峽附近ニ於ケル海流ハ季節リ、而シテ其ノ變調ニ2アリ即チ種子島沖合ノ南向流、大隅海峽ノ(1) 偏東流ノ流速増加ハ黑潮ノ生ズルト、天候ノ將ニ變化セ速大ニ増加シ數次ノ變災ハ之ニ走(2) ハ全ク黑潮ニ非ズ、四國南岸シテ、北東信風季ニ起ルコト多モノナリ、而シテ此ノ流ハ大抵ス。

大隅海峽附近ニ於ケル黑潮分布ノ黑潮分布ノ状態(附圖第4) 南ノ岬沿岸ヨリ、鹿兒島海灣ハ知林島勢季ナリトス。北東信風季ニ於テハ臥蛇島、口ノ島ノ線以南之ニ次ギ、大隅海峽ハ最モ冬季ニ於テハ大島、寶島間ニ於テモ黑潮ノ流向一般(附圖第4) 黒ヲ以テ東海ニ入り、先島群島、沖繩定セリト云フ)奄美大島ト寶島トノリ漸次北上シテ種子島東岸沖ヲ北乃大島方面ニ散流ス、此ノ流速2節内1派ハ土噶喇群島ノ西岸ヲ走り、土合ス、此ノ流速最強3乃至4節トス



A線ハ南方漁場ヨリ多年ノ経験ニヨリ輕船カ歸航路トシテ選ベル處ニシテ口ノ島口永良部間ニテ横壓ヲ感ズル外海流ヲ利用シ得ル線ナリ此ノ線以西ハ東壓ヲ感ズル大ナリ
 B線ハ種子屋久島ヨリ鹿兒島ニ向フ小船舟ノ航路ニシテ直航路ヲ採ルモノヨリ波浪小ニシテ時間ニ利アリ

大輪島南方5鏈以内ニハ常ニ反流用セバ小形船舶モ尙容易ニ佐多岬大隅海峽附近ニ於ケル海流ハ季節リ、而シテ其ノ變調ニ2アリ即チ種子島沖合ノ南向流、大隅海峽ノ(1) 偏東流ノ流速増加ハ黒潮ノ生ズルト、天候ノ將ニ變化セ速大ニ増加シ數次ノ變災ハ之ニ(2) ハ全ク黒潮ニ非ズ、四國南岸シテ、北東信風季ニ起ルコト多モノナリ、而シテ此ノ流ハ大抵ス。

大隅海峽附近ニ於ケル黒潮分布ノ黒潮分布ノ状態(附圖第4) 南ノ岬沿岸ヨリ、鹿兒島海灣ハ知林勢季ナリトス。
 北東信風季ニ於テハ臥蛇島、口ノ島ノ線以南之ニ次ギ、大隅海峽ハ最モ冬季ニ於テハ大島、寶島間ニ於テモ黒潮ノ流向一般(附圖第4) 黒ヲ以テ東海ニ入り、先島群島、沖繩定セリト云フ)奄美大島ト寶島トノリ漸次北上シテ種子島東岸沖ヲ北乃大島方面ニ散流ス、此ノ流速2節内1派ハ土噶喇群島ノ西岸ヲ走り、土合ス、此ノ流速最強3乃至4節トス他ノ1派ハ屋久島海峽ヨリ北東ニ進島ニ向フモノトニ分ル、馬毛島ニ向

種子島西岸ヲ南下シテ種子島海峽ヨリ前記ノ支流ト合シテ東流シ、種子島南方ニテ本流ト合シ、他ハ種子島西岸ヲ北上シ大隅海峽流ニ合ス。

更ニ他ノ1派ハ尙北流シテ黒島西岸ヨリ北流スルモノト、大隅海峽ニ入り漸次偏東ノ流向ヲ採リ種子島北端沖合ニテ本流ト合スルモノトニシテ、平穩ナル海上ニ於テハ種子島北西沖合ニハ一々大淀アルヲ見ルベシ、是2流ノ會合點以內ニ生ズル淀ナリ。

坊ノ岬沿岸ヨリ東流スルモノハ開聞岬ニテ反流ヲ生ジ、又長崎ヨリ分岐シテ鹿兒島海灣ニ入り、知林島沖合ヨリ南下シ佐多岬ニテ本流ト合ス。

黒島以西ニ於テハ北向流ニシテ多少ノ偏東流ヲ感ズルモ、津倉島、宇治島及草垣

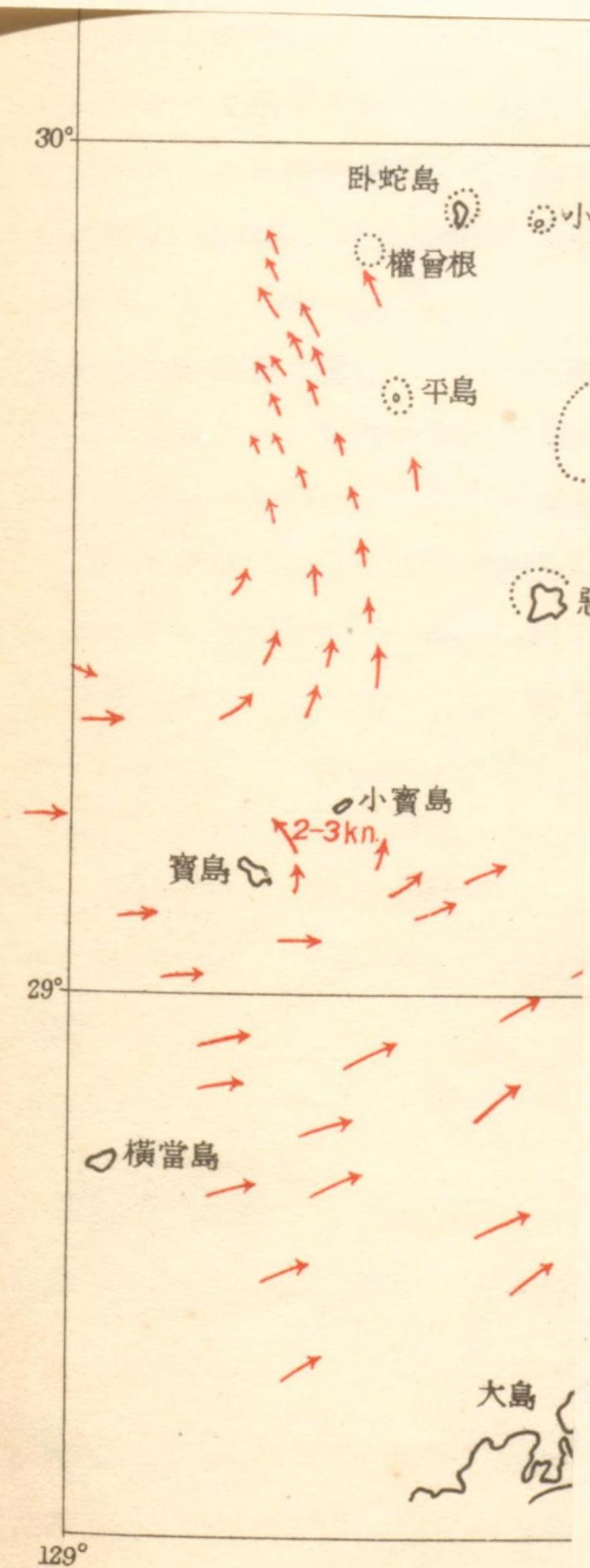
- 10 島ニ於テハ稍偏西ノ傾向アリ、殊ニ其ノ以西ニ於テハ對馬海流タル北向流優勢ナリ、臥蛇島及硫黃島ヲ連ヌル一線以西ノ海面ニ於テハ偏東流優勢ナレドモ、黒島、草垣島ノ一線以北ニテハ全ク北向流ニテ偏西ノ傾向アルハ前述ノ如シ。

南向變調流ノ一般(附圖第5) 土佐沖及豊後水道南方海上ニ生ズル南向流ハ0.5乃至4節ノ流速ヲ以テ九州東岸ヲ南下シ、一ハ種子島東岸ヲ洗ヒ南端ヨリ西方ニ向ヒ1節内外ノ流速ヲ以テ屋久島南沖ヲ經テ土噶喇海峽ヨリ北流シ東海ニ入り西新曾根ニ及ブト云フ、此ノ場合ニ於テモ權曾根以西ハ尙黑潮流域ニ屬ス、而シテ土噶喇海峽ニ於テハ北、北北西及北々東ノ方向ヲ採ル、漁民ノ漁業上最モ忌ム所ノ三方潮(約150度至210度間ヨリ來ル)是ナリ、此ノ流速モ時ニ強烈ナルコトアリ航海上最モ危險ナルヲ以テ注意ヲ要ス。

- 20 大隅海峽ニ入レルモノハ一ハ竹島、馬毛島、種子島間ヲ南西ニ走り「サガリ」曾根、湯瀨ニ及ビ附近海面一帯ニ白濁色ヲ呈シ、又佐多岬ヨリ西行セルモノハ漸次其ノ流速ヲ増シ硫黃島、黒島沖附近最モ強シ、西向流ノ初期ニ於テハ開聞岬、坊ノ岬間沿岸ハ黑潮ト變調流ト亂闘シ南向流ヲ生ズ。

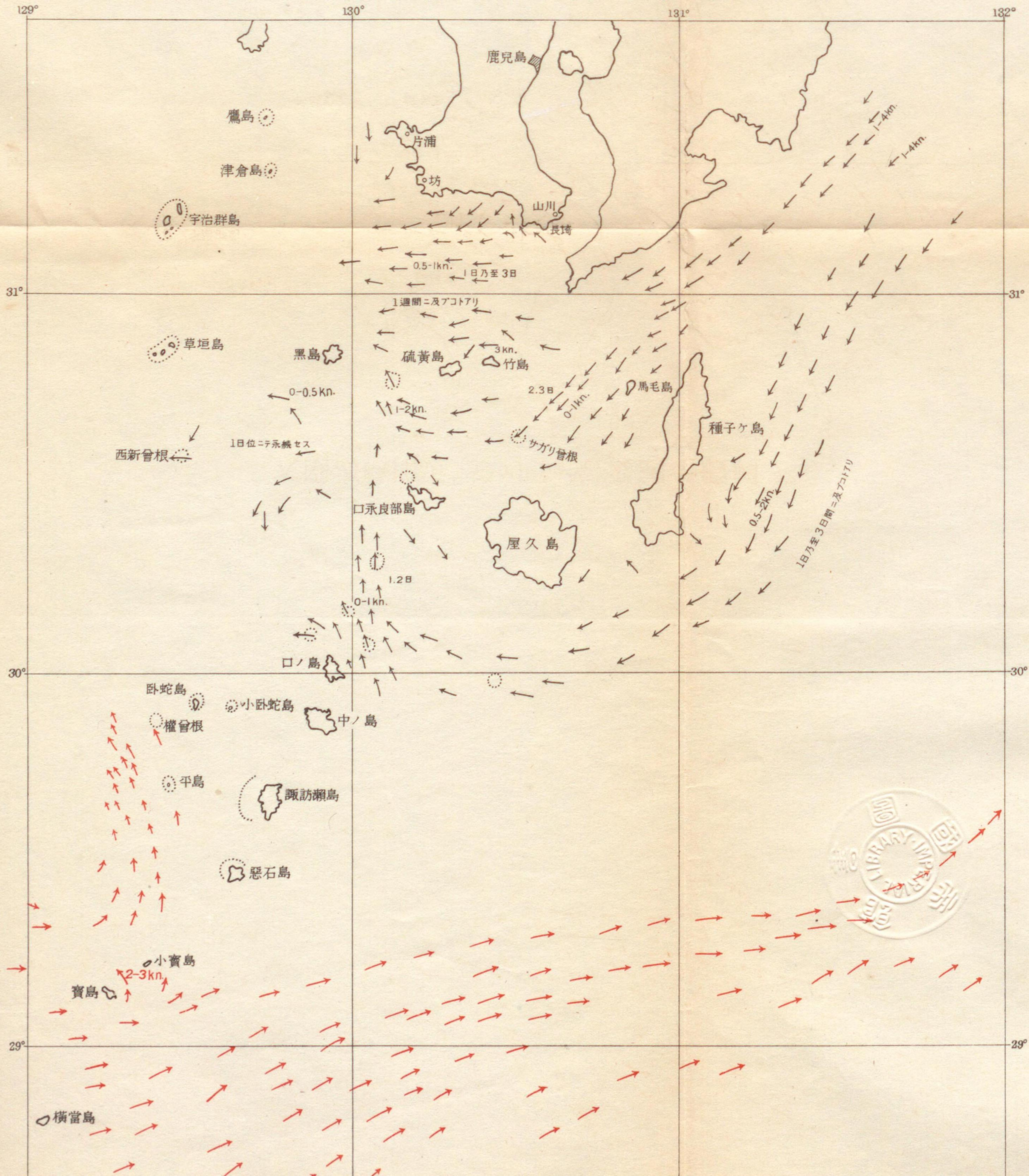
南方漁場ヨリ枕崎、坊ノ津、片浦等ニ歸港ノ漁船ハ時ニ此ノ西向流ニ依リ、野間岬方面ニ壓流サルルコトアリト雖、大隅海峽ニ於ケル流速ハ一般ニ大ナラズ。

冬季低氣壓大隅海峽以東ニ在リテ、高氣壓上海附近ニ現ハルルトキハ南向流生ジ、山東方面ニ高氣壓現ハルルトキハ南東流ヲ生ズ、四季ヲ通ジ變調流ヲ生ズル際ノ氣壓配置ハ比較的高氣壓東海ヲ壓シ、比較的低氣壓大隅海峽以東海面ニ存ス。



附圖第5

大隅海峽附近ニ於ケル海流ノ變調一般圖



記

支流ト合シテ東流シ、種子島南方ニ
大隅海峽流ニ合ス。

流スルモノト、大隅海峽ニ入り漸次偏
合スルモノトニシテ、平穩ナル海上ニ
レベシ、是2流ノ會合點以內ニ生ズル

反流ヲ生ジ、又長崎ヨリ分岐シテ鹿兒
岬ニテ本流ト合ス。

流ヲ感ズルモ、津倉島、宇治島及草垣
西ニ於テハ對馬海流タル北向流優勢ナ
東ニ於テハ偏東流優勢ナレドモ、黒島、
西ノ傾向アルハ前述ノ如シ。

及豊後水道南方海上ニ生ズル南向流ハ
種子島東岸ヲ洗ヒ南端ヨリ西方
經テ土噶喇海峽ヨリ北流シ東海ニ入り
權曾根以西ハ尙黒潮流域ニ屬ス、而シ
テ南ノ方向ヲ探ル、漁民ノ漁業上最モ忌ム
是ナリ、此ノ流速モ時ニ強烈ナルコト

種子島間ヲ南西ニ走リ「サガリ」曾根、
又佐多岬ヨリ西行セルモノハ漸次其ノ
西向流ノ初期ニ於テハ開聞岬、坊ノ岬
ズ。

ノ漁船ハ時ニ此ノ西向流ニ依リ、野間

支流ト合シテ東流シ、種子島南方ニ
島海峡流ニ合ス。

流スルモノト、大隅海峡ニ入り漸次偏
合スルモノトニシテ、平穏ナル海上ニ
レベシ、是2流ノ會合點以內ニ生ズル

反流ヲ生ジ、又長崎ヨリ分岐シテ鹿兒
岬ニテ本流ト合ス。

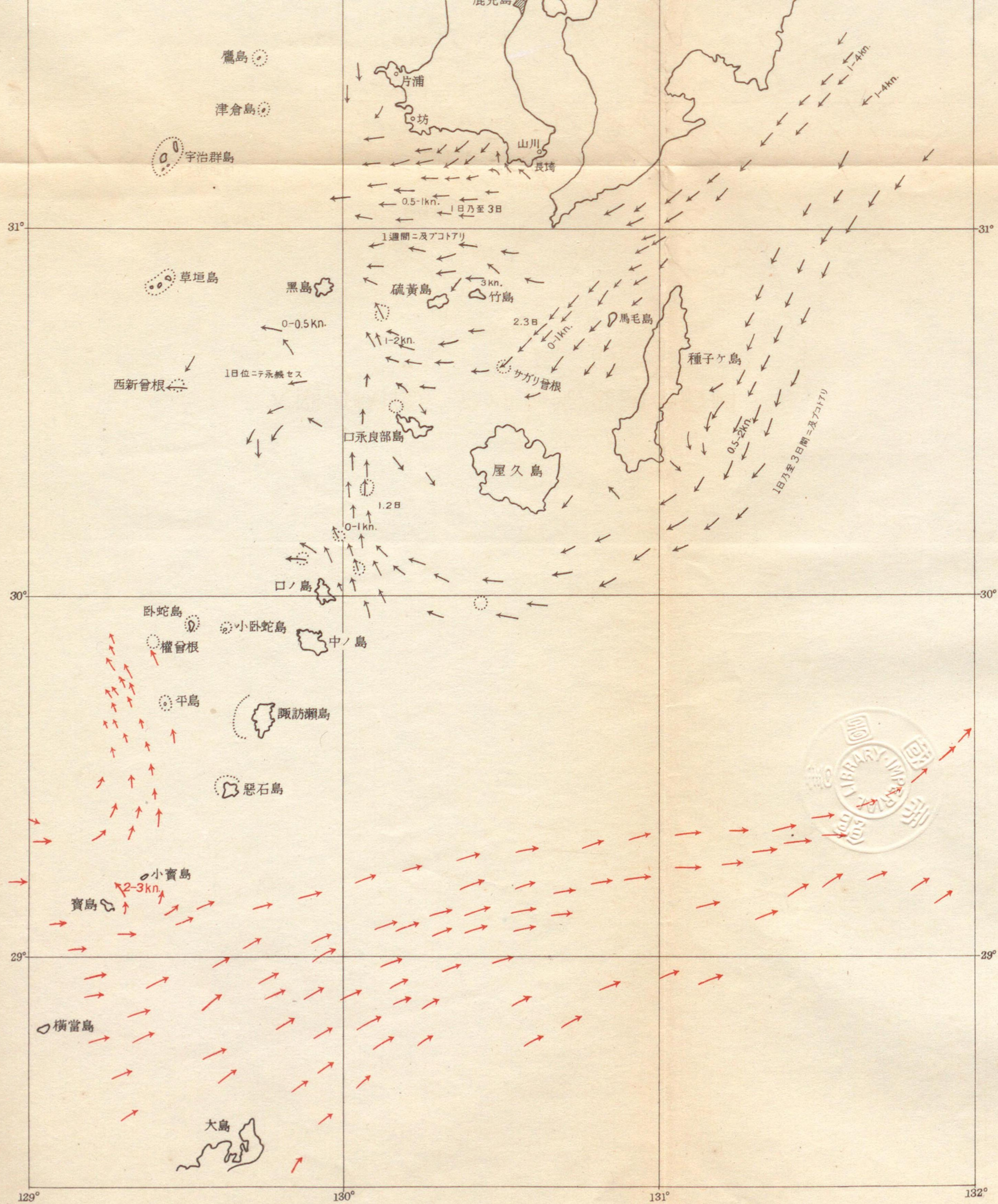
流ヲ感ズルモ、津倉島、宇治島及草垣
島ニ於テハ對馬海流タル北向流優勢ナ
ルニ於テハ偏東流優勢ナレドモ、黒島、
西ノ傾向アルハ前述ノ如シ。

及豊後水道南方海上ニ生ズル南向流ハ
種子島東岸ヲ洗ヒ南端ヨリ西方
經テ土噶喇海峡ヨリ北流シ東海ニ入り
權曾根以西ハ尙黒潮流域ニ屬ス、而シ
テノ方向ヲ採ル、漁民ノ漁業上最モ忌ム
是ナリ、此ノ流速モ時ニ強烈ナルコト

種子島間ヲ南西ニ走リ「サガリ」曾根、
又佐多岬ヨリ西行セルモノハ漸次其ノ
西向流ノ初期ニ於テハ開聞岬、坊ノ岬
ズ。

ノ漁船ハ時ニ此ノ西向流ニ依リ、野間
海峡ニ於ケル流速ハ一般ニ大ナラズ。

上海附近ニ現ハルルトキハ南向流生ジ、
生ズ、四季ヲ通ジ變調流ヲ生ズル際ノ
較的低氣壓大隅海峡以東海面ニ存ス。



日向灘沖ノ海流 大隅海峡ヲ通過シタル黒潮ハ是ヨリ東北東ノ方向ヲ探リ四國南岸沖ニ至ル、而シテ日向沿岸ト黒潮トノ間ニ於テハ往々南西方ニ向フ反流ニ遭フコトアリ、此等ノ反流ハ常時存在スルモノニ非ズシテ氣象ノ影響等ニ依リ地形ト相俟ツテ種々變化スルモノトス。

日向灘沖ノ海流ニ關シ宮崎縣水産試験場ノ調査セル所次ノ如シ。

大隅海峡ニ於ケル海流ノ強弱ハ日向灘及土佐沖ニ於ケル海流ニ影響スル處大ナリ、一般ニ同海峡ニ於テハ海流強カラザルヲ普通トスレドモ時トシテ強勢ナル偏東流ヲ認ムルコトアリ斯ル場合ニハ種子島南方ヲ經テ北東方ニ進ム黒潮本流ハ同島ノ東方沖ニ於テ大隅海峡ヨリ東進スル強流ト衝突シ之ガ爲本流ハ其ノ進路ヲ稍東偏シ合成流ハ室戸崎方面ニ向フ故ニ大隅海峡ニ於ケル海流強勢ナル場合ニハ日向灘及足摺崎沖ニ於ケル海流ハ遠ク沖合ニ距リ足摺崎沖ニ於テハ距岸50乃至60哩以内ニ於テ海流ヲ認メ難キコトアリ室戸崎沖ニ於テハ比較的陸岸ニ近ク流レ次デ潮岬方面ニ向フ。

日向灘沖(都井岬、足摺崎間)ノ海流ハ上述セル理由ニ依リ四季ヲ通ジテ不定ナルコト多ク夏季ニ於テハ殊ニ然リ。

季節ニ依ル海流ノ變化 日向灘ニ於テハ冬季主トシテ12月至3月間距岸30乃至50哩沖ニ黒潮アリ、都井岬沖ヨリ北々東方ニ流レ足摺崎ニ向フヲ常トシ流速1.5節内外ナリ、本期間ノ終期タル2月下旬ヨリ3月上旬迄ノ間ニハ距岸70乃至80哩沖ニ遠ザカルコトアリ、此ノ流域ハ冬季間鮪漁業盛ナリ。

4月ニ入ルヤ海流沿岸ニ接近シ來リ距岸20哩附近ニ於テ之ヲ認ムルコト珍シカラズ流勢ハ2節ニ達スルコトアリ、此ノ状態ハ6月頃迄繼續ス。

5月6月ニ於テハ海流日向沿岸2乃至3哩ニ接近シ偏北流1節内外ヲ認ムルコトアリ、此ノ期節ハ沿岸鰹漁業ノ盛期トス、上記接岸流ノ北界ハ細島港沖附近ニシテ其ノ以北ニ於テハ流勢顯著ナラザルガ如シ。

7月8月ニ於テハ海流不定トナリ流勢及流域ニ變化ヲ見ルコト多ク此ノ状態ハ10月頃迄繼續ス。

11月ニ入レバ漸次冬季ノ状態ヲ呈シ來ル。

航路標識

航路標識ニ關スル諸規程、様式等ハ東洋燈臺表上卷ニ記載シアルモ、其ノ主要ナルモノヲ拔萃スルコト次ノ如シ。

立標及浮標 立標及浮標ニ於テ左舷、右舷ト稱スルハ下記ニ據ル。

河川又ハ海峡ニ於テ左舷又ハ右舷ト云フハ、河口又ハ海口ヨリ水源ニ溯ル船ヨリ

其ノ左右ヲ稱ス、但シ河川ニ於テ左岸右岸ト云フハ、水源ヨリ河口ニ向ヒ左右ヲ稱スルモノトス。

八代海、島原海灣等ニ於テハ便宜上次ノ如ク水源ノ區分ヲ定ム。

- 1 八代海ハ長島海峡ヲ海口トシ、三色港ヲ水源トス。
- 2 島原海灣ハ大託間島ヲ水源トス。
- 3 洲堆ハ水源ニ近キ方ヲ上端トシ、遠キ方ヲ下端トス。

霧信號ニ關スル注意

- 1 霧信號ノ音達ハ大氣ノ狀況及地勢等ニ依リテ變ズルコトアルヲ以テ、必ズシモ音響ノ方向及強弱ニ依ツテ霧信號ノ位置及距離ヲ判知シ能ハザルノミナラズ、其ノ所在附近ニ於テモ時トシテハ音響ヲ聽キ得ザル區域アルコトアリ、又高音低音ノ兩調ヲ有スル聯成霧笛モ時ニハ其ノ2音ノ1ヲ聽受シ得ザルコトアリ、尙甲板上ニテ聽キ得ザル音響モ、檣上ニテハ能ク之ヲ聽受シ得ルコトアリ。
- 2 海上ニ於テハ既ニ霧ノ發生セルモ、霧信號所ヨリ之ヲ認識シ能ハザル場合アリ、爲ニ信號ヲ開始セザルコトアリ又霧ヲ認ムルモ發動機ヲシテ其ノ作動ヲ始メシムル用意整フ迄多少ノ時間ヲ要スルコトアリト知ルベシ。

船舶通報

九州方面ニ於テ船舶通報規則ニ依リ船舶ノ通過報及信號報ヲ取扱フ燈臺ハ下ノ如シ。

神崎燈臺 大瀬崎燈臺 佐多岬燈臺

- 20 上記燈臺中佐多岬燈臺ノ外ハ夜間ノ信號ヲ取扱ハズ。

無線電信所

無線電信所、水路告示放送、氣象放送等ニ關シテハ水路誌附録第1卷ニ、無線方位測定通信、無線電信報時信號等ニ關シテハ東洋燈臺表上卷ニ詳記シアリ、茲ニハ其ノ概要ヲ掲記シ參考ニ供ス。

無線電信局

九州方面ニ於ケル無線電信局ハ次ノ如シ。

海岸局 大瀬崎(JOS) 鹿兒島(JKB)

固定局 大瀬崎(JOS) 鹿兒島(JBK) 佐世保(JMG) 福岡(JXF)

福江(JQF) 奈留島(JQG) 久賀島(JQH) 宮田(JQI)

御所浦(JQJ) 登立(JQK) 湯島(JQL) 維和(JQM)

女島(JGI)

福江以下ハ何レモ小規模無線電信局ナリ。

私設無線電信局 枕崎漁業組合(JON) 油津漁業組合(JOB)

無線羅針局及無線標識局

無線方位測定通信規則(東洋燈臺表上卷参照)ニ依リ方位測定ニ關スル通信ヲ取扱フモノニシテ其ノ名稱呼出符字、位置等必要ナル事項ハ別ニ遞信省ヨリ告示セララルコトトナリ居レリ。

九州方面ニハ無線羅針局トシテ設備ヲ有スルモノナシ、無線標識局ニ關シテハ船舶航行ノ安全上無線電信ニ依リ方位測定ニ關スル通信ヲ爲ス場合ハ、當分ノ間海岸局ニ於テ無料取扱ヲ爲ス。

水路告示放送

緊急ヲ要スル水路告示ハ午後9時5分ヨリ同15分迄ノ間ニ於テ東京無線電信局(JJC)ヨリ放送ス、又必要ニ應ジ東京無線電信局以外ノ遞信省所管無線電信海岸局ヨリ放送スルコトアルベシ。

基隆無線電信局(JFK)ニ於テハ午後4時ノ天氣豫報ニ引續キ緊急水路告示ヲ放送ス。

氣象放送

九州方面ニ於テ海上氣象電報式ニ依リ氣象放送ヲ爲ス無線電信局ハ大瀬崎(JOS)及鹿兒島(JKB)ナリ。

水難救濟

帝國水難救濟會

帝國水難救濟會ハ日本帝國沿海ニ於ケル人命財産ノ遭難ヲ救助スル爲設置セラレタル社團法人ニシテ、明治22年ノ創立ニ係リ本部ヲ東京市(深川區永代河岸)ニ置キ、本邦沿岸各地ニ救難所、救難支所ヲ配置シ別ニ救難組合ヲ置ク(水路誌附録第1卷参照)。

九州方面ニ於ケル救難所及救難組合ノ所在ハ下表ノ如シ。

救難所	所在
枕崎	鹿兒島縣川邊郡枕崎町
救難組合	所在
鐘ヶ崎	福岡縣宗像郡岬村字鐘ヶ崎
勝浦濱	〃 〃 勝浦村

救難組合	所 在
津屋崎	福岡縣宗像郡津屋崎町
神 湊	〃 〃 神湊町
大 島	〃 〃 大島村
奈多浦	〃 粕屋郡和白村字奈多
箱 崎	〃 〃 箱崎町字網屋
志賀島	〃 〃 志賀島村字志賀
加布里	〃 糸島郡加布里村
西 浦	〃 〃 北崎村西浦
10 野 北	〃 〃 野北村
玄界島	〃 〃 北崎村玄界島
唐 泊	〃 〃 〃 宮浦
濱 崎	〃 〃 今津村字濱崎
横 濱	〃 〃 今宿村大字横濱
殘 島	〃 甲良郡殘島村役場
姪 濱	〃 〃 姪濱町字網屋

海難救助會社 營利會社ニシテ海事救難ニ從事スルモノハ東京「サルヴェージ」株式會社及帝國「サルヴェージ」株式會社等ナリ、何レモ専用ノ汽船其ノ他必要ノ船舟要具ヲ準備シ相當ノ報酬ヲ以テ救難作業ヲ爲ス。

20 帝國「サルヴェージ」株式會社ハ大阪ニ本社ヲ有シ門司ニ出張所アリ、同社備附ノ救助船中祐捷丸(總噸數 807、實馬力 2,200)、海元丸(總噸數 312、實馬力 750)及魁丸(總噸數 185、工作船)ハ門司ヲ定繫港トシ何レモ無線電信ノ裝置アリ、又東京「サルヴェージ」株式會社ハ東京ニ本社ヲ有シ、門司ニ出張所、長崎ニ代理店アリ、同社備附ノ救助船中那須丸(總噸數 693、實馬力 1,200)ハ無線電信裝置ヲ有シ門司ヲ定繫港トス。

標準時及報時信號

九州方面ニ於テハ中央標準時ヲ使用ス、而シテ中央標準時ハ綠威時ヨリ早キコト 9時0分0秒ナリ。

報時信號ハ長崎及鹿兒島ニ於テ施行ス、其ノ詳細ニ關シテハ東洋燈臺表上卷ヲ參照スベシ。

磁 氣

大正 12 年ノ算定ニ係ル九州近海ニ於ケル地磁氣分布ハ下ノ如シ。

偏差 本地方ニ於ケル偏差ハ西偏 4.2 度ヨリ 5.3 度迄ニシテ、等偏差線ハ大略距等圈ト平行ス、即チ偏差ハ九州南端大隅海峽ニ於ケル 4.2 度ヲ最小値トシ緯度ト共ニ増加ス、東岸ハ佐伯灣ニ至リテ 4.9 度ニ達シ、西岸ハ平戸島ニ至リテ 4.9 度、下關海峽ニ至リテ 5.2 度ニ達ス、五島列島ニ於テハ 4.6 度乃至 4.8 度ニシテ對馬ニ於テハ 5.1 度乃至 5.3 度ナリ。

傾差 等傾差線ハ大略距等圈ト平行ス、傾差ハ大隅海峽ニ於ケル 43.5 度ヲ 10 最小値トシ緯度ト共ニ増加ス、東岸ハ佐伯灣ニ至リテ 47 度ニ達シ、西岸ハ平戸島ニ至リテ 47.5 度、下關海峽ニ至リテ 48 度ニ達ス、五島列島ニ於テハ 46 度乃至 47 度ニシテ對馬ニ於テハ 48 度乃至 49 度ナリ。

水平力 等水平力線ハ大略距等圈ト平行ス、水平力ハ大隅海峽ニ於ケル 32,600「ガンマ」ヲ最大値トシ緯度ノ増加ニ從ヒ減少ス、東岸ハ佐伯灣ニ至リテ 31,600「ガンマ」ニ達シ、西岸ハ平戸島ニ至リテ 31,700「ガンマ」、下關海峽ニ至リテ 31,400「ガンマ」ニ達ス、五島列島ニ於テハ 32,100 乃至 31,900「ガンマ」ニシテ、對馬ニ於テハ 31,400 乃至 31,100「ガンマ」ナリ。

偏差ノ年差 本地方ニ於ケル偏差ノ年差ハ南部ハ 2.0 分、北部ハ 2.1 分ニシテ偏差ハ 1 年間ニ西偏 2.0 分乃至 2.1 分ノ割合ニテ年々増加ス。 20

地方磁氣 磁氣測量ノ結果九州内部及西岸ニ於テ地方磁氣ノ存スル所多ク發見セラレタリ、沿岸ニ於ケルモノノミヲ記スレバ枕崎及西市來ニ於テ異常偏差ハ西偏 0.5 度ニ達シ長崎ニ於テ異常偏差 異常傾差及異常水平力ハ夫々西偏 1.6 度、+2.9 度及 -700「ガンマ」ニ、牛深及小値賀ニ於テ異常傾差ハ +1 度ニ又福江ニ於テ異常傾差及異常水平力ハ +1.7 度及 -600「ガンマ」ニ達ス。

檢 疫

海港檢疫法ニ依リ檢疫ヲ施行スル港灣ハ長崎港、三池港、口之津港、松島港、崎戸港、相ノ浦港及佐々港ニシテ、其ノ他ノ港灣ニ於テ臨時ニ檢疫ヲ施行スルトキ

ハ内務省告示ヲ以テ之ヲ指定ス。
海港檢疫法、海港檢疫法施行規則、船舶檢疫規則等ハ水路誌附録第 1 卷ニ記載シ
アリ。

第 2 編 航 路

本編ニハ長崎港、大隅海峽及下關海峽西口ヲ基點トスル主要航路ノ概要ト同航路
附近ニ於ケル氣象、海流、潮流及目標等ニ就テ記述セリ、故ニ日本近海ノ氣象海
流圖、潮汐表及當該水路誌ヲ參照スルヲ要ス。

1. 長崎至下關海峽西口(海圖 198, 179)

航路

往航 長崎港外伊王島燈臺ノ北約 1 哩ヨリ大臺島ノ西方約 2 哩ヲ過ギ大立島
ト江ノ島トノ中間ヲ通過シテ御神島及上阿値賀島ノ西方各約 1.5 哩ヲ經、生月島
ノ西方ヨリ的山大島ト二神島トノ間ヲ通過シテ壹岐水道ニ入り烏帽子島ノ北側ヨ
リ玄界灘ニ出デ大島ニテ船位ヲ確メタル後白島ノ北方ニ至ル航程 131 哩。

復航 往航路ヲ逆航ス。

氣象

冬季ハ北乃至西ノ風流行シ特ニ北西風最多ナリ、平穩ナル日ハ夜半ヨリ早朝ニ互
リ屢煙霧アリ下關海峽西口附近ニ於テ殊ニ多シ。

3 月 4 月頃ハ風向區々ニシテ沿岸ニ於テハ降水日數及降水量漸次増加ス。

最平穩期ニ屬スル 5 月至 7 月頃ハ沿岸一帶ニ煙霧多ク就中長崎ヨリ壹岐水道附近
迄及下關海峽附近ニ頻發ス、此ノ種ノ煙霧ハ概シテ午前 10 時頃ニ霽ルルヲ例トス
レドモ濃密ナルモノハ終日繼續スルコトアリ、6 月梅雨ノ現象アリ。

8 月 9 月頃ハ低氣壓ノ來往繁ク屢豪雨ヲ伴ヘドモ沿岸ニ於ケル降水日數ハ比較的
多カラズ。

秋季平穩ナル日ハ夜半ヨリ早朝ニ互リ煙霧ノ爲視界ヲ狹塞セラルルコトアレドモ
日中ハ大氣清澄ニシテ四季中降水日數最モ少シ。

海流及潮流

本航路附近ニ於テハ海流顯著ナラズ。

潮流ハ大立島以南ノ外ハ概シテ航路ニ沿ウテ流ル而シテ大立島附近ヨリ生月島ノ

北端附近ニ至ル迄最モ強勢ニシテ流速最強 4 節ニ達セシコトアルモ其ノ他ハ一般ニ 1 節前後トス、御神島附近ニハ競潮アリ大潮期ニハ殊ニ強勢ニシテ其ノ勢力距岸 8 鏈ニ達スルコトアリ。

冬季九州北岸二神島以東ニ於テハ偏北風アルトキ南西方ニ向フ皮流ヲ生ズルガ如シ、而シテ流速 0.5 乃至 1.0 節ヲ驗シタルコトアリ。

險礁

江ノ島附近ニハ露岩及暗礁頗ル多シ。

的山大島ヨリ北西方 6 鏈ニ貝瀬アリ。

烏帽子島ノ北西方 4 乃至 5 湮附近ニ上下ノ「イヅミ」岩並「バク」瀬及其ノ他ノ暗礁アリ○烏帽子島ト大島トノ略中央ニ栗ノ上礁(干出岩數個)アリ。

此ノ航路附近ノ海底ハ距岸數鏈ニ至ル迄略一様ナル水深ヲ保チ諸險礁及島嶼岬角ハ皆海中ヨリ急起スルガ故ニ天氣密濛ノ際測深モ船位ニ警戒ヲ與ヘザルヲ以テ慎重ナル注意ヲ要ス。

目標

本航路ノ附近ニハ大小ノ島嶼散點シ尖峯峻嶽聳立シ其ノ間航路標識略整備セルヲ以テ晴天ノ日ハ船位ノ點出容易ニシテ晝夜共ニ航海安全ナリ、主ナル目標ヲ列擧スレバ大凡次ノ如シ。

大暮島及大立島燈臺ハ有要ナル目標ナリ。

志々伎山ハ尖峯ニシテ南方ヨリ望メバ特ニ顯著ナリ。

20 御神島燈臺、阿値賀島及古志岐島燈臺ハ何レモ好目標ナリ。

的山大島ノ頂ハ南方ヨリ玄界灘ニ入ルトキノ好目標ナリ。

二神島燈臺、烏帽子島燈臺及大島燈臺ハ最モ有要ナル夜標ナリ。

大島ノ最高點ニ顯著ナル叢林アリテ晴天ニハ 30 湮外ヨリ認メ得ベシ。

蓋井島燈臺ハ夜間下關海峽ニ近ヅクニ際シ最モ有要ノ目標ナリ。

下關海峽西口附近ニ於テ煙霧ノ爲遠望困難ナルトキハ蓋井島ニ接航スルヲ宜シトス。

地方磁氣

太正 11 年至同 12 年施行セラレタル磁氣測量ノ成果ニ據レバ長崎附近ニハ地方磁

氣アリ爲ニ西へ 1.6 度ノ異常偏差ヲ生ズルヲ見ル。

2. 長崎至上海(揚子江口好路浮標)(海圖 1002)

航路

往航 伊王島燈臺ノ北約 0.5 湮ヨリ五島列島黃島ノ南方約 3 湮ヲ航過シ鳥島ノ北方ヲ經テ一路花鳥山(北馬鞍島)燈臺ノ北方約 10 湮ニ達シタル後好路浮標ニ至ル、航程 408 湮。

復航 航路 2 アリ即チ花鳥山燈臺ノ北方 7 至 8 湮ノ所ヨリ鳥島ト男女群島ノ男島トノ中間ニ向ヒ同所航過後伊王島燈臺ノ北方ニ至ルモノ(航程 410 湮)ト好路浮標ヨリ適宜花鳥山ノ北方ニ在ル P.A. 礁ヲ避ケテ略往航路ヲ逆航スルモノ(航程 408 湮)トノ 2 ニシテ從來後者ニ據ルモノ多カリシモ昭和 2 年男女群島ノ女島ニ燈臺設置セラレシ以來前者ニ據ルモノ次第ニ増加シ今ヤ其ノ數頗ル多シ、然ドモ霧中ハ大瀬崎附近水深ノ狀況測深ニ依リテ船位ヲ求ムルニ適スルヲ以テ之ニ接航スルヲ利トセン嘗テ上海丸ハ測深ニ依リ大瀬崎西方ノ 100 尋界線ヲ捉ヘ之ニ沿ヒテ黃島ノ南方ニ達シ其ヨリ長崎ニ向ヘリ又長崎丸ハ靜穩ノトキ汽角ヲ吹鳴シテ大瀬崎燈臺ヨリノ方位ヲ無線電信ヲ以テ問合セ測深ト併用シテ船位ヲ得タリ此ノトキ汽角ハ約 6 湮ノ距離ニ達セリト云フ。

氣象

風 冬季ハ偏北風強吹スルコト多ク、夏季ハ主トシテ偏南風吹クモ風力微弱ナリ。

此ノ海面ヲ襲フ低氣壓ニ颶風ト颱風トアリ、颶風ハ毎年 10 月ヨリ翌年 5 月迄ニ多ク、颱風ハ毎年 7 月至 9 月ニ最モ多シ、殊ニ 8 月 9 月襲來スル颱風中ニハ南西諸島ノ附近ニ長時日停滯シ航海者ヲ甚シク困惑セシムルモノアリ、彼ノ大正 13 年 8 月紀州潮岬ノ南方 500 湮ニ發生シタル颱風ノ如キハ之ガ適例ニシテ西進シテ石垣島ニ至リ其ヨリ反轉暫時東進シタル後進路ヲ北西ニ取り更ニ北々東方ニ進行シテ對馬海峽ヲ通過シ日本海ニ進入シタルモノニシテ南西諸島ノ附近ニ停滯スルコト前後 10 日ノ長キニ及ビ、其ノ間定期船阿蘇丸及南京丸等ヲ難航セシメタリ。

霧 長崎測候所ノ觀測ニ據レバ霧日數ハ 4 月 5 月ハ各 2 日 6 月中 3 日其ノ他ノ月ハ極テ少ク 1 年ヲ通ジテ 10 日ニ過ギズ、五島列島ニテハ 5 月 6 月頃煙霧アリ

午前 10 時頃ニハ霧ルルヲ例トスルモ時トシテ終日續クコトアリ○上海丸及長崎丸ノ經驗ニ依ルニ大瀨崎附近ノ霧ハ春季ニノミ而モ極テ稀ニ發生シ且淡霧ナリ、而シテ此ノ附近ニ於テ視界ヲ狹塞スルモノハ霧ヨリモ寧ロ梅雨季ノ細雨ニシテ長崎丸ノ 3 年 4 ヶ月間ノ經驗ニ依ルニ全ク大瀨崎ヲ認メザリシコト 1 回距離 3 哩ニテ認メタルコト 2 回其ノ他ノ場合ニハ天候ノ如何ニ拘ラズ常ニ 6 哩以上ニテ初認セリト云フ。

揚子江口大戦山島ノ觀測ニ據レバ毎年 1 月ヨリ 6 月迄霧多ク特ニ 3 月ヨリ 6 月迄ヲ其ノ最多季節トシ 1 日ノ中ニテハ拂曉ヨリ午前 9 時頃迄ヲ最多トシ其ヨリ日没頃迄最少ナルヲ例トスルモ亦屢 24 時間以上繼續スルコトアリ。

10 海流

大瀨崎ヨリ濟州島ノ南方ニ至ル海面ニテハ夏季 0.5 節内外ノ北東流アリ、而シテ其ノ他ノ季節ニ於テモ常ニ北方ニ偏位セララルル傾向ヲ有ス。

濟州島ノ南方ヨリ花鳥山迄ノ海面ニハ一定ノ流ヲ見ズ。

潮流

長崎港外ヨリ鳥島附近迄ノ海面ニ於テハ漲潮流ハ北流シ、落潮流ハ南流ス而シテ流速最強 1 節内外ナルモ左右偏ニ對シテハ注意ヲ要ス、大正 13 年 7 月特務艦富士ハ男女群島ノ附近ニ於テ北西方約 2 節ノ漲潮流ヲ觀測シタリ。

花鳥山附近ノ潮流ハ強烈ニシテ大潮時ニハ往々 5 節ニ達スルコトアリ、嘗テ軍艦千歳ハ 6 月大潮時同島ノ北方ニ於テ約 5 節ノ南流ニ會シタリ。

20 支那沿岸ニ於テハ漲潮流ハ北流落潮流ハ南流シ且稍旋回性ヲ帶ビテ複雑ナリ○花鳥山ヨリ好路浮標ニ至ル海面ハ專ラ潮流ノミニシテ其ノ流向流速ハ海圖 491 號記載ノモノトヨク一致スト云フ、而シテ其ノ旋回性ナル點ニ充分ノ注意ヲ要ス。

目標

大瀨崎燈臺ノ光芒ヲ狀況良好ノトキ 39 哩ヨリ認メタル船アリ。

鳥島ノ視認距離ニ就キ長崎丸及上海丸等ノ經驗ニ依レバ好天ノトキ 13 乃至 14 哩、月明ノ夜 5 乃至 8 哩ニシテ曇天ノ夜ニハ 2 乃至 3 哩ナリト云フ。

花鳥山燈臺ノ光芒ハ下層ノ空氣清明ナルトキハ晴曇ニ拘ラズ 60 哩内外ノ遠距離ヨリ認メ得ラレ又阿蘇丸ノ 2 回ノ經驗ニ依レバ淡霧中 12 哩内外ヨリ燈臺ヲ認メタリ

ト云フ、本燈臺ハ余山燈臺ト共ニ揚子江口附近ニ於ケル好目標ナリ。

鷄骨礁ハ阿蘇丸ノ經驗ニ依レバ淡霧ノトキ約 10 哩ヨリ發見シ得タリト云フ。

余山燈臺ノ光芒ヲ天城丸ハ冬季晴天ノ暗夜ニ 47 哩ノ距離ヨリ又軍艦嵯峨ハ秋季約 50 哩ヨリ視認シ得タリ。

地方磁氣

長崎附近ニ地方磁氣アリ 20 頁參照。

其ノ他ノ參考事項

揚子江口ヨリ大揚子沙堆ニ互ル海面ハ水淺ク其ノ狀況ハ測深ニヨリ船位ヲ知ルニ便ナル如キモ現行ノ海圖ニハ水深ノ記載少ク中ニハ間隔 10 乃至 20 哩ニ達スルモノアリ故ニ之ヲ利用シテ位置ヲ推定スルニハ深甚ノ注意ヲ要ス、又霧中揚子江口附近ニ於テハ航路ノ南方ニ偏セザル如ク注意シ花鳥山ノ北方ヲ通過シテ 10 尋界線ニ取付クヲ可トス。

揚子江ノ江水ノ爲海水ノ溷濁ヲ呈セル位置ハ風及潮流ニ依ツテ變化シ一定セザルモ往々花鳥山ノ東方 30 哩附近ニ達スルコトアリ又僅ニ鷄骨礁ノ南方ニノミ見ルコトアリ而シテ花鳥山附近ハ概シテ清澄ナルガ如シ。

揚子江口ノ潮時ハ最近ノ上流ニ於ケル降水量及當日ノ天候等ニ依リ變化スルコト多キヲ以テ好路浮標到着時刻ニハ相當ノ餘裕ヲ必要トス。

好路浮標到着時刻及吃水其ノ他ニ關シ揚子江外ノ水先船ト無線電信ヲ以テ打合スヲ便トス。

3. 長崎至基隆(海圖 180, 210, 248)

20

航路

往航 長崎港外伊王島燈臺ノ北約 0.5 哩ヨリ男女群島女島燈臺ノ南東約 5 哩ニ至リ之ヨリ彭佳嶼ノ西北西約 5 哩ノ地點迄直航シ其ヨリ花瓶嶼ヲ 2 乃至 3 哩離シ基隆島ト新瀨トノ中央ヲ航過シテ基隆港外ニ達ス、航程 625 哩。

復航 往航路ヲ逆航ス但シ、天候佳良ノトキハ長崎港口ニ一直線ニ向フヲ可トス。

氣象

風 冬季東海東部ニハ北風及北西風最モ多ク、臺灣北岸ニテハ北々東乃至北東風最モ多シ。夏季東海東部及臺灣北岸ニ於テハ共ニ南風及南西風多シ。風力ハ夏季ハ概ネ弱ク3乃至4ヲ通例トスルモ冬季ハ5乃至6ナリ。信風交代期ハ4月及9月ナルモ南方ニ至ルニ從ヒ冬季ノ信風期間長ク臺灣近海ハ5月ニ入ルモ尙北々東風最多ヲ示セリ、而シテ4月及9月頃ハ風向區々ニシテ概シテ靜穩ナルモ8月及9月ハ暴風ノ襲來スルコト多シ。

東海及臺灣近海ニ襲來スル暴風ハ主トシテ源ヲ「マリアナ」及「カロリン」諸島ヨリ臺灣及菲律賓諸島ニ至ル間ノ海上ニ發生スル颱風ニシテ稀ニ南支那海方面ヨリ襲來スルモノアリ。

雨 東海ニ於テハ3年間ノ航行船舶統計ヲ觀ルニ11月頃ヨリ天氣不良トナリ12月至4月頃ハ一般ニ曇天多ク5月6月頃ハ梅雨季ニシテ雨多ク7月ヨリ好天氣連續スルモノノ如シ。

臺灣附近ニテハ10月ヨリ4月迄北部地方ハ雨季ニシテ陸上ニテハ1ヶ月18乃至23日ノ雨天アリ、5月ヨリ9月迄ハ一般ニ天氣良好ナルモ雷雨頻發ス、而シテ此ノ期間暴風雨ノ來襲時ニハ大雨ヲ伴フヲ常トス。

霧 東海ニ於テハ一般ニ南東部ニ少ク北西部ニ多シ、而シテ各月ノ霧ノ發生回数ハ7月ヨリ翌年1月頃迄ハ少ク就中9月10月ニハ殆ド之ヲ見ザルモ2月頃ヨリ漸次増加シ4月最多ニシテ其ヨリ漸次減少ス。

20 氣象電報 本航路附近ニ於テ利用シ得ラルル氣象電報ニハ中央氣象臺、海洋氣象臺、京城無線電信局、基隆無線電信局、上海(徐家匯)無線電信局、香港無線電信局及馬尼刺氣象局等ヨリノモノアリ。

海流及潮流

東海ニ於テハ對馬海峽ノ中央ト臺灣ノ北部トヲ結ブ線ヲ境界トシ其ノ東部ハ黑潮系統ノ暖流ニ支配セラレ四季ヲ通ジテ概ネ北東ニ向フ流アリ又其ノ西部ハ主トシテ北東及南西ノ兩信風ニ由リテ生ズル皮流ニ左右セラレ季節ニ應ジテ次ノ如キ流況ヲ呈ス。

春季東部ニテハ北東信風ノ衰退スルニ從ヒ暖流ノ勢力漸次増加シ其ノ流幅モ西方ニ擴延シ其ノ一部ハ濟州島ノ南方ヨリ黃海ニ入り揚子江口ノ東方ニ反流トシテ現ハルルコトアリ、西部ニテハ南西皮流ノ勢力漸次減退ス。

夏季東部ニテハ暖流ガ信風ノ影響ト一致シ最モ其ノ勢ヲ逞ウスル時ニシテ南西諸島ノ北方海面ニテハ1乃至2節ノ北東流ヲ見對馬海流ハ0.5乃至1節ニ達ス、西部ニテハ信風ニ由リ一般ニ北東皮流ヲ生ズルモ冬季ニ於ケル南西皮流ノ如ク強カラズ。

秋季東部ニテハ9月頃ハ風向不定ナルモ10月頃ヨリ北東信風トナリ漸次其ノ勢ヲ増スニ從ヒ暖流衰退ス、西部ニテハ信風ニ由リ北東皮流衰退シ漸次南西皮流ニ轉換シ11月頃ニハ相當ノ流速ニ達ス。

冬季東部ニ於テハ暖流ノ最モ弱キ時期ニシテ偏北風ト之ニ由リテ生ズル黃海方面ヨリノ皮流トニ依リ其ノ流域ハ南方ニ壓セラル、又五島列島附近ニ於テハ時ニ偏南流ヲ見ルコトアリ、西部ニテハ10月頃ヨリ連吹セル北東信風ニ由リ生ズル南西皮流卓越シ揚子江口以南ノ沿岸ニ於テ最モ強ク流速3乃至4節ヲ感ズルコト屢アリ。

基隆沖合ヨリ彭佳嶼附近ニ至ル海面ニハ臺灣ノ東西兩側ヲ北上セル暖流ニ加フルニ信風ニ因リテ生ズル皮流アリ且略東西ニ流ルル潮流アリテ之等ガ相混ジ流況頗ル複雑ナリ。彭佳嶼ノ北方及東方ノ海面ニ於テハ潮流ハ弱ク主トシテ海流及皮流ノ影響ヲ受クルモ彭佳嶼ヨリ臺灣沿岸迄ノ海面ニ於テハ潮流ヲ主トシ、臺灣沿岸ニ近接スルニ從ヒ次第ニ強烈ノ度ヲ加フ、而シテ彭佳嶼基隆島間ニ於テ流速4節ニ達スル潮流ニ會スルコト屢アリ。

破浪變色水

軍艦秋津洲ハ大正5年彭佳嶼ノ北東方約39哩ノ地點ニ於テ海面ヨリ蒸氣ノ湧騰スルヲ見其ノ後昭和2年米船 *Aurora* ハ同位置ニ於テ變色水點在シ激湍破浪セルヲ發見セリ、海圖210號上〇符ヲ記載シアル附近ナリ、同所附近通航ノ船舶ハ警戒ヲ要ス。

目標

男女群島ハ極テ顯著ニシテ晴天ノ晝間ニハ40哩内外ヨリ望見シ得ラル。

基隆附近ノ初認目標ハ彭佳嶼ナリ、而シテ其ノ燈臺ハ雨天又ハ霧天ノ際ト雖豪雨又ハ濃霧ナラザル限り(此ノ附近ノ雨ハ概ネ細雨ニシテ豪雨ハ永續セズ時々切レ間アルヲ通例トス)多クノ場合10 哩内外ニ於テ認メ得ベク又晴明ノ夜ニハ時トシテ40 哩以上ヨリ其ノ光芒ヲ認メ得ベキモ附近ハ前述ノ如ク流況複雑セル所ナルヲ以テ雨天及密濛時ニハ特ニ警戒スルヲ要ス。

綿花嶼、花瓶嶼及基隆島ハ顯著ナル目標ニシテ又富貴角燈臺及鼻頭角燈臺ハ有要ナル夜標ナリ。

地方磁氣

長崎附近ニ地方磁氣アリ 20 頁参照。

10 其ノ他ノ参考事項

冬季基隆ノ北東方沖合ハ約 200 哩ニ互リ陰雨ニ蔽ハルルコト多キヲ以テ此ノ附近ニテハ天測不可能ナル場合多シ。

彭佳嶼附近ノ海面ニ於テハ海圖上ノ水深粗ナルト共ニ水深ニ特長ナキヲ以テ測深ニ依ル位置決定ニ對シテハ大ナル期待ヲナスヲ得ズ。

彭佳嶼基隆港口間ハ雨霧共ニ濃密ナルヲ例トスルヲ以テ天明後港口ニ接近スルヲ得策トス又此ノ間ニテハ海潮流ノ爲意外ニ東西ニ壓流セララルルコトアルヲ以テ特ニ留意ヲ要ス。

4. 長崎至大隅海峡(海圖 213, 189)

航路

20 往航 伊王島ヲ躡リタル後三ツ瀨ニ注意シツツ野母埼ノ西方約 5 哩ニ至リ其ヨリ一路約 58 哩ヲ南航シテ釣掛埼燈臺ノ西方約 5 哩ニ達シ之ヨリ針路ヲ南東方ニ折リテ鷹島ト坊ノ岬燈臺トヲ各約 3 哩離シテ進ミ佐多岬燈臺ノ南方ニ至ル航程 138 哩。

野母埼ノ西方ヨリ甌海峡中瀨ノ東方ヲ通過シ坊ノ岬沖ニテ上記ノ航路ニ合スル別航路アリ此ノ航路ハ附近ニ若干ノ暗岩アルノミナラズ航路標識ノ設置ナキヲ以テ視界良好ナル場合ノ外採用セザルヲ可トス、航程 129 哩。

復航 往航路ヲ逆航ス。

氣象

本航路附近ニテハ冬季ハ偏北風多ク、3 月ヨリ 7 月頃迄平穩ノ日ハ早朝淡霧發生ス、6 月ハ梅雨季ニシテ夏季ニハ偏南風多ク、夏秋ノ交ハ颱風頻ニ襲來シテ屢豪雨ヲ伴フ、10 月 11 月ハ大氣澄ミ晴天多シ。

海流

釣掛埼坊ノ岬間ニ於テハ夏季黒潮優勢ナルトキ其ノ一分派甌列島附近迄北流シ坊ノ岬附近ニテ南東流スルコトアルモ其ノ他ノ時期ニハ此ノ附近ニ於テ或ハ偏東流ヲ驗シタルコトアリ或ハ偏南流ヲ見タルコトアル等流況一樣ナラザルヲ以テ視界狭少ノ際ハ船位ノ偏倚ニ關シ特ニ注意ヲ要ス。

坊ノ岬ヨリ佐多岬迄ノ間ハ黒潮ノ偏東流アルヲ例トシ平穩ナル天候ノトキハ坊ノ岬ト開聞岬トノ間ニ於テ岸ニ沿ウテ流ルル其ノ反流ヲ認メ得ベシ、冬季中ニ多ク 10 發生スルコトアル大隅海峡ノ變調流此ノ海面ニ波及セバ微弱ナル西流ヲ見ルベシ又夏季天候不良ナルトキ偏東流ノ流速激増スルコトアリ。

甌海峡ノ中央ニ於テハ 8 月 9 月中不斷ノ偏南流ヲ驗セシコトアリ。

潮流

潮流ハ概シテ本航路ニ沿ウテ流ルル其ノ流速釣掛埼及坊ノ岬附近ノ 2 節竝甌海峡中瀨附近ノ 1.5 節ヲ最強トスルモ海流ト合併スルトキハ意外ノ強流トナルヲ以テ注意ヲ要ス、釣掛埼附近坊ノ岬附近及上甌島東側ヨリ中瀨ニ至ル附近ニハ時々湍潮アリ。

險礁

本航路附近水深クシテ離礁少ク航海安全ナルガ如キモ若干ノ低キ岩嶼アルヲ以テ 20 視界狭少ナル場合ハ注意ヲ要ス。

野母埼ノ北西方約 3 哩ニ在ル三ツ瀨ハ此ノ附近ニ於ケル最外方ノ危險ニシテ其ノ最北部ニ高 22 米ノ 2 尖嶼アリ。

天草下島ノ南方ニハ沖ノ瀨(露岩)鯨磔(干出岩)及其ノ他ノ淺礁數多アリ。

目標

本航路ノ沿岸ニハ高山竝立重疊シ晴天ノ日ハ陸影ヲ見ザルコトナク又險峻ナル山嘴岬角直ニ海中ヨリ屹立シ好目標ニ乏シカラズ、主ナルモノヲ示セバ大凡次ノ如シ。

野母崎ハ遠望島嶼ノ如シ。

上甌島ノ中央部ニ在ル頭割山竝下甌島ノ北部ニ在ル最高峯尾岳及西端ノ瓢箪岳ハ遠望顯著ナリ。

鷹島ハ最高嶼ヲ68米トスル5小嶼ヨリ成ル而シテ此ノ附近ノ海流ハ複雑ナルヲ以テ往復共ニ成ルベク離シ殊ニ夜間又ハ天氣密濛ニシテ西航ノ際ハ坊ノ岬航過後釣掛崎燈臺ニ向首スル如ク針路ヲ選ブ可トス。

天草下島ノ南西角魚貫崎頂ノ遠見山ハ黑色ヲ呈シ顯著ニシテ北西方ヨリ望メバ孤立山ノ如シ、又同島南方ニ大島及片島等アリテ好目標ナリ。

上甌島ノ北東角ヨリ東方中瀬ニ至ル海上ノ諸島嶼ハ好目標ナリ○中瀬ハ高サ僅ニ
10 4.3 米ニシテ航路標識ノ設置ナク附近ノ海流潮流ハ相當複雑ナルヲ以テ通航ノ際大ニ注意ヲ要ス。

野間半島ノ西端ナル野間岬ハ頸地ニ依リ更ニ小半島ヲ成シ北方ヨリ望メバ島ノ如ク見ユ○野間半島ノ最高點野間岳ハ低地ヨリ東方ヘ急起セル高尖峯ニシテ極テ顯著ナリ。

開聞嶽ハ殆ド正圓錐形ヲ成シ天氣密濛ナル場合ノ外夜間ト雖 10 哩以上ヨリ認ムルヲ得此ノ附近ノ最好目標ナリ。

地方磁氣

長崎附近ニ地方磁氣アリ 20 頁參照。

5. 鹿兒島至基隆(海圖 182a, 210, 248)

20 航路

往航 鹿兒島海灣ノ口ヨリ黑島ノ北側及草垣島ノ南方ヲ通過シ北緯28度30分東經125度0分ノ地點及彭佳嶼ノ北西方5哩ヲ經テ基隆港外ニ至ル航程635哩。此ノ航路ハ鹿兒島海灣ノ口ヨリ黑島ノ南側ヲ經テ彭佳嶼ニ向フ航路ニ比シ約10哩遠キモ黑潮ノ影響少キ爲航行時間ヲ短縮シ得ルノ利アリ。

復航 彭佳嶼ノ北側若ハ綿花嶼或ハ花瓶嶼ノ南側ヨリ黑島ノ南東側迄直航シ灣口ニ至ル、此ノ航路ハ海流利用上有利ナリ、航程625哩。

奄美大島、横當島間ヨリ土噶喇群島ノ東側ニ出デテ屋久島海峽ヲ通過スル航路ハ上記ノモノニ比シ約35哩遠ク、而モ海流ノ影響ハ大差ナキヲ以テ普通ノ場合ハ不

利ナレドモ天測不能ノ場合又ハ上記航路ニ於テ黑島附近ガ夜間トナリテ取付ニ不安アル場合及冬季北風若ハ北西風強吹時ニ於テハ此ノ航路ヲ可トスルコトアリ。而シテ雨天若ハ濃霧ニ會シ視界狹少ナル場合ニハ兩航路共陸岸取付ヲ斷念シ霧ルルヲ待ツヲ可トス、何トナレバ附近海面ハ海底不規則ニシテ凹凸多ク水深過大ニシテ測深ニ依ル船位ノ決定困難ナルノミナラズ海流潮流共ニ強ク且不規則ナルヲ以テナリ。

氣象

冬季奄美群島以北ノ南西諸島ニ於テハ偏北風多ク、夏季ハ偏南風多シ。

屋久島及口永良部島附近ハ春夏ニ雨多ク秋季ニ快晴ナリ、特ニ屋久島ハ天候ノ變化甚ダ急ニシテ1日中晴雨常ナキ所トシテ有名ナリ、奄美大島ハ四季ヲ通ジテ雨
10 多ク平均降水日數1ヶ月18乃至23日ニ達ス。

大隅群島及土噶喇群島附近ハ4月ヨリ8月迄ノ間ニ於テ屢淡霧發生ス。

海流及潮流

臺灣東側ヲ北上シタル黑潮ハ臺灣ト先島群島トノ間ヲ東海ニ流入シ尖頭諸嶼ヲ衝キ、其ヨリ略北東ニ流レ土噶喇群島及大隅海峽南部ヲ通過シテ太平洋ニ出ヅ、此ノ間平均流速夏季ハ1至2節、冬季ハ0.5至1.5節ナリ。

大隅群島及土噶喇群島ノ東西兩側竝各島嶼間ニ於テハ東北東乃至東流1節内外ヲ普通トスルモ一般ニ冬季ハ弱勢夏季ハ優勢ナリ而シテ夏季優勢時ニハ2節以上ノ強流ヲ受クルコトアリ、又冬季西風若ハ北西風強吹時草垣島ノ南方ニ於テ2.5節以上ノ東流ヲ感ジタルコトアリ、其ノ他島嶼附近ニ於テハ潮流モ相當大ニシテ海
20 流潮流相合シテ意外ノ強流ニ會スルコトアリ、屋久島海峽以北ニ於テハ北東流1乃至2節ヲ通例トスルモ時トシテ全く感ゼザルコトアリ又稀ニ南流若ハ南西流ヲ見ル、而シテ屋久島海峽ニ於テハ潮流強ク海流ヲ壓シテ南流スルコト往々アリ。南西諸島ノ北西側ニ於ケル黑潮ノ流域ハ明瞭ナラザルモ沖繩島ノ北西側ニ於テハ海圖210號記載ノ矢符ニ概ネ一致スルモノノ如シ。尖頭諸嶼彭佳嶼間ハ四季ヲ通ジ1節内外ノ北乃至北々東流アルモ夏季ハ強ク冬季ハ幾分弱勢ナリ。

險礁

黒島ノ南東方約10哩ニ在ル湯瀬ハ低キ3小嶼ヨリ成リ周圍ハ南側ノ外急深ナリ視
界狭少ノ際注意ヲ要ス。

目標

大隅群島及土噶喇群島ノ諸島ハ何レモ高峻ニシテ中ニハ活火山アリ或ハ焔火山ア
リテ山容圓錐形ヲ成スモノ多ク視界良好ノ際ハ遠距離ヨリ好目標ナリ但シ夜標ニ
乏シキヲ以テ天明後接近スルヲ可トス。此ノ航路ニ於テ特ニ注意スベキ點ハ目標
ヲ誤認セザルコトニシテ天候不良ノ際突然島影ヲ發見シタル場合等ニハ殊ニ慎重
ナルヲ要ス、霧中横當島北側ノ上ノ根嶼ヲ發見シテ寶島ニアラズヤト疑ヒシ例ア
リ、又臥蛇島ハ惡石島及寶島ト誤認シ易シ、臥蛇島ハ北側ニ石柱聳立セルヲ以テ

10 其ノ特徴トナス。

6. 大隅海峡至速吸瀬戸(海圖 157)

航路

往航 佐多岬燈臺ノ南方ヨリ大隅海峡ノ中央部ヲ東北東方ニ航シ都井岬燈臺
ノ東方約10哩ニ達シ其ヨリ日向沖ヲ北々東方ニ進ミ水ノ子島燈臺ニテ船位ヲ確メ
其ノ西側ヲ經テ速吸瀬戸ノ中央部ニ至ル、航程 179 哩。

復航 往航路ヲ逆航ス、但シ大隅海峡ニ於テハ北濱ニ近ヅキテ航スルヲ可ト
ス。

氣象

佐多岬附近ハ天候屢險惡ニシテ烈シキ強風起ルトキハ天氣密濛トナル、而シテ佐
20 多岬ニ於ケル觀測ニ據レバ11月ヨリ翌年3月迄ハ北西風最モ多ク其ノ他ノ月ニ於
テハ東風最多ナリ。霧ハ3月ヨリ7月ニ至ル間ニ發生シ最モ多キハ6月ノ4回
トス。

大隅海峡ニテハ冬季ハ強風吹き海上波浪高キモ晴天多ク、夏季ハ偏南風流行シ一
般ニ風力强カラズ降雨多シ。霧ハ甚ダ少ク5月6月中稀ニ之ヲ見ルコトアリ。

日向灘ニ於ケル風力6以上ノ風ハ冬季ノ北西風ヲ首位トシ之ニ次グテ西、北及北
東風トス。同灘ニ於ケル霧ハ大隅海峡ニ於ケルヨリモ稍多ク6月ヲ最盛期トシ5
月及7月之ニ次グ。

豊後水道ニ於テハ冬季ハ一般ニ北西風多ク夏季ハ一般ニ偏南風吹き春秋ニハ偏北

風多シ、鶴見崎ニ於ケル13年間ノ觀測ニ據レバ風速10米秒以上ノ強風ハ4月中
ノ12日間ヲ最多トシ12月中ノ4日間ヲ最少トス、秋冬兩季ハ晴天多ク夏季ハ曇
天及降雨多シ。霧ハ全年ヲ通ジ發生ス其ノ最モ多キハ6月ノ18.5日ニシテ7月
之ニ次ギ8月ニ入り6.6日ニ急減ス、12月及1月2月ハ各1.5日ノ最少ヲ示シ
春秋兩季ハ略中間ニ在リ、而シテ霧ハ靜穩ノ日早朝發生シ午前9時乃至10時頃ニ
至レバ消散ス此ノ種ノモノニハ濃霧多カラズ、此ノ外降雨後南方ヨリ吹き送ラル
ル濃霧アリ一般ニ低クシテ山頂等ノ如キ高所ハ蔽ハレザル場合多シ。

海流

大隅海峡ノ略中央部以南ニ於テハ普通ノ場合黒潮ノ偏北東流アリ流速其ノ中央部
附近ニテ通例1節内外ナルコト多キモ時トシテハ全く之ガ影響ヲ認メザル場合モ
アリテ流況一様ナラズ又天候不良ノ場合、時ニ常規ヲ逸スル變調流(偏北東流ノ流
速激増或ハ偏南西流ノ發生)アルコトアリ。

大隅沿岸ニ接シテハ海峡中央部ノ黒潮優勢ナル場合モ其ノ反流ヲ見ルコト多シ。
日向沿岸ニテハ距岸5哩以内ニ於テ一般ニ偏南流ニ會ス、又日向沖ニ於テハ偏北
東方ニ向フ2節内外ノ海流アリ。

潮流

大隅海峡ノ潮流ハ概ネ海岸ニ並行シ漲潮流ハ南西方落潮流ハ北東方ニ流レ距岸3
哩以内ニ在リテハ之ヲ感ズルヲ例トスルモ時トシテ距岸5乃至7哩ニ及ブコトア
リ故ニ本海峡ノ航路ハ潮時及海流ノ狀況ニ應ジ接岸距離ヲ適宜伸縮スルヲ可ト
ス。

日向沿岸ニ於テハ潮流ハ一般ニ微弱ナリ而シテ距岸數哩外ハ海流ノ影響ヲ受ケル
コト多シ。

豊後水道ニ於テハ概シテ本航路ニ沿ウテ流レ水ノ子島附近ニ於テハ流速1節内外
ナレドモ岬角附近ニテハ3乃至4節速吸瀬戸ニ於テハ最強流速6節餘ニ達ス、潮
流ノ盛期關崎ト佐田岬トノ一線附近一帶ニ激湍ヲ生ジ風潮互ニ相反スルトキハ此
ノ現象特ニ顯著ナリ、鶴見崎附近ニハ屢強大ナル競潮アルヲ以テ過度ニ接航セザ
ルヲ可トス。

險礁

本航路附近ニハ險礁少シ唯最モ警戒ヲ要スルハ戸崎鼻ノ東方約4哩ニ在ル小戸ノ瀨(水深2乃至5米)ニシテ南北約1哩ニ亙ル危險ナル暗礁ナリ、又豊後水道ニ入りテハ其ノ東側ニ勘兵衛瀨(水深6.4米)又其ノ西側陸岸ニ接シテ先ノ瀨(高35米)及北ノ瀨(水深3.6米)アリ。

目標

大隅海岸ノ觀音崎ハ山峯海岸ヨリ突起シテ500乃至700米ニ達シ甚ダ顯著ナリ。種子島ノ北端喜志鹿崎ハ低地ナルヲ以テ遠望ニ適セス。

高畑山、小松山及鰐塚山ハ遠望顯著ナリ。

豊後水道沖ノ沖島ハ頗ル顯著ニシテ晴天ニハ30哩外ヨリ望ミ得ベシ。

- 10 鶴見崎ノ南側ハ概ネ斷崖絶壁ヲ成ス。

鶴見崎ノ北方ニ在ル保戸島及沖無垢島ハ共ニ尖頂ニシテ北東乃至南東方ヨリ望ムトキ其ノ形貌相似タリ天氣密濛ノ際誤認セザル様注意ヲ要ス。

7. 下關海峽西口至釜山(海圖 196)

航路

往航 蓋井島燈臺ヲ北東方約2哩ニ見テ針路ヲ定メ釜山港口朝島ノ北東側ニ向フ此ノ間沖島ヲ左舷正横約11哩、三島燈臺ヲ同ジク約7哩ニ見ル、航程101哩。

復航 往航路ヲ逆航ス。

氣象

- 20 夏季ハ一般ニ偏南風多キモ弱ク冬季ハ北乃至北西ノ風強吹ス而シテ春秋ニハ北乃至北東風多シ○6月ヨリ9月迄ハ降雨多ク釜山ニテハ雨量特ニ大ナルモ其ノ他ノ月ハ概ネ乾燥シ雨量少シ○霧ハ4月ヨリ9月頃迄屢發生シ釜山附近ニテハ6月ヨリ9月迄ハ終日霧ヲ見ルコトアリ。

海流

本航路ハ對馬海流ヲ横斷スルヲ以テ陸岸附近ノ外ハ多少ノ海流ヲ豫期セザルベカラズ、冬季ハ流勢顯著ナラザルモ夏季ハ平均約1節ノ北東流ヲ見、沖島附近ニテハ常ニ0.5節内外ノ偏東流アリ、又全年ヲ通ジ吹續スル風候ノ如何ニ依リテ流向流速ニ變異アリ。

潮流

蓋井島附近ニ於テハ下關海峽ノ潮流ノ影響ヲ受ケ複雑ナルモ流速大ナラザルヲ普通トス。

對馬ノ北端三島附近ニテハ距岸3哩以内ニ入レバ潮流強烈ナルコト多シ。

釜山港ノ沖合ニテハ距岸10哩附近迄潮流ヲ感ズ而シテ其ノ流向本航路ニ對シ殆ド直角ヲナシ海流ト相俟ツテ其ノ作用甚ダ複雑ナルヲ以テ特ニ注意ヲ要ス。

目標

蓋井島ヲ北方ヨリ望メバ亂形崎嶇西方ヨリ望ムトキハ兩端高ク尖峯ヲ成シ中央ハ平低ニシテ顯著ナル目標ナリ。

沖島ノ頂ニ強力ナル燈臺アリ。

絶影島燈臺ニ霧信號ノ設備アリ、濃霧中釜山港外ニ近ヅキ而モ船位不安ナルトキハ海岸ニ沿フ如ク概ネ北東、南西ノ方向ニ往復シツツ本信號ノ聽取ニ努ムレバ之ヲ捉フルヲ得ルコトアリト云フ。

釜山港口ノ南側ニ生島北側ニ五六島在リ、遠望相酷似スルヲ以テ霧中孰レカヲ見出ストキ其ノ判別ニ苦シムコトアリト云フ。

8. 下關海峽西口至大連(海圖 179, 304, 303, 1258, 340, 341, 1257, 1003, 1208)

航路

本航路上最モ注意ヲ要スル難所ハ朝鮮南西岸ノ朝鮮叢島附近トス、此ノ附近ハ春夏ノ候濃霧ノ來襲頻繁ナルニ加フルニ潮流激甚、所々ニ離險アリ從來事故最モ多キ所トス、而シテ天候ノ良否、船形ノ大小等當時ノ狀況ニ應ジ選擇スベキ航路ヲ異ニスベキハ勿論ナルモ其ノ主要ナルモノ概ネ次ノ如シ。

往航 [A航路] 白島ノ男島ヲ南約2哩ニ見テ針路ヲ定メ75哩ヲ航シテ對馬南端神埼燈臺ノ南方約4哩ニ至リ更ニ94哩ヲ航シテ三島(巨文島)ノ南方約2.5哩ニ達シ之ヨリ太郎島(麗瑞島)ノ北側ヲ經、港門島(者只島)燈臺ヲ北方約1哩ニ見テ出雲礁及其ノ北西方ノ水中障碍物ヲ警戒シツツ西進シ伏沙礁、屏風島ノ北側ヲ經テ孟骨水道ノ中央ヲ航過シ每勿水道ニ入り其ヨリ北方ニ變針シ每勿島(蕎麥島)ト牛耳島トノ中央ヲ航シ七發島ノ西方約5哩ニ於テ針路ヲ定メ308哩ヲ航シテ大連灣外大三山島(南三山島)ノ西方ニ至ル、航程585哩。

本航路ハ B 航路ニ比シ稍速キモ一般ニ安全ニシテ相當ノ視界アル天候ニ於テ大形船舶ニ對シ適當ナリ。

〔B 航路〕 港門島燈臺迄ハ〔A 航路〕ニ依ル、港門島燈臺及甫竹角ノ南方各約 1 哩ヲ航シ獨巨島ノ北側ヨリ長竹水道ニ入り北上シテ加沙島(加士島)ト馬島トノ中央ヲ航過シ薪島ノ西側竝京雉島及錐島ノ東側ヲ過ギ七發島ノ西側ニ出デ同島燈臺ヲ北東約 2 哩ニ見テ針路ヲ定メ 310 哩ヲ航シテ大連灣外ニ至ル、航程 578 哩。

本航路ハ距離最短ニシテ天候良好ノ場合定期船ノ常航路ナルモ所々ニ潮流激甚ナル狹水道アルヲ以テ特ニ行船上充分ノ警戒ヲ要ス。

又本航路中薪島ノ西側ヨリ牛耳水道ヲ航過シタル後、直ニ大連灣外ニ向フモ可ナリ。

10 〔C 航路〕 神埼迄ハ〔A 航路〕ニ依ル、神埼以西ハ濟州島ト其ノ北方ノ海峽トノ中間ニ向ヒ海峽ヲ航過後小黑山島ノ北方又ハ南方ヲ經テ山東高角燈臺ノ東方約 10 哩ニ向ヒ其ヨリ大連灣外ニ至ル、航程（小黑山島ノ北方經由 615 哩。
同島ノ南方經由 623 哩。）

本航路ハ距離最大ナルモ霧中航路トシテ適當ナリ、尙濃霧中又ハ暴風雨ノ際ハ狀況ニ依リ濟州島ノ南方迂回航路ヲ選ブヲ可トスルコトアリ。

復航 往航路ヲ逆航ス。

氣象

霧 本航路上ニ於テ最モ注意スベキハ春季ヨリ夏季ニ互ル濃霧ナリ即チ濃霧ハ 3 月 4 月頃ヨリ始マリ 8 月上旬頃迄屢發生シ特ニ 6 月 7 月最モ頻繁ナリ、其ノ發生區域ハ三島(巨文島)附近ヨリ大連迄トシ就中黒山諸島附近最盛ニシテ又最濃

20 密ナリ、而シテ年ニ依リテ多少ノ差異アルモ概シテ陸岸ニ近ヅクニ從ヒ濃密ニシテ濟州海峽ノ南部及小黑山島ノ西方ハ比較的稀薄ナリ、然ドモ黃海ノ南部又ハ西部ニ低氣壓アリテ其ノ前進面ニ當リタルトキハ是等ノ區域ニモ屢濃霧アリ、又關東半島附近ニ於テ煙霧多キコトハ特ニ注意ヲ要ス即チ黃白嘴燈臺ニ於テ昭和 2 年及 3 年ノ煙霧ハ殆ド全年ニ互リ觀測サレタル記録アリ、而シテ此ノ航路附近ノ霧期ヲ概括スレバ南部ニ於テ短ク(巨文島附近ノ約 3 箇月)北部ニ長キ(大連附近約 6 箇月)ヲ見ル。

風 對馬海峽及黃海ニテハ 10 月ヨリ 3 月迄ハ北西乃至北ノ風流行シ北西風ハ特ニ強シ○ 6 月ヨリ 8 月迄ハ一般ニ南風ナリ信風ノ交代期ナル 4 月及 9 月頃ハ風

向區々ニシテ一般ニ風力強カラズ。

山東海岸ニ於テハ春季及夏季ハ風向區々ニシテ且降雨少ク偏南風ハ霧ヲ伴フ、強風ハ稀ニシテ持續時間短シ、又夏季ニ於テハ屢猛烈ナル陣風及大雷雨アリ。

大連附近ニテハ冬季ハ大陸的氣候ニシテ一度強大ナル高氣壓滿洲方面ニ出現センカ氣温頓ニ降下シ強烈ナル北乃至北西ノ寒風連日ニ互リ寒氣凜烈トナル然ルニ高氣壓南方ニ發生セバ平穩好晴且比較的溫暖ナル日、數日續ク夏季ハ一般ニ偏南微風吹キ平穩ナリ。

本航路ノ附近ヲ通過スル低氣壓ハ主トシテ西方ヨリ來ル大陸颶風ニシテ其ノ勢力ハ夏季ノ颱風ニ比シ弱キヲ常トス、而シテ颱風ハ 7 月至 9 月ノ 3 箇月間菲律賓諸島附近ヨリ來リ對馬海峽及黃海附近ヲ襲フコトアリテ其ノ多クハ勢強烈ナリ。

10 雨 朝鮮半島ニ於ケル降雨狀況ニヨリテ推定スルニ朝鮮南西岸ニ近キ航路附近ハ 10 月至 3 月ノ間ハ降雨少ク 6 月至 9 月ノ間ハ降雨多キモノノ如シ。

大連附近ノ雨季ハ 7 月及 8 月頃ニシテ短時間ニ多量ノ雨ヲ降ラスモ永續スルコト少キヲ以テ總雨量ハ比較的少シ。

氷 大連附近ノ降雪ハ 11 月至 3 月ノ間ニシテ 12 月及 1 月最モ多シ、而シテ結氷ハ大連港附近ニ於テ通例 1 月初旬ヨリ 3 月初旬ニ至ル間ニ見ル。

氣象電報 本航路附近ニ於テ利用シ得ル氣象電報ニハ海洋氣象臺、京城無線電信局、大連無線電信局及青島無線電信所ヨリノモノアリ。

海流

20 北進シテ濟州島ノ南方ニ達シタル對馬海流ノ一部ハ同島ノ西側ヲ繞リテ黃海ニ進入シ他部ハ其ノ東側ヲ經テ對馬海峽ニ向フ、對馬海峽ニ於テハ概ネ北東流スト雖季節、風候等ニ依リテ一様ナラズ○明治 38 年夏季ノ驗測ニ據レバ對馬海流ハ五島列島ノ西方ヨリ毎時 0.5 乃至 1 節ノ流速ヲ以テ北東ニ流レ對馬ノ南端ニ衝激シ分岐シテ東西兩水道ニ入ル、而シテ東水道ニ於テハ神埼ノ南岸最モ強ク南西風連吹セシ後ハ流速 2 節ヲ超ユルコトアリ、神埼壹岐間ハ概シテ 0.5 節内外ヲ以テ北東乃至東北東ニ流ルルモ風向其ノ他ノ關係ニ由リ流向流速共ニ大ニ變化ス○白島ヨリ神埼ノ南方 6 乃至 7 哩ニ至ル線以南ニ於テハ此ノ海流ニ遭遇セザルコトアルノミナラズ時トシテ南西流ヲ見ルコトアリ、軍艦春日ハ昭和 2 年 3 月白島至壹岐島北



方海面ニ於テ約 0.5 節ノ南流及壹岐島北方至濟州島東方海面ニ於テ約 0.8 節ノ南西流ヲ驗セリ。

濟州島附近ニ於ケル海流ハ甚ダ不規則ニシテ不確實ナリ○強キ偏北西風アルトキハ南東ニ流レ其ノ流速 1 節ヲ超エザルガ如ク、強キ偏南東風ニハ北方ニ流ル而シテ 6 月ヨリ 9 月ニ至ル間ニ濟州島ノ南方ニ於テ流速 2 節以上ニテ北方ニ流ルヲ驗セリ。

黄海ニ進入シタル海流ハ其ノ中央ヲ北上シ夏季ニハ遠ク渤海ニ及ブコトアリ然ドモ一般ニ其ノ流勢弱クシテ信風等ニ左右セラルルコト多シ○黄海ノ中央ニ於ケル海流ハ 10 月頃ヨリ 5 月迄強キ偏北風流行スルトキハ南方ニ流レ風向北東方ナル

- 10 トキハ南々西方ニ向ヒ流速 1.5 節ヲ超ユルコト稀ナリ○6 月ヨリ 9 月迄ノ間ニ於テ風力弱ク且風向一定セザルトキハ海流ハ微弱ナルカ或ハ全ク海流ナシ。

潮流

神埼附近ニ於テハ 1.3 乃至 3 節ノ流速ヲ以テ落潮流ハ北流シテ對馬ノ東岸ニ沿ヒ漲潮流ハ之ニ反ス。

壹岐島ノ北側ニ於テハ漲潮流ハ大潮期ニ約 2.5 節ノ流速ヲ以テ東方ニ流レ落潮流ハ約 3.3 節ノ流速ヲ以テ西方ニ流ル。

三島(巨文島)ノ南方ニ於テハ漲潮流ハ西方ニ落潮流ハ東方ニ流走ス。

所安群島南方ノ漲潮流ハ西流シ甫吉島ノ南端附近ヨリ漸次北西ニ偏向シテ長竹水道ニ向フ而シテ落潮流ハ全ク之ニ反ス。

- 20 楸子群島ニ於テハ一般ニ漲潮流ハ北西方ニ落潮流ハ南東方ニ向ヒ其ノ流速大潮ニハ約 2.3 節ナレドモ各島嶼間ノ狭窄部ニ於テハ 5 節ニ達スル所アリ、横干島(横看島)附近ニ於テハ落潮ノ際反流ヲ生ジテ正流ト衝突シ激湍ヲ生ズ。

鳥島浦附近ノ漲潮流ハ所安群島及楸子群島附近ヨリ北西流シ來リテ 2 派ニ分レ其ノ 1 ハ所安群島北方ノ横看水道ヨリ來ルモノト相合シテ長竹水道ニ入り他ハ鳥島浦諸島間ニ入ル、長竹水道ニ入ルモノハ長竹島ヲ距ル 2 乃至 3 哩ノ所ニ於テ大ニ其ノ流速ヲ増加シ同島ヲ挾流ス而シテ該島ノ北東方ヲ流ルルモノハ珍島ノ西岸ニ沿ウテ丁嶋海ニ入り又長竹島ノ南西方ヲ流ルルモノハ城南島(石南島)附近ニ至リテ鳥島浦諸島間ヲ經流シ來ルモノト相合シ次デ偏北ニ向ウテ 2 派ニ分レ 1 ハ羅州

群島ノ間ニ入り他ハ牛耳島ノ西方ヲ過ギ七發島ニ向フ○鳥島浦諸島ノ南方ヲ流ルルモノハ屏風島附近ニ於テ其ノ流速ヲ増加シ孟骨群島ヲ過ギ北々西方ニ流レ每勿島(蕎麥島)及大黒山群島ニ向フ、落潮流ハ全ク前記ノモノニ反ス○長竹水道内及孟骨群島附近ニ於テハ潮流ノ流速 7 節ニ達ス諸島岸ニ接近セル所ニ於テハ潮流ノ流向流速共ニ甚ダ不定ニシテ突出角附近ハ激湍ヲ生ズ。

每勿島ノ西側ニ於テハ漲潮流ハ北方ニ 2 節内外ノ流速ヲ以テ流レ落潮流ハ之ニ反ス。

黒山諸島ノ漲潮流ハ一般ニ南乃至南々東方ヨリ來リ落潮流ハ之ニ反ス。

濟州島ノ東岸及西岸ニ於テハ附近ノ西流(東流)ノ際ハ北方(南方)ニ流ル、西岸遮歸島ヨリ馬羅島(摩羅島)ニ至ル間ハ海岸ニ沿ウテ南北ニ流レ馬羅島附近ニ於テ最モ強烈ナリ、北岸ニ於テハ潮流ハ海岸ニ竝流シ流速ハ漲落共ニ最強 1.3 節ナリ、南岸ノ潮流モ亦海岸ニ沿流シ流速ハ甚ダ微弱ニシテ最強 0.8 節ニ過ギズ。

山東高角周圍ノ潮流ハ複雑ナリ、山東高角ノ東方 7 哩ニ於テハ潮流ハ北西乃至南西方及南乃至南東方ニ走ル而シテ其ノ流速 0.5 乃至 1.5 節ニシテ風ノ影響ヲ受クルコト多シ。

大連灣外ノ小窑口附近ヨリ旅順港外ニ至ル沿岸數哩間ニ於テハ一般ニ東西ニ流走ス、然ドモ轉流時及流續時間、時ニ不規則ニシテ旅順港外ニ於テ夏季大潮ノ晝間ニ西流 9 時間東流 3 時間ナルヲ驗シタルコトアリ○大正 14 年汽船香港丸ハ航海報告ニ於テ圓島附近及其ノ北方ハ潮流ニ依リ左右セラルルコト多ク殊ニ濃霧ノ際ニハ東流ヨリモ西流強大ナルガ如シト云ヘリ。

險礁

本航路ニ於テハ朝鮮叢島ニ多少警戒スベキ離礁アルモ他ノ地方ニハ殆ド之ヲ見ズ其ノ主ナルモノ次ノ如シ。

所安群島甫吉島ノ南方 3 哩ニ在ル出雲礁ハ尖頭礁ニシテ其ノ最淺部ハ水深僅ニ 0.9 米、風潮強キトキハ破浪ヲ揚ゲ甚ダ認メ易シ○甫竹角ノ南西方約 2 哩ニ水中障碍物アリ、又同角ノ北西方約 6 哩ニ底質岩ナル疑位礁アリ。

京雄島ノ東方約 1.5 哩ニ 1 干出岩アリ。

七發島ノ西方至近ニ 2 箇ノ小干出岩アリ尙同島ノ北方ニ長キ淺堆アリ。

楸子群島ト鳥島浦トノ中間ニ於テ獨巨島ノ南方9哩ニ在ル伏沙礁ハ約1米干出シ烈シク破浪ス。

大苞島ノ北東方5哩ニ在ル汝里岩ハ黒山諸島中最モ危険ナル暗岩ニシテ礁上ノ水深1.8米尙其ノ至近ニモ12米以下ノ淺水岩礁擴延スレドモ其ノ以外ハ深水ナリ而シテ附近ノ潮流強烈ナルヲ以テ警戒ヲ要ス。

濟州島ノ北岸東部金寧里ノ北西方3哩ニ疑存礁アリ。

小黑山島ノ北方約10哩ニP.A.礁アリ水深不明ナルモ「トロール」船屢漁網ヲ拘束亡失スト云フ。

南東高角ノ東方約26哩ニ疑位礁アリ。

10 目標

三島(巨文島)附近ヨリ以西ニ在ル朝鮮叢島ノ島嶼ハ概シテ山高ク夜間ハ強力ナル燈臺各處ニ點ゼラルルヲ以テ視界良好ナルトキハ目標ニ困難スルコトナシ。

次ニ各艦船ノ報告ニ係ル各目標ノ視認距離等ヲ掲ゲ讀者ノ參考ニ供ス。

20

年 月	晝夜ノ別	目 標	肉眼又ハ雙眼鏡	方位	距離	記 事
昭和4年10月	夜	神 埼 燈 臺	7倍雙眼鏡	281°	30'.5	光芒ヲ認ム
昭和2年9月	夜	三 島 燈 臺	肉 眼	82°	25'.0	光芒ヲ認ム(曇天暗夜)
昭和2年9月	夜	太 郎 島	7倍雙眼鏡	276°	19'.0	暗夜
昭和2年9月	夜	港 門 島 燈 臺	肉 眼	290°	25'.0	光芒ヲ認ム(曇天暗夜)
昭和2年9月	夜	下 鳥 島 燈 臺	肉 眼	321°	20'.5	光芒ヲ認ム(曇天暗夜)
大正13年11月	夜	七 發 島 燈 臺			28'.0	燈光ヲ認ム
昭和2年9月	夜	竹 島 燈 臺	肉 眼	296°	26'.0	光芒ヲ認ム(曇天暗夜)
昭和2年9月		紅 島(紅衣島一名梅加島)	7倍雙眼鏡	120°	35'.0	
大正14年2月	夜	海岩嶼及華島				月光ニ依リ容易ニ認メ得タリ
昭和2年3月	晝	馬 羅 島	肉 眼	275°	16'.5	低平ナル臺地
昭和2年3月	晝	小 黒 山 島	7倍雙眼鏡	323°	51'.0	頂丈ケ見ユ
昭和2年9月	夜	小 黒 山 島 燈 臺	肉 眼	160°	24'.0	光芒ヲ認ム頂丈ケ見ユ(雲量10 陸岸ニ淡霧アリ)
昭和2年4月	晝	Mt. Wade	肉 眼	285°	32'.5	
昭和2年9月	夜	山 東 高 角 燈 臺	肉 眼	335°	40'.0	光芒ヲ認ム

昭和2年4月	夜	圓 島 燈 臺	7倍雙眼鏡	350°	26'.0	光芒ヲ認ム
昭和2年4月	夜	大 三 山 島 燈 臺 (南三山島)	7倍雙眼鏡		27'.0	光芒ヲ認ム
昭和2年9月	晝	老 虎 山	肉 眼	345°	61'.0	明カニ見ユ

港門島燈臺及七發島燈臺附設ノ霧信號ハ從來往々聽取シ難キコトアリシト云フ故ニ附近航行ノ船舶ハ之ガ利用ニ當リ注意ヲ要ス。

牛島燈臺ハ曇天ノ暗夜肉眼ニテ26哩ノ距離ヨリ又晴天ノ晝間25哩ヨリ認メ得タル船アリ。

漢拿山(漢羅山)ハ秋冬ノ候快晴ノトキ東西兩方面共約80哩ヨリ視認シ得ル好目標ナリ。

山房山ハ濟州島ノ南岸西部ニ屹立シ35哩ノ距離ヨリ望ミ得ル好目標ニシテ夏季漢拿山ヲ認メ得ザルトキモ此ノ山ニ依リテ船位ヲ得ルコト多シ。

馬羅島燈臺ハ光力弱ク晴天ノ夜光達距離内ニ入りテ漸ク認メ得ト云フ。

山東高角附近ニテハ冬季(晝間)吹雪及黃塵ノ爲又夏季煙霧ノ爲其ノ燈臺見エザルコト屢アリ○山東高角燈臺附設ノ霧笛ハ無風時ニハ20哩ノ距離ヨリ聞カレ又相當ノ強風アルトキニ於テモ10哩ヨリ聽取シ得ト云フ、昭和2年6月汽船西光丸ハ山東高角附近北航中濃霧ノ爲同角ヲ認メ得ザリシモ霧笛ニ依リ(左舷船首約9哩)船位ヲ推定スルニ困難セザリシト。

圓島ハ約18哩前ヨリ認ムルヲ例トスルモ天氣晴朗ナルトキハ之ヨリ先老虎山(大和尚山)ヲ認ム但シ通常春季及初夏ニ起ル濃霧ノ日ニ於テ時々靄霧上ニ露出スル他ノ山峯ヲ見テ老虎山ト誤ルコトアルヲ以テ注意ヲ要ス。

圓島ニ主無線羅針局、大連埠頭ニ副無線羅針局アリ、霧中山東高角附近ヨリ大連方面ニ向フ船舶ニ對シ船位推定上多大ノ便ヲ與ヘラル、尙大連無線電信局(柳樹屯局)ヲ無線標識トシテ利用測定スレバ一層便利ナリ但シ其ノ利用中三山島々蔭ニ入ルトキハ2度内外ノ誤差ヲ生ズル場合アルヲ以テ注意ヲ要ス。

地方磁氣

昭和3年夏季京雉島附近ニ於テ施行セル磁氣測量ノ成果ヲ觀ルニ同島附近ニハ相當大ナル地方磁氣ノ存在スルコト確實ニシテ爲ニ西へ5度乃至6度ノ異常偏差ヲ

生ズルヲ見ルベシ。

其ノ他ノ航海報告ニ依レバ所安群島附近ヨリ孟骨水道ニ至ル間ニ於テ西へ約 8 度ノ異常偏差ヲ感ジ又七發島ノ北西方 17 乃至 18 哩ノ地點ニ於テ屢 5 度乃至 6 度ノ異常偏差ヲ感ジタルコトアリト云フ。

9. 下關海峽西口至天津(大沽燈船)(海圖 392, 397, 179, 304, 303, 1258, 1003, 1208)

航路

往航 下關海峽西口ヨリ山東高角迄ハ前記下關海峽西口至大連航路ニ依ル、山東高角燈臺ノ北東方ニ於テ左折シ長山水道又ハ老鐵山水道ヲ通過シテ大沽燈船ニ至ル、航程山東高角ヨリ前者 250 哩、後者 256 哩。

前者ハ距離近キノミナラズ霧中等ノ際狀況ニヨリ隨所ニ錨地ヲ求メ得ベキモ水深ノ狀況單調ニシテ測深ニヨリ位置ノ推定ニ便ナラズ又芝罘沖ノ P.D. 礁ハ此ノ航路中最モ危險ナリ、後者ハ水道ノ幅員廣キ爲通航容易ニシテ霧中ト雖通過困難ナラザルガ如キモ測深ニヨル位置ノ推定ニ便少ク又距離稍大ナルノ不利アリ。

復航 往航路ヲ逆航ス。

氣象

直隸海峽附近ニ於ケル霧ハ其ノ發生回數及區域ノ廣サ等之ヲ黃海ニ於ケルモノニ比シ極テ小ナレドモ春夏ノ候屢斷續シテ發生シ而モ此ノ海面ノ強潮流ト相俟テ事故ヲ起シタルコト多シ、而シテ水深及海底ノ狀況ハ測深ニ對シ著シキ特徴ヲ示サザルヲ以テ如何ナル好天時ト雖航行中ハ特ニ船位ノ確保ニ努ムルヲ要ス。

渤海ニ於テハ春季北西風アルトキハ黃塵飛揚シ人ノ鼻目ニ入り又ハ視界ヲ著シク狹塞スルニ至ル○4 月ヨリ 9 月ニ至ル間ノ流行風ハ南半圓ヨリ來リ南風ヲ最多トス、而シテ夏季ハ最モ濕潤ナリ又夏季中時トシテ強風ノ發吹スルコトアレドモ 12 時間吹續スルコトハ稀ナリ○低氣壓ハ秋冬ノ頃屢支那北部ヨリ起リテ南東方ニ急進シ渤海、山東半島ヲ越エテ黃海ニ進入スルコトアリ、又颱風ハ 7 月 8 月頃稀ニ來襲ス○10 月ヨリ翌年 3 月ニ至ル間ハ北西及北ノ風流行シ特ニ偏北風ハ強烈ニシテ雪ヲ伴ヒ寒風酷烈ナリ。

老鐵山近海ニ於テハ冬季多量ノ降雪アリ。

11 月末ニ至レバ白河河口ニ於テハ偏北及偏東強風ニ次テ降雪アリ其ノ結氷ハ通例 12 月 1 日頃ニ始マリ同月下旬頃ニ至レバ沙壘田淺堆ヨリ南々西方ニ至ル一線以西ヲ滿タスニ至ル而シテ 1 月 2 月ノ候、時ニ渤海ノ西側ニ於テ流氷ニ會スルコトアリ、而シテ白河ノ結氷狀態ニ就テ本航路船ハ芝罘又ハ大連ニテ其ノ狀況ヲ承合スルヲ便トス。

海流ニ就テハ 35 頁參照。

潮流

山東高角至長山水道間ノ潮流ニ就テハ明カナラザルモ長山水道ニ於テハ略東西ニ流レ流速 3 節内外ナリ。

老鐵山水道ニ於テハ概ネ東西ニ流レ流速強烈ニシテ 3 節内外時ニ 5 節ニ達スルコトアリ。

渤海ニ於ケル潮流ハ不規則ニシテ明カナラザレドモ中央部ニ於テハ概ネ微弱ニシテ本航路上ニ於テハ僅ニ南北ニ偏位スルヲ見ル。

沙壘田淺堆附近ニ於テハ其ノ縁ニ沿流シ流速 3 乃至 4 節アリ。

險礁

長山水道通過ノ航路ニ於テ芝罘沖ノ P.D. 礁ハ最モ注意スベキ暗岩ナリ、而シテ小竹山島ノ南角及長山水道ノ南側ニ淺瀬アリ。

沙壘田淺堆ノ南側ハ急深ニシテ視界不良ノ際測深モ船位ニ警戒ヲ與ヘザルヲ以テ最モ注意スルヲ要ス。

目標

芝罘附近ニ於テハ芝罘峯顯著ナルモ其ノ他ノ山々ハ判知困難ナリ。

廟島列島ノ各島ハ稍高キヲ以テ視界良好ノ際ハ位置ノ點出ニ便多シ。

燈臺ハ其ノ數少キモ崆峒島、猴磯島及老鐵山燈臺ノ如キハ何レモ光力強大ニシテ某船ハ大正 15 年 4 月崆峒島燈臺ノ光芒ヲ 255 度距離 34 哩ニ發見シ又他ノ船ハ昭和 2 年 6 月猴磯島燈臺ノ光芒ヲ 133 度距離 55 哩ニ、老鐵山燈臺ノ光芒ヲ 81 度距離 42 哩ニ認メタリ。

大沽燈船ハ附近ニ「ジャンク」多ク遠距離ヨリ發見困難ナリ、而シテ 12 月至 2 月ノ結氷期間撤去セラレ碎氷船ヲ代置シテ燈船ノ用ヲナサシムルモ荒天時及炭水補

給等ノ場合ニハ不在ノコトアリ。

10. 下關海峽西口至青島(海圖 179, 303, 304, 1258, 1003, 1208)

航路

本航路ハ下關海峽西口至大連航路ト等シク朝鮮叢島間ノ難所ヲ通航スルヲ以テ特ニ霧、強潮流及荒天ニ關シ充分ノ警戒ヲ要ス、主ナル航路概ネ次ノ如シ。

往航 [A 航路] 白島ノ男島ヲ南約2哩ニ見ル地點ヨリ對馬神埼燈臺ノ南方ヲ經テ三島ノ南ニ達シ之ヨリ太郎島ノ南側又ハ北側ヲ經、出雲礁ノ南方横干島(横看島)ノ北側ヲ過ギ伏沙礁、屏風島、晚才島及邊嶼ノ各南側ヲ航過シテ朝連島ニ至ル、航程515哩。

- 10 本航路ハ略最捷路ニシテ天候良好ノ場合適當ナリ。尙下關海峽西口至大連ノ[A 航路]ニ準ジテ孟骨水道ニ至リ其ヨリ三苦島ノ北側又ハ南側ヲ通過シ朝連島ニ至ル航路アリ。

[B 航路] 白島ノ男島ヲ南約2哩ニ見ル地點ヨリ對馬神埼燈臺ノ南方ニ達シ其ヨリ濟州島ト其ノ北方ノ海岩嶼トノ中間ニ向ヒ直航シ海岩嶼航過後適宜小黑山島ノ南側又ハ北側ヲ經テ朝連島ニ達ス、航程525哩。

本航路ハ前記[A 航路]ニ比シ距離稍大ナルモ濟州海峽ノ航路一般ニ簡單安全ナルノ利點アリ又霧中及荒天ノ場合狀況ニ依リ濟州島南方迂回航路ヲ選ブヲ可トスルコトアリ。

復航 往航路ヲ逆航ス。

20 氣象

青島港附近ハ黃海及東海ノ沿岸中朝鮮叢島ニ次テ霧ノ多キ地方ニシテ10年間餘ニ本港附近ニ於テ霧ノ爲坐礁セシ大小汽船6隻餘ニ及ベルヲ見ル○青島港及朝連島ニ於ケル觀測ニ據リ此ノ地方霧ノ發生狀態ヲ窺フニ濃霧ノ日數ハ青島ニ於テ年平均48日朝連島ハ45日ヲ算シ6月及7月ハ最多ニシテ1箇月10日ヲ超ユ、然ドモ8月ニ入り俄ニ激減シテ1.4日トナリ9月ハ殆ド濃霧ヲ見ルコトナシ、又風向別ニヨル霧ノ來襲回數ヲ見ルニ主トシテ早春ヨリ夏ノ半ニ至ル期間ニ於テ偏南東風ニヨリ運バレ來ルモノ最多ナリ、而シテ永續スルコト少ク一般ニ午前ニ多シ。青島港附近ニ於ケル流行風ハ季節ニ依リ截然タル區劃アリ風向別ノ回數ヲ見ルニ

11月至2月ハ北乃至北西風最モ多ク、3月及4月ハ南北風相半シ、5月至8月ノ4箇月間ハ南乃至南東風最多ナリ、而シテ9月及10月ハ再ビ南北風相半ス○夏季ノ颱風モ山東省ニ上陸スルモノ殆ドナク青島地方ハ唯附近ヲ通過スル颱風ノ餘波ヲ受クルニ止マリ大ナル被害アルヲ見ズ。

青島港附近ニ於テ6月至9月ハ雨季ニ屬シ就中7月ハ雨量比較的大ナリ但シ當地方ノ雨ハ短時間ニ多量ノ雨ヲ降ラシ永ク降り續クコト少シ、10月至4月ノ7箇月間ハ降雨量極テ少ク殊ニ12月至2月ノ3箇月間ハ乾燥ス從ツテ降雪ハ甚ダ稀ナリ。以上ノ外35頁參照。

海流ニ就テハ35頁參照。

潮流

山東半島南岸ニ於ケル潮流ハ一般ニ海岸ニ沿ヒテ西南西及東北東ニ流レ其ノ流速1.5乃至3節ナリ朝連島附近ニ於テハ大潮期ニハ潮流激シキヲ以テ警戒ヲ要ス、又大公島及小公島附近ニテハ潮流相當ニ強ク北偏セラルルコト多シト云フ。

以上ノ外36頁參照。

險礁

小黑山島ノ西南西方約27哩ニ在ル日向礁ハ洋中ノ孤立暗礁ナルヲ以テ濟州島附近ヨリ朝連島ニ向フ際ハ特ニ採ルベキ航路ニ就テ注意ヲ要ス。

以上ノ外37頁參照。

目標

朝連島ノ頂ニ燈臺アリ霧笛ヲ附設ス尙小公島、大公島及勞山ハ顯著ナル好目標ナリ○大公島ノ頂ニ燈臺アリテ霧笛ヲ附設ス。

以上ノ外38頁參照。

地方磁氣

所安群島附近ニ地方磁氣アリ39頁參照。

11. 下關海峽西口至基隆(海圖 179, 187, 210, 248, 198)

航路

本航路選定上考慮ヲ要スル點ハ往航ニハ成ルベク黑潮ヲ避ケ、復航ニハ成ルベク多ク之ヲ利用スルコトト冬季北西風強吹時ニハ成ルベク荒天ノ海面ヲ避ケ航海狀

態ノ良好ヲ期スルニアリ。

往航 [A 航路] 白島ノ男島ヲ南約2哩ニ見ル點ヨリ壹岐水道(狀況ニ依リ壹岐ノ北側)ヲ通過シ五島白瀬燈臺ノ北西方約5哩ニ至リ其ヨリ彭佳嶼ノ北西方約5哩ノ地點迄直航シ花瓶嶼ノ西方ヲ經テ基隆港外ニ至ル、航程^(壹岐水道經由722哩。壹岐北側經由728哩。)本航路ハ定期船往航ノ常航路ニシテ南西信風季ニハ白瀬、彭佳嶼間ニ於テ約0.5節内外ノ北東乃至東北東ニ向フ黒潮ヲ感ズルヲ例トスルモ其ノ他ノ季節ニハ甚ダ微弱ニシテ時ニ南西ノ順流ヲ見ルコトアリ往航路ニ適ス。

[B 航路] 白島ノ男島ヲ南約2哩ニ見ル點ヨリ壹岐水道及五島列島ノ東側(相崎瀬戸又ハ大立島西側)ヲ經テ男女群島女島ノ南東方約5哩ニ達シ其ヨリ彭佳嶼ノ北西方5哩ニ至リ以下[A 航路]ニ依ル、航程^(相崎瀬戸經由723哩。大立島西側經由731哩。)本航路ハ幾分黒潮ノ影響大ナルモ冬季北西風強吹スル場合[A 航路]ニ比シ一般ニ海狀良好ナリ。

復航 往航ノ[B 航路]ヲ逆航ス、本航路ハ定期船復航ノ常航路ニシテ黒潮(順流)ヲ利用シ得ルノミナラズ北西風強吹時ニハ海狀モ五島列島ノ西側ニ向フ航路ヨリモ一般ニ良好ナリ、但シ夏季(5月至7月)霧天ノ際ハ五島列島ノ西側及壹岐ノ北側航路ヲ選ブヲ可トス。

氣象ニ就テハ24頁參照。

海流及潮流

壹岐水道、白瀬間ハ夏季對馬海流優勢時ニ五島列島ノ北側ニ於テ微弱ナル東流ヲ感ズルノミニシテ其ノ他ノ季節ニハ殆ド影響ナク專ラ潮流ニ支配セラル。20 白瀬ヨリ彭佳嶼ニ至ル航路上ニ於テハ夏季南西信風季ニハ北東乃至東北東ニ向フ0.5節内外ノ海流アルヲ例トシ其ノ他ノ季節ニハ微弱ニシテ1晝夜5哩内外ナルヲ通例トスルモ時トシテハ全ク海流ヲ感ゼザルコトアルノミナラズ却ツテ南西流ヲ見ルコトアリ。

男女群島、彭佳嶼間ニ於テハ白瀬、彭佳嶼間ニ於ケルト略同様ナルモ一般ニ北半部ニ於テハ海流ノ影響少ク南半部ニ於テハ0.5乃至1節ノ海流アルヲ通例トス。五島列島ノ南東側、相崎瀬戸及九州北西岸ノ潮流ハ海圖、潮汐表記載ノ如シ。

目標及其ノ他ノ參考事項ニ就テハ26頁參照。

第 3 編 九州北岸及對馬

九州北岸 下關海峽西口至平戸瀬戸

下關海峽ノ西口ナル妙見埼ヨリ南西方平戸瀬戸ニ至ル約65哩ノ間ハ岸線屈曲シテ數多ノ港灣ヲ成ス、而シテ其ノ大ナルモノヲ福岡、唐津及伊萬里ノ3灣トス、又此ノ沿岸附近數多ノ島嶼アリ。

妙見埼至福岡灣口

妙見埼ヨリ南西方芦屋浦ノ卑低ナル沙濱ヲ過ギ、波津埼ヨリ鐘ノ岬ニ至ル間ハ火山岩ノ斷崖峙チ、之ヨリ南西方ハ多ク沙濱ニシテ古ノ海ノ中道ノ遺跡ヲ過ギ、更ニ一帯ノ沙濱蜿蜒トシテ相連リ、福岡灣ノ北濱ニ達シ、其ノ先端ハ所謂道切ノ狹沙堆ニ依リテ志賀島ニ連ル、此ノ附近青松白沙相映ジ佳景ヲ以テ鳴ル。10

妙見埼(岩屋岬) 下關海峽西口ノ外角ニシテ白洲燈臺ヨリ242度6哩餘ニ位シ高26米、埼頂褐色ノ低崖ニシテ顯著ナリ○埼ノ北西方3.5鏈ニ眼曾根ト稱スル水深1.8乃至5米ノ淺礁アリ、南北ニ互リ長サ約4鏈。

眼曾根ノ南西方最淺部ヨリ約6鏈ト1哩トニ各1礁アリ、前者ハ水深8.2米點礁ニシテ、後者ハ中曾根ト稱シ水深6.4乃至8.2米ナリ。

潮 岩屋ニ於テハ平均高潮間隙9時45分 大潮升1.4米 小潮升1.0米 平均水面0.8米。

狩尾鼻(狩尾埼) 妙見埼ノ南西隣角ニシテ鼻端ヨリ北西方へ約6鏈險惡地斗出ス、其ノ外端ハ水深5米○此ノ埼ノ南方約5鏈ニ銅山島ト稱スル2嶼アリ礁脈ニ依リ陸岸ニ連ル、又此ノ小嶼ヨリ北西方2鏈ニ水深0.9米ノ點礁アリ。20

芦屋浦(海圖179分圖) 狩尾鼻ノ南方約1哩ニ在リ、銅山島及其ノ礁脈ニ依リテ浦ノ北東面ヲ擁ス○浦奥ニ遠賀川(ランガ)アリ、河口ノ幅1鏈水深1.3乃至3.2米ナリト雖時々變化ス、小形汽船ハ河口ニ入りテ泊ス○河口ノ西岸ニ沿ヒテ芦屋町アリ、人口7,043(大正14年國勢調査)多量ノ清水ヲ得ベシ、此ノ地ニ郵

便局及地方暴風標アリ。

波津埼 芦屋浦ノ西方約5哩ニ在リ、其ノ間海岸ハ卑低ノ沙濱ニシテ後方ニハ高300米内外ノ丘陵連亘ス。

鐘ノ岬 波津埼ノ西方約2哩ニ在リテ北西方ニ斗出ス、岬端ハ圓形ノ孤立山ニシテ樹木茂レルヲ以テ認メ易シ。

鐘ノ岬ヨリ南東方ニ連亘セル山脈中2高峯アリ、其ノ前峯ヲ湯川山ト曰ヒ、後峯ヲ孔太師山ト曰フ。

波津白瀬 地ノ島北端ヨリ77度24分3哩8鏈ノ處即チ前記湯川山ヲ188度20分約3.5哩ニ望ム處ニ在ル點礁ニシテ闊3鏈、礁上最淺部ノ水深ハ1.2米ナリ。

10 大島頂ノ著叢林ヲ地ノ島ノ北角ヨリ開視シテ進メバ、該點礁ノ北方ヲ經過シ得ベシ。

地ノ島(海圖179分圖) 鐘ノ岬北西方ニ在リ大島ト東西相對シテ倉良瀬戸ヲ成ス○島上ニ2頂アリ、南頂ハ高187米ニシテ遠見山ト稱シ北頂ハ高150米、山上ニ叢林アリ○島ノ南東角ヨリ151度30分ニ1.5哩ノ長磔嘴斗出シ之ト陸岸トノ間ニ狹水道ヲ存ス、此ノ磔嘴ハ常ニ激シキ湍潮及破浪アルヲ以テ識別シ易シ。

倉良瀬(クララ) 地ノ島ノ北西角ヨリ307度6.5鏈ニ在ル1岩ニシテ、其ノ西側及南側約1.5鏈ノ間ハ險惡地ナリ○此ノ瀬ヨリ176度4.5鏈ニ水深5米ノ暗礁アリ、此ノ水道ヲ航スルモノハ注意ヲ要ス。

大島(海圖179分圖) 地ノ島ノ西方2哩餘ノ處ニ聳立シ、下關海峽西口ニ近ヅクモノノ好目標ナリ○島ノ最高點ニ顯著ナル叢林アリ晴天ニハ30哩外ヨリ認メ得ベシ○東岸ニ於ケル2岩角ノ間ハ小灣ヲ成シ、灣内ニ1漁村アリ人口2,300餘、良質ノ清水アレドモ量多カラズ。

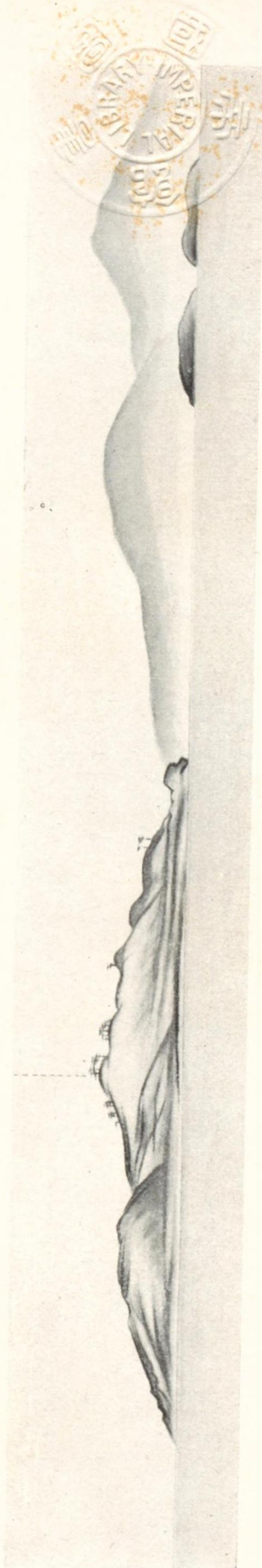
島ノ西岸ハ多岩ニシテ急深ナリ、東岸ハ一般ニ若干距離ノ間險惡地擴延シ、殊ニ倉良瀬戸北口西側ニハ沖ノ瀬ト稱スル孤立岩アリ。

島ノ北西角附近ニ於テ風潮相反スルトキハ三角浪アルヲ以テ小舟ノ接航危險ナリト云フ。

沖ノ瀬 大島北東角ノ北方6.5鏈、倉良瀬ヨリ281度1.3哩ノ處ニ在リ、礁上水深僅ニ0.8米。

大島 (玄界灘)

大島 85° 6.5 m.



「オロマ」瀬 濶サ約3鏈ノ淺礁ニシテ、其ノ南東端ハ大島ノ南角長崎鼻ヨリ72・8度1・5湮ニ當リ、最淺部ノ水深約1・3米。

玄界大島燈臺 大島北西角ニ在リ○群閃白光燈ニシテ毎20秒ニ2閃、即チ15秒ヲ隔デテ5秒間ニ2閃ヲ發ス○光達距離19・5湮○明弧、33度至249度間○燈高、礎上9・1米、平均水面上51・1米○構造、白塗方形混凝土造。

神湊浦(カウノミナト)(海圖179分圖) 鐘ノ岬ト其ヨリ231度42分約3湮ノ處ニ斗出スル神湊岬トノ間ニ在リ、地ノ島ト其ノ長礫嘴トニ依リテ北東風及北風ヲ遮蔽シ、大島ニ依リ北西方ヲ遮護スルモ、底質不良ナルヲ以テ必要ノ場合ニ非ザレバ錨地トナスベカラズ。

浦ノ南西隅ニ神湊町アリ其ノ西端ニ小防波堤ヲ設ク、該防波堤ヨリ北方4・5鏈迄10ハ岩盤ニシテ水深1米以上ノ暗岩點在ス○神湊町ニ郵便局及地方暴風標アリ。

潮 平均高潮間隙9時42分 大潮升1・6米 小潮升1・2米 平均水面1・0米。

勝島 神湊岬ノ北西方ニ在ル小嶋ニシテ嶋内2井アリ共ニ水質佳良ナリ。

中瀬 勝島北端ヨリ354度約1湮ニ在リ、250米ヲ隔デテ2頂ヲ有ス、礁上水深2・1米○中瀬ト勝島北端トノ間ニ殆ド等距離ヲ隔デテ2點礁アリ、其ノ水深一ハ3米、他ハ1・5米ナリ、故ニ此ノ間ハ通航スベカラズ。

中瀬ノ北西方約4鏈ニ水深10米ノ暗礁アリ。

倉良瀬戸 此ノ瀬戸ハ大島ト地ノ島トノ間ニシテ暗礁各處ニ散點シ危險ナルヲ以テ猥ニ通過セザルヲ可トス然ドモ熟練ナル沿航船ハ「オロマ」瀬ト中瀬トノ間若ハ水深5米礁ト地ノ島トノ間ヲ通過ス。

倉良瀬戸附近ノ海面ハ北東風強吹ノ際漲潮流(北流)時ニハ波浪高キヲ以テ注意ヲ要スト云フ、又此ノ海面ハ大潮期ニ際シ僅ニ認メ得ル程度ニ溷濁スト云フ。

玄界灘 此ノ海區ハ筑前北岸ト壹岐島、小呂島及筑前大島トノ間ヲ曰ヒ、燈臺瀬、長間礁及栗ノ上礁等ノ險礁アリ、此等諸礁ハ四周急深ナルガ故ニ霧天ノトキ此ノ近傍ヲ航スルモノハ最モ注意ヲ要ス。

楯ノ岬 神湊岬ノ南西方ニ在ル1角ニシテ、其ノ附近ニ鼓島ト稱スル赤色ノ小嶋アリ、嶋上ニ孤樹アルヲ以テ顯著ナリ。

津屋崎鼻 楯ノ岬ノ南方ニ在ル地角ニシテ小半島形ヲ成ス、其ノ東側ニ當リ

一小浦ヲ隔デテ津屋崎町アリ、此ノ近傍ハ南風時ノ外和船ノ繫泊ニ適ス○津屋崎町ニ郵便局及地方暴風標アリ。

津屋崎鼻ヨリ志賀島ニ至ル間ノ海岸ハ、其ノ中央ノ磯崎鼻ヲ除ク外ハ一般ニ卑低且多沙ニシテ南西方ニ向ヒテ彎曲シ、其ノ背後ニハ一帯ノ沙山蜿蜒トシテ相連ル。此ノ沿岸附近ニ於テ最モ顯著ナルモノハ、福岡灣首ニ突起セル三頂峯立花山(高367米)トス。

相ノ島(海圖 179 分圖) 大島ト志賀島トノ間ニ在ル平低島ニシテ、其ノ海方面ハ峻壁ヲ成シ、島上ニハ樹林點在ス。

島ノ南側ハ即チ相ノ島錨地ニシテ水深シト雖假泊シ得ベシ○島ノ東角附近ニ熔化石質ノ弓形岩アリ、花栗瀬ト稱シ高23米。

10

栗ノ上礁 玄界灘ノ航路附近ニ横タハレル闊約3鏈ノ簇岩ニシテ、其ノ内數岩ハ0.5乃至1.7米干出ス○礁ハ烏帽子島燈臺ヨリ65度約15.5哩、相ノ島頂ヨリハ295度約5.5哩ノ處ニ在リ。

小呂島(チロ) 大島ノ西方約18哩ニ位スル雙頂島ニシテ其ノ南頂ハ高109米、島ノ東側ハ險崖ヨリ成ル○島ノ南角ニ1村落アリ戸數28、魚類ヲ得ベシ○島周急深ニシテ東側及南側ノ兩面ハ距岸5鏈以內ニ接近シ得ベシ○島ノ北角ニ近ク2岩アリ。

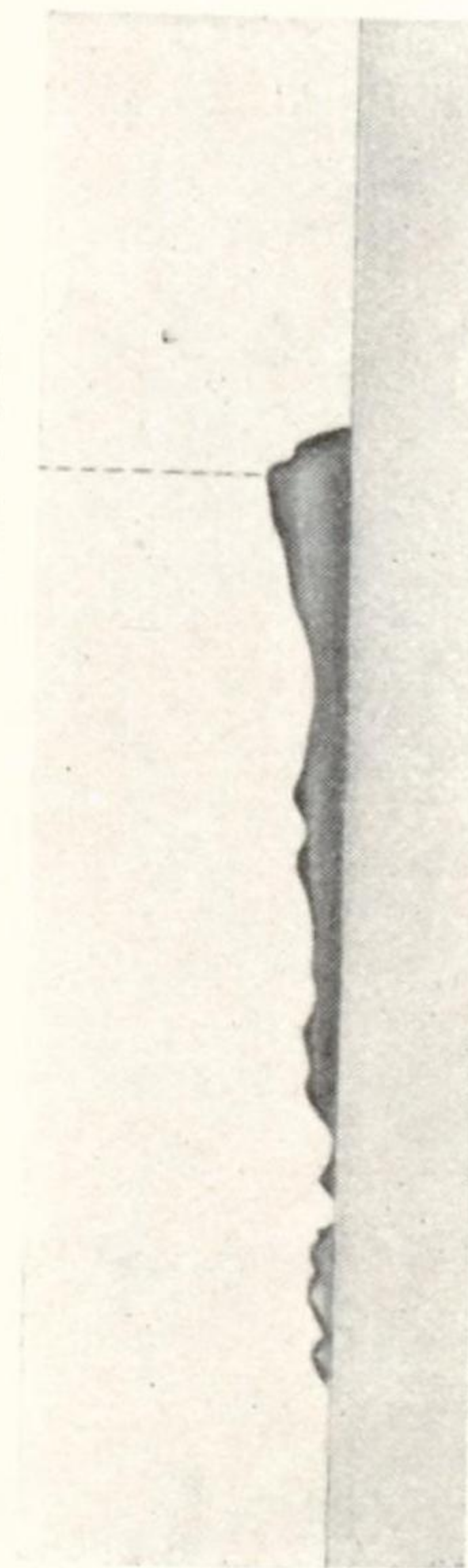
沖島(オキノシマ) 對馬東岸ト下關海峽西口トノ約中間ニ位シ、晴天ノトキハ壹岐、對馬及九州北部ノ陸岸ヨリ望ミ得ベシ○島ノ最廣部ハ幅1哩、島側ハ險峻ニシテ其ノ北東角ナル高石崖ヨリ地勢漸ク隆起シ、島ノ中央ニ至リテ高244米ノ1峯ト成ル○全島樹木繁茂シ島頂ヨリ北東角ニ至ル山腹ニ高20米内外ノ絶壁アリテ頗ル顯著ナリ○島ノ南側ニ數棟ノ小屋アリ、又島内ニ官幣大社宗像神社アリ瀛津島姬命ヲ祀ルト云フ。

島ノ南西端附近ニ1暗岩アリ低潮水深2.7米○此ノ岩ハ沖島南西端ヨリ南方ニ擴延セル礁脈ノ一部分ニシテ其ノ周圍ノ水深4.5乃至5.4米○同岩ヨリ沖島劍埼ハ319度50分ニ、沖島燈臺ハ1度50分約5鏈ニ當ル。

小屋島 沖島ヨリ141度35分6鏈ニ4箇ノ鋸齒形岩アリ小屋島ト曰フ、12哩ヲ隔デテ望ミ得ベシ。

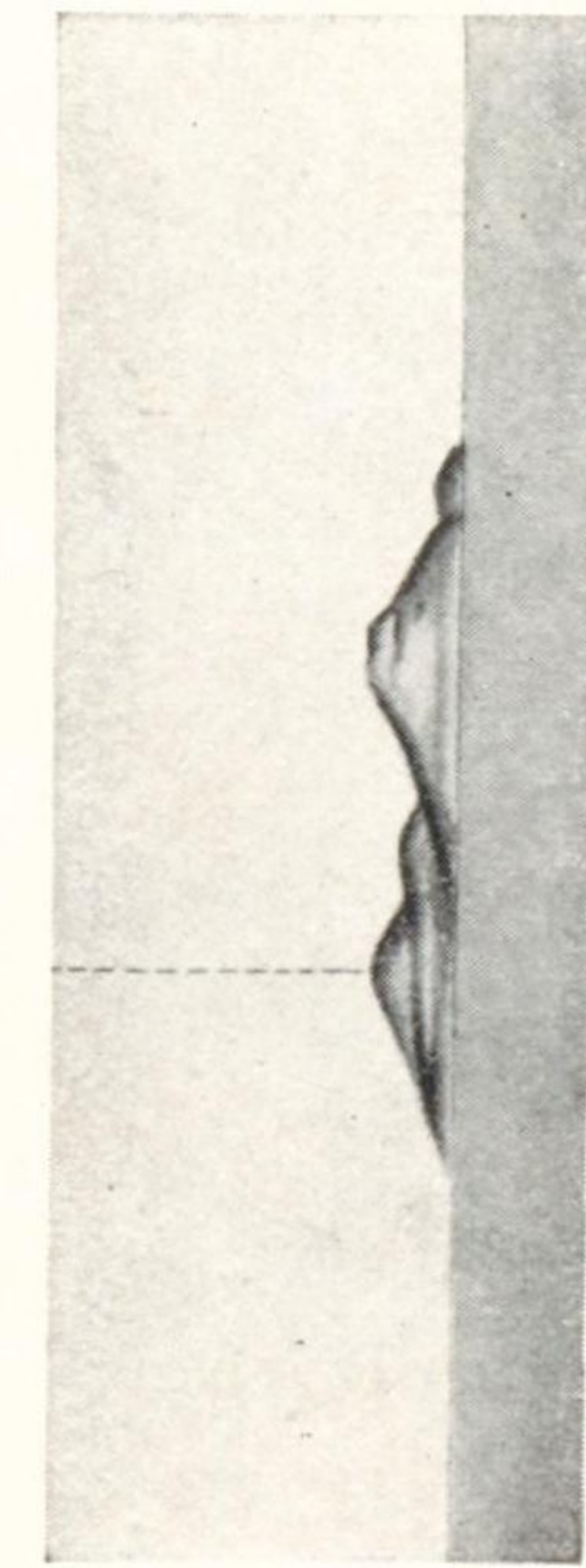
相ノ島

175° 7.5 m.



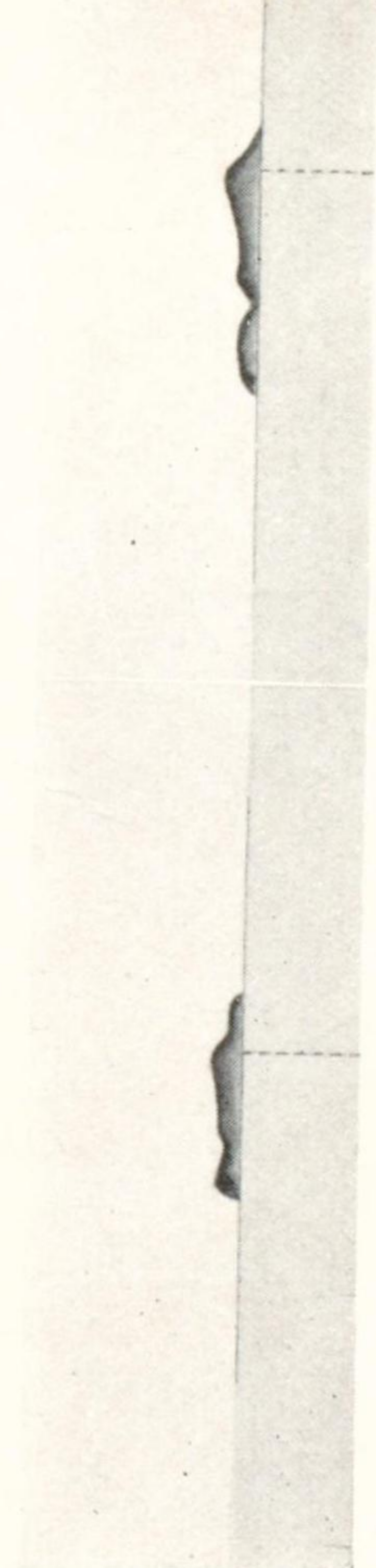
小呂島

261° 15 m.



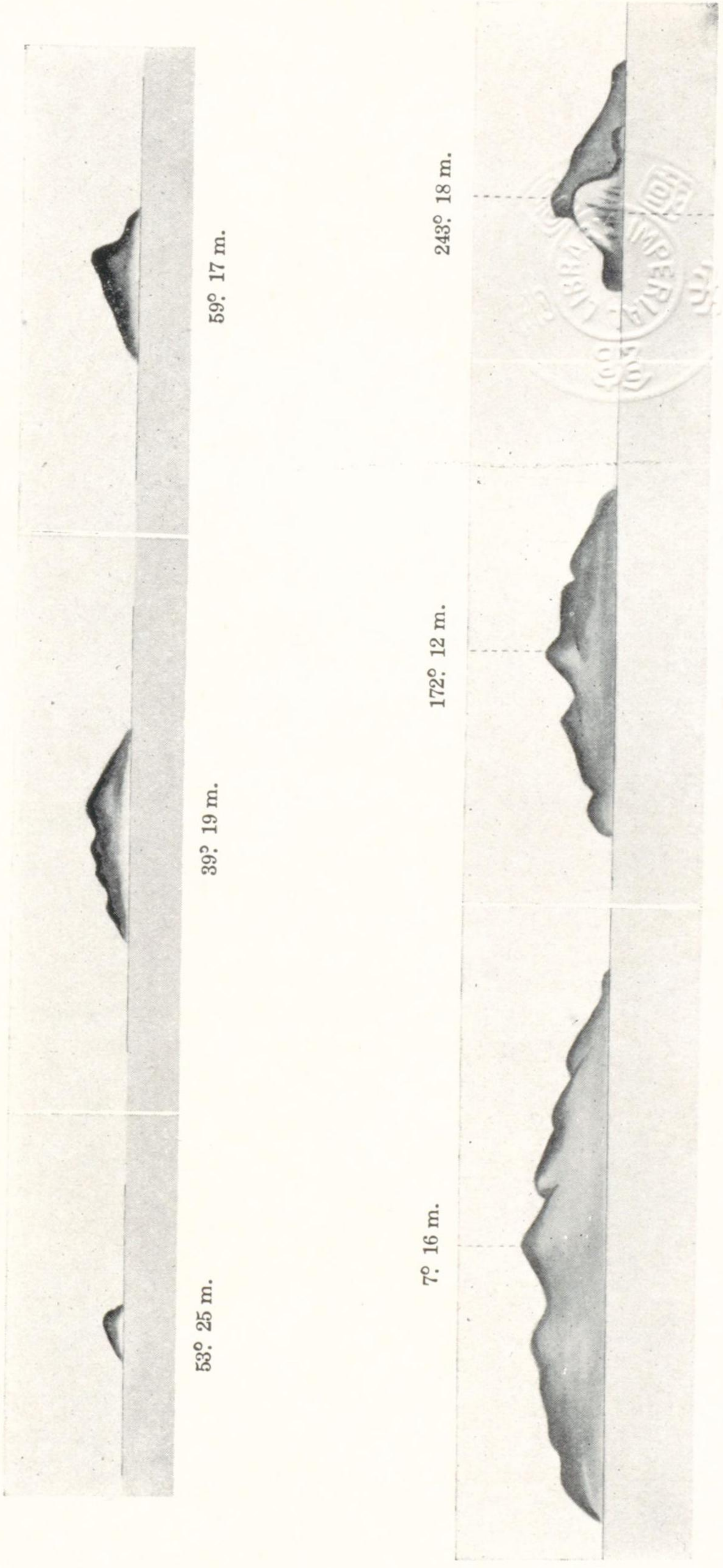
143° 18 m.

113° 18 m. 南麓ニ2本ノ著樹見ユ





沖 島



水底電線 沖島ト角島トノ間及沖島ト對馬東岸鷄知村トノ間ニ水底電線各 1 條アリ。

沖島燈臺 沖島頂ニ在リ○群閃紅白互光燈ニシテ每 60 秒ニ 3 閃、即チ 25 秒ヲ隔デテ 10 秒間ニ 2 白閃光ヲ發シ、更ニ 25 秒ヲ隔デテ 1 紅閃光ヲ發ス○光達距離、37.5 哩○明弧、全度○燈高、礎上 10.6 米、平均水面上 246 米○構造、白塗四角形混凝土造柱。

海潮流 沖島ハ黒潮ノ流域ニ在リテ其ノ附近常ニ北東流ナルモ、大潮期ニ在リテハ 2 乃至 3 時間南西流ヲ見ル、又島ノ北側及西側ニ湍潮アリ○明治 37 年 7 月中汽船安平丸ハ該島附近ニ於テ、潮流ノ終日南東方ニ流レ其ノ流速約 1.5 節ナルヲ驗シタリト云フ。

志賀島 福岡灣口ノ東側ヲ擁スル多樹ノ亂形島ナリ○島ノ南東角ハ狭沙堆(里俗之ヲ道切ト曰フ)ニ依リテ福岡灣ノ北濱ヲ成セル長 5 哩ノ狭沙頸地ニ連接ス。

道切(滿切)ハ低潮時ニモ小舟ノ通航ヲ可能ナラシムル爲、目下修築工事中ナリト云フ。

「シタエ」曾根 志賀島ノ北西角ヨリ北西方ヘ約 1 哩ノ間ハ岩礁出沒ス、其ノ最外岩ハ岩上水深 3.5 米ニシテ、其ノ南東方ニ近ク水深 2 米ノ暗岩アリ、之ヲ「シタエ」曾根ト曰フ○最外岩ヨリ玄界島頂ハ 258 度 2 哩 0.3 鐘ニ當ル。

切立合せ(キッタテアハセ) 「シタエ」曾根ノ北方約 6.5 鐘ニ在リテ最淺部ノ水深 7.5 米ナリ○同岩ヨリ玄界島頂ハ 243 度 30 分 2 哩 3.6 鐘ニ當ル。

玄界島 福岡灣口ノ西側ヲ成シ四面險崖ニシテ、島ノ北端附近ニ 3 岩アリ黒瀨ト曰フ、其ノ東方ニ近ク高潮ニ沒スル岩礁アリ○島ノ南端ヨリ 198 度約 1.3 哩ノ間ハ水深 6 乃至 9 米ノ淺瀨擴延シテ、之ト陸岸トノ間ニ水深 11 米ノ狭水道ヲ存ス。

柱島 玄界島北西角ヨリ 310 度約 3.5 鐘ノ處ニ位シ直立尖柱ノ如シ、之ト玄界島トノ間ハ多岩ニシテ淺水ナリ○柱島ノ北方約 1 哩ニ亥ノ瀨アリ、水深 9.8 米ノ點礁ナリ。

大机島 玄界島ノ南端ヨリ 198 度ニ擴延セル淺瀨ノ西界ニ在リ、其ノ南西方

1 鏈ニ小机島アリ○大机島ノ南東方 2.5 鏈ニ平瀬ト稱スル高 1.4 米岩アリ、其ヨリ更ニ南方 3 鏈ニ水深 5.4 米礁、南西方 1 鏈ニ水深 0.3 米礁アリ○小机島ノ東方約 3 鏈ニ干出岩アリ。

福岡灣(海圖 190)

志賀島ト玄界島トノ間ヨリ深入セル灣ニシテ、其ノ外口ハ玄界島及其ノ近傍諸嶼ニ依リテ偏西風ヲ保障ス、灣口ハ幅約 2 哩ニシテ偏北風アルトキハ大浪滾入ス。灣ノ内方東部ハ充分ニ各方ノ風浪ヲ障屏ス、然ドモ福岡市街附近ノ錨地ハ吃水 4.6 米以上ノ船舶ニハ薦メ難シ○殘島ヲ經過シタル後ハ水深急ニ減ジ灣首ニ近ヅクニ隨ツテ漸ク淺シ○灣岸ハ一般ニ卑低多沙ニシテ、其ノ南側ニ那珂川ヲ挾ミテ福岡市アリ、同市街南方ノ山脈ハ多樹ニシテ其ノ高 600 乃至 1,000 米ナリ。

10 博多港 往昔ハ袖湊ト稱シ唐船ノ出入セシ我國最初ノ貿易港トシテ著名ナリ、明治 32 年 7 月開港ニ指定セラル。

港界 殘島ノ北端ヨリ道切(滿切)ニ引キタル一線及小戸鼻ヨリ殘島ノ南端ニ引キタル一線以内トス。

氣象 卷末ニ附セル氣象表ハ福岡測候所ニ於ケル 34 箇年(明治 23 年至大正 12 年)觀測ノ平均ナリ。

地方暴風標 那珂川ノ上流ニ在ル福岡測候所構内(福岡市住吉町東領)及那珂川口附近(福岡市須崎裏町海岸)ニ地方暴風標アリ。

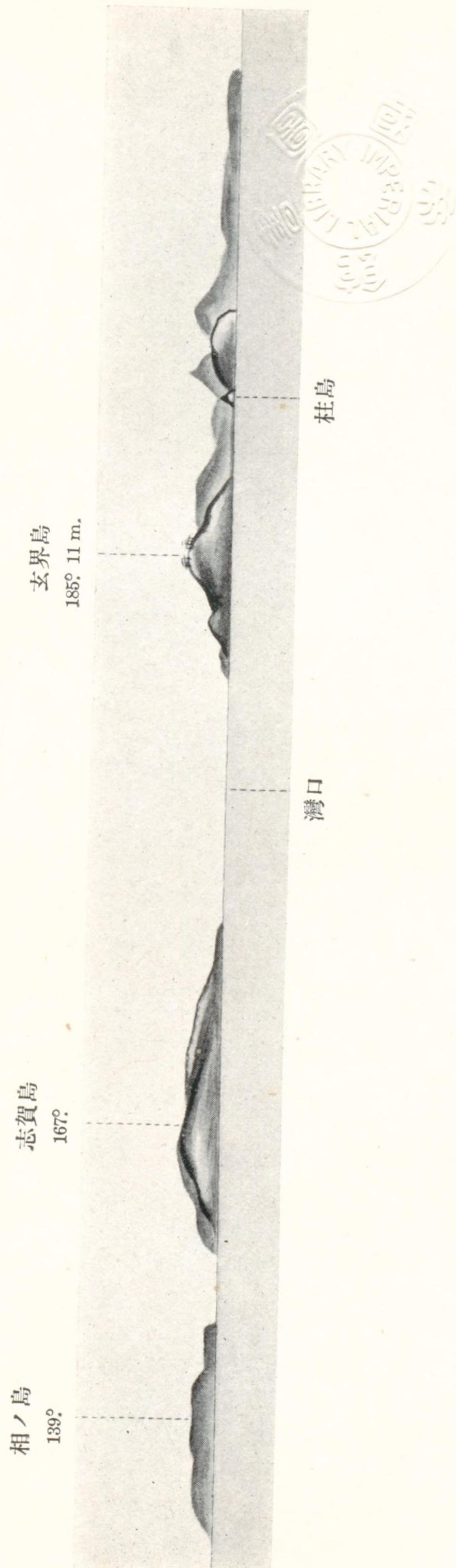
20 潮 平均高 } 9 時 34 分 大潮升 1.9 米 小潮升 1.4 米 平均水面 1.1 米(福岡)。
潮間隙 } 9 時 32 分 2.0 米 1.4 米 1.1 米(西戸崎)。

錨地 偏北風時ニハ志賀島ノ南蔭、偏西風時ニハ殘島ノ東側水深適度ノ處ニ好錨地ヲ得ベシ、然ドモ該島北端ヲ繞航シタル後ハ俄然水深ノ減ズルコトヲ忘ルベカラズ○和船ノ好錨地ハ今津、宮浦等ナリ。

殘島 灣ノ中央ニ在ル多樹島ニシテ志賀島トノ間ハ無礙ノ水道ヲ成シ殘島側ハ稍深シ○殘島ノ西岸附近ニ象瀨一名立岩ト稱スル顯著ノ 1 岩アリ高 17 米○象瀨ノ南方 3.5 鏈ニ相ノ瀨アリ水深 10.5 米岩底ナリ○象瀨ヨリ 192 度約 8 鏈ニ水深 3.6 米ノ暗岩アリ御山出シト曰フ。

殘島南方ノ水道ハ水深 2.2 乃至 5.4 米ニ過ギズ。

口 灣 岡 福



常空庵瀬 残島南方ノ今津灣内ニ在ル暗岩ニシテ岩上水深1.8米○此ノ岩ヨリ長垂山頂ハ159度9.5鏈ニ、今山南頂ハ258度ニ當ル。

常空庵瀬ノ東方2鏈ニ2箇ノ洗岩アリ雲瀬ト曰フ。

針路法 西方ヨリ福岡灣ニ入ラント欲セバ、諸陸岸角ヲ距ル約5鏈ヲ度トシテ航進シ、残島ノ北端ヲ灣口西角ノ西浦岬ヨリ能ク開キ見ルニ到ラバ、該北端ヨリ112度13分ノ針路ヲ以テ進ムベシ、但シ西浦岬ハ約1.5鏈ノ距離ヲ取ルベシ。然ドモ此ノ灣ニ入ル船舶ハ一般ニ北口ヲ取ル、此ノトキニハ残島南頂(155米)ト油山(605米)トヲ153度ニ重ネ見ルノ針路ヲ取り入進スレバ、沖合ノ危険竝灣口兩側ノ2島ヨリ擴延スル諸礁ヲ避ケ得ベシ○既ニ志賀島南端ヲ85度30分ニ望ムニ到レバ、該島ト残島トノ間ノ水道中央ヲ航過スル様針路ヲ變ジ、便宜錨地ニ達スベシ。 10

目標 市街ノ中央西中洲ノ北端附近ニ福助足袋ノ廣告塔アリ、晝間ハ識別困難ナルモ、夜間ニ於ケル電飾ハ入港船舶ノ好目標ナリ○市街ノ北東方多々良村ノ小式松ノ中央ハ樹團ヲ成シ好目標ナリ○妙見島ノ東南東方約2哩ニ在ル3基ノ無線電柱ハ顯著ニシテ好目標ヲ成ス○多々良川口北岸ニ近ク東邦電力會社ノ白色煙突4基アリ好目標ヲ成ス、又九州帝國大學ノ諸煙突モ顯著ニシテ目標ト爲スニ足ル。

西戸崎ノ北西方約1.5哩ニ在ル大岳ハ松樹密生シ尖頂ヲ成シ、又今津灣西角ノ高峯毘沙門岳モ樹木密生シ尖頂ヲ成シ共ニ好目標ナリ。

港ノ修築 西戸崎ノ134度約8鏈ノ處ヨリ東方海岸附近ニ至ル迄狹長ノ浚渫地帯アリ、延長2哩幅約0.5鏈ニシテ最少水深6米、元博多灣築港會社ノ築港計畫ノ一部ナルモ同社ハ事業ヲ中止シ之ヲ福岡市ニ引繼ギタリ。 20

港灣設備トシテハ僅ニ物揚場延長1,564米、鐵製浮棧橋1箇、木製棧橋2箇ヲ有スルニ過ギズト雖將來ノ計畫トシテハ下ノ如ク豫定シアリ。

防波堤ハ西公園下ヨリ地ノ瀨間ノ瀨ノ暗礁ヲ利用シ北東ニ延長1,273米ヲ築設シ、北西風ニ依ル灣内ノ波浪ヲ遮ラシム。

浚渫ハ港口ニ達スル航路ヲ幅員151米延長2,273米トシ水深7.2米トス○港内浚渫面積ハ267,600坪トシ岸壁前面35,900坪ハ水深7.8米ニ44,000坪ハ水深3.6米

ニ其ノ他ハ 7.2 米ニ浚渫スルモノトス。

埋立ハ浚渫土砂ヲ利用シテ博多地先 53,300 坪ヲ埋立テ上屋、倉庫、道路、鐵道敷地其ノ他ノ港灣用地ニ供シ尙福岡地先ニ於テ 80,500 坪ヲ埋立ツルモノトス。

岸壁ハ博多地先埋立地ノ西岸ニ沿ヒ延長 400 米水深 7.8 米ノ繫船岸壁ヲ築造シ 3,000 乃至 6,000 噸級汽船 3 隻ヲ繫留スルヲ得シメ尙之ニ接續シテ延長 100 米水深 3.6 米ノ岸壁ヲ築造シ小形汽船及舢舨ノ接岸ニ便ゼシム。

護岸ハ博多地先埋立地ニ延長 909 米福岡地先埋立地ニ假護岸延長 1,136 米ヲ築造ス、繫船浮標ハ港内錨地ニ 8 箇ヲ設置シ 4,000 噸級汽船 2 隻、3,000 噸級汽船 2 隻、1,000 噸級汽船 4 隻ヲ繫留スルヲ得シメ、尙港口其ノ他ニ航路標識ヲ設置ス。

10 荷役休止日 規定休日ノ外、税關休務等ノ爲荷役不能ノ日ナキモ、博多「ドンタク」(4月30日及翌日)及祇園祭(7月13日至7月18日)ハ年中行事ニテ人夫ノ集リ困難ナリト云フ。

物資 燃料、清水及糧食ノ概況下ノ如シ。

燃料 附近ニハ石炭ノ有名ナル産地數多アリ、鐵道ニ依リ搬出シ西戸崎ニテ供給ス、1箇年ノ移輸出高ハ約 35 萬噸ニ達ス(昭和 2 年調)○石油ハ西戸崎ニ在ル「ライジングサン」石油會社ノ油槽ヨリ供給ス。

清水 市營水道アリ、給水所 2 箇所ニシテ給水船 3 隻ヲ有ス○給水船ハ總積量 104 噸ニシテ何レモ唧筒ヲ有セズ。

糧食 牛肉、鶏肉、魚類、蔬菜等ハ豊富ナリ○魚市場ハ大規模ノモノ市内ニ 2 箇所アリ、又市外千代町ニ青物市場アリ市附近ノ蔬菜、果實ノ大部ハ毎朝此處ニ集ル。

貿易 入港船舶及移輸出入品ノ數量等ハ下表ノ如シ(昭和 2 年調)。

移出	8,568,384	石炭、和洋酒、氷、煙草、藥品等。
移入	21,669,728	鮮魚介、鐵製品、鋼鐵及鍊鐵、木材等。
輸出	52,445	石炭等。
輸入	5,043,361	礦油、木材、豆糟、豆類等。

	入港隻數	同噸數
外國貿易	汽 船 61	162,964

内國貿易	汽 船	1,110	252,491
	發動機船	489	15,101
	帆 船	1,714	80,362

交通 長崎縣命令航路ノ對馬、壹岐、博多線ヲ航スル汽船、毎月 27 回以上 1 年期間 324 回以上嚴原ヲ發船シ、壹岐諸港ヲ經テ當港ニ入港ス○自由航路トシテハ博多、釜山線ヲ航スル汽船毎奇數日當港ヲ發シ翌日歸航ス。

鐵道鹿兒島本線ハ當地ヲ經テ鹿兒島ニ達シ、博多灣鐵道ハ香推ヲ經テ福岡灣ノ北濱ニ至リ西戸崎ニ終ル○電車ハ市内ヲ縱横ニ貫通シ又郊外電車ハ太宰府ヲ經テ久留米ニ達スルモノ、東方香推ニ達スルモノ、西方唐津ニ達スルモノ等アリ。

福岡無線電信局 遞信省所管ノ固定局ニシテ福岡市外多々良村名島ニ在リ、10 呼出符字ハ JXF ニシテ 3 基ノ無線電信柱ハ妙見島南東角ヨリ 110 度約 400 米ニ在リ(水路誌附録第 1 卷參照)。

港則 開港港則、開港港則施行規則等ハ水路誌附録第 1 卷ニ記載シアリ。

官憲 地方官憲、公署ノ主ナルモノハ縣廳、市役所、裁判所、稅務署、郵便局等ニシテ港灣水路關係ノ官憲ハ港務部、測候所、稅關支署(西戸崎ニ派出所アリ)等ナリ。

人口 人口 146,005 (大正 14 年國勢調査)、之ヲ大正 9 年國勢調査ニ比較スレバ 23,010 ノ増加ナリ。

西戸崎 福岡灣ノ北濱ヲ成セル狹沙頸地ノ南端ニシテ、其ノ東側岸壁ニハ 22 箇ノ棧橋ヲ架シ繫船及載炭ニ便ズ○西戸崎ハ人口約 3,000 ヲ有シ、郵便局、海軍燃料廠派出所、博多灣鐵道汽船會社、「ライジングサン」石油會社等アリ、野菜ハ少キモ日用雜貨ヲ得ベク、魚類ハ志賀島ヨリ辨ジ得ベシ、清水ハ博多灣鐵道會社機關庫前ニ 20 噸水槽アリ、附近ノ井水ヲ汲ミ入レ鐵管ニ依リテ岸壁石炭置場前ノ棧橋ニ通ジ船舶ニ供給ス、給水量 1 日約 200 噸○博多灣鐵道ニ依リテ宇美炭坑及宮地岳ニ通ジ又九州本線ニ連絡ス、福岡トノ間ニハ毎日數回小形汽船ノ往復アリ。

長間礁 玄界島西側ノ柱島ヨリ 276 度 3.5 浬ニ在リ低潮ニ 0.7 米干出ス○此ノ礁ハ南北 3 鏈間ニ擴延ス、又長間礁ヨリ 159 度約 7 鏈ニ暗礁アリ中之瀨ト曰ヒ、最淺部水深 1 米、其ノ南々東方ニ 5 鏈間礁脈擴延ス○中之瀨ヨリ 153 度約 4.8 浬ニ

水深9.6米ノ暗岩アリ。

長間礁ヨリ 114度 1.8 哩ニ東西ノ長サ約 1 鏈ノ岩礁アリ小長間礁ト曰フ、礁上水深 12 米、周圍水深 17 乃至 20 米アリ。

燈臺瀬 西浦岬ヨリ 261 度約 4.5 哩ニ在リ數箇ノ圓磊石ヨリ成リ其ノ内最高岩ハ高 2 米○該瀬ヨリ南方 2 鏈ノ間淺礁擴延ス、其ノ盡端ノ水深 3.2 米外側ハ深水ナリ。

「コニガミ」瀬 燈臺瀬ヨリ 240 度約 6 鏈ニ水深 3 米ノ點礁アリ「コニガミ」瀬ト曰フ。

10 山峯 西浦岬ヨリ南西方佛崎附近ニ至ル海岸ノ諸山ハ概ネ孤立山ニシテ、其ノ最モ顯著ナルハ船越浦首ニ聳立スル可也山(カヤ)トス、西方或ハ東方ヨリ望ムトキハ尖峯、北方或ハ南方ヨリハ平頂ヲ呈シ頂上樹木繁茂ス、此ノ他草場山、天ヶ岳、大葉山、彦山等アリ、何レモ山頂松樹叢生シ遠望顯著ナリ。

昆布島(コブ) 三瀬崎(ミツゼ)ト大門崎トノ間ナル灣内距濱 7.5 鏈ニ昆布島ト稱スル高 8.2 米ノ岩嶼アリ、同嶼ヨリ 276 度 45 分 8 鏈ニ最少水深 5.4 米ノ礁アリ赤瀬ト曰フ。

大門崎(オホト) 黑色ノ方柱形岩ヨリ成ル險崖角ニシテ崎上ニ 1 松樹アリ。

佛崎 唐津灣ノ東角ニシテ崎上立石山聳立ス、赤褐色ヲ呈シ識別シ易シ。

唐津灣(海圖 188)

20 玄界島ヨリ南西方約 13 哩ニ在ル大灣ニシテ東方ニ姫島西方ニ神集島アリ灣口ヲ擁ス○灣岸ハ卑低多沙ニシテ間々岩角斗出ス、而シテ灣首中央ノ串崎ハ、此ノ灣ヲ東ト南西トノ 2 支灣ニ區別ス。

山峯 内方ノ諸山脈ハ頗ル險峻ニシテ風景畫ケルガ如ク、就中浮岳山ハ串崎ノ南東方約 3.5 哩ニ位シ筑紫富士ト稱シ最好ノ目標ナリ○該山ノ西方ニ十坊山アリ頂上ニ一大石ヲ戴キ遠望乳房ノ如ク亦最好ノ目標ナリ○浮岳山脈ノ麓ヲ曲流スル玉島川ト唐津市街ノ東側ヲ流ルル松浦川トノ間ニ臺形山アリ、領巾振山(ヒレフル)ト稱シ其ノ西肩ニ顯著ナル一大松樹アリ。

姫島 唐津灣口ノ東側ニ在ル樹島ニシテ、島周ハ距岸 1 鏈ノ間露岩暗礁散布シ、島ノ北西側ハ險峻ニシテ黄色ノ 1 條痕ヲ有ス○島ノ南角ヨリ南方へ 8 鏈ノ間

水深 5.4 米ヨリ淺キ礁擴延ス之ヲ姫島曾根ト曰フ、此ノ礁上ニ高 4.6 米ノ礫堆アリ、姫島南角ニ近ク位シ低潮ニハ島ト連絡ス。

淺礁 姫島頂ヨリ 120 度 38 分 8 鏈水深 8.2 米ノ處ニ暗岩アリ前曾根ト曰フ○姫島頂ヨリ 124 度 38 分 2 哩 4.5 鏈ニ礁上水深 8.6 米ノ沖ノ瀬アリ此ノ礁ハ佛崎ヨリ 173 度 38 分ニ當ル、又姫島頂ヨリ 125 度 38 分、鷺ノ首ヨリ 254 度 9 分 8 鏈ニ筒瀬アリ礁上水深 2.7 米○此等諸礁ハ何レモ孤立礁ニシテ周圍急深ナリ。

神集島(カシワ) 唐津灣口ノ西側ニ位シ其ノ中央ニ松樹團アリテ甚ダ顯著ナリ、此ノ島ト陸岸トノ間ハ水淺シ然ドモ吃水 3 乃至 4 米ノ小形船舶ハ通航スルヲ得○島ノ北端ヨリ南西方ニ彎出セル沙礫嘴アリ島ノ西側ニ水深 1.8 米ノ浦ヲ成ス、嘴端ニ松樹疎生ス○此ノ島ニ地方暴風標アリ。

10 新町浦 唐津灣東支灣中ノ北浦ナリ、浦底遠淺ニシテ唯小舟ノ繫泊ニ便ナルノミ○浦口南側ニ於テ距岸 2.5 鏈ニ平瀬ト稱スル離岩アリ干出 2.7 米○佛崎ヨリ該浦口ニ至ル海濱ハ距岸 5 鏈ノ間礁脈擴延ス。

船越浦 新町浦ノ南隣灣ニシテ北角ヲ鷺ノ首、南角ヲ大崎ト曰フ、灣口幅 1.5 哩彎入 2 哩餘、浦内北岸ノ中央ヨリ立石崎斗出シ更ニ一小内浦ヲ成ス○小形船舶ハ此ノ内浦ニ於テ好錨地ヲ得ベク、又外方水深 7.3 乃至 9.1 米ノ處ニ錨地ヲ得ベシ。

浦ノ東岸加布里ニテハ僅少ノ物資ヲ得ベク、又北岸ノ船越ヨリハ清水及魚類ヲ辨ジ得ベシ○加布里及深江ニ地方暴風標アリ。

20 壹島(ハ) 大崎ヨリ串崎ニ至ル海岸ハ概ネ沙濱ニシテ配崎、磯崎ノ 2 角斗出ス○磯崎ノ北西方距岸約 3 鏈ニ韋島ト稱スル小嶼アリ、島上松樹繁茂シ、嶼ノ東西兩側ハ海底險惡ナリ。

串崎 串崎ハ唐津灣首ノ約中間ニ斗出スル角ニシテ崎頂松樹叢生ス○串崎以南玉島川口ニ至ル海岸ハ概ネ岩石濱ナリ。

唐津港 唐津灣南西支灣ノ南隅ニ在ル開港ニシテ、港界ハ高島北端ヨリ 292 度 30 分ニ引キタル一線ト、同島ノ南東端ヨリ 180 度ニ引キタル一線以内トス。港内ニ大島、高島、鳥島ノ 3 島アリ、大島ノ西側ハ 7 米内外ノ水深アレドモ北東風ニ暴露シ、東側ハ偏北風ノトキ強浪濱入シテ殆ド大形船舶ノ避泊ニ適セズ、唯

浅吃水ノ船ノミ高島ノ南側ニ接シテ風浪ヲ避ケ得ベシ、然ドモ和船ハ概ネ松浦川口ニ入り繫泊ス。

玉島川口ヨリ唐房ニ至ル海岸ハ殆ド沙濱ニシテ遠淺ナリ、其ノ約中間ニ松浦川口アリ○玉島川口ト松浦川口トノ間ハ虹ノ松原ニシテ白沙青松相連リ風景ノ美附近ニ冠タリ。

松浦川口ハ磊石沙堆殆ド之ヲ閉塞セントシ西側僅ニ1條ノ水道ヲ存シテ潮流此ヲ疾走ス○此ノ水道ハ河上ヨリ流出スル沙泥ガ北方ノ風浪ニ遮止セララルル爲水深大ニ減ジ、小形帆船ト雖唯高潮時ニ出入シ得ルノミ。

氣象 18年間ノ統計ニ依レバ、平均氣温ハ8月最高ニシテ29度内外ヲ示シ、

10 2月最低ニシテ6.5度内外ヲ示ス、夏季ハ一般ニ偏南ノ風多ク其ノ他ノ月ハ北風多シ、唯1月2月ハ西風最多ヲ示ス。

唐津附近ニ於ケル天氣豫知ニ關スル俚諺ハ次ノ如シ。

1 降雨ノ兆候

イ 春ハ濃霧ノトキ及南風ノトキ。

ロ 夏ハ高山ニ雲懸ルトキ、南方ノ空ニ堤防ヲ築ケルガ如キ黒雲裊引クトキ及土用ノ3日目頃ニ東方ノ雲ガ西方ニ走ルトキ。

ハ 秋ハ總テ西風ニテ降雨。

ニ 冬ハ南西風ノトキ及大霜ガ朝早ク消ユルトキ。

ホ 四季ヲ通ジテ雁ノ羽雲ト稱スル雲現ハルルトキ、南風ノトキ、雲ノ尖端桃色ニ燒ケ速ニ消ユルトキ。

20

2 風ノ兆候

イ 春ハ露降り北方ノ雲薄キトキハ北風トナル。

ロ 夏ハ東ヨリ西ニ雲走ルトキハ海上風雨ノ虞アリ。

ハ 秋ハ北風若ハ南風ニテ暴風雨トナル、其ノ前兆トシテ上空ニ雲ガ打綿ノ如キ形狀ヲ成シ北西ニ進行ス。

ニ 冬ニ風ナキモ海潮ガ朝方高浪トナレバ強風トナル、北西方ヨリ強風吹クトキハ高浪襲來ノ兆ナリ。

ホ 朝燒スルトキ、又ハ夏夕燒甚シク雲ノ行足早キトキハ暴風雨。

3 晴天ノ兆候

イ 春ハ西風、夏秋冬ハ北風ノトキ晴。

ロ 秋ノ夕燒ハ晴、夏ノ夕燒ハ降雨。

30

地方暴風標 松浦川口ノ西岸ニ地方暴風標アリ

潮 平均高潮間隙9時4分 大潮升2.1米 小潮升1.5米 平均水面1.2米 (呼子港ノモノニ同ジ)。

錨地 唐津港ハ能ク諸風ヲ防グト雖、北西乃至北東ノ風起ルトキハ猛浪港内ニ入り錨泊ニ堪ヘズ、斯カルトキハ船越浦ヲ以テ最好ノ避泊地トス○唐津港ニ於ケル偏北ノ強風ハ概ネ冬季ニ起リ、之ガ爲沖荷役不能ニ陥ルコトアルモ年ヲ通ジテ僅ニ4乃至5日ニ過ギズ、但シ雨雪猛烈ノ爲荷役不能ノコトモアリト云フ。大島西側ノ錨地ハ北西風時ニ大島ヨリ約3鏈ヲ隔デテ水深7.3乃至9.1米ノ處ニ避泊シ得レドモ北東風ニハ暴露ス。

松浦瀬 高島南東角ヨリ105度38分約9.2鏈ニ在ル暗岩ニシテ、岩上水深2.7米ナリ。

10

針路法 西方ヨリ大島西側錨地ニ入ラントスルモノハ、神集島ヲ約5鏈ノ距離ニテ繞航シタル後、該島ノ南方ナル相賀崎(オウガ)ヨリ約2鏈ノ間擴延セル淺礁ヲ避ケンガ爲、神集島東端ヨリ烏帽子島燈臺ヲ充分ニ開視シツツ相賀崎ヲ經過シタル後針路ヲ右方ニ轉ジ入進スベシ。

西方ヨリ高島東方錨地ニ入ラントスルモノハ、5鏈ノ距離ニテ神集島ノ北側ヲ繞リ、次デ3鏈ヲ隔デテ高島ノ東側ヲ過ギ便宜ノ處ニ投錨スベシ○高島ト鳥島トノ間ハ水深7.3米ヨリ淺ク、浅吃水ノ船ニ非ザレバ通過スル能ハズ。

西方ヨリ來リテ船越浦ニ入ルニハ土器崎(カハラケ)ヲ過ギタル後鷹島燈臺ヲ278度17分(船尾)ニ見テ進メバ、神集島ノ北方約5鏈ノ處ヲ經過シ、姫島曾根ノ南6鏈竝筒瀬ノ南方3.5鏈ノ處ニ導キ、浦口ノ約中央ニ到リ得ベシ○若シ壹岐水道ヨリ來リテ入進スルトキハ、加唐島北角ノ險崖ヲ小川島北端ト一線295度10分(船尾)ニ保視シテ進メバ、姫島曾根ノ南方約4鏈ノ處ニ導クベシ。

20

東方ヨリ來ルモノハ姫島ノ西側5鏈ノ處ヲ繞航スルヲ安全トス、若シ東側ヲ取ラバ宜シク其ノ正中水道ヲ航スベシ、鷹島燈臺ヲ276度5分ニ見ルニ到レバ船既ニ姫島曾根ヲ經過セルヲ以テ所要ノ針路ニ入ルベシ。

目標 高島ハ唐津港界ノ北東端ニ位シ形小富士ノ如シ、唐津灣ニ入ルノ最好目標ニシテ島ノ南東角上ニ松林アリ。

大島ハ高島ノ西方約6鏈ニ位シ頂ニ尖形ノ樹園アリテ頗ル顯著ナリ○松浦川口西

側ノ一小丘ハ即チ唐津城址ニシテ樹木繁茂シ川口ヲ認識スルノ好目標タリ。○大島ノ南西方對岸ニ妙見ト稱スル村落アリ其ノ南方ニ鐵道停車場アリ、停車場ノ北方ニ1煙突アリテ目標ニ適ス。○領巾振山ニ在ル稻荷神社鳥居上部ノ燈光ハ夜間入港船舶ノ目標トナル。

高架棧橋 大島ノ南西側ニ在ル鐵道省用貯炭場ニ縱貫鐵道通ジ高架棧橋ノ設備アリ、此ノ棧橋ハ長702米高3.4米ニシテ石炭ノ貨車卸シテ目的トス。○貯炭場海岸ニ石炭船積用木造棧橋24箇ノ設アリ。

荷役休止日 4大節ニハ稅關休務ノ爲荷役不能ニシテ10月29日(鎮守祭)、舊正月元旦、8月15日16日ハ地方的習慣等ノ爲荷役不能若ハ困難ナル日ナリ。

10 物資 燃料、清水ノ概況下ノ如シ。

燃料 唐津ノ南方松浦川ノ左岸ニ200餘箇所ノ石炭坑アリ、其ノ發掘炭ハ皆當港ニ搬出ス。○大形船舶ハ1日平均1,500乃至2,000噸ヲ船積シ得ベシ。

大島西側高架棧橋ニ沿ヒ貯炭場面積約19,000坪アリ、貯炭能力約8萬噸。

1箇年ノ石炭外國輸出額約15萬噸、價格約200萬圓、內國移出額約37萬餘噸、價格約450萬圓ナリ(昭和2年調)。

清水 比較的良質ナリ、水槽船5隻水揚船2隻アリ澤山商會ノ所有ニ係ル。

貿易 入港船舶及移輪出入品ノ數量等ハ下表ノ如シ(昭和2年調)。

移出	4,773,876 ^圓	石炭、醬油、火山灰等。
移入	3,755,807	鮮魚介、食鹽、海產肥料、鐵、木材等。
輸出	2,035,597	石炭、火山灰等。
輸入	953,025	豆糟、石炭、鐵礦等。

	入港隻數	同噸數	
外國貿易 汽 船	276	634,404	
內國貿易	汽 船	468	415,090
	發動機船	909	21,581
	帆 船	954	59,058

港則 開港港則、同施行細則、海港檢疫法、同施行細則及佐賀縣港灣取締規



則ハ水路誌附録第1卷ニ在リ参照ヲ要ス。

佐賀縣港灣取締規則ニ依レバ、唐津港ノ内ニハ松浦川ノ松浦橋(唐津城址ノ南イ
東方約3.8 鏈ニ在リ)迄ヲ含ム。

官憲 町役場、郵便局、區裁判所、警察署、税關支署等アリ。

人口 大正14年國勢調査ニ依レバ唐津町ノ人口16,730アリ。

烏帽子島 筑前大島ヨリ240度21分約25 湮、壹岐水道ノ東口ニ位シ四周急
深ナリ、頂上ニ燈臺アルヲ以テ容易ニ認識シ得ベシ○此ノ島ハ東方ヨリ望メバ三
角形ヲ成シ、北方及北西方ヨリ望ムトキハ亂塊狀ヲ呈ス。

烏帽子島燈臺 烏帽子島上ニ在リ○不動白光燈○光達距離、20 湮○明弧、全
度○燈高、礎上13.3 米、平均水面上56.3 米○構造、白塗八角形鐵造。 10

26度至29度間ハ1月至4月及9月至12月間ハ午後8時至同8時30分迄、5月至
8月間ハ午後9時至同9時30分迄、呼子町燈臺吏員退息所ト紅綠燈光信號ヲ爲ス
コトアリ。

唐津灣外至鷹島

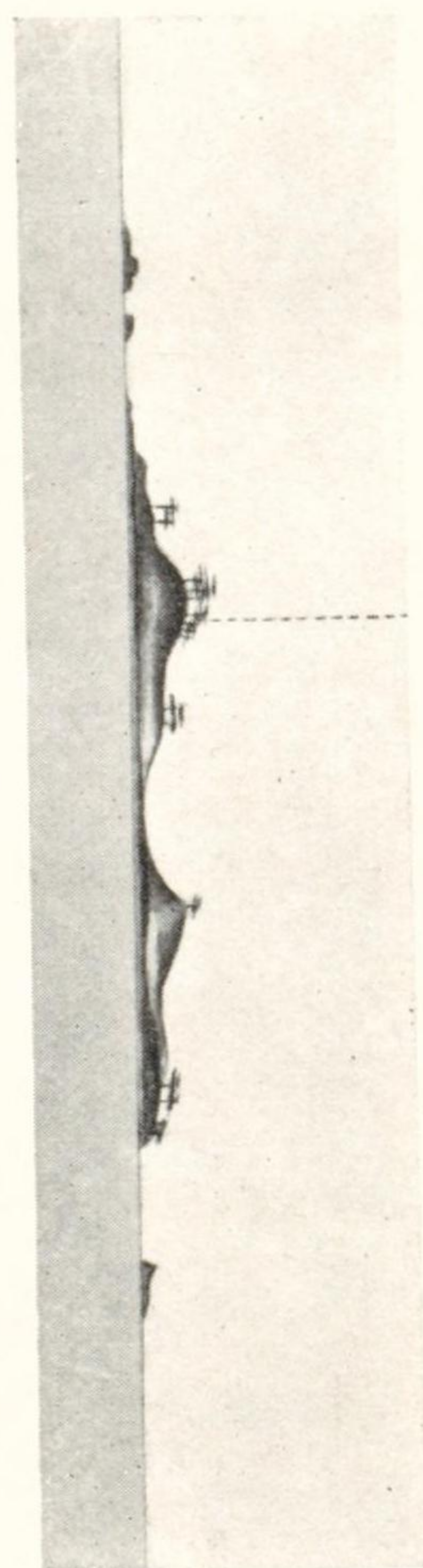
唐津灣口西角ヨリ呼子港ヲ經テ假屋港附近ニ至ル海岸ハ屈曲出入頗ル多ク、北方
壹岐島ト相對シテ壹岐水道ヲ挾ム、壹岐水道附近ニハ多數ノ島嶼、岩礁散點ス。

小川島 唐津灣ノ西角土器崎ヨリ333度3 湮ニ在ル低島ニシテ南部ノ島頂ヨ
リ北方ニ斜下シテ平陂トナル、南部ニ東西2頂アリ東頂稍高ク松樹叢生シ西頂ニ
ハ一小屋アリ 共ニ好目標ナリ○島ノ南西角ニ近ク女瀨(メ)ト稱スル露岩アリ高
8.8 米、此ノ附近干出岩散在ス○此ノ島ハ冬季捕鯨ノ盛ナル地ニシテ年々多數ノ 20
捕鯨アリ。

此ノ島ト其ノ西方加唐島トノ間ノ航門ハ幅1 湮ニシテ水深シ。

暗礁 小川島南東角ヨリ184度2分1.8 鏈ニ水深6.8 米礁アリ、又該角ヨリ
234度15分4.5 鏈ニ水深10 米礁アリ丸曾根ト曰フ。

平瀨及屋形瀨(海圖188) 小川島ノ南方ニ當リ鷹島ヨリ12度28分1.4 湮ニ
在ル簇岩ニシテ、其ノ礁脈ノ長サ南北3.5 鏈○南端ノ平低嶼ヲ平瀨ト曰ヒ高7.6 米
鼓胴形ノ石垣アリ冬季捕鯨期ニハ其ノ上ニ魚見小屋ヲ設ク、北端ニ在ル高8.2 米
ノ黑色岩ヲ屋形瀨ト曰フ○此等2 岩嶼ノ間ハ水深5.4 米ナレドモ其ノ附近ニ干出



164° 5. 3.5 m.

小川島

岩散在ス。

平瀬ヨリ 198 度 8 分 3 鏈ノ間擴延セル淺瀬アリ、其ノ盡端ノ水深 6.8 米、蛋尻瀬 (アマシリ)ト曰フ○屋形瀬ヨリ 307 度 49 分 2.1 鏈ニ干出 0.9 米岩アリ折瀬ト曰ヒ、周圍水深 8.6 乃至 12.8 米。

避險標 鷹島燈臺ノ紅光分弧ハ平瀬折瀬等ヲ照ラス○姫島頂ヲ可也山ノ頂點ト一線、即チ 90 度 38 分ニ保視セバ蛋尻瀬ノ南方 2 鏈ノ處ニ導クベシ。

友埼(海圖 195) 土器埼ノ西方 1 湮ニ斗出セル險崖角ニシテ其ノ西側ニ小友ト稱スル村落アリ、壹岐ヲ經テ對馬ニ通ズル水底電線 4 條ノ揚陸點ナリ。

友埼ノ東側丸田ハ壹岐南岸印通寺浦口石田村ト對馬鷄知灣勝見浦トニ通ズル水底電線各 1 條ノ揚陸點ナリ。

「マルゾネ」 友埼、鷹島間ノ水道ノ約中央ニ伏在スル岩礁ニシテ岩上水深 8.2 米、此ヨリ友埼ハ 182 度 38 分 3.3 鏈ニ當ル○落潮時ニハ附近ニ激湍アリ。

鷹島 友埼ノ北方ニ在ル岩嶼ニシテ其ノ北岸ハ斷崖ヲ成ス、島上樹木蒼鬱トシテ頗ル顯著ナリ。

鷹島燈臺 鷹島ノ北端ニ在リ○閃白光燈ニシテ毎 4 秒ニ 1 閃ヲ發ス(綠紅光分弧ヲ有ス)○光達距離、白光 11 湮、紅光 8 湮、綠光 7 湮○明弧、40 度至 290 度間、但シ 114 度至 144 度間ハ綠光ヲ以テ白島ヲ示シ、176 度至 201 度間ハ紅光ヲ以テ平瀬及折瀬ヲ示ス○燈高、礎上 4.5 米、平均水面上 48.5 米○構造、白塗八角形混凝土造○無看守。

20 **白島** 鷹島ヨリ 310 度 38 分約 5 鏈ニ在ル平低嶼ニシテ高 7.9 米、鼓胴形ノ石垣アリテ識別シ易シ、冬季捕鯨期中ハ其ノ上ニ魚見小屋ヲ設ク。

暗岩 白島ト鷹島トノ間ニ和布瀬(メノハ)及「バンヤ」瀬ノ 2 暗岩アリ、岩上水深前者ハ 5.4 米後者ハ 8.6 米。

加部島(カベ) 呼子港ノ前面ニ在リ○島ノ南部ニ島頂アリ天童岳ト曰ヒ、一大松樹アリテ遠望頗ル顯著ナリ○島ノ北岸ハ熔化石ノ黑色險崖ニシテ急深ナリ、北端ヲ立石埼(タチイシ)ト曰ヒ 2 鏈ヲ距レハ繞航シ得ベシ○島ノ南東側ニ片島浦アリ、天氣惡シキトキハ石炭搭載ノ爲唐津ニ赴ク和船其ノ前面ニ輻湊ス。

呼子港及名護屋浦(海圖 195) 加部島ノ南側ニ在リ、東方ニ在ルハ呼子

港ニシテ西方ニ在ルヲ名護屋浦トス○呼子港ハ北東方ニ露開スト雖港口僅ニ 3.5 鏈ニ過ギズシテ外面諸島ノ保障アリ○呼子町ハ南方ニ彎入セル小浦ノ東側ニ在リ。

名護屋浦ハ波戸埼ヨリ南東方ニ走ル海岸ト加部島西岸トニ依リテ浦口ヲ成シ、其ヨリ漸次ニ幅ヲ減ジテ南方ニ深入ス○浦ノ西側ニ名護屋村アリ。

天氣豫知 呼子附近ニ於ケル天氣豫知ニ關スル俚諺ハ次ノ如シ。

1 降雨ノ兆候。

地方ヨリ俗ニ湯雲出デ、山ガ近ク見エ、且南風吹クトキ。

2 風ノ兆候。

黒雲早クシテ氣温常ヨリモ稍暖ナルトキハ風。

概シテ北風ニシテ雲行早ク暗黒トナリ、大粒ノ降雨アルトキハ暴風雨ノ兆。

3 晴天ノ兆候。

イ 四季ニ依リ稍異ナルモ、概シテ南方ノ風 1 日位吹クトキハ晴天トナル、特ニ 4 月 5 月頃ハ南風 2 日位吹き續キ少量ノ降雨アルトキ、7 月 8 月頃ハ北風ガ西ニ變ルトキ晴天トナル。

ロ 古老ノ言ニ依レバ、夕方鳶ガ鳴ケバ晴天ナリト。

地方暴風標 呼子港内ニ於テ内方ニ彎入セル小浦ノ東角ニ地方暴風標アリ。

潮及潮流 呼子港ニ於テハ平均高潮間隙 9 時 4 分 大潮升 2.1 米 小潮升 1.5 米 平均水面 1.2 米○約 12 分ヲ週期トスル海面ノ升降アリ、其ノ升降 0.3 米ニ達スルコトアリ。

呼子港及其ノ附近ニ於テハ東流ハ低潮後約 3 時ヨリ高潮後約 3 時迄、西流ハ高潮後約 3 時ヨリ低潮後約 3 時迄流レ、流速各 2 乃至 3 節。

錨地 呼子港ニ於テハ港ノ中央水深 21 乃至 25 米沙泥底ノ處ヲ宜シトス、此處ヨリ二子島内方嶼ノ南端ト名護屋村丘上ニ在ル學校ト一線 230 度 36 分ニ、加部島天童岳ノ著松ハ 280 度 36 分ニ當ル。

名護屋浦ニ於テハ鷹島燈臺ト二子島外方嶼ノ北西端トヲ一線 48 度 36 分ニ望ム、水深 23 乃至 25 米沙泥底ノ處ニ錨地ヲ得ベシ。

辨天瀬戸(海圖 195 分圖) 加部島ト陸岸トノ間ナル狹水道ニシテ、南角ナル辨天鼻ヨリ 310 度 36 分ニ斗出スル石坡ト加部島ヨリ斗出スル礁脈トノ間ニ成リ、幅僅ニ 0.5 鏈ナルモ中央ノ水深 16 乃至 29 米アリ、小形船舶ハ此ノ水道ヲ通過ス

ベシ。

辨天鼻ヨリ斗出スル石陂ハ高潮ニ半没シ、陂上二子島(一名辨天島)アリ内外2箇ノ小島ヨリ成リ共ニ松樹茂生ス○二子島外方嶼ノ北西方約0.6鏈ノ間ハ礁脈擴延シ、其ノ中間ニ礁頭アリ下錨瀨ト曰ヒ干出スルコト0.6米。

上錨瀨 辨天鼻ノ北方ニ於テ、呼子港ノ中央ヘ擴延セル礁上ニ2頭ヲ有スル暗岩アリ上錨瀨ト曰フ、最淺部水深2米ヨリ淺ク、該岩頂ヨリ二子島外方嶼ハ239度36分1.4鏈ニ當ル○該岩ノ北側及西側ハ0.5鏈ノ處水深10.9乃至18米。

針路法 東方ヨリ呼子港ニ入ルニハ顯著ナル鷹島ヲ目標トシ港口ニ向フベシ、而シテ加部島ノ南東端ヲ港口東角尾ノ下鼻ト一線251度6分ニ保視シテ進メバ、友埼ノ北方ニ在ル「マルヅネ」ノ南方1鏈ノ處ヲ經過スルヲ得○西方ヨリ入ルモノハ加部島ノ北端立石埼ヲ2鏈隔デテ繞航シ、該島ト白島トノ正中水道ヲ經テ港口ノ正中ヲ過ギ、港ノ中央水深23乃至25米ノ處ニ投錨スベシ○落潮時ニハ港口ノ西角宮埼ニ壓流セララル傾向アルヲ以テ宜シク注意スベシ。

10

名護屋浦口ハ廣濶ニシテ水深ク入進スルニ容易ナリ、然ドモ波戸埼附近ハ礁脈外方ニ延出スルヲ以テ注意ヲ要ス、即チ加部島天童岳ノ著松ヲ125度ニ見テ進メバ該礁脈ノ北方1.8鏈ノ處ニ導クベシ、又加部島ノ南西角ハ約1鏈ノ間淺礁擴延セルヲ以テ之ヲ避ケツツ進入シ、以テ天童岳著松ヨリ175度36分水深23乃至25米ノ處ニ投錨スベシ。

波戸埼 名護屋浦ノ西角ヲ成セル卑低ノ岩角ニシテ角上ニ3株ノ瘦松アリ、西方或ハ南西方ヨリ來リ眼界ニ入ルトキハ低嶼ノ如シ○埼端礁脈圍繞スルヲ以テ5鏈以内ニ入ラザルヲ可トス○埼ノ北側0.8鏈ニ干出1.8米岩アリ神瀨ト曰フ、又西方ニ擴延スル礁脈上ニ高3.3米岩アリ五島瀨ト稱シ、低潮ニハ埼端ニ連續ス。埼端西角附近ニ地方暴風標アリ。

20

波戸埼南側ノ彎岸ハ海底險惡多岩ニシテ、其ノ約中央ニ高2.4米岩アリ、蜂ヶ瀨ト曰フ。

警戒 偏西風時ニハ波戸埼端附近波浪甚ダ高ク殊ニ落潮流時ヲ然リトス、即チ落潮流時ニシテ風位南西方ヨリ西方ニ偏スル場合ニハ、神瀨附近ヨリ加唐島南角ニ向ヒ激浪湧起シ航海者ヲシテ險岩ノ伏在スルカヲ疑ハシム、故ニ成ルベク松

島ニ近ク航スルヲ安全且捷路ナリトス。

加唐島 名護屋浦ヨリ355度36分、小川島ト松島トノ間ニ介在シ島周急深ナリ○南角附近ニ黒瀨ト稱スル平低岩アリ高8.5米、此ノ南方約3鏈ニ干出2.7米岩アリ二目瀨ト曰フ○小川島ノ叢林ヲ57度28分ヨリ北方ニ望メバ二目瀨ノ南方ヲ經過シ得ベシ。

松島 加唐島南西側ニ近ク位シ其ノ間ノ水道ハ12.8乃至18米ノ水深アリ○該水道南部ノ約中央ニ「カキ」瀨ト稱スル高2.1米岩アリ、又島ノ南西角ヨリ西方3鏈ノ間ハ礁脈擴延シ、其ノ上ニ小松島、高瀨等ノ岩嶼アリ。

錨地 松島ノ東側ニ錨地ヲ得ベシ。

潮流 小川島加唐島及松島ノ一列ト陸岸トノ間ナル水道ニ於テハ、東流ハ低潮後約3時ヨリ高潮後約3時迄、西流ハ高潮後約3時ヨリ低潮後約3時迄流ル○東流ハ其ノ初期ニ於テ波戸埼ト松島トノ中央ヲ流レ、其ノ大部分ハ小川島ト加部島トノ間ヲ通過シ小部分ハ小川島ト加唐島トノ間ヲ北流ス、而シテ其ノ漸ク盛ナルニ及ビテ波戸埼松島間ハ依然トシテ東流スレドモ、松島加唐島間及加唐島小川島間ヨリハ南流シ來リテ水道内ノ本流ト合シ平瀨ノ南方ヲ經テ唐津灣口ヲ北東方ヘ流ル○又本流ノ一小部ハ加部島ノ北角ニ衝激シ南下シテ名護屋浦ニ入り、辨天瀨戸ヨリ呼子港ヲ經テ再ビ本流ニ合ス。

西流ハ北東方ヨリ來リ小川島ノ北東岸ニ衝突シ2派ニ分レテ、1派ハ小川島ノ北側ヲ西流シ1派ハ南下シテ平瀨屋形瀨ヲ衝ク、而シテ後ノ1派ハ又大小2派ニ分レ、小派ハ小川島ト平瀨トノ間ヲ奔流シ、大派ハ平瀨ノ南方ヲ西流ス、而シテ其ノ1部ハ鷹島ノ東側ヲ經テ呼子港西角ニ衝突シ、又2派ニ分レテ一ハ加部島ノ北東岸ヲ繞リ立石埼附近ニ於テ本流ニ合シ、他ハ呼子港ニ入り辨天瀨戸ヲ奔流シ波戸埼附近ニ於テ本流ニ會ス○小川島加唐間ハ本流ノ西流初期ニ於テハ方向不定ナレドモ、其ノ盛ナルニ隨ヒ南流シテ本流ニ合シ、立石埼附近ヨリ南西流トナリ波戸埼附近ニ於テ激湍トナル。

20

本流ノ流速ハ東西流共ニ3節ニ達ス。

馬渡島(マダラ) 波戸埼ノ西方ニ在リ東西ノ長サ約1.6哩幅1.2哩ニシテ、南西岸ヲ除ク外周圍概ネ急深ナリ○島ノ東部ハ小平圓山ヲ成セドモ西部ハ尖峯竝

立ス、其ノ最高峯ハ番所ノ辻ト稱シ1山肩ニ依リテ北西峯ニ連ル、北西峯ハ大山ト稱シ多樹山ニシテ石崖濱上ヨリ急聳シ、共ニ遠望顯著ナリ。

島ノ西角尾崎鼻ノ西方約1.5 鏈ニ大瀨アリ、高14 米ノ尖頂岩ニシテ周圍急深ナリ
 ○島ノ南西岸ヨリ約1 鏈ノ間平瀨ト稱スル礁脈擴延ス礁頭ハ6.7 米○平瀨ノ南方1.3 鏈ニ干出0.9 米岩アリ雷瀨(カミナリ)ト稱ス○島ノ南西岸距濱3.5 鏈ニ文五郎瀨アリ礁上水深7.7 米。

馬渡島(馬渡浦) 島ノ南角名馬ノ鼻(メバ)ノ北側ニ在ル小浦ニシテ、島ヲ横斷セル溪谷ノ前面ニ在リ○浦口北角附近ニハ高潮ニ没スル礫堆アリ○此ノ浦ハ南東風ノ外能ク諸風ヲ保障スト雖、浦内水淺ク且狹隘ナルガ故ニ唯漁舟ヲ繫泊スル

10 ニ足ルノミ○浦首ニ馬渡島ト稱スル小邑アレドモ物資及良好ナル飲料水ナシ。

灘埼(海圖 195) 波戸埼ノ南方約7.5 鏈ニ在ル岩角ナリ○該角ノ南方約2 鏈ニ黒瀨ト稱スル高4.8 米岩アリ低潮ニハ陸地ト相連ル○灘埼ト黒瀨トノ間ヨリ彎入スル小浦アリ。

串埼(海圖 195) 波戸埼ノ南方約1.9 湮ニ在ル平低崖角ニシテ、外津浦ト串ノ浦トヲ分界スル長頭地ノ外端ナリ。

唐人瀨一名串瀨(海圖 195) 串埼ヨリ310 度36分ニ擴延セル礁脈ノ外端ニシテ東西ニ長ク南北ニ狹シ、礁上最淺部水深2.2 米周圍水深12.8 乃至18 米○此ノ礁ヨリ串埼ハ134 度36分4.5 鏈ニ當ル。

串ノ浦(海圖 195) 灘埼ト串埼トノ間ニ彎入セル小浦ニシテ浦内水深3.6 乃至7.3 米、北西風ノ外能ク諸風ヲ保障シ小舟ノ避泊ニ適ス。

値賀埼(海圖 195) 串埼ヨリ234 度42分約7 鏈ニ在ル平低岩角ナリ○此ノ角ハ波戸埼ヨリ假屋港ニ至ル岸線中ノ最突出角ニシテ遠望頗ル顯著ナリ。

外津浦(ホカワヅ)(海圖 195) 値賀埼ノ北側ヨリ南東方ニ彎入セル狹長浦ナリ、其ノ中部ハ兩岸遠ニ狹窄シ幅僅ニ0.8 鏈ナレドモ、水深14.6 乃至18 米ニシテ一ノ支障ナク、内部ハ稍擴張シテ闊約1.5 鏈水深適度錨搔キ善ク充分ニ諸風ヲ保障シ小形船舶ノ錨泊ニ適ス○浦ノ南側ニ外津ナル村落アリ少量ノ野菜魚類ヲ得ベク、又多少ノ飲料水アリ。

假屋港(海圖 186) 値賀埼ノ南方約2.5 湮ニ位シ、港口東角ヲ高岩鼻ト曰ヒ

西角ヲ宮崎ト曰フ、港口ノ幅3鏈其ヨリ南東方約1湮ノ間幅約4鏈ナルモ、其ヨリ内方ハ増シテ7乃至8鏈トナル。此ノ港ハ殆ド陸地ニ包圍セラレ且殆ド隱險ナク、底質概ネ軟泥ニシテ水深ハ港口ノ31米ヨリ漸減シ港ノ中央ニ至リ20米内外トナル、又濱岸至近モ菖津浦(シャウヅ)ノ北角附近ノ外約7.3米ヨリ淺カラザルヲ以テ、至ル處距濱約1鏈迄近ヅキ得ベシ。港ノ東側及南部ニ數島嶼アリ。

風候 里人ノ言ニ依レバ11月初旬ヨリ西風吹來シ3月中旬ニ至リ偏南風トナル、此ノ季節ニハ降雨少シト雖南東或ハ北東ノ風アルトキハ雨ヲ伴フコトアリト云フ。

潮 平均高潮間隙9時22分 大潮升2.2米 小潮升1.6米 平均水面1.3米。

錨地 港首西濱ニ在ル菖津ノ前面ニ於テ竹ノ子島ト西濱トノ約中央水深14.6乃至16米ノ處、及港ノ北東隅假屋ノ前面水深12.8乃至14.6米ノ處ヲ好錨地トス。

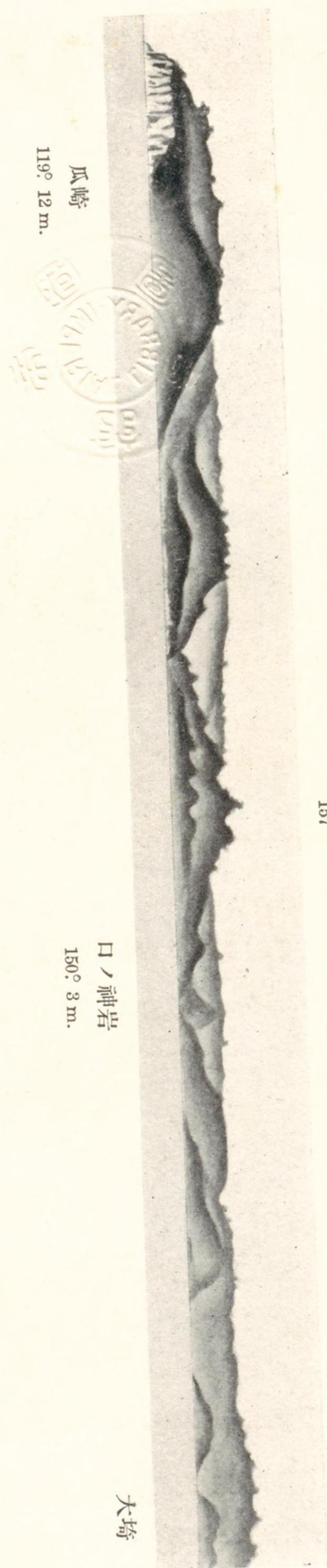
針路法 西方ヨリ假屋港ニ入ラントスル船ハ馬渡島ト向島トノ間ヲ取ルベシ、此ノ2島ハ形狀特異ナルヲ以テ夜間ト雖明ニ識別スルヲ得、然ドモ向島北方ノ岩礁ハ約2鏈間擴延セルヲ以テ、少クトモ該島ヨリ3.5鏈ヲ隔デテ繞航スベシ。既ニ該島ヲ航過セバ96度49分ノ針路ヲ取り、宮崎東端ヲ約130度34分ニ望マバ港口東角高岩鼻ト其ノ東方ニ突起セル樹木鬱蒼タル3峯トヲ望ムベシ、次デ約153度4分ニ變ジ漸次高岩鼻ノ顯著ナル孤松ニ向ヒ、既ニ高岩鼻ヲ開視セバ該鼻ヨリ273度4分距離約0.5鏈ニ位スル口ノ神岩ヲ距ル約0.8鏈ノ處ヲ航シテ錨地ニ達スベシ。

北方ヨリ此ノ灣ニ入ラントスル船ハ綠色平滑ナル值賀崎ヲ明ニ望ミ得ルヲ以テ約7.5鏈ヲ隔デテ之ヲ通過シ、其ヨリ針路ヲ158度41分ニ取り宮崎ト高岩鼻トノ中央ニ向進シ、港口東側ノ口ノ神岩ヲ避ケ入港スベシ。

物資 魚類、鶏、鶏卵及蔬菜ノ少量ヲ辨ジ得ベク、井水ハ清淨ニシテ飲料ニ適ス、其ノ他所々河水流シ雜用水トシテ汲取シ得ベシ。

假屋 港ノ北濱ニ在リ、值賀村ノ一部ニシテ人口約800、住民概ネ漁農ヲ業トシ石工ヲ兼ヌ。

大崎 假屋港ノ外角ニシテ水際ヨリ直ニ隆起シテ高峻ナル草山ヲ成ス。崎端ヨリ316度11分約2.5鏈ノ間礁脈擴延ス、其ノ外端ニ水深4.1米ノ大崎瀬アリ、



假屋港 北西方ヨリ灣口ヲ望ム

157

其ノ外側ハ水深シ。

向島(ムク) 假屋港ノ西方ニ在リ其ノ岬角皆峻壁狀ヲ成ス、島頂ハ南西部ニ在リテ松樹疎生ス、而シテ島ノ中央平坦ナル處ニ一著大松アリ○島ノ北端ハ約2 鏈ノ間岩礁擴延シ岸ニ近ク2 箇ノ干出岩アリ、而シテ距岸2.5 鏈ノ處8.2 米ノ水深アリ○島ノ南角ヨリ南方約5 鏈ノ間ハ海底險惡ナリ、其ノ最外岩ハ「カジメ」曾根ト曰ヒ、岩上水深2 米ヨリ淺ク向島東端ヲ20 度34 分約6.5 鏈ニ望ム處ニ在リ、又「カジメ」曾根ノ東側約1 鏈ヲ隔デテ水深5.4 米ノ孤立岩アリ。

向島ト其ノ南東方大崎附近陸岸トノ間ノ水道ハ、前記向島南角附近ニ隱險アルノミナラズ、尙下記ノ露岩暗礁散點セルヲ以テ寧ロ之ヲ取ラザルヲ可トス。

- 10 向島南角ヨリ153 度4 分約7.5 鏈ニ赤瀬ト稱スル赤褐色ノ岩嶼(高11 米)、及其ノ北東方約1.5 鏈ニ小赤瀬ト稱スル水深1.8 米ノ礁頭アリ、其ノ他赤瀬ヨリ63 度4 分約5.8 鏈ニ木瀬ト曰ヘル1 岩アリ、高サ僅ニ1.6 米少シク風波アレバ破浪ス、此ノ岩ノ南東側ハ石坡少シク延出ス、又大崎端ヨリ316 度11 分約2.5 鏈ニ水深4.1 米ノ大崎瀬アリ。

潮流 此ノ附近ノ潮流ハ方向不規則ニシテ流速1 節ニ過ギズ、而シテ高低潮後約3 時間ノ續流アリ。

駄竹浦 向島ノ南方即チ日比水道ノ外方東側ニ彎入シ、北西風ヲ除ク外能ク諸風ヲ保障ス、水深10.9 乃至18 米ニシテ泥底ナリ○灣口北角ヲ「コンドマリ」鼻ト曰フ、鼻端ヨリ243 度4 分約2.5 鏈ノ間「モ」瀬ト稱スル礁脈擴延ス、礁上ノ約

- 20 中央ニ低潮ニ洗フ岩頭アリ○此ノ礁脈ノ外端ヨリ大崎ハ44 度49 分、赤瀬ハ310 度36 分ニ當ル。

浦首北側ニ駄竹アリ人家50 餘戸、多少ノ飲料水ヲ得ベシ。

鷹島 向島ノ南1.5 哩ニ在リ、南北ノ長サ約4 哩ノ三角形島ニシテ伊萬里灣ノ北側ヲ擁シ、東ニ日比水道、西ニ青島水道ヲ通ズ○島ノ北角阿翁鼻ト其ノ南東方宇毛岩鼻トノ間ナル海岸附近ハ暗礁散布ス、其ノ最外岩ハ北曾根ト曰ヒ、距岸3.3 鏈ニ位シ干出0.3 米、風波高キトキハ破浪ス○島ノ西岸ニ於テハ阿翁鼻ノ南方約1 哩ニ深入セル小浦アリ阿翁浦ト曰フ、西風ノ外能ク諸風ヲ保障スレドモ極テ狹隘ナリ、浦首ニ100 餘戸ノ村落アリ、此處ニ地方暴風標アリ○該村落ノ背景ニ

愛宕山アリ、雜樹茂生シ黑色ニシテ目標トナル。

阿翁浦以北阿翁鼻ニ至ル海岸ト西方黑島トノ間ハ數多ノ岩嶼及淺礁ヲ以テ殆ト梗塞シ、此ト黑島ヨリ擴延スル礁脈トノ間ニ幅僅ニ2 鏈ノ可航水道ヲ存ス、之ヲ黑島瀬戸ト稱ス。

黑島 鷹島ノ西方1 哩ニ在ル平頂島ニシテ南東部ニ小丘アリ金比羅山ト曰フ、松林アリテ遠望顯著ナリ○島ノ海方面ハ險崖ヨリ成リ、北角ナル本網代鼻ハ崖上松樹アリ特ニ顯著ニシテ西方ヨリノ好目標ナリ○島ノ南東角及東角ヨリ石坡擴延ス。

黑島瀬戸 黑島東岸ト鷹島北西岸トノ間ナル水道ニシテ、阿翁浦口外ノ諸險ニ依リ大ニ其ノ幅ヲ減ズ○該諸險岩ノ最西端ニ高4.2 米ノ尖岩「ヨボ」瀬アリ、又黑島東角ヨリ斗出スル礁脈一ツ瀬ハ干出2.7 米ナルヲ以テ水道ヲ認識シ得ベシ。

9.1 米礁 黑島瀬戸ノ南方中央ニ水深9.1 米礁アリ、此ヨリ「ヨボ」瀬ハ44 度52 分2.3 鏈ニ當ル、鷹島南西端ヲ198 度39 分ニ保視セバ、該礁ヲ避ケテ水深23 米ヨリ深キ處ニ導クベシ。

伊萬里灣

此ノ灣ハ肥前國北岸ノ深入灣ニシテ灣口東西兩濱間ノ幅6 哩ナレドモ、鷹島、青島其ノ他ノ小嶼灣口ニ横タハリ、其ノ間ニ通ゼル日比、青島及津崎ノ3 水道ヨリ灣内ニ入り得ベシ○此等3 水道ハ何レモ深水ニシテ之ヲ入レバ伊萬里外灣ナリ、此ノ外灣ハ東西ノ長サ約8 哩幅3 哩ニシテ數多ノ島嶼散點スルモ、危險ナキ部分ハ水深21 乃至36 米ナリ。

灣口ヨリ内方約6 哩金井鼻ニ到レバ、福島ノ爲ニ灣幅約6 鏈ニ減縮セララルモ27 乃至31 米ノ水深アリ、其ヨリ内方ニ入ルコト約2 哩ニ到レバ灣幅少シク廣ガリテ、福島南西端ノ南方ニ保障充分ナル伊萬里内灣即チ伊萬里港(伊萬里錨地)ヲ成ス、長幅各1 哩以上、水深10.9 乃至18 米泥底ニシテ大小船舶ノ碇泊ニ宜シ○小島ヨリ内方ハ水深5.4 米ヨリ淺ク、更ニ楠久ノ内方ニ到レバ低潮ニハ唯泥平洲間ニ小舟ヲ行リ得ベキ數條ノ溝ヲ存スルノミナリ。

日比水道(海圖166 分圖) 伊萬里灣口3 水道中ノ1 ニシテ、鷹島東岸ト陸岸トノ間ニ通ジ、各斗出角ヨリ少距離ノ間低潮ニ干出スル石坡擴延ス○水道ノ

長サ約 2.3 哩北口ノ幅 4 鏈、水深概ネ 25 乃至 32 米ナレドモ、水道内外ニ下記ノ危険アリ。

暗岩 水道北口外ノ西側即チ小浦崎ヨリ 6 度 54 分約 3 鏈ニ内曾根アリ、礁上水深 6.8 米ニシテ周圍急深ナリ。水道内ニ 3 暗岩アリ、一ハ「トワタシ」瀬ト曰ヒ宮崎ヨリ 243 度 9 分ニ在リ、南北ノ長サ約 1 鏈最少水深 5 米、一ハ「ワン」瀬ト稱シ晒場鼻ヨリ 110 度 58 分 1.3 鏈ニ在リ、低潮水深 2 米ヨリ淺ク日比浦入津ノ航路ニ横タハル、一ハ日比浦ノ南方帽子ノ鼻ヨリ北方ヘ斗出シ、水道ノ殆ド西側半部ヲ梗塞スル礁脈ニシテ、其ノ外端ハ「ツヅラ」瀬ト曰ヒ礁上水深 2.2 米ニシテ、鵜瀬崎ヨリ 57 度 31 分約 2.8 鏈ニ在リ。

10 水道南口ニ數暗岩散點ス、干上リ礁ハ鷹島東角干上リ鼻ノ東方 0.8 鏈ニ在リ、2 岩頭ヲ有シ共ニ干出 2.1 米、其ノ西頭ハ干上リ鼻ヨリ伸出スル石陂ニ連ル、宮崎出シハ干上リ鼻ヨリ 99 度 43 分約 2.5 鏈ニ在リ、礁上水深 5.4 米其ノ西側ハ淺水ナリ。○「ウガイ」出シハ干上リ鼻ヨリ 82 度 50 分約 3.7 鏈ニ在ル孤立礁ニシテ、礁上水深 5 米周圍急深ナリ。○「ガサイ」瀬ハ牛島ヨリ西方約 2.8 鏈ノ間擴延セル礁脈ノ殆ド中央ニ位セル干出 0.3 米岩ニシテ 2 頭ヲ有ス、該礁脈ノ西端ハ水深 5 米ニシテ、此ヨリ干上リ鼻ハ 243 度 9 分約 3 鏈ニ當ル。

水底電線 水道内臺ケ崎ト對岸鷹島村トノ間ニ水底電線 1 條アリ。

青島水道 鷹島南西角附近ノ魚固島(ヲコノシマ)ト青島、伊豆島トノ間ニ開キ幅約 1 哩ナレドモ、青島北東側ヨリ約 5 鏈ノ間擴延セル大野瀬ト、伊豆島ヨリ 2 鏈ノ間擴延セル淺瀬トノ爲ニ、可航水道ノ幅ヲ約 4 鏈ニ縮ム。○魚固島ノ西側ハ水深 36 米ヨリ深ク危険ナシ、故ニ此ノ水道ヲ取ルモノハ該島ニ近ク航行スルヲ安全トス。

魚固島東側ノ水道ハ其ノ南方中央ニ北曾根アリ、又鷹島南西角ニ近ク俵石ト稱スル水深 3.6 米礁アリ。○伊豆島ノ南側水道モ亦其ノ中央線迄大野瀬擴延セルヲ以テ何レモ安全ト稱シ難シ。

諸島嶼 魚固島(ヲコノシマ)ハ松樹疎生シ其ノ北角上ニ團松アリ、又東角上ニ一大松樹アリ。○周圍 1 鏈以內ハ險惡ナリ。伊豆島ハ頂ニ顯著ナル叢松アリ。○島周淺瀬圍繞ス、殊ニ東角ヨリハ 108 度 9 分ニ

向ヒ 2 鏈間擴延シ、其ノ外端ハ水深 3.2 米ニシテ其ノ東側ハ直ニ 11.8 乃至 20 米トナル。

青島ハ南北ノ長サ約 1 哩ノ亂形島ニシテ島頂ハ南部ニ在リ。○島ノ西側及北東側ハ海底險惡ナリ。○島ノ北端白岩ノ鼻ノ東方 4 鏈ニ大野瀬アリ、島ノ北東側ヨリ約 5 鏈ノ間擴延セル磊石堆ニシテ堆上所々ニ水上岩アリ。

松島ハ青島ノ南西側ニ在ル小嶼ニシテ防波堤ヲ以テ相連ル、全島松樹茂生ス。

避險標 黑島西端ト馬渡島最高點(番所ノ辻)トヲ一線 14 度 39 分ニ保視シテ進メバ水道ノ約中央ニ導キ、青島東側ノ羽島ト城山(ジャウ)ノ東角岳崎鼻トノ一線(197 度 9 分)以西ニ入ラザレバ前記諸險礁ヲ避ケ得ベシ。

津崎水道(海圖 186) 此ノ水道ハ伊萬里灣ニ導ク 3 水道中ノ南西口ニシテ松島ト對岸津崎トノ間ニ在リ幅約 4 鏈。○水道内好航路ニ於ケル水深ハ約 54 米ナレドモ、津崎ヨリ 310 度 39 分約 3.3 鏈ニ「チョウズ」瀬(水深 6.4 乃至 8.6 米)アリ、又該崎ヨリ 113 度 46 分約 4.5 鏈距濱 2.5 鏈ノ處ニ山ノ崎瀬(水深 7.7 乃至 9.1 米)アリテ航路ヲ狹ム、而シテ此ノ 2 礁上ハ潮流急ナルトキ波浪ニ異狀アリ。○松島南側ハ無碍深水ナルヲ以テ宜シク水道北側ヲ航過スベシ。

伊萬里外灣(海圖 186) 前記ノ 3 水道ヨリ入レバ御厨、志佐、今福一帶ノ陸岸ト福島ノ西岸及鷹島ノ南岸トヲ包有スル一大錨地區アリ是ヲ伊萬里外灣トス。○此ノ大錨地區ノ東部ニハ大飛島、小飛島、二島、山島等ノ數嶼アリ、水深ハ中央ニ於テ 31 乃至 32 米沙泥底ニシテ處々ニ淺瀬アレドモ、志佐ノ前面及海岸至近ノ暗礁ヲ除ケバ概ネ 12.8 乃至 18 米ニシテ危険ナシ。○潮流ハ甚ダ弱ク流速 0.5 節以下ナリ。

星鹿浦 津崎水道ノ南濱背後ニ在ル小浦ナリ。○浦口東角ノ南方 4 鏈ニ「フク」瀬ト稱スル干出 1.2 米岩アリ、此ト東角トノ間ハ礁脈ヲ以テ相連ル。○「フク」瀬ノ西側ハ深水ニシテ北走セル狹水道ヲ以テ浦首ニ通ズ。

浦ノ東側ニ城山(ジャウ)ト稱スル圓形山孤立ス、長松茂生シ遠望黑色ニシテ頗ル顯著ナリ。

御厨浦(ミクリヤ) 星鹿ノ南方 1.2 哩ニ在ル小浦ニシテ其ノ南岸ヨリ淺瀬少シク擴延スレドモ、浦内水深ク偏東風ノ外諸風ヲ避ケ得ベシ。○浦首御厨ニ郵便局

アリ。

浦ノ北角金比羅鼻ヨリ 96 度 56 分 4.3 鏈ニ一ツ瀬ト稱スル水深 8.2 米礁アリ、周圍急深ニシテ南東側ヲ除ク外水深 18 米ヨリ深シ○金比羅鼻ノ南東方ニ在ル八貫埼ヨリ一ツ瀬ニ向ヒ殆ド其ノ中間迄水深 5.9 乃至 8.6 米ノ礁脈伸出ス。

此ノ浦ニ於テハ少量ノ魚、鳥、野菜類ヲ得ベク、又所々ノ井殊ニ村ノ背後ノ一小丘ヲ隔デテ流ルル龍ノ尾川(距離約 5 鏈)ヨリ多量ノ清水ヲ得ベシ。

潮 平均高潮間隙 9 時 4 分 大潮升 2.7 米 小潮升 1.8 米 平均水面 1.5 米。

志佐浦 御厨浦ヨリ海岸ハ南東方ニ向ヒテ 屈曲シ志佐ニ至ル、志佐ハ人口 2,942 (大正 14 年國勢調査)ヲ有シ郵便局アリ○町ノ西側ヲ流ルル志佐川アリ、高潮時ニハ上流ニ浜リ多量ノ清水ヲ得ベシ。

志佐川口以西八貫埼ニ至ル海岸附近ニハ赤崖ノ數嶋散點ス、其ノ間ヨリ深入セル小浦ハ黒汐浦ト稱シ小船ノ好避泊地ナリ○沿岸航行ノ小形汽船ハ此ノ地ニ寄港ス。

志佐町ノ南東方ニ在ル不老山ノ頂ニ孤松アリ、又其ノ北背ニ一團ノ松林アリテ目標トナル。

志佐浦前面ノ淺瀬 志佐町ノ北東方ニ當レル斗出角柏崎ヨリ 北方約 1.6 湮ノ間擴延セル淺瀬アリ○沖ノ曾根ハ該淺瀬ノ北端ニシテ柏崎ヨリ 345 度 40 分約 1.1 湮ニ位シ、礁上最少水深 3.2 米南北ノ長サ約 1.3 鏈○沖ノ曾根ノ北西方 4 鏈ニ水深 7.7 米ノ點礁アリ、此ヨリ金比羅鼻ハ 261 度 42 分約 1 湮 4.5 鏈ニ當ル○又沖ノ曾根ヨリ 40 度 42 分約 5 鏈ニ水深 9.1 米ノ點礁アリ「ガゼ出シ」ト曰フ、此ヨリ金比羅鼻ハ 259 度 42 分約 2 湮ニ當ル○此等 2 點礁ハ志佐浦前面淺瀬ノ最外端ニシテ其ノ外側ハ急深ナリ。

柏崎ヨリ 12 度 33 分約 5.5 鏈ニ「ビンガ」瀬アリ、其ノ岩頭ハ干出 0.9 米、里人此ニ樹枝ヲ立デテ標識トナスコトアリ○此ノ瀬ハ志佐浦前面淺瀬ノ東端ニ當ル○此ノ瀬ノ東方江口、前濱ノ海岸附近ハ距岸 5 鏈ノ間水深 3.6 乃至 5.4 米ノ淺瀬擴延ス。前濱ノ西方 2.5 鏈海岸ニ接シテ小島ト稱スル 1 嶋アリ、松樹疎生シ目標ニ適ス。

今福浦 津埼水道ヨリ東南東方約 5.5 湮ニ位スル灣ニシテ、灣内水深 25 米ヨリ漸減シ距濱 2 鏈ノ處水深 16 米、概ネ泥底ニシテ錨搔キ善ク好錨地ナリ○灣口西

角ヲ雁尾鼻(ヤトヲ)ト曰フ、此ノ鼻附近距岸約 2.5 鏈ニ「ガクノ」瀬ナル水深 9.1 米礁アリ、附近水深不同ナリ○灣口東角ヲ野埼ト曰フ、其ノ東方 3.5 鏈ニ在ル突出角ノ盡端ニ近ク金井炭坑アリ小煙突ヨリ常ニ噴煙ス○灣奥今福町ニ郵便局及地方暴風標アリ。

金井鼻 野埼ノ東方約 6.5 鏈ニ在リ、鼻端ヨリ隆起シテ高 176 米ノ平頂峯トナル○此ノ峯ハ平山(タイラ)ト曰ヒ山頂ニ顯著ナル團松アリ、遠望スレバ一孤松ノ如ク、各水道殊ニ津埼水道ヨリ入ルトキノ好目標トナル。

大飛島及其ノ他ノ數嶋 野埼ノ北方約 1.5 湮ニ大飛島、小飛島、二島、山島等ノ數嶋アリ、東西約 1.5 湮ノ間ニ散在ス○大飛島ハ該數嶋中ノ東端ニ位スル最大嶋ニシテ 2 頂ヲ有ス、西頂ハ稍低クシテ大松樹アリ、島ノ南西岸ニハ人家アリテ南側ノ小飛島ト相對シテ一灣ヲ成ス○大飛島ノ東側約 3 鏈ニ高岩瀬ト稱スル水深 9.6 米礁アリ、此ヨリ平山ノ著松ハ 186 度 41 分ニ當ル。

二島ハ大飛島ノ西方約 1 湮ニ在ル略同大ノ 2 嶋ニシテ東西ニ併列シ干出礫沙堆ヲ以テ相連ル、而シテ 2 嶋共ニ松樹茂生ス○東嶋ヨリ 333 度 11 分約 2 鏈ニ高 2.7 米ノ小岩アリ赤瀬ト曰フ、干出岩ヲ以テ相連ル。

二島ト小飛島トノ約中間ニ最高高潮ニ没スル平盤礁アリ笠瀬ト曰フ、其ノ東端ニ高 3.6 米ノ岩頭アリ。

山島ハ最北嶋ニシテ其ノ北側及南東側ハ礁脈沿布ス、島上長松疎生ス○此ノ島ト鷹島ノ南角於手石鼻トノ間ハ幅約 6 鏈ノ水道ヲ成ス、外海ノ風波荒キトキハ日比水道ヨリ此ヲ經テ平戸方面ニ航行スル船舶アリ。

鵜ノ鼻 鷹島ノ東角干上リ鼻ノ南隣角ニシテ、福島ノ初埼ト相對シ幅約 5 鏈ノ水道ヲ成ス○角端ヨリ南方 1.5 鏈ノ間礁脈擴延ス。

犬埼 鷹島ノ最南角ニシテ津埼水道ノ東方約 3 湮ニ位スル赤色ノ岩角ナリ○埼ニ接シテ赤色ノ小岩アリ、此ノ小岩ヨリ南方約 1 鏈餘ニ暗岩アリ、岩上水深 4.5 米ニシテ外側急深ナリ○埼ノ附近ハ水深概シテ不同ナリ。

鷹島南岸 鵜ノ鼻、犬埼間ノ海岸ハ岸線屈曲シ且離岩所々ニ散點ス○浦下浦(ウラシモ)、殿ノ浦、黒津浦等ノ小浦アリテ共ニ小形船舶ノ好避泊地ナレドモ、各浦口ニ暗岩横タルヲ以テ出入ニ注意ヲ要ス。

福島 伊萬里外灣ト伊萬里内灣トヲ分隔スル三角形島ニシテ南北ノ長サ約 3.5 哩○島ノ東岸及南岸ハ屈曲甚シク數多ノ灣入アレドモ概ネ淺瀬梗塞セリ○島ノ北西角ハ初埼ト曰ヒ埼上松樹繁茂スルヲ以テ識別シ易シ、南角ハ白岩埼ト稱シ險峻ニシテ急深ナリ。

福島東側水道 福島東側ニ屈曲セル1條ノ狹水道アリテ伊萬里内灣(伊萬里港)ニ通ズ○北口ハ「コウジボ」瀬戸ト稱シ、正中ハ深水ナリ、然ドモ其ノ附近ニ中曾根ト稱スル水深 5.4 米ノ點礁アルノミナラズ、北口ヨリ入レバ水面展開スルニ拘ラズ數多ノ岩嶼淺瀬散在シ、福島東角附近ニ至レバ再ビ狹隘トナリ兩濱ヨリ石陂伸出シテ僅ニ小水道ヲ餘スノミ、之ヲ「タツノ」瀬戸ト曰フ短艇ノ外通航シ難シ。

10 福島西側水道 福島西岸ト大飛島トノ間ナル水道ニシテ幅 1 哩以上ナレドモ、其ノ可航部ハ兩側ヨリ擴延スル淺瀬ニ依リテ約 5 鏈ニ減縮セラレ水深 21 乃至 27 米ナリ○西側ノ淺瀬ハ即チ前記ノ高岩瀬ニシテ、東側ニハ小飛島ニ對スル福島西岸附近距濱約 3.5 鏈ニ水深 2.2 米ノ暗礁アリ干上リ瀬ノ「ゴツウ」ト稱ス、此ト陸岸トノ約中間ニ水深 2.2 米岩アリ○此ノ附近水深不同ニシテ水道ノ約中央ニ沖ノ干上リ及「チョンボリ」出シ(水深 14.6 米岩)アリ。

伊萬里港 金井鼻以内ハ水道ノ幅 6 鏈ニ減ズルモ、福島ノ南側ニ至レバ再ビ 2.5 哩ニ廣マリ此ニ安全ナル錨地アリ、是レ即チ伊萬里内灣ニシテ伊萬里港(伊萬里錨地)ト稱ス。

20 島アリ、尖頂ニシテ好目標ナリ○小島ノ東方 1.5 乃至 3 鏈ノ間ニ「ウウ」瀬アリ、礁上最少水深 2 米ヨリ淺シ。

小島ト釘島トノ間ハ水深 5.4 米内外ニシテ其ヨリ灣首迄漸減シテ 1.8 乃至 3.6 米トナル。

地方暴風標 灣首ニ在ル楠久(クスク)ニ地方暴風標アリ。

潮 波瀬(ハセ)ニ於テハ平均高潮間隙 9 時 7 分 大潮升 2.5 米 小潮升 1.8 米 平均水面 1.4 米。

針路法 伊萬里灣ニ入ル 3 水道中、青島水道ヲ以テ最モ安全トス。

北方ヨリ來リ青島水道ニ入ラントスル船舶ハ黑島ノ西方 3 鏈以上ノ處ヲ繞航シ、

徐々ニ左轉シテ黑島西端ト馬渡島頂(番所ノ辻)トノ一線内ニ入り、之ヲ 14 度 41 分ニ保視シテ南進スレバ魚固島西端ヨリ 2.5 鏈ノ處ニ導ク、而シテ鷹島南角大埼ヨリ二島ノ東嶼ヲ開キ視ルニ及ビテ針路ヲ 153 度 41 分ニ轉ジ、今福背後ノ石倉山(高 313 米)ヲ船首ニ保視スベシ、船既ニ二島北端ヲ福島北西角ノ初埼ト一線ニ視ルニ至レバ 93 度 41 分ニ轉針シ伊萬里港口ニ達スベシ、但シ此ノ際飛島ヲ航過スル迄ハ伊萬里港口ヲ開視セザルコトヲ銘記スベシ、而シテ福島南端白岩埼ヲ金井鼻ノ左方ニ開視スルニ至レバ徐々ニ右折シテ錨地口中央ニ進ミ、其ヨリ 177 度 5 分ノ針路ヲ以テ航進シ、福島南端ヨリ七ツ島ヲ開視スルニ至レバ牧島頂(楠久ノ北東方對岸)ヲ 146 度 41 分ニ望ミ進ミテ錨地ニ達スベシ。

津埼水道ヨリ入ルモノハ津埼ノ南東隣角タル岳崎鼻ヲ志佐町背後ノ不老山頂ノ松樹ト一線 151 度 11 分ニ保視シ、松島ノ南西端ヲ 1.8 鏈隔デテ航過シ、青島東側ノ羽島ヲ松島ノ南端ヨリ開キ視ルニ及ビテ 110 度 41 分ニ轉針シ今福浦東側平山頂ニ在ル北方ノ著松ヲ船首ニ保視スベシ、而シテ二島北端ヲ初埼ト一線ニ視ルニ及バ 93 度 41 分ニ轉針シ、上記航路ニ依リ入進スベシ。

日比水道ヨリ入ルモノハ福島ノ初埼ヲ繞リタル後、福島西岸ヲ左舷ニ保チ、大飛島ノ東方約 5 鏈ノ處ヲ航過スベシ。

上陸所 灣首ニ楠久村アリ、伊萬里灣ニ寄泊スル船舶ハ此ノ地ヲ以テ上陸點トス。

楠久以東伊萬里町ニ至ル海面ハ低潮ニ干出スル沙泥平洲ニシテ 2 條ノ屈曲セル濤アリ、短艇ヲ以テ伊萬里町ニ達シ得ベシ。

物資 給水設備トシテハ伊萬里町海岸ニ上水道水栓 3 箇アリ、伊萬里町ノ經營ニ係ル○鶏、牛肉、魚類、野菜等ヲ辨ズベシ、然ドモ其ノ少量ハ小島近傍ノ久原ニテ求ムルヲ便トス。

貿易 入港船舶及移輸出入品ノ數量等ハ下表ノ如シ(昭和 2 年調)。

	隻 數	噸 數	
入港船舶	汽 船	2,162	115,872
	發動機船	6,240	100,352
	帆 船	1,796	54,205

移出 2,642,021^圓 石炭、陶磁器、和洋酒、米、織物等。
 移入 2,646,552 鮮魚介、藥品、織物、肥料、砂糖等。

港則 佐賀縣港灣取締規則ハ水路誌附録第 1 卷ニ在リ。

伊萬里町 伊萬里川ヲ挾ミテ布置シ人口 4,733 大半ハ陶工ヲ業トス、町役場、警察署、郵便局等アリ。

釜田浦 津埼ノ西方約 4 哩ニ在リ、前面ニ横島ト稱スル平低島ノ保障アリ能ク諸風ヲ避ケ得ベシ。此ノ浦ニ入ラントスル船舶ハ横島ノ南東角ト其ノ對岸トノ中央水深 12.8 乃至 14.6 米ノ處ヲ取ルベシ、浦口以内ハ 12.8 米及 9.1 米ノ水深アリ。横島ト陸岸トノ間ハ水深僅ニ 0.2 米。

10 此ノ浦ハ薄暮平戸瀬戸ニ達スル船舶若ハ潮待ヲ爲ス船舶ニハ有要ナル錨地ナリ。

大瀬埼 平戸瀬戸北口ノ東角ニシテ埼頂ハ平坦ナル丘陵ヲ成シ、無樹ナレドモ遠望顯著ナリ。

大瀬埼ト其ノ東隣角トノ間ニ「メバル」曾根ト稱スル淺瀬アリ、最少水深 0.9 米ニシテ距岸約 3 鏈ノ間擴延ス。

壹岐水道 九州北岸ト壹岐島トノ間ニシテ中央部水深 50 米内外ナリ。

此ノ水道ニ於テハ航路附近多數ノ魚網ヲ設置セルト且漁船群集スルヲ以テ、夜間ノ航海ニ困難ヲ感ズルコトアリト云フ。

壹岐島(海圖 177)

20 此ノ島ハ玄界灘ノ西界ニ在リテ加唐島ノ北西方約 8.5 哩ニ位シ、壹岐水道ノ北側ヲ成ス。島地ハ沙岩石又ハ熔化石ヨリ成リ概ネ臺形地ナリ、其ノ最高處ハ南部ニ在リテ嶽ノ嶺(タケノツジ)ト曰ヒ頂ニ瓦屋 1 軒アリ、又北東部ニ陽岳(オ)アリ、西部ニ津ノ神山アリ頂上ニ松樹繁茂ス、此等諸山ハ目標トナル。島周數多ノ島嶼アリ且港灣多ケレドモ、船舶ノ常ニ出入スル處ハ、南西岸ノ郷野浦及北岸ノ勝本浦ノミ。

島内人口 39,373 (大正 14 年國勢調査)、地味肥沃ニシテ穀物花果ニ適シ且水産ニ富ミ、島民農隙ヲ以テ漁業ニ従事ス。

潮流 漲潮流ハ大潮期ニ約 2.5 節ノ流速ヲ以テ壹岐島北角ニ沿ウテ東方ニ流れ、落潮流ハ 3.3 節ノ流速ヲ以テ反對ノ方向ニ流ル。

鏡岳鼻 壹岐島ノ南端ニ近キ峻壁角ニシテ、水際ヨリ直ニ高マリ雜樹繁茂シ尖頂ナルヲ以テ目標ト爲スニ足ル。此ノ鼻ト江豚鼻トノ間ニ初瀬浦(ハゼ)アリ漁舟ノ泊地ナリ。

江豚鼻(イルカ) 壹岐島ノ南角ナリ、角頭平低ナレドモ童禿ナルガ故ニ識別シ易シ。此ノ鼻ヨリ 68 度 39 分約 3 鏈ニ御山曾根アリ其ノ水深 3.2 米、又此ノ鼻ヨリ 279 度 36 分約 1.1 哩ニ郷ノ瀬ト稱スル露岩アリ、高 8.3 米岩頭奇形ニシテ黑色ヲ呈ス。

臍埼 郷野浦ノ東角ニシテ松樹鬱茂シ頗ル認メ易シ。

郷野浦 壹岐南西岸ノ深入灣ニシテ南北ノ長 2 哩水深 21 乃至 34 米アリテ大小船舶 2 乃至 3 隻ヲ泊シ得ベク、灣口南方ニ開クモ大抵各方ノ風ヲ防ギ得ベシ。灣口附近ノ西側ニハ「モッタロウ」瀬及空曾根、東側ニハ大曾根及「ソラ」瀬アリ、後ノ 2 礁ハ坪浦口ノ北側ニ横タハリ低潮ニ洗フ。

灣ノ西角烏帽子埼ノ東方 3 鏈ニ高潮ニ没スル 1 岩アリ平瀬ト曰フ、之ニ竝ビテ灣ノ東濱ニ接シ石陂アリ、之亦平瀬ト稱シ距岸約 2.8 鏈ノ間擴延シ低潮ニ半バ干出ス。其ノ他灣内錨地ノ近傍ニハ新曾根、櫻曾根(礁上水深 9.1 乃至 10.5 米)、中曾根(礁上水深 4.5 米)等アリテ錨地區域ヲ狹窄ス。

天氣豫知 郷野浦附近ニ於ケル天氣豫知ニ關スル俚諺ハ次ノ如シ。

- 1 降雨ノ兆候。
 - イ 春季北風ノトキ又高山ニ煙ノ如キ雲掛リ其ガ上昇スルトキ。
 - ロ 夏季南風ノトキ又冬季ニ南風吹クカ若ハ暖氣ヲ覺ユルトキ。
- 2 風ノ兆候。
 - イ 春季雲動ケバ風。
 - ロ 夏季ノ雨後ハ一般ニ風トナル。
 - ハ 秋季南ノ雲ガ北ニ流ルルトキハ風トナル。
 - ニ 冬季雨霽レタル後ハ風、又南ノ雲ガ北ニ流レ風吹き後西ニ變レバ雨。
- 3 暴風雨ノ兆。
 - イ 春季北東ノ風ハ強クナリ、夏季北風ナルニ雲之ニ逆フトキハ大暴風雨。
 - ロ 秋季南ノ雲北ニ進ミ西ニ變レバ大風、冬季南ノ風ガ西ニ變レバ大風。
- 4 晴天ノ兆候。
 - イ 春季南西風ノトキ、夏季北若ハ南風ノトキ。
 - ロ 秋季北風又ハ夕焼ノトキ、冬季西若ハ北風ノトキ。
- 5 高浪ノ兆。



- イ 西風吹キ次デ北方ニ變ゼルトキ。
 ロ 大浪ノ後ハ直ニ北ノ暴風トナル。
 ハ 土用ノ入ニハ南ヨリ高浪來リ、土用ノ出ニハ北ヨリ高浪來ルヲ例トス。

地方暴風標 灣奥武生水町ニ在リ。

潮 平均高潮間隙9時23分 大潮升2.3米 小潮升1.6米 平均水面1.3米。

錨地 大形船舶ハ原島南東端ト平島西端トヲ一線ニ、大島頂ヲ265度32分ニ視ル水深21米ノ處ヲ最好トス。小形船舶ハ烏帽子崎ト玉崎トヲ一線ニ、具美尾山ヲ釜崎ト重ネ視ル水深21米ノ處ヲ最良トス。

諸嶼 郷野浦ノ南西方ニ大島、長島、原島、平島、机島ノ5嶼及數多ノ岩礁アリ、其ノ最南島ヲ平島、最北島ヲ大島ト曰フ。大島ノ東角ト壹岐島岸トノ間ナル狹水道ヲ淨賀島瀬戸ト曰フ、岩礁充塞シ海底險惡ナルヲ以テ和船ノ外ハ通航スベカラズ。

大島ハ淨賀島瀬戸ヲ隔デテ郷野浦ノ西側ヲ擁スル渡良半島ト相對ス。島ノ東部ハ狹窄地ニシテ其ノ南側ニ一小灣アリ。

長島ハ大島ノ南方約1.5鏈ニ在リ平低ニシテ松樹茂生ス。

原島(ハル)ハ長島ノ東方約5鏈ニ在リ平低島ニシテ松樹茂生ス。

机島ハ原島ノ南方約4鏈ニ在リ大小2嶼ヨリ成ル、大机島ハ童禿ニシテ、黑色ナリ、此ノ2嶼ハ原島ト共ニ郷野浦ニ入ル航路ノ西側ヲ擁ス。机島ノ南東方3鏈ノ處ニ金城岩ト稱スル高11米ノ黒岩アリ。

20 大机島ヨリ48度58分約6鏈ニ空曾根アリ礁上水深5.9米。該礁ヨリ北方約3.5鏈ニ「モッタロウ」瀬アリ礁上水深7.7米、此等2礁ハ殆ド接続ス。

平島ハ郷野浦口諸嶼中ノ最南島ニシテ長島ノ南方1哩餘ニ在リ、島頂童禿ニシテ水際ハ黑色ノ險崖ヨリ成ル。島ノ北側ハ礁脈約4鏈ノ間擴延ス。島ヨリ40度32分約1.1哩ニ水深3.6米ノ點礁アリ「ロク」瀬ト曰フ。

釣曾根ハ平島ヨリ130度32分約4.3鏈ニ在リ礁上水深2.2米、此ヨリ嶽ノ嶺ト金城岩トヲ一線ニ見ル。

烏帽子崎燈竿 郷野浦ノ西角烏帽子崎上ニ在リ。不動白光燈。光達距離、5哩。明弧、全度。燈高、礎上7.3米、水面上28.7米。木造竿。對馬商船會社ノ設立ニ係ル。

針路法 西方ヨリ來リ郷野浦ニ入ラントスル船舶ハ先ヅ童禿ナル平島ヲ目標トシ、釣曾根ヲ避クル爲(釣曾根ハ嶽ノ嶺ト金城岩トノ一線上ニ在リ)該島ヨリエ湊以上ヲ隔デテ經過シ、金城岩ノ南方約4乃至5鏈ノ處ニ到ルベシ、其ノトキ左舷船首ニ津ノ神山ノ叢樹頂ヲ、右舷船首ニ松樹鬱蒼タル臍崎ヲ見ルノ針路ヲ取り、空曾根及「モッタロウ」瀬ニ注意シツツ漸次左折シテ航進シ、臍崎ヲ右舷正横ニ望ムニ到ラバ平瀬ニ注意シ以テ錨地ニ達スベシ。

東方ヨリ來ル船ハ江豚鼻ノ南方8乃至9鏈ノ處ヨリ郷野浦沖ヲ航過シ、其ヨリ大曾根ヲ避クル爲江豚鼻ヲ厚崎(アト)ヨリ開視スベシ、而シテ津ノ神山ノ叢樹頂ヲ臍崎ト一線ニ望ムニ至ラバ漸次針路ヲ右折シ前記ノ針路ニ從フベシ。

武生水町 灣奥北東隅ニ在リ、本島ニ於ケル大邑ノ一ニシテ長崎縣壹岐支廳ノ所在地ナリ。人口4,042(大正14年國勢調査)、住民ハ商業及漁業ニ従事スルモノ多シ。物資ハ鯛、鰯、鱈、鰻、鰺等ノ水産物多シ。飲料水ハ泉水ヲ用キ、浦川及常磐川ノ水質最モ佳ナリ。町役場、郵便局アリ。長崎ヲ基點トシ壹岐諸港及嚴原等ニ航スル汽船毎月約6回往復共寄港シ、博多ヲ起點トシ壹岐、對馬ノ各港ニ航スル汽船毎月約10回往復共寄港ス。

水底電線 壹岐島ト肥前呼子間及壹岐島ト對馬島間ノ水底電線各4條ハ臍崎ノ西側ニ於テ揚陸ス。郷野浦ノ西角烏帽子崎ト其ノ南西方約1.2哩ノ長島東端トノ間ニ水底電線1條ヲ敷設シアリ。

半城浦(ハンセイ) 壹岐島西岸ニ在ル灣入2哩ノ狹灣ニシテ渡良半島ヲ以テ郷野浦ト相隔ツ。灣ハ北西方ニ暴露スルノミナラズ、北東風ニ依リテ起ル濤ハ壹岐島北端ヲ迂回シ灣内ニ滾入スト云フ、故ニ船舶ノ錨地トシテハ薦メ難シ。灣内水深10.9乃至21米ナレドモ、内部中央ニ水深5.4乃至7.3米ノ數點礁アリ。

湯ノ本浦 壹岐島北西岸ニ於テ、手長島及之ヲ其ノ南方ニ當レル角ニ連絡スル礁脈ト、壹岐島岸トノ間ニ成レル長2哩ノ灣ニシテ、灣内中央ニ黒島及平瀬アリ、而シテ黒島ノ西側ハ2鏈ノ間礁脈擴延スルガ故ニ大形船舶ヲ入ルルコト難シ。海岸ハ多岩ニシテ灣口西側ノ數嶼ハ北東風時ニ島岸ヲ迂回シ來ル強濤ヲ防ガズ。灣首ノ湯ノ本ニ郵便局アリ。物資ハ鰹節、鰯、鰺等多シ。温泉アリ。

勝本浦(カザモト) 壹岐島北西角ト若宮、名鳥巢、辰島等ノ沖合諸島トニ

依リテ成レル灣ニシテ、灣内水深10.9乃至18米ナレドモ前記諸灣ニ比スレバ一層風浪ニ暴露ス。小舟ハ勝本ニ依リテ圍繞セラルル小浦内ニ安全ニ泊シ得ベシ。中瀬戸ハ若宮、名鳥巢2島間ニ於テ錨地ヨリ北方ニ出ヅル水道ニシテ、小舟ハ之ヲ利用シ得ベシ。

勝本ハ壹岐島ニ於ケル大邑ノ一ニシテ香椎村ニ屬シ郵便局アリ。鯛、鰯、鱈、鯖、鰯、雜魚等ヲ産ス。地方暴風標アリ。汽船ノ寄港ハ郷野浦ノモノニ同ジ。

潮 平均高潮間隙9時19分 大潮升2.1米 小潮升1.5米 平均水面1.2米。

辰島、若宮島及名鳥巢島 此等3島ハ勝本浦ノ北面ニ於テ東西ニ列ス。西島ハ辰島ニシテ其ノ東方ニ在ルヲ若宮島ト曰ヒ、頂ニ雜樹茂生シ目標トナル。名鳥巢島ハ最東方ニ位ス。

夏季若宮島沖合5乃至6哩附近迄漁船群集シ、夜間無數ノ燈火ヲ見ルコトアリト云フ。

暗岩 汽船松前丸ハ若宮燈臺ノ南西方附近ニ於テ暗岩ニ觸レ推進器ヲ毀損セリ、當部測量ノ結果ニ依レバ該礁脈ハ辰島南端ヨリ擴延セルモノニシテ若宮燈臺ヨリ217度6.2鏈ニ在リ水深2.7米ナリ、又同岩ノ附近ニ於テ若宮燈臺ヨリ213度6.9鏈ニモ水深0.4米岩アリ。

若宮燈臺 若宮島北端ニ在リ。明暗白光燈ニシテ毎6秒ニ1光ヲ發ス、即チ明4秒暗2秒。光達距離、24哩。明弧、27度至289度間。燈高、礎上7.6米、平均水面上104.8米。構造、白塗八角形石造。

20 赤瀬鼻及魚釣埼 壹岐島北東角ノ北端ヲ赤瀬鼻ト曰ヒ、東端ヲ魚釣埼ト曰フ。魚釣埼ヨリ91度7分約8.5鏈ノ處ニ沖曾根ト稱スル暗礁アリ。礁上水深5米、又該埼ヨリ79度52分5鏈ノ處ニ中曾根ト稱スル暗礁アリ。其ノ水深3.2米。

壹岐島ノ東岸八幡浦口ノ佐京鼻ト權現鼻トナ一線ニ望ミテ航スレバ沖曾根ノ東方5.8鏈ノ處ニ導ク。

蘆邊浦 壹岐島東岸ノ北灣ニシテ瀬戸、蘆邊2邑ヲ連ナル一線以内ハ水甚ダ淺ク、且東方ニ暴露シ北東風時ニハ大浪滾入ス。該2邑ノ外方角附近ニ水深3.6米及5.4米ノ點礁各1箇アリ。蘆邊浦ニ郵便局及地方暴風標アリ。

博多、嚴原間ヲ航スル汽船毎月約10回往復共寄港ス。

瀧ノ上燈竿 蘆邊浦東方丘上(北緯33度48分10秒、東經129度45分30秒)ニ在リ。50燭光電燈ニシテ光達距離7哩。燈高、礎上4.8米、水面上32.1米。木柱。壹岐郡田河村蘆邊浦青年會ノ建設ニ係リ、出入船舶ニハ好目標トナル。

八幡浦 蘆邊浦ノ南隣ナル深入灣ニシテ、北角ヲ長者原埼(チョウジャバル)、南角ヲ權現鼻ト曰フ、灣内淺水ニシテ東方ニ暴露シ錨泊ニ適セズ、然ドモ和船ハ灣首ニ避泊シ得ベシ。

浦ノ約中央ニ青島、赤島ノ2嶼アリ。赤島ノ南北兩側水道中ニ岩礁アリ。長者原埼ヨリ南方4鏈ノ間ハ礁脈擴延ス。權現鼻附近約1哩ノ間ハ海底險惡ニシテ數多ノ暗岩淺瀬アリ、金城岩ハ其ノ北東端ニ位シ高13米、鳥糞ニ被ハレテ白色ヲ呈ス。

名島 權現鼻ヲ距ル東方約3.5哩ニ位スル一簇ノ岩嶼ニシテ、東北東方及西南西方ノ長サ約1.3哩、其ノ南嶼ヲ女龜(メガメ)ト曰ヒ平頂ニシテ高19米、周圍20米等深線内ニハ岩底多シ。

「バク」瀬 女龜島ヨリ153度1.6哩ニ在ル暗礁ニシテ礁上水深3.2米。

「イヅミ」岩 女龜島ヨリ93度2.9哩ニ在ル高サ僅ニ5.6米ノ平低岩ヲ上「イヅミ」岩ト曰ヒ、其ノ西方約7鏈ニ在ル同高ノ岩ヲ下「イヅミ」岩ト云フ。

「ガブ」瀬 下「イヅミ」岩ヨリ153度9鏈ニ在ル暗岩ニシテ岩上水深1.8米ヨリ淺シ、此ヨリ礁脈北西方ヘ約3鏈ノ間擴延シ常ニ破浪アリ。

「ガメ」瀬 下「イヅミ」岩ヨリ1度5分約8鏈ニ在ル暗礁ニシテ礁上水深4.1米。

20 印通寺浦(インドウジ) 八幡浦ヨリ江豚鼻ニ至ル海岸ハ所々距岸2乃至4鏈ノ間ニ礁脈及小嶼アリ、其ノ間數多ノ灣入ヲ成ス。其ノ中央ニ印通寺浦アリ、此ノ浦ハ其ノ南面ニ在ル妻島、兒島ニ依リテ多少風浪ヲ保障スレドモ、水深1.8乃至3.6米ニシテ僅ニ和船ノ泊地タルニ過ギズ。浦奥印通寺ニ郵便局アリ。

金城出シハ印通寺浦口ノ南側ニ在ル淺堆上ノ水深9.1米點礁ナリ。

水底電線 壹岐郡石田村大字石田南觸字大久保(妻島ノ東端ヨリ北東方約8鏈)ヨリ肥前國丸田ニ水底電線1條ヲ通ズ。

對馬海峽

九州北岸及本洲北西岸ト朝鮮南岸及東岸トノ間ニシテ對馬島其ノ中央ニ横タハリ之ヲ東西 2 水道ニ分ツ。

東水道 對馬島ト壹岐島トノ間ニシテ、對馬島南角ト壹岐島トノ間ナル最狹路ニ於テ幅約 17 哩最大水深約 130 米ナリ。

西水道 對馬島ト朝鮮南岸トノ間ニシテ對馬島南角ト鴻島トノ間ニ於テ幅 34 哩、對馬島北角ト釜山港トノ間ニ於テハ約 25 哩ニ縮マル、而シテ最深部ハ對馬ノ西側ニ在リテ約 180 米ナリ。

海流 第 1 編總記海流ノ部參照ヲ要ス。

對 馬 (海圖 173)

10 對馬海峽ノ中央ニ位スル面積 691 平秊ノ大島ニシテ長崎縣ノ管轄ニ屬シ、島ノ西岸ノ中央劈開シテ成レル淺海灣ノ灣首ハ、高潮時水深僅ニ 1 米内外ノ狹水道ニ依リテ東岸ニ通ジ以テ本島ヲ 2 分ス、北部ヲ上ノ島、南部ヲ下ノ島ト曰フ。島岸ハ屈曲甚シク海岸線ノ長 809 秊ニ達シ西岸ニ淺海灣、三根、鹿見、仁田、佐須奈、鰐浦、東岸ニ嚴原、阿須、三浦、横浦、舟志、西泊等ノ諸港灣アリ。

島ノ南西端ヲ豆酸崎ト曰ヒ、北端ヲ丸崎ト曰フ、此ノ兩角附近ハ距岸 1.5 哩以内ハ岩礁散在スト雖其ノ他ハ距岸 1 哩以外ニ在リテハ危險ナシ。

下ノ島ハ概ネ高 600 米内外ノ峯巒相連リ、有明山ノ外多クハ樹木鬱黑タリ。島ノ南端ノ内方 5.5 哩ニ在ル高峯ハ矢立山ト曰ヒ、平頂多樹ニシテ本島ノ最高點タリ。又南部ニ龍良山(タテラサン)(雄龍良山)、木檜山(雌龍良山)、竹山、北部ニ白

20 岳等ノ著峯アリ。

上ノ島ハ其ノ北東端ノ内方約 8 哩ニ於テ 3 平頂ヲ有スル雄岳(御岳)ノ外、下ノ島ニ比スレバ地勢大ニ低ク較平坦ノ觀アリ。

要スルニ全島總テ山岳ヲ以テ成リ平地ヲ見ズ、且多クハ瘠地岩質ニシテ播種ニ適セズ且水ニ乏シ、故ニ島民利ヲ海産ニ取り穀ヲ内地ニ仰ギ、又朝鮮ニ通商シテ生計ヲ營ムモノ多シ。全島人口 55,049 (大正 14 年國勢調査)。

風候 本島ニ於テ 9 月ハ北風又ハ北東風流行ス、里人之ヲ蒼北ト稱ス(第 1 編總記氣象ノ部參照)。

潮流 第 1 編總記潮流ノ部參照ヲ要ス。

對馬東岸

豆酸灣(ツツ)(海圖 1213) 豆酸崎ト神崎トニテ成レル開灣ニシテ灣岸ハ概シテ多岩ナリ、且南方ニ面スルガ故ニ東ヨリ南ヲ經テ西ニ至ル間ノ風ニハ大浪滾入シテ錨泊ニ堪ヘズ、唯北風及北西風時ニハ豆酸ノ前面ニテ適宜ノ地ニ假泊スルヲ得ベシ、灣ノ北東部ニ小浦アレドモ淺水多岩ニシテ小舟ノ外入ルベカラズ。灣内西部ノ村落ヲ豆酸ト稱シ、東部ノ村落ヲ淺藻(アザモ)ト曰フ、淺藻ハ豆酸ノ支村ニシテ人家數戸ニ過ギズ、冬季内地ヨリ漁舟此ノ村ニ輻湊シ漁業ヲ營ムモノ多ク頗ル雜沓スト云フ。此ノ地僅ニ飲料水ヲ得ベキモ其ノ他ノ物資ハ辨ゼズ。豆酸ニ郵便局及地方暴風標アリ。

潮流 神崎及内院島附近ニ於テハ流速 1.3 乃至 3 節ニシテ、落潮流ハ北流シテ東岸ニ沿ヒ漲潮流ハ之ニ反ス、又風潮相反スルトキハ激湍ヲ起シ、大浪往々内院灣及豆酸灣へ滾入シテ錨泊ヲ妨グルコトアルベシ。

豆酸崎附近ニ於テハ偏西風強吹スルトキハ烈シキ激湍ヲ生ズ。

豆酸崎 豆酸灣ノ南西角ニシテ崎端ヨリ 197 度 57 分約 6.5 鐘ノ處迄低潮ニ干出ス。該礁脈ノ中央ニ高 4.6 米ノ岩アリ「コウノ」瀨ト曰フ、東西ヨリ望メバ容易ニ認メ得ベシ。

豆酸崎燈標 豆酸崎ノ南方大瀨ニ在リ。群閃白光燈ニシテ毎 9 秒ニ 2 閃、即チ 7 秒ヲ隔デテ 2 秒間ニ 2 閃ヲ發ス。光達距離、14 哩。明弧、全度。燈高、平均水面上 21.2 米。構造、黑白縦線塗圓形混凝土造。無看守。

小松瀨 豆酸崎燈標ノ南西方約 8 鐘ニ在ル暗礁ニシテ水深 7.7 米周圍急深ナリ。此ノ暗礁ハ龍良山(樹木鬱黑タル著峯)ト「コウノ」瀨トノ一線上ニ在リテ、神崎燈臺ヲ 91 度ニ視ル線上ニ在リ。

豆酸崎燈標ヨリ北方約 1.6 哩距岸約 4 鐘ノ處ニ洗岩アリ、尖銳ナル岩頂 0.3 米干出シ恰モ沈没セル漁船ノ狀ヲ呈ス。

神崎(カウ) 下ノ島ノ南端ニシテ豆酸灣ノ東角ヲ成シ、豆酸崎ヨリ 107 度 54 分 2.5 哩ニ在リ、尖頂ニシテ樹木繁茂シ遠望認メ易シ。崎ノ兩側ハ險崖ニシテ水深ク、且東側ニ奇形ノ岩嶼アリ星ノ小島ト曰フ。

神埼燈臺 神埼上ニ在リ○閃白光燈ニシテ毎 15 秒ニ 1 閃ヲ發ス○光達距離、21 哩○明弧、261 度至 114 度間○燈高、礎上 9.1 米、平均水面上 61.5 米○構造、白塗八角形混凝土造。

本燈臺ハ船舶通報ニ關スル事務ヲ取扱フ、但シ夜間ハ之ヲ取扱ハズ。

水底電線 神埼ノ北方約 1.8 哩ノ淺藻ヨリ壹岐島ト、巨濟島農所里トニ、各 1 條ノ水底電線アリ。

内院灣(海圖 1213) 神埼ノ北東方 1.5 哩ニ在リ、正南ニ面シ長サ約 1 哩幅平均 3 鏈、灣内中央水深 12 乃至 16 米沙底ニシテ灣首ニ村落アリ、川ノ東側ニ在ルヲ與良内院、川ノ西側ニ在ルヲ豆殿内院ト曰フ○灣内狹隘ナルヲ以テ大形船舶ハ入ルベカラズ、且偏南及偏東風ニハ波浪高クシテ安全ナラズ、北風及北西風時ニハ小形船舶ノ假泊ニ適スルガ如シ。

灣奥ノ北東方約 5 鏈ニ碇隈山アリ黑色尖峯ニシテ全峯樹木鬱茂シ甚ダ著明ナリ。

内院島 内院灣ノ東角ヲ成シ樹木茂生ス、此ノ島ハ礁脈ヲ以テ陸岸ト相連ル。

龍野崎 内院島ヨリ 46 度 1 分 2.8 哩ニ於テ久和、安神(アガミ)ノ 2 灣ヲ分隔スル角ニシテ樹木繁茂シ、南西方及北東方ヨリ望メバ顯著ナリ。

久和灣ハ龍野崎ノ南方ニ、安神灣ハ北方ニ位シ、共ニ狹小ニシテ東方ニ露開セルガ故ニ偏西風ノトキノミ小形船舶ノ泊地ニ適ス、但シ久和灣ハ較廣ク且風波ヲ避クルニ足ルモノノ如シ。

嚴原港(海圖 168) 下ノ島ノ東岸ニ在ル小港ニシテ灣入 5 鏈幅平均 4 鏈、而シテ港首ハ南北兩支ニ分ル。

此ノ港ハ開港ニシテ港界ハ虎崎ヨリ耶良崎(一名寢釋迦鼻)ニ引キタル一線以內トス。

氣象 卷末ニ附セル氣象表ハ嚴原測候所ニ於ケル 37 箇年(明治 20 年至大正 12 年)觀測ノ平均ナリ。

地方暴風標 市街ノ北東方丘上ニ測候所アリ、其ノ構内ニ地方暴風標アリ。

潮 平均高潮間隙 8 時 39 分 大潮升 1.7 米 小潮升 1.2 米 平均水面 0.9 米。

錨地 港ノ中央ハ水深 10.9 乃至 12.8 米沙底ニシテ、偏東風ヲ除ク外風波ヲ避ケ得ベシト雖、灣入淺キガ故ニ大形船舶ハ入ルベカラズ○小形船舶ハ港ノ北支

附近志賀鼻(シガノハナ)ト白磯ノ鼻(シラキ)トノ中間迄進ミテ碇泊シ得ベシ○南支ハ淺水ナリ。

折瀬 港ノ南角虎崎ノ北方 1.5 鏈ニ暗岩アリ折瀬ト曰フ、礎上水深 1.8 米ヨリ淺シ、之ト南岸トノ間ハ 5 米ヨリ淺キ岩破ヲ以テ殆ド連續ス。

避險標 東方ヨリ來リ嚴原港ニ入ルニ當リテ折瀬ヲ避ケンニハ、港内南岸ノ一角宇都須利崎(ウツズリ)ト港ノ背後ニ在ル丸隈山(増田山)頂ノ松樹トノ一線ヨリ左方ニ偏スベカラズ、又南東方ヨリ來ルモノハ嚴原市街ノ背後ニ在ル一ノ丸山頂ト港内北岸ノ白磯ノ鼻トノ一線ヨリ充分右方ニ針路ヲ取り、耶良崎ヲ以テ大梶崎端ヲ蔽フニ至レバ既ニ折瀬ヲ經過シタルナリ。

投錨禁止區域 港内北側ニ三角形頭標附紅塗圓錐形浮標 2 箇アリ、白磯ノ鼻ヨリ壹岐島ニ至ル水底電線ヲ標示ス○此ノ 2 浮標ヲ連ヌル一線以北ハ錨泊及漁業採藻ヲ禁ゼラル。

嚴原港導燈 前燈ハ志賀鼻ノ北西方約 1.2 鏈ニ在リ○不動紅光燈○光達距離、6 哩○明弧、269 度至 359 度間○燈高、礎上 6.4 米、平均水面上 27.3 米○構造、白塗木造竿○無看守、町立。

後燈ハ前燈ノ北西方約 0.8 鏈ニ在リ○不動紅光燈○光達距離、6 哩○明弧、269 度至 359 度間○燈高、礎上 5.4 米、平均水面上 42.7 米○構造、白塗木造竿○無看守、町立。

2 燈ヲ一直線ニ望ミ進航スレバ折瀬ノ暗礁ヲ避ケ入港スルコトヲ得ベシ。

耶良崎燈竿 耶良崎上ニ在リ○不動白光燈○光達距離、18.5 哩○明弧、183 度至 119 度間○燈高、礎上 6.1 米、平均水面上 45.7 米○構造、白塗木造竿○無看守、町立。

繫船浮標 白磯ノ鼻ノ前面ニ 2 箇ノ繫船浮標アリ、對馬商船會社ノ所屬ナリ○北方浮標ハ白磯ノ鼻ノ西ノ北方約 0.6 鏈ニ在リ、其ヨリ南ノ東方約 0.3 鏈ニ南方浮標アリ。

荷役休止日 嚴原稅關支署ハ 4 大節ニハ成ルベク荷役ヲ許可セザルモ、稅關休務及地方的習慣等ノ爲荷役不能若ハ困難ナル日ナシ。

物資 通常ノ日用品及食品ヲ辨ジ得ベシ○魚類最モ多ク牛肉及野菜ハ乏シキ

ガ如シ○飲料水ハ多量ニシテ良質ナリ、又市街ヲ貫流スル川ノ水源ノ水ハ飲料トナルベシ○給水設備トシテハ水槽船4隻アリ個人ノ經營ニ屬ス。

貿易 入港船舶及移輸出入品ノ數量等ハ下表ノ如シ(昭和2年調)。

移出	1,163,332	鮮魚介、乾鰯、織物等。
移入	2,284,486	鮮魚介、米、織物、乾鰯等。
輸出	29,157	雜品。
輸入	47,522	雜品。

		入港隻數	同噸數	
10	外國貿易	汽船	4	3,597
		汽船	982	373,454
	内國貿易	發動機船	10,813	115,951
		帆船	266	6,325

交通 長崎縣命令航路ノ九州壹岐對馬線ヲ航スル汽船下記ノ通寄港ス。

1 對馬壹岐博多線 總噸數500噸以上最快速力1時間12海里以上ノ汽船1隻ヲ用キ、嚴原ヨリ博多ニ毎月27回以上1年期間324回以上發船シ、往復共蘆邊、瀬戸、郷野浦、勝本ニ寄港ス。

2 長崎壹岐對馬線 總噸數500噸以上最快速力1時間9海里以上ノ汽船1隻ヲ用キ、長崎ヨリ佐須奈ニ毎月6回以上1年期間72回以上發船シ、往復共田助、郷野浦、勝本、嚴原、西泊、比田勝ニ寄港ス。

20 自由航路トシテハ對馬東沿岸線、對馬西沿岸線ヲ航スル汽船各隔日當地ヲ發航シ、又博多釜山線ヲ航スル汽船隔日1回往復共當地ニ寄港ス、其ノ他嚴原、豆岐間ヲ毎月5回往復スル汽船等アリ。

水底電線 白磯ノ鼻南側ヨリ壹岐島ニ至ル水底電線2條アリ。

港則 開港港則、同施行細則、海港檢疫法、同施行細則ハ水路誌附録第1卷ニ在リ參照ヲ要ス。

嚴原町 嚴原町ハ對馬ノ首邑ニシテ港ノ北支底ヨリ北方約1哩ノ間ナル谿谷中ニ布置ス○人口9,532(大正14年國勢調査)ニシテ長崎縣對馬支廳、町役場、警備隊、郵便局、測候所、稅關支署、港務部出張所等アリ。

阿須港(アズ)(海圖168) 嚴原港ノ北方1.5哩ニ在ル小港ナリ、港内圓形ヲ成シ潤サ平均4鏈水深12.8乃至18米沙底ニシテ、北東ヨリ東ヲ經テ南西方ニ至ル諸風ノ外錨泊ニ適ス。

港口ハ幅3鏈ニシテ深水ナレドモ、南北兩角ヨリ擴延スル礁脈ノ爲ニ可航水路ノ幅ハ1鏈ニ縮小セリ○港口ノ北角曲埼(マガリ)ヨリ南方約1鏈ノ間淺瀬伸出シ其ノ外端ハ干出1.5米○港口ノ南角鶴舞埼(ツルモウ)ノ北東方1.3鏈ニ鯨瀬(釜蓋瀬)アリ最高高潮ニ没ス、其ノ脈北西方ニ約1鏈延伸シ礁上水深1.8米ヨリ淺シ。小形船舶ハ港ノ北東岸ニ在ル曲村ト南室島(ナムロ)(樹島)トノ約中間ニ入泊セバ、北東風時ト雖稍風波ヲ避クルニ足ルベシ。

目標 曲埼頂ノ南東側ハ崩潰シテ白色ノ粘土ヲ顯ハシ遠望甚ダ顯著ナリ、之ヲ344度8分ニ望ミテ航スレバ容易ニ嚴原及阿須ノ港口ヲ識別シ得ベシ。

大梶埼 阿須港口ノ北東方1.2哩ニ在ル顯著ノ陸頭ニシテ高斷崖ヲ成シ至近水深シ○埼ヨリ23度30分約2鏈ニ1岩アリ釜蓋瀬ト曰フ高サ僅ニ1.2米、波浪アルトキハ之ニ激ス○埼附近ハ潮流強ク北東風強吹スルトキハ激湍ヲ生ズ。

鷓知灣(海圖175) 大梶埼ヲ南角トシ、其ノ北東方約3哩ニ在ル綱掛埼ヲ北角トシ、南東方ニ暴露セル一大開灣ニシテ灣入1.5哩灣岸概シテ險崖ナリ○灣内水深7.3乃至45米ニシテ2乃至3ノ小嶼及小浦アリ、東風及偏南風時ニハ強浪滾入スレドモ其ノ他ハ平穩ナリ。

大梶浦 大梶埼北隣ノ小浦ニシテ東方ニ面シ、浦口約1.5鏈灣入3.5鏈水深9.1米内外、東風ヲ除ク外小形船舶ノ入泊ニ可ナリ○浦口ノ北角ハ赭色ノ斷崖ニシテ赤埼ノ名アリ。

下根緒島(シモネチ)及鷓瀨 下根緒島ハ赤埼ヨリ353度約5.5鏈ニ在ル赭色ノ岩嶼ニシテ樹木アリ、島周ハ斷崖ヲ成シ西側ハ淺瀬沿布ス○島ノ南東側ニ鷓瀨アリ、高1.8米。

上根緒島及神ノ島 下根緒島ヨリ18度約1.5鏈ニ在リ、四周斷崖ニシテ赭岩ヲ露ハシ岩頂樹木アリ。

神ノ島(ガウノシマ)ハ上根緒島ヨリ北々西方1鏈ニ位シ、南北2嶼ヨリ成リ、舊名ヲ「ゴチ」島ト稱ス○上根緒島四周竝神ノ島ヨリ西方陸岸迄ハ礁脈淺瀬擴延ス。

高濱港(海圖 175 分圖) 鷄知灣首ニ位シ同灣ノ約中央ニ當ル、港口ハ東方ニ開キ灣入約 3.5 鏈闊サ約 3 鏈ナレドモ、港口北角根曾崎ヨリ南方約 1.5 鏈間ハ礁脈斗出シ(南端ニ近キ 1 岩ハ最高高潮ニ洗フ)著シク港口ヲ狹ム、又港口南角附近ニ簇岩アリ最北岩ハ高 5.5 米此ヨリ港岸南側ハ淺瀬沿布シ小舟モ近寄ルベカラズ。港内水深 3.6 乃至 16 米東風及南東風ヲ除ク外能ク諸風ヲ遮蔽シ小形船舶ヲ泊スルニ足ル。

港首ハ礫濱ニシテ南部ニ鷄知川口アリ、其ノ幅廣カラザルモ汽艇等ハ進入著岸スルヲ得ベシ。

鷄知ニ地方暴風標アリ。

10 **水底電線** 鷄知村ト沖島トノ間及勝見浦ト呼子港東方ノ丸田トノ間ニ水底電線各 1 條アリ。

太田浦 高濱港ノ北隣ニシテ太田崎ヲ東角トシ南ニ開ク、浦口約 3 鏈水深 6.4 乃至 10.5 米、南風ノ外能ク諸風ヲ避クルヲ以テ小形船舶ノ避泊ニ可ナリ、浦岸礫濱ニシテ著舟ニ良シ。

太田崎ヨリ岸線北東方及東方ニ走ルコト 1.2 湮ニシテ大船越瀬戸南口ニ達シ、其ヨリ南東方ニ折レ約 5 鏈ニシテ鷄知灣北角綱掛崎ニ至ル、此ノ間距岸 1 鏈ノ處支障ナク水深 8.2 乃至 18 米、強北風時ニ於ケル避泊地タリ。

大船越瀬戸(海圖 175 分圖) 大船越村端ヨリ南方ニ通ズル狹水道ニシテ、南スルニ從ヒテ其ノ幅ヲ減ジ最狹部約 15 米長サ約 1.5 鏈、其ノ最淺部ハ高潮水深 2.1

20 米最低低潮ニハ全部干出シ徒涉シ得ト云フ○此ノ瀬戸ハ往時地頸ナリシモ寛文 12 年(紀元 2,332 年)開鑿セシモノナリト○村役場ニ於テ此ノ瀬戸ヲ通航スル船舶ヨリ帆別錢ナルモノヲ徵集シ瀬戸浚渫ノ費ニ宛テ年々浚渫ヲ爲スト云フ○村役場附近ニ架セル木橋ハ高潮前後約 3 時間中央ノ一部ヲ開キ漁舟ノ通航ニ便ズ○漁季ニ在リテハ漁船ノ瀬戸内ニ泊スルモノ夥シ。

大船越ニ郵便局及地方暴風標アリ。

潮流 瀬戸ニ於テ南流ハ高潮後約 4 時 30 分ニ、北流ハ低潮後約 3 時ニ於テ何レモ憩流シ直ニ轉流ヲ始ム、然ドモ偏南風強吹スルトキハ其ノ時刻ニ遲速ヲ生ズ、流速ハ南流ニ在リテハ憩流前後各 1 時間ヲ除ケバ常ニ 2 乃至 4 節アリ。

此ノ瀬戸ノ潮流ハ口外ニ出ヅレバ其ノ勢力頓ニ衰フルモ、南風強吹スルトキハ南口ハ波濤溢塞シ通航スベカラズ。

綱掛崎及離岩 綱掛崎ハ南方ニ斗出シテ險崖角ヲ成ス、其ノ外端ニ密接シテ黑色柱岩アリ離岩ト稱ス、其ノ東西兩側ハ水深 6.4 米、南側ハ水深 9.1 米、此ヨリ 1 鏈ノ處ハ水深 18 米。

黒島 綱掛崎ノ北東方約 3.5 湮ニ在リ三浦灣口ノ北側ヲ成ス○島ノ東端ヲ黒島崎ト曰ヒ尖頂ナリ、此ノ崎ハ對馬東岸ノ約中央ニ當リ最モ斗出セルヲ以テ甚ダ顯著ナリ。

三浦灣 黒島ト折瀬鼻(下御崎)トノ間ヨリ西方ニ灣入セル一灣ニシテ灣口水深 31 乃至 36 米、灣首ニ於テ 2 支ニ分レ岸ニ接スル迄水深シ。

長崎鼻 黒島ノ北方約 6 湮ニ在リ横浦灣ノ南角ヲ成ス、鼻端ヨリ 1.3 鏈間高 3.9 乃至 5.4 米ノ岩陂斗出ス○此ノ鼻ノ内方 7 鏈ニ岩成ニ圓峯アリ觀音山ト曰フ、高 141 米ニシテ雜草茂生ス、北方或ハ南方ヨリ望メバ顯著ニシテ横浦灣ヲ認ムルノ好目標タリ。

横浦灣 此ノ灣ハ長崎鼻ノ北西側ニ在リ灣入 2.5 湮北東方ニ暴露ス、其ノ南西方ニ灣入スルヲ横浦ト曰ヒ、北西方ニ灣入スルヲ櫛灣ト曰フ、共ニ水深シ然ドモ灣口兩角附近ハ暗岩淺瀬散在ス○櫛灣ハ上縣下縣ノ郡界ナリ。

灣口諸礁 長崎鼻ヨリ 299 度 5 分 2 鏈ニ水深 1.8 米ヨリ淺キ暗岩アリ深瀬ト曰フ、周圍水深 7.3 乃至 36 米。

長崎鼻ヨリ 346 度 54 分、櫛灣ノ北角タル錢島ヨリ 99 度 24 分約 6 鏈ニ七尋瀬(ナナヒロ)アリ、礁上水深 8.6 米。

錢島ヨリ 99 度 24 分 3.5 鏈ニ俎瀬アリ礁上水深 7.7 米、之ト錢島トノ間ニ水深 0.9 乃至 5.4 米ノ岩礁アリテ危險ナリ。

錢島ヨリ 124 度 42 分 2.8 鏈ニ水深 5.9 米ノ岩礁アリ。

佐賀灣(海圖 1216) 半島ヲ隔デテ櫛灣ノ北隣ニ位スル小灣ニシテ南東ニ開ク、灣口北角ヲ大貝子鼻(オホカイゴ)ト稱シ、南角ヲ千崎ト曰フ、灣内ハ水深 7.3 乃至 18 米ナルモ危險多キヲ以テ錨地ヲ狹隘ナラシメ、又偏東風ニハ大浪滾入スルヲ以テ灣首ニ小形汽船ヲ錨泊セシムルニ過ギズ。

灣首ニ佐賀村アリ、魚類、野菜及薪炭ヲ得ベク又日用品ヲ辨ズベシ、井水ハ數多アルモ多クハ不良ナリ○村ノ左右ニ2小河アリ東隅ノモノハ高潮ニ小舟ヲ入ルベシ○此ノ地秋冬ノ候漁業盛ニシテ灣首ハ漁舟ヲ以テ密塞ス。

陸地ハ概ネ高カラザルモ山脈起伏シテ内方ノ高嶺ニ互リ耕地ニ乏シ○灣口南角千崎ハ低角ニシテ其ノ内側ニ松樹竝列シ著明ナリ。

小姓島ハ千崎ヨリ340度7・8鏈ニ在リ、樹木繁茂シ低潮ニハ陸岸ト連続ス。

灣口ニハ下記諸險礁アリ。

貝瀬 2頭ヨリ成リ其ノ外方頭ハ千崎ノ北方2鏈ニ位シ干出0・3米○此ノ礁附近ハ隱險極テ多シ。

- 10 **釜蓋瀬** 千崎ヨリ49度5・5鏈ニ在ル高2・2米岩ニシテ、黒色ヲ呈シ海鷗常ニ群集スルヲ以テ認メ易シ、然ドモ風浪アルトキハ往々認メ難キコトアリ○此ノ岩ヨリ78度0・8鏈ニ水深0・4米礁アリ。

大場瀬 千崎ノ南東方1鏈ニ在リ干出0・9米○此ノ岩ヨリ73度1・3鏈ニ水深8・6米礁アリ。

千崎ヨリ小姓島ニ至ル沿岸ハ岩石多ク暗岩露岩散布シ危險多キ爲距岸2鏈以內ニ近寄ルベカラズ、佐賀灣ニ入ルモノハ特ニ釜蓋瀬及貝瀬ニ注意シ、成ルベク灣口北側ニ偏シテ航進スルヲ安全トス。

潮流 灣口ニ於テハ漲潮流ハ南流シ落潮流ハ之ニ反ス、而シテ兩流共ニ流速甚ダ微弱ニシテ0・8節ヲ超エザルヲ以テ、往々風力ノ爲左右セラルルコトアリ。

- 20 **海岸** 佐賀灣ヨリ北東方8湊間ノ海岸ハ、高150米内外ノ雜樹繁茂セル山岳岸際ヨリ隆起シ、岸線屈曲シテ志多賀、志越、小鹿、一重、葦見、琴等ノ小灣ヲ成スト雖、琴灣ノ外ハ何レモ狹隘ニシテ僅ニ小舟ヲ寄せ得ルニ過ギズ○此ノ沿岸ニ數小嶼アリ。

神山(カミ) 神山ハ顯著ナル樹峯ニシテ志多賀ト小鹿トノ中間、即チ佐賀ヨリ北東方3・5湊ニ在リ、黒色ヲ呈スルヲ以テ他峯ヨリ識別シ易シ。

志多賀 志多賀ハ佐賀ノ北東方2湊ニ在ル小浦ニシテ水淺ク浦首ニ人家アリ、其ノ北側ニ在ル小河口ハ高潮時ニ小舟數隻ヲ入ルベシ○浦口北角ヨリ洗岩伸出スルヲ以テ、北方ヨリ來ルモノハ餘リ近ク角ニ接近スベカラズ。

志多賀ノ北東方約1・5湊、即チ神山ノ前面ニ裸島ト稱スル三角形ノ岩嶼アリ○此ノ島ノ北側ニ接シ黒島アリ樹木繁茂シ黒色ヲ呈ス。

小鹿灣(ナシカ)(海圖1216) 志多賀ノ北東方3湊ニ在ル小開灣ニシテ南東ニ暴露シ灣口3・5鏈○灣口北角高屋埼(カウヤ)ニ接シ小樹島アリ、松島ト曰ヒ干出岩ニ依リ高屋埼ト連続ス、又南角松野埼附近ハ岩礁極テ多ク礁脈ハ北東方ニ走リ、下ノ瀬(高2・8米)、中ノ瀬(高4・1米)ノ2露岩ニ伸出シ1・5鏈ニ及ブヲ以テ大ニ灣口ヲ狹隘ナラシム○灣首ニ小鹿村アリ、住民ハ農漁ニ服スルヲ以テ少量ノ野菜、魚類及薪炭ヲ得ベキモ、日用品ハ辨ゼズ、此ノ地夏秋漁季ハ漁舟灣首ニ輻湊ス。

灣内北隅ニ鰯浦アリ、外海波浪アルトキハ此ノ地ニ上陸スルヲ宜シトス。

灣内ハ水深5・4乃至12・8米ナルモ、灣ノ約中央ニ低潮洗岩組瀬アルヲ以テ大ニ錨地ヲ狹隘ナラシム○組瀬ノ礁脈ハ南方0・5鏈ニ擴延スルヲ以テ出入船舶ハ組瀬ノ北方ヲ航進スベシ。

陸部ハ概ネ高陸ニシテ山岳海岸ヨリ急聳シ、内方ノ山岳ハ高サ約300米ニ達シ一般ニ多樹ナリ。

嚴原、下關間ヲ航スル汽船毎月5回往復共當地ニ寄港ス○陸路ハ南北ニ通ズルモ道路甚ダ險惡ナリ。

潮及潮流 平均高潮間隙8時40分 大潮升1・3米 小潮升0・9米 平均水面0・7米。

灣口外ニ於テハ漲潮流ハ南ニ、落潮流ハ北ニ向フ、其ノ最大流速ハ1・3節ナリ。

葦見及一重 小鹿ノ北隣1湊餘ニ小灣アリ灣内2支ニ分ル、北支ヲ葦見、南支ヲ一重ト曰フ、共ニ淺水ニシテ短艇港タルニ過ギズ○一重ニテハ少量ノ飲料水ヲ得ベシ、弘法ノ水ト稱スルモノハ村落ノ北方山路ノ麓ニ在リテ清冽ナリ。

一重灣ノ南角附近ニ高4・7米ノ赤色岩アリ赤瀬ト曰フ○又灣ノ北角ニ接シテ平瀬ト稱スル高7・4米岩アリ、干出岩ヲ以テ陸岸ニ連リ其ノ南東方ハ約1・5鏈ノ處迄岩脈伸出ス。

折瀬ハ一重、琴兩灣ノ中間ニ當リ距岸約1・5鏈ニ在ル干出0・6米岩ニシテ、浪アルトキハ半潮以下ニハ破浪スト雖高潮ニハ認メ難シ。

嚴原、下關間ヲ航スル汽船毎月 5 回往復共此ノ灣ニ寄港ス。

琴灣(海圖 1216) 一重灣ノ北方約 1.5 湮ニ在リ長 7 鏈幅 4 鏈偏東風ノ外優ニ小形汽船 1 隻ヲ錨泊セシメ得ベシ○灣口ハ南東ニ開キ其ノ北角ヲ烏帽子崎、南角ヲ淺黃崎ト曰フ、此ノ兩角ヨリハ岩礁伸出スルガ故ニ、此ノ灣ニ入ルモノハ宜シク灣口中央ヨリ進ムベシ○灣首ニ琴村アリ村役場、郵便局アリ、日用品、魚類及野菜ヲ得ベク、飲用水ハ良好ナルモ少量ナリ。

灣内北東隅ニ小灣アリ郷之浦ト稱シ小舟ノ泊地ニ適ス○秋冬ノ候ハ漁舟輻湊ス。灣口南角淺黃崎ハ平低ナル岩角ニシテ、其ノ東方ニ接シ淺黃瀬ナル高 2.2 米ノ黑色岩アリ○北角烏帽子崎ハ岩角ニシテ崎上ハ急聳シ鬱黒タル烏帽子山ト成ル、此ノ崎ニ接シ烏帽子岩アリ高 5.6 米黑色ヲ呈ス○烏帽子岩ヨリ南東方 0.8 鏈間岩礁伸出シ其ノ外端岩ヲ構ノ瀬ト稱ス高 1.3 米、此ヨリ南東方 1 鏈間淺瀬擴延ス。陸岸ハ一般ニ高陸ニシテ樹木鬱黒タリ、殊ニ灣ノ北東面ニ於テ然リトス○海岸ニ於テハ甲良岳及灣ノ北方ニ聳ユル雙峯「モチナガ」山等アレドモ著明ナラズ。

10 嚴原、下關間ヲ航スル汽船及博多、西泊間ヲ航スル汽船各毎月 5 回往復共當地ニ寄港ス○陸路ハ甚ダ險惡ナリ。

琴崎 琴灣ノ外角ヨリ東方ニ斗出セル角ニシテ樹木繁茂シ、南方ヨリ望メバ其ノ形琴ノ如シ。

潮流 琴崎附近ニ於テハ漲潮流ハ南ニ、落潮流ハ北ニ向フ、其ノ最大流速ハ 1.5 節トス。

20 舟志灣(シウシ)(海圖 176) 琴灣ノ北方 3.5 湮ニ在リ、彎入約 2 湮灣口ノ幅約 5 鏈ニシテ深水ナリ○内部ハ半島ニ依リ 2 支ニ分レ北支ヲ濱久須浦、南支ヲ舟志浦ト曰フ、何レモ深水泥底ニシテ灣内ニ碇泊セバ如何ナル荒天ニモ極テ安全ナルガ如シ、然ドモ狹隘ナルヲ以テ唯小形船舶ニ適スルニ過ギズ。

灣口ノ南北兩角ヨリ礁脈伸出シ可航水路ノ幅ヲ約 0.5 鏈ニ狹ム○北角ニ接シテ東風防島(コチバウ)ト稱スル小嶼(單松アリ)アリ、之ヨリ南東方約 6 鏈ノ間礁脈擴延ス○南角附近ニ 2 嶼ヨリ成レル錢島アリ、外方嶼ハ其ノ外端ニ單松アリ、而シテ此ノ嶼ヨリ北東方約 1 鏈ノ間干出岩伸出ス、又此ノ嶼ノ南方 3 鏈ニ黑色圓岩アリ白石ト曰ヒ認メ易シ。

前記灣口礁脈ノ外、灣内南岸ノ赤崎並舟志浦ノ北角高崎ヨリ礁脈斗出スルヲ以テ入進ノ際之ヲ避クルノ注意ヲ要ス○舟志浦ハ容易ニ浦口ヲ認メ得ルモ、濱久志浦ハ之ニ近ヅク迄浦口ヲ見出スコト難ク、殊ニ浦口ヨリ内方約 4.5 鏈北岸附近ニ水深 4.5 米ノ暗岩アリ。

村落 舟志浦首南濱ニ舟志アリ、人家稍多ク材木、棕櫚繩、竹等ヲ産シ出入ノ和船少カラズ○少量ノ鶏卵、野菜及魚肉ヲ得ベク又清水アリ。

濱久須浦首ノ北岸ニ濱久須アリ、清水ヲ得ベキモ其ノ他ハ辨ゼズ。

品木島 琴崎ヨリ 9 度 17 分 4.5 湮陸岸ニ近ク位スル多樹島ニシテ、南方ヨリ望メバ陸角ノ如ク見え好目標トナル。

此ノ島ヨリ 175 度 13 分約 8 鏈、津和原浦南角ヨリ東方約 5 鏈ノ處ニ水深 5.4 米點礁アリ○此ノ島ノ外側ハ礁脈沿布スルガ故ニ接近スベカラズ。

津和原浦ハ舟志灣ノ北隣ナル小灣ニシテ人家ナク、偏東風時ノ外小形船舶ノ假泊ニ便ナルガ如シ。

西泊灣(網代灣)(海圖 175) 舟志灣ノ北方約 2 湮ニ在ル尉殿崎ト、其ノ北方約 1.5 湮ニ在ル礪ノ崎トノ間ニ在リ、而シテ尉殿崎ヨリ 310 度 9 分 7 鏈ニ在ル雷崎(イカヅチ)ト、其ヨリ 220 度 9 分ニ相對スル轟島ノ東岩嶼トヲ以テ灣口トス○灣口ノ幅僅ニ 1 鏈ニ過ギザルモ水深ク殆ド危險ナシ、而シテ最好避泊地ハ雷崎ヨリ 298 度 54 分 2.5 鏈水深 16 乃至 18 米泥底ノ處ニシテ四時安穩ナリ。

潮 平均高潮間隙 8 時 36 分 大潮升 1.1 米 小潮升 0.7 米 平均水面 0.6 米。

20 諸險 轟島ノ東岩嶼ヨリ 3 度 35 分約 2 鏈ノ處ニ水深 5 米ノ岩嶼アリ○又該嶼ヨリ 130 度 9 分約 1.7 鏈ニ水深 5 米ノ岩礁アリ、此ノ礁ハ其ノ南方ノ地角ニ至ル迄淺水ヲ以テ連絡ス。

雷崎ヨリ 121 度 43 分約 1.3 鏈ニ梶掛ト稱スル岩アリ、此ノ岩ハ雷崎ト其ヨリ 62 度 39 分約 2.8 鏈ニ在ル小島トノ間ニ擴延スル礁脈ノ南端ナリ○小島ノ東側ヨリ約 2.3 鏈ノ間礁脈擴延ス。

村落 西泊ハ雷崎ノ北方ニ在リ、其ノ他 2 乃至 3 ノ村落アルモ皆漁村ナリ○西泊ノ背後ニ 2 山アリ、一ハ權現山ニシテ樹木茂生シ、他ハ遠見山ニシテ權現山ノ北東方約 1.9 鏈ニ在リ。

嚴原、下關間ヲ航スル汽船及博多、釜山間ヲ航スル汽船各毎月 5 回往復共當地ニ寄港シ、又博多、西泊間ヲ航スル汽船毎月 5 回アリ。

三宇田浦(海圖 175) 西泊灣ノ北隣ニ在ル小灣ニシテ、礪ノ埼ト舌埼トノ間ニ在リ、灣口北東方ニ開キ灣岸ヨリ礁脈著シク擴延スルヲ以テ錨地ニ適セズ。礪ノ埼ハ浦ノ東角ニシテ埼端ヨリ礁脈北東方ニ伸出スルヲ以テ、埼ヨリ 8 鏈以内ニ接近スベカラズ。

泉浦(海圖 175) 三宇田浦ノ西隣灣ニシテ舌埼ト厚埼トノ間ニ在リ、浦ノ中央ニ平坦ナル志古島横タハリ全島松樹茂生ス、然ドモ内方ノ山高キヲ以テ島ノ觀ヲ成サズ。

10 灣岸礁脈沿布シ危險少カラズ、船舶ハ志古島ノ西側水道ノ中央ヲ航シテ入進スベシ、灣首西濱泉村ノ前面ハ水深 9.1 乃至 12.8 米泥底ニシテ能ク諸風ヲ保障シ小形船舶ノ碇泊ニ適ス。志古島ノ東側ハ礁脈遠ク伸出スルヲ以テ決シテ通航スベカラズ。

泉村ニ於テハ少量ノ鶏卵、魚類及野菜ヲ得ベシ。飲料水ハ乏シ。

舌埼 三宇田浦ト泉浦トヲ界スル半島ノ盡端ニシテ平頂角ヲ成シ、埼上數株ノ松樹アリ。埼ヨリ東方約 2.5 鏈ノ間礁脈擴延シ數箇ノ暗岩アリ。

豊浦(海圖 1214) 對馬北端ノ小灣ニシテ其ノ東角ヲ長埼ト曰ヒ、西角ヲ丸埼ト稱シ、中央ヨリ斗出セル小長半島ニ依リテ東西 2 灣ニ分タル。

20 豊村ハ東灣ニ在リ住民多クハ農業ニ服ス、西灣ハ落土浦(オテド)ト稱シ全ク人家ナク唯 2 乃至 3 ノ納屋アルノミ。灣内ハ水深 9.1 乃至 14.6 米泥底ニシテ錨搔キ善キモ北風強吹セバ大浪ノ滾入ヲ免レズ。豊村ニ於テハ野菜、鶏卵ヲ得ベキモ日用品ハ辨ゼズ、井水數多アルモ不良ナリ。

目標及岩嶼 東灣灣首ノ西隅ニ神社アリ、其ノ華表ハ白色ヲ呈シ顯著ナリ、又東灣ノ西濱ニ接シ松樹密生セル小島アリ、前記白色華表ト共ニ東灣ニ於ケル好目標タリ。

陸面ハ豊村ノ南背ニ聳立セル加治我祖(カヂガソネ)山脈ヨリ漸次低丘トナリ、一般ニ樹木多ク耕地ニ乏シ。灣口東角長埼ヨリ北方へ約 5 鏈ノ間礁脈伸出シ、礁上ニ 2 小嶼アリ南北ニ竝列ス、北嶼ハ沖椎根島、南嶼ハ地椎根島ト稱シ共ニ無樹園

頂ニシテ平滑ナリ。長埼ハ亂石ヲ以テ僅ニ陸岸ト連ルモ高潮時ニハ全然島トナル、島頂ニ松樹疎生シ識別シ易シ。在長瀬埼(サイチャウセ)ハ東西 2 灣ヲ分割スル半島ノ角端ニシテ平低ナル臺形ノ樹角タリ、埼ノ北方約 3 鏈間ハ礁脈伸出シ礁上 2 小嶼アリ東西ニ竝列ス、東嶼ハ本島、西嶼ハ寺島ト曰ヒ共ニ無樹島ナリ。西角丸埼ハ對馬ノ最北端ニシテ西方鰐浦ト界スル低角ナリ、埼附近ハ礁脈擴延シ暗岩露岩極テ多シ。

三瀬 椎根島ノ東側ニ在ル離礁ニシテ、長埼ヨリ 61 度約 5.5 鏈ニ位シ礁上水深 5 米。此ヨリ北東方へ約 2 鏈ノ間礁脈擴延シ外端ノ水深 5.9 米。東方ヨリ豊浦ニ出入スル船舶ハ、此ノ礁及沖椎根島北方ノ淺水地ヲ充分ニ離隔セザルベカラズ。

「イガイ」瀬 丸埼ノ北方約 3 鏈ニ在リ水深 1.3 米、附近ハ暗岩露岩散在シ危險極テ多キヲ以テ警戒ヲ要ス。

三島(ミツ) 對馬北端丸埼ノ北方 1 湮ニ密集スル大島、中島、高島ナル 3 小嶼ノ總稱ニシテ、大島ハ其ノ最大ナルモノナリ、而シテ此ノ 3 島間ハ干出礁ヲ以テ連續ス。

三島燈臺 大島上ニ在リ。明暗白光燈ニシテ毎 4 秒ニ 1 光ヲ發ス、即チ明 2 秒暗 2 秒。光遠距離、13 湮。明弧、51 度至 314 度間。燈高、礁上 5.4 米、平均水面上 16.7 米。構造、黑白横線塗四角形木造。

諸險 韓埼瀬ハ三島燈臺ヨリ 72 度約 7 鏈ニ群集セル 5 乃至 6 ノ露岩ヨリ成リ其ノ大ナルモノハ高 3.2 米。礁脈南西ニ伸出シ三島ニ連リ其ノ間數多ノ干出岩アリ全ク險惡地ヲ以テ充塞ス尙南方約 2 鏈ニ干出岩羅列ス。

北瀬ハ高島ノ北方 3 鏈間ニ點在セル高 1.1 乃至 2.3 米ノ低露岩ノ合稱ニシテ遠望甚タ難シ。

大島ハ三島燈臺ヨリ 248 度約 8 鏈ニ在リ、數多ノ露岩ヨリ成ル。礁脈ハ南西方 4 鏈ニ達シ又北東方ハ淺水地ヲ以テ三島ニ延及セリ、而シテ此ノ間ノ水道ハ約 5 米以内ノ水深ヲ以テ連リ水深不規則ナルヲ以テ、小形汽船ト雖充分ナル警戒ヲ要ス。此ノ水道ハ潮流ハ流速 2.3 節ヲ驗スベク又少許ノ競潮ヲ生ズ。

警戒 韓埼瀬ヨリ三島ヲ包含シテ大島列岩ニ互ル一帯ハ、露岩暗岩ヲ以テ充塞シ蜿蜒 2 湮ニ互リ岩礁ノ出沒極リナキヲ以テ、三島燈臺ノ北側ヲ繞航スルモノ

ハ韓崎瀨及北瀨ヲ充分ニ離隔スルヲ要ス、殊ニ鰐浦ニ入ルモノハ大島列岩ノ礁脈ニ注意スベシ。三島ト海栗島トノ間ハ險惡地ヲ以テ充塞シ、露岩暗岩各處ニ散在シ高潮ニ於テハ附近ノ岩礁全ク没シ其ノ所在ヲ不明ナラシメ、又導標ヲ求ムルニ至難ナルヲ以テ小形汽船ト雖平波低潮ノトキニ非ザレバ通航シ難シ、若シ大浪起ルトキハ海面一體ニ白波ヲ揚ゲ水道ヲ認ムル能ハズ。此ノ水道ハ流速 3.3 節ノ潮流ヲ驗スベシ。

概シテ對馬北端附近ハ淺水多岩ニシテ險惡地多ク、北風及北東風ノトキハ大浪滾轉シ小舟ノ通航最モ危險ナリ。

潮流 三島列礁附近ノ潮流ハ一般ニ漲潮流ハ南ニ、落潮流ハ北東ニ向フ、然レドモ韓崎瀨ヨリ豐浦外部ニ於テハ三島列礁ノ爲旋回流ヲナシテ方向更ニ一定セズ、而シテ北東流ハ同方向ニ流ルル海流ト合スルヲ以テ流速大ニ増加シ、南流ニ比スレバ 2 倍ノ流速アルヲ驗ス、其ノ最大流速ハ 3 節ナリ。

鰐浦及三島沖ニ於テハ偏北風較強吹スルトキ北流ト相闘フヲ以テ激湍大浪ヲ起ス、其ノ流速ハ頗ル大ニシテ三島燈臺附近ニテハ時トシテ 4 節ヲ超ユルコトアリ。

鰐浦 (海圖 1214) 對馬北岸ノ丸崎ト鬼崎トノ間ニ在リテ、北面ニ海栗島ヲ控ヘ灣口北西方ニ向ヒ其ノ幅 5.5 鏈。夏秋ノ候ハ大敷網ヲ張り灣内ヲ横斷スルヲ以テ入港ニ不便ナリ。北西ノ波浪侵入スルトキハ海栗島ノ南側ニ泊スルヲ宜シトス。

目標及岩礁 鰐浦ノ南背ニ高麗山(高嶺山)ト稱スル秀峯アリ、本島東岸礪ノ崎ヨリ西岸棹尾崎ニ至ル間ヨリ望視セラルルヲ以テ、本島北角ニ於ケル唯一ノ好目標トス。地勢ハ高麗山ヨリ東西ニ主脈ヲ伸延シ其ノ南側ハ大河内灣ニ面ス。鬼崎ハ鰐浦ノ南西角ニシテ平低ナル樹角ナリ、附近ハ岩礁出沒スルモ距角 1 鏈ニシテ水深 18 米ヲ得ベシ。

海栗島(ウニ) 海栗島ハ東西ニ長ク南北ニ狭キ平坦ナル多樹島ニシテ、住民ナク漁季ニ於テ鰐浦ヨリ一時假住スルモノアルノミ、其ノ高頂ハ西方ニ在リ。海栗島ノ北東方ニ 2 岩嶼アリ東西ニ羅列ス、東嶼ハ裸島ト曰ヒ馬脊ノ如キ岩骨ヨリ成リ、西嶼ハ小太郎島ト稱ス、兩嶼附近ハ多數ノ岩礁續出シ礁脈ハ遠ク三島ニ互ル。海栗島ト丸崎トノ間ニ沖ノ海老島、地ノ海老島ノ 2 島アリ干出岩ニ依リ連續

ス。

丸崎ト地ノ海老島トノ間及沖ノ海老島ト海栗島トノ間ハ何レモ頗ル狹隘ナルノミナラズ、北口ハ暗礁散在シ可航水路ノ幅ヲ僅ニ 18 米ニ縮メ干出セル盤礁ハ水路ヲ屈曲セシム、且其ノ狹部ハ潮流強大ナルヲ以テ通航難シ。

鰐浦 鰐浦ハ浦内南東隅山間ノ狹地ニ在ルヲ以テ浦口ヨリ認メ難シ、住民ハ農業ヲ主トス。少量ノ野菜、魚類ヲ得ベキモ日用品ハ辨ゼズ、井水多キモ概ネ不良ナリ。

對馬西岸

大河内灣(海圖 1216) 鬼崎ノ南方 1 哩餘ニ在リ東方ニ深入ス、灣口北角ヲ白濱崎南角ヲ鯖ヶ崎ト稱ス、灣入 1.5 哩ナルモ幅狹隘ニシテ 1 乃至 1.5 鏈ニ過ギズ。灣内水深キニ過グルモ概シテ泥底ナルヲ以テ小形汽船ハ安全ニ碇泊シ得ベシ、灣首北東隅ノ高麗山(高嶺山)ハ最モ顯著ナリ。灣ハ高 120 乃至 200 米ノ樹峯ヲ以テ圍繞セラレ耕地ニ乏シ。

白濱崎ハ鬼崎ノ南西方 8 鏈ニ在リ低角ニシテ附近岩礁多シ。鯖ヶ崎ハ白濱崎ヨリ 196 度約 6.5 鏈ニ在ル險崖角ニシテ、此ノ崎ヨリ北東方ニ岩礁伸出シ 0.8 鏈ニ達ス。屏風崎ハ鯖ヶ崎ヨリ 89 度約 3.5 鏈ニ在リ、狹長ナル岩角ニシテ形屏風ノ如シ。屏風崎以東ノ内灣ハ「トウナイガ」鼻嶋ノ瀨鼻鈴ヶ崎及松崎ノ諸角ヲ出シ深ク曲入ス。

灣首ニ大浦及河内ノ村落アリ、少量ノ野菜ノ外得難シ。

潮及潮流 平均高潮間隙 8 時 44 分 大潮升 1.5 米 小潮升 1.0 米 平均水面 0.8 米。

灣口ニ於テハ漲潮流ハ南ニ、落潮流ハ北ニ向フ、其ノ流速ハ大潮期ニ 1 節アリ。

諸礁 黒瀨ハ白濱崎ヨリ 190 度約 2.3 鏈ニ在リ、5 箇ノ黒岩ヨリ成リ最高 4.2 米、礁脈ハ北東、南西兩方ニ干出シ長 1.8 鏈ニ互ル。屏風瀨ハ屏風崎ヨリ 92 度約 1.7 鏈ニ在リ水深 11.4 米。「チンバジリ」中瀨ハ「トウナイガ」鼻ヨリ 17 度約 0.7 鏈ニ在リ、水深 7.7 米ニシテ灣ノ中央ニ在ルヲ以テ注意スベシ。鈴ヶ崎中瀨ハ鈴ヶ崎ヨリ 89 度約 0.5 鏈ニ在リ水深 5.4 米、尙此ノ礁ノ東方 0.5 鏈ニ水深 11.4 米礁アリ、此ノ附近ニ錨泊スルモノハ注意ヲ要ス。「インジョウ」崎中瀨ハ「インジョウ」崎

ヨリ 256 度約 0.7 鏈ニ在リ、水深 3.6 米ニシテ灣奥ノ中央ニ坐シ大ニ泊地ノ障
トナル。

佐須奈港(海圖 176) 大河内灣ノ南西方 2.8 湮ニ在ル小港ニシテ南東方ニ深
入ス、而シテ西至北ノ諸風流行季ノ外、即チ春秋ノ候ニハ安全ニ碇泊シ得ベシ。
本港ハ元開港ナリシガ、輸出入貨物減少ノ結果昭和 2 年 12 月 7 日限り閉鎖セラ
レタリ。

潮 平均高潮間隙 8 時 32 分 大潮升 1.5 米 小潮升 1.0 米 平均水面 0.8 米。

目標及險礁 港口ノ東角立場崎頂ハ松林繁茂シ、其ノ背後ニ在ル三ツ瀨山ハ
尖峯ニシテ頂上松樹アリ何レモ顯著ナリ。

10 港内ニ中瀨、犬突瀨(インツキ)ノ 2 礁アリテ航路ニ近ク横タハルヲ以テ之ヲ避ケ
ルニ注意スベシ。

中瀨ハ立場崎ノ南隣角ナル迎番瀨ノ鼻ヨリ 180 度 48 分約 1.2 鏈、南岸ヲ距ル約
0.7 鏈ノ處ニ在リ、礁上水深 5 米ナリ○迎番瀨ノ鼻ヨリモ礁脈西南西方ニ約 0.6 鏈
間擴延セルヲ以テ之中瀨トノ間ナル航路ハ幅 1 鏈ニ滿タズ。

犬突瀨ハ迎番瀨ノ鼻ヨリ 141 度 26 分約 4 鏈、北岸ノ松ヶ崎ヲ距ル 0.7 鏈ノ處ヨリ
北西方約 0.5 鏈ノ間ニ擴延セル狹長礁脈ニシテ礁上水深 0.9 米ヨリ淺シ○船舶ハ
此ノ礁脈ノ南方ヲ通過スベシ。

交通 長崎縣命令航路ノ長崎釜山線ヲ航スル汽船、毎月 6 回往復共寄港シ、
又嚴原、佐須奈間ヲ航スル汽船隔日 1 回アリ。

20 **佐須奈** 佐須奈ハ港首ニ在リ、戸數 200 餘警察分署、村役場、郵便局等アリ。

「トロク」崎 佐須奈港ノ西角ニシテ崎頂ハ「トロク」山ト稱ス○西側ハ斜崖ニ
シテ崎端ノ西方 1.3 鏈ニ水深 2.7 米ヨリ淺キ暗岩アリ○崎端ヨリ北方ハ約 1 鏈、
西方ハ約 2 鏈ノ間淺水ニシテ海底險惡ナリ。

千俵蒔山 「トロク」崎ノ西方約 1 湮ニ在ル草山ニシテ、其ノ南方少距離ニ在
ル尖峯ハ春夏ノ候青色ヲ呈シ遠ク之ヲ認メ得ベシ。

千俵蒔山ノ沖合ニ於テ時トシテ不規則ナル強潮流ヲ起スコトアリ、多クハ天候不
穩ナルトキニ起ルモノノ如シ。

佐護灣(海圖 1216) 千俵蒔山ノ西側ニ於テ北方ニ暴露セル開灣ニシテ、偏北

風時ニハ大浪滾入シ錨泊安全ナラズ○海岸ハ更ニ屈曲ナク灣奥ハ沙濱ニシテ其ノ
西隅ニ佐護川アリ、對馬第 1 ノ大河ニシテ小艇ハ内地約 2 湮ニ溯航シ得ト云フ、
河口ハ低潮ニ干出シ半潮以下ニ在リテハ小艇ト雖通ズルヲ得ズ○河口ニ神社アリ
其ノ華表ハ河口ヲ認ムル好目標タリ○河口ニ湊村アリ住民ハ農ヲ業トス、野菜鶏
卵ヲ得ベキモ清水ニ乏シ。

目標 佐護灣ノ西角ヲ魚瀨鼻ト曰フ、崎頂ハ草ニ蔽ハルレドモ一般ニ多樹ナ
ルヲ以テ認識シ易シ○明星崎ハ魚瀨鼻ヨリ 121 度約 2 鏈ニ在リ、崎頂ニ黒岩アル
ヲ以テ顯著ナリ。

諸險 魚瀨鼻附近ハ水深不規則ニシテ隱險多ク、險惡地ハ 2 鏈餘ニ及ブヲ以
テ危險ナリ○魚瀨ハ魚瀨鼻ヨリ 34 度 1 鏈ニ在ル黒岩(高 2.6 米)ナリ、此ノ岩ト魚
瀨鼻トノ間ハ岩礁散在シ小舟ト雖通航不可能ナリ○魚瀨ヨリ 20 度約 3 鏈ニ水深
7.3 米礁アリ、此ノ附近ハ水深 7.3 乃至 12.8 米岩底ナリ○本瀨ハ灣ノ東側ニ於テ
魚瀨鼻ト明星崎トノ一線上ニ在リ高 6 米顯著ナリ○本瀨ヨリ礁脈北西方ニ伸出ス
ルコト約 2 鏈ニシテ水深 4.1 米礁アリ正法院出シト稱ス、故ニ出入船舶ハ中央ヨ
リ稍西ニ偏シテ航スルヲ安全ナリトス。

潮流 魚瀨鼻ノ前面ニ於テハ漲潮流ハ西ニ落潮流ハ東ニ向ヒ其ノ流速 2 節ニ
達ス○北乃至西風ニハ魚瀨鼻ノ沖合ニ激潮ヲ生ズ然レドモ棹尾崎附近ニ於ケルガ如
ク激甚ナラズ。

棹尾崎(サチ) 佐須奈港ノ西方 3 湮ニ位シ崎ノ西側ハ險崖ナリ。

伊奈崎 棹尾崎ヨリ 197 度 41 分約 6 湮ニ在ル陸頭ニシテ仁田灣ノ北角ヲ成
ス○崎上ノ山ハ矮樹雜草ニ蔽ハレ其ノ頂上ハ遠見山ト稱シ西岸中最モ顯著ナル角
ナリ。

仁田灣(ニタ)(海圖 1215) 伊奈崎ト其ヨリ 151 度約 2 湮ニ在ル塔崎トヲ以
テ灣門トシ、灣内ハ概シテ水深ク數小浦アリ、最モ灣入セルヲ仁田内ト曰ヒ水深
キニ過グレドモ安全ナル泊地ナリ、然レドモ春夏大雨後ハ浦奥ノ河水氾濫シ流勢泊
地ニ達スルヲ以テ、此ノ時期ニ於テハ碇泊船舶ハ宜シク錨鎖ニ注意スルヲ要ス。
仁田ハ對馬第 1 ノ木材產地ニシテ内地及朝鮮ニ移出ス、又些少ノ野菜ヲ得ベシ。
杓子瀨ハ伊奈崎ヨリ 119 度約 1 湮灣ノ約中央ニ在ル露岩ニシテ高 2.3 米長クシテ

尖頭ナリ、此ノ岩ヨリ灣口ニ向ヒ 3 鏈餘迄礁脈擴延シ處々干出ス、其ノ外端ニ高 1.1 米ノ露岩アリ○杓子瀨ト陸岸トノ間モ亦礁脈ヲ以テ殆ト連続ス。

三ツ瀨ハ杓子瀨ヨリ 130 度約 4.3 鏈ニ在リ干出岩數箇ヨリ成リ、最大岩ハ干出 1.2 米ニシテ杓子瀨ト劍埼トノ殆ト中央ニ位シ礁脈ハ南西方約 1.3 鏈ニ伸出ス、三ツ瀨中央ノ干出 1.2 米礁ニ鼓胴形頭標附白塗立標アリ○三ツ瀨ト劍埼トノ間ハ水深クシテ障碍ナシ。

塔埼ハ仁田灣ノ南角ニシテ又鹿見港ノ西側ヲ擁ス○埼ノ西側ハ顯著ナル險崖ニシテ其ノ頂ヲ「メヤノ」段ト曰ヒ耕地アリテ認メ易シ○埼端ヨリ 333 度 2.5 鏈ノ間礁脈斗出ス、其ノ外端ハ妙瀨(メウ)ト曰ヒ干出 1.5 米○塔埼ヨリ 17 度約 3.5 鏈ニ水深 10.5 米ノ暗岩アリ「セトリ」瀨ト稱ス妙瀨トノ間ハ水深シ。

鹿見港(シシミ)(海圖 176) 仁田灣ノ南隅ニ在ル小港ニシテ、港首ヨリ長サ約 2 鏈ノ低狹角北方ニ斗出シテ港首ヲ 2 分ス、西部ヲ久原(クバラ)、東部ヲ鹿見ト曰フ。

鹿見港ハ元開港ナリシモ、輸出入貨物減少ノ爲昭和 2 年 12 月 7 日限り閉鎖セラレタリ○當港ニ於テハ些少ノ日用品ヲ辨ジ得ルノミ、清水モ亦至ツテ乏シ。

此ノ港ハ狹隘ナルモ鹿見ノ前面ニ 7.7 米ノ點礁アル外深水泥底ニシテ能ク諸風ヲ防ギ小形汽船ニハ安全ノ泊地ナリ。

鹿見ニ郵便局及地方暴風標アリ。

御前埼 伊奈埼ヨリ 189 度 24 分 5.5 湮ニ在リ埼頂ハ高 104 米、又其ノ南方ナル山頂ハ保利山(保利ノ段)ト曰ヒ高 128 米矮松 2 株アリ、此等 2 頂ハ南方ヨリ認メ易シ。

三根灣(ミネ)(海圖 176) 塔埼ノ南西方約 5 湮ニ在リテ東方ニ彎入シ更ニ北東方及南東方ニ深入シテ 2 支ニ分ル、灣内概ネ水深ク能ク風波ヲ遮障スレドモ狹隘ナルヲ以テ大形船舶ノ碇泊ニ適セザルモ小形船舶ニ取リテハ好泊地タルベシ。灣口北角ハ黑色ノ低キ險崖角ニシテ新埼ト稱シ、南角ヲ車ゴノ鼻ト曰フ○南角ニ接シ 1 嶼(高 9.3 米)アリ、又其ノ外側少距離ニ高 2.9 米ノ岩アリ車瀨ト曰フ○兩角附近ハ多少干出岩伸出スレドモ灣口中央ハ危險ナク可航水路ノ幅約 2 鏈ナリ。

丸島及呼瀨 灣ノ南濱ニ於テ灣口ニ近ク圓形島アリ丸島ト稱ス、樹木繁茂シ

認識シ易シ○灣ノ中央ニ近ク南岸ヲ距ル約 0.8 鏈ニ高 4.2 米ノ茶褐色露岩アリ呼瀨ト稱シ東側ヲ除ク外周圍ニ礁脈擴延ス、又此ト南岸トノ間ハ水淺キモ北岸トノ間ハ深水ナリ。

綱島 綱島ハ御前埼ノ南方約 2 湮ノ處ニ竝列セル 3 島ヨリ成リ樹木繁茂ス、北島ハ最モ大ニシテ神島(カウ)ト稱シ其ノ西側半面ハ險崖ニシテ認メ易シ、中央嶼ハ最モ小ニシテ高 52 米、南島ハ高 49 米其ノ南側ハ險崖ヲ成シ 2 小嶼ヲ有ス○此等 3 島ハ岩脈ヲ以テ相連續シ其ノ對岸トノ間ニ平均幅約 2 鏈ノ小水道ヲ成ス、而シテ其ノ中央ハ小形汽船ヲ通ジ得ベシ。

綱灣 綱島東側ノ水道ヨリ東方へ約 5 鏈彎入セル小灣ナリ○南角ノ小嶼附近ハ干出岩擴延スルモ灣ノ中央ハ水深ク小形汽船ノ出入ニ障碍ナシ○灣内ニ志多浦 10 大綱、小綱ノ村落アリ、毎年夏季ニハ鯖網ヲ曳ク爲内地ノ漁舟數多此ノ地ニ來リ沖合諸處ニ魚見櫓ヲ設ク。

潮 平均高潮間隙 8 時 49 分 大潮升 2.0 米 小潮升 1.4 米 平均水面 1.1 米。

淺海灣(アソ) 對馬西岸中央部ノ一大灣ニシテ灣口西方ニ開キ南北約 7 湮東西約 8 湮、灣口ハ大口ト稱シ幅 1.5 湮アリテ水深シ○灣岸一帶ニ迂餘屈曲シテ數多ノ港灣ヲ成ス、其ノ主ナルモノハ北岸ニ於テハ仁位港及濃部港、南岸ニ於テハ尾崎灣及竹敷港トス、而シテ灣ノ南東隅ハ最モ狹隘ナル大船越瀨戸ヲ以テ對馬東側ノ外洋ニ通ジ、久須保瀨戸ヲ以テ三浦灣ニ通ズ○水深ハ 9.1 乃至 55 米餘ニシテ概ネ深キニ過グ。

牛島 淺海灣ノ北角唐洲埼(カラス)ノ南方約 3 鏈ニ在リ、其ヨリ南方へ約 2 20 鏈礁脈擴延ス。

千波瀨(センバ) 淺海灣ノ南角郷埼ノ北方約 2 鏈ニ在リ、高 1.5 米ノ小嶼ニシテ其ノ附近及南方ヲ除ク外深水ナリ。

鋤瀨 「ウツノ」埼(郷埼ノ東方約 8 鏈ニ在リ)ノ東方約 4 鏈ニ在リ、高 4.6 米ノ低岩ニシテ周圍水深シ○此ノ瀨ノ北東方 1.5 鏈ニ水深 2.2 米ノ點礁アリ。

沖ノ「カラカシ」 「ウツノ」埼ヨリ 62 度 50 分約 5.5 鏈ノ處ニ在ル水深 4.5 米ノ點礁ナリ、其ノ北東端ニ紅塗圓錐形浮標ヲ碇置シテ之ヲ示明ス。

「カラカシ」 尾崎灣口中央ノ暗岩ニシテ馬肥島(マンガ)頂ヨリ 357 度 20 分

約5.3鏈ニ在リ、其ノ北側ニ紅黒横線塗浮標ヲ碇置シテ之ヲ示明ス。

馬紀島(マンガ) 鋤瀬ノ南東方1哩尾崎灣口ノ中央ニ在ル小嶼ニシテ島周

0.8鏈間ハ淺水ニシテ其ノ以外ハ急ニ深水トナル。

中曾根 馬紀島頂ヨリ235度20分約6鏈ニ在リ、水深6.8米ノ暗岩ニシテ其ノ北方ニ水深8.2米ノ暗岩アリ、北岩ニハ三角形頭標附紅塗圓臺形浮標ヲ碇置シ、中曾根ノ東側ニハ三角形頭標附紅塗鼓胴形浮標ヲ碇置シテ之ヲ示明ス。

水底電線 長崎縣下縣郡竹敷村大字尾崎字柵木(郷崎ノ東南東方約6鏈)ヨリ、朝鮮統營郡長木面農所里ニ水底電線1條ヲ通ズ。

尾崎灣 「ウツノ」埼ト芋埼トノ間ナル灣ニシテ、其ノ西側尾崎浦以北ヲ除ケハ灣内總テ無碍深水ナリ。灣首ノ海岸ハ屈曲シテ今里浦、桃ノ浦、箕形浦、黒瀨灣等ノ數小灣ヲ成ス、此等數小灣中箕形浦ト黒瀨灣トハ最東ニ位シ且最モ大ニシテ小形汽船ハ入ルヲ得ベシ。

潮 箕形浦ニ於テハ平均高潮間隙8時50分 大潮升2.2米 小潮升1.6米 平均水面1.2米。

錨地 「ウツノ」埼ヨリ馬紀島ヲ經テ尾崎ニ至ル迄ハ、海底凸凹ニシテ所々ニ淺瀨アリ錨泊ニ適セズト雖、尾崎ノ前面及南側ハ小形船舶ノ避泊ニ可ナリ、然レモ偏北風ノ強吹スルトキハ灣内波浪侵入シ錨泊ニ可ナラズ。

沖ノ島一名明礬島 箕形浦ト黒瀨灣トノ共通口ノ中央ニ在ル高40米ノ樹島ニシテ之ト其ノ南方ニ位スル島トノ間ハ海底險惡ナルヲ以テ此等兩灣ニ入りテ碇泊セント欲スル船舶ハ明礬島ノ東方ヲ通航スルヲ可トス。

城山(ジャウ) 箕形浦ノ東側ヲ成シ北方ニ斗出セル高山ニシテ樹木鬱鬱タリ、山頂西側ハ險崖ニシテ赭色ヲ呈シ顯著ナル目標トナル。

芋埼 尾崎灣ノ東側ヲ成セル狹長ナル半島ニシテ松樹疎生シ、西方ヨリ望メバ赭色ノ險崖ヲ現ハス。

芋埼瀨 芋埼ヨリ341度16分約2.3鏈ニ在ル水深5.4米ノ岩ナリ、其ノ南東側ニ紅黒横線塗浮標ヲ碇置シテ之ヲ示明ス。

仁位港 淺海灣ノ北岸ニ在リ、港口東ニ面シ其ノ東角明埼ト西角單埼トノ間幅約7鏈ニシテ、其ヨリ北方へ約3哩灣入シ港ノ中央部ニ於テ左右2支ニ分レ、

更ニ港首ニ至リ又2支ニ分ル。港内水深5.4乃至54米ニシテ港ノ約中央水深29乃至31米ノ處ハ稍艦船ノ錨泊ニ適ス、其ノ他ハ狹隘ナレドモ小形船舶ノ繫留又ハ錨泊ニ可ナル處アリ。

沿岸ニ嵯峨、佐志賀、仁位、卯麥、佐保及貝口ノ諸村落アレド何レモ寒村ナリ。仁位ニ郵便局アリ。

濃部港 仁位港ノ東隣港ニシテ港口ノ幅約3鏈西方ニ面シ、東西ノ幅約3哩南北ノ長サ約4哩、港岸ノ曲折甚シクシテ數多ノ小浦ヲ成ス、且小島暗礁多ク大形船舶ノ錨泊ニ適セズト雖四周陸地ニ圍マレ小形船舶ニハ良好ノ泊地ナリ。

沿岸ニ貝鮒、絲瀨、濃部、大山等ノ諸村落アレド何レモ寒村ナリ。

竹敷港 淺海灣ノ南東灣ニシテ西ハ大口ニ通ジ、東ハ久須保瀨戸ニ由リテ三浦灣ニ通ジ、又大船越瀨戸ニ由リ本島東側ニ通ジ、北側ハ島山島ニ擁セラレ僅ニ同島ノ東端ナル極テ水淺キ狹瀨戸ヲ以テ濃部港ニ通ズ、而シテ灣勢ハ南東方ニ走ルコト約1.5哩ニシテ2支ニ分レ、一ハ南方ニ他ハ東方ニ趨リ、南支ハ即チ竹敷港ニシテ幅約4鏈長サ約1哩、東支ハ漸ク東スレバ漸ク狹ク且淺ク大船越瀨戸ニ至リテ其ノ極ニ達ス。灣岸ハ屈曲甚シク北側殊ニ著シク恰モ櫛ノ齒ノ如シ。

潮 平均高潮間隙8時58分 大潮升2.2米 小潮升1.5米 平均水面1.2米。

竹敷 港ノ南岸ニ竹敷アリ、元竹敷防備隊ノ所在地ナリシモ大正5年4月之ヲ廢止セリ、竹敷海軍貯炭場、村役場支所、郵便局等アリ。住民ハ農ヲ本業トシ漁業ヲ兼ヌ。地方暴風標アリ。嚴原、佐須奈間ヲ航スル汽船毎月5回往復共寄港ス。

佐須川 淺海灣ノ南角郷崎ヨリ南方豆股埼ニ至ル下ノ島ノ西岸ハ殆ド直條ニシテ、其ノ中央即チ豆股埼ノ北方8哩ニ當リ沙濱ニ佐須川アリ高潮ニハ小舟ヲ入ルベシ、然レモ其ノ外面北側ハ干出岩擴延シ概シテ淺水ナルガ故ニ西風時ニハ波浪高クシテ入河スベカラズ。小茂田ハ此ノ河畔ニ在リ。

水底電線 對馬ヨリ釜山ニ至ル水底電線ハ小茂田ノ濱岸ヨリ沈架セリ。

第 4 編 九州西岸北部

平戸瀬戸牛ヶ首ヨリ長崎半島ノ南西端野母埼ニ至ル沿岸ヲ九州西岸北部トス、此ノ海岸ハ屈曲甚シク諸處ニ灣入シ就中大村灣最モ大ナリ○沿岸附近島嶼甚ダ多ク、其ノ著大ナルモノハ平戸島及五島列島ニシテ、其ノ他男女群島ノ如キ離島アリ。

平戸瀬戸至野母埼

北松浦半島ハ平戸島ト相對シテ平戸瀬戸ヲ成シ、半島ノ南西側ニ屈曲極テ著シク島嶼亦無數ニ散點シ、平戸瀬戸南方ヨリ大村灣口ニ至ル迄ハ所謂九十九島ノ名アリテ風景モ亦甚ダ佳ナリ。 10

西彼杵半島西側ハ屈曲著シカラザルモ諸岬角附近ニハ概ネ數箇ノ離岩アリ、長崎半島ノ頭部ニハ長崎港深ク灣入シ灣口外ニハ伊王島、香燒島等ノ諸島嶼アリ。

平戸島北面ノ諸島

平戸島ノ北面ニハ的山大島、二神島、小二神島、度島及生月島ノ諸島アリ。

的山大島(アヅチオホシマ)(海圖 165) 平戸瀬戸北口ノ北方約5哩ニ在ル一大島ニシテ其ノ北東及南西ノ兩側ニ各深入灣アリ、前者ヲ後ノ浦ト曰ヒ後者ヲ的山浦ト曰フ○島頂ハ平ノ辻(城ノ辻)ト曰ヒ島ノ北部ニ位シ、南方ヨリ玄界灘ニ入ルトキノ好目標ナリ、其ヨリ 153 度 10 分約 1.3 哩ノ南岸上ニ圓頂山アリ城山ト曰ヒ神ノ浦西岸ニ聳立シ全山樹木ニ蔽ハレ黑色ヲ呈シ顯著ナリ○此ノ島ハ諸山頂ニ至ル迄過半耕種セラレ其ノ海方ニ面スル濱ハ總テ斷崖ナリ。 20

大賀鼻 的山大島ノ最東角ニシテ不毛ナル岩角ナリ、後方ハ次第ニ隆起シテ圓頂山ヲ成ス○鼻端ハ急深ナリ。

馬込鼻 後ノ浦ノ東角ニシテ懸崖角ナリ、鼻端ヨリ 0.5 鍊ノ間礁脈擴延ス。

後ノ浦 北方ニ面セル深入灣ナリ、水深適度ニシテ偏北風ノ外能ク諸風ヲ保障ス○灣首ニ近ク高 5.2 米ノ岩アリ小島ト曰フ、低潮ニハ殆ド陸岸ト連續ス○浦

ノ西濱ニ大根坂ナル小村アリ、供給シ得ベキ物資ナシ。

長崎鼻 的山大島最北端ノ岩崖角ニシテ水際ヨリ直立ス、鼻頭ハ平坦ニシテ少シク内方ニ松樹アリ○鼻端ヨリ北方約2鏈ノ間礁脈擴延シ少シク浪アルトキハ容易ニ其ノ外端ヲ識別シ得ベシ○鼻ノ西方距岸約0.8鏈ニ高2.4米ノ平瀬アリ、其ノ北方約2鏈ニ水深6.4米礁アリ、此ヨリ長崎鼻ハ128度40分約2.5鏈ニ當リ外側ハ深水ナリ。

貝瀬 長崎鼻ヨリ261度40分約1.8湮ニ在ル高11米ノ岩ニシテ其ノ東側ノ外、周圍約1.3鏈以內ハ礁脈擴延ス○貝瀬ト的山大島北西岸トノ間ハ16.4乃至18米ノ水深アリ。

10 **馬ノ頭埼** 的山大島ノ南西角ニシテ岩壁ヲ以テ圍繞セラレ、圓頂ヲ成シ識別シ易シ○埼ヨリ184度6分約1鏈ノ處ニ「ハエサキ」瀬アリ礁上水深5米。

的山浦 的山大島ノ南西側ニ在リ、闊サ約5鏈能ク諸風ヲ保障スレドモ水深過大ニシテ安全ナル錨地ト云ヒ難シ○浦ノ北隅ハ更ニ彎入シテ小浦ヲ成シ小形船舶ノ碇泊ニ適ス、其ノ東濱ニ的山アリ少量ノ清水ハ得ベキモ日用品ハ辨ジ難シ○的山ニ郵便局及地方暴風標アリ。

浦口東角高埼ヨリ130度40分3鏈ノ處ニ楞島(オウコ)アリ、東西ニ長キ小嶼ニシテ其ノ東端ハ干出石壁ヲ以テ大島ニ連ル○楞島ト大島トノ間ニ小浦アリ小形船舶ノ避泊ニ適ス。

20 **中會根** 楞島ノ南方約3.5鏈ニ位スル暗岩ニシテ岩上水深8.2米ナリ、此ヨリ楞島西端ハ359度40分ニ當ル。

水底電線 的山的山浦ト釜田浦トノ間ニ水底電線1條アリ。

神ノ浦(カウ) 的山大島ノ最南角水ノ浦鼻ノ東側ニ於テ北方ニ深入セル小浦ナリ、浦内水淺ク且狹隘ニシテ唯漁舟ノ繫泊ニ適スルノミ○浦ノ西岸ニ沿ウテ人家竝列ス、此處ハ大島ノ主村ニシテ村役場、郵便局アリ、少量ノ野菜、魚類及清水ヲ得ベシ、又地方暴風標アリ。

浦口東角「ツルノサガリ」鼻ノ山腹ニ私設ノ燈籠アリ、白塗ニシテ不動白光ヲ顯ハス燈高海面上41.1米。

蛸瀬 「ツルノサガリ」鼻燈籠ヨリ150度37分約6鏈ニ在ル孤立岩ニシテ岩上

水深4.1米周圍急深ナリ○東方ヨリ大島瀬戸ヲ通過セントスル船舶ハ度島北角ノ荒埼ヲ生月島北端大高ト一線260度38分ニ保視シテ進メバ蛸瀬南方3鏈ノ處ニ導クベシ。

二神島 的山大島ノ北方約5.6湮ニ在リ、馬鞍形ニシテ險崖ヲ成シ距岸1鏈以外ハ隱險ナシ○冬季ノ外大島ヨリ移住シ海草採取ニ従事スルモノアリト云フ。

二神島燈臺 二神島上ニ在リ○群閃白光燈ニシテ毎30秒ニ2閃、即チ22秒ヲ隔デテ8秒間ニ2閃ヲ發ス○光達距離、25湮○明弧、全度○燈高、礎上12.1米、平均水面上97.5米○構造、白塗八角形混凝土造。

小二神島 二神島ヨリ279度41分約1.8湮ニ在リ、周圍急深ナリ。

10 **「カラト」礁** 小二神島ヨリ63度7分6鏈ニ在ル高3.6米ノ岩ニシテ周圍急深ナリ。

二神、小二神及「カラト」礁ノ四周及此等ト壹岐島トノ間ナル水道ハ水深62乃至85米ニシテ概ネ沙泥底ナリ。

度島(タク)(海圖165) 的山大島ノ南方約1湮ニ在リ、北東及南西ノ長サ約2湮其ノ南東側附近ハ水深不同ニシテ小嶼、暗礁散在ス○島内殆ド等高ノ圓頂山連互シ西部ニ一團ノ松林アリ、山脊ニハ所々老松ノ孤立スルヲ見ル○島ノ南東岸ニ接シテ圓錐形ノ小島アリ飯盛山ト曰フ、此ノ附近ノ最高地ニシテ黑色ヲ呈シ遠望頗ル顯著ナリ。

20 **崎瀬鼻** 島ノ南東端ニシテ石壁遠ク突出シ高潮ニハ所々水面下ニ没ス○鼻ノ東側距岸3鏈ノ間ハ礁脈擴延シ所々干出ス、最外岩ハ「カメオ」瀬ト曰ヒ礁上最少水深僅ニ0.2米○鼻ノ北方距岸2.5鏈ニ羽島アリ。

横島及暗岩 横島ハ度島ノ南方ニ在リ南北ニ長キ小島ナリ○島ノ東側ハ海底險惡ニシテ横島南端ヨリ49度40分約7鏈ニ在ル千本出シ(礁上水深5米)ヲ該險惡地ノ最東端トス。

平戸島北角「ハナグリ」鼻ト中江ノ島(中江野島)ノ北西角千鳥鼻トヲ一線237度41分ニ保視セバ、横島東側險惡地ノ南方約4鏈ノ處ニ導クベシ。

潮流 大島瀬戸及白岳瀬戸ニ於テハ東流ハ低潮後約3時ヨリ高潮後約3時迄、西流ハ高潮後約3時ヨリ低潮後約3時迄流ル、而シテ前者ニ於テハ流速約

1・8 節、後者ハ 3 節ニ達ス。

生月島(イキツキ)(海圖 165) 平戸島ノ北西角呼埼附近ニ位セル長島ニシテ生月瀬戸ニ依リ平戸島ト分隔ス○島内ニハ數山相連リ其ノ最高ナルモノヲ番岳ト曰ヒ尖峯ニシテ遠望顯著ナリ○島ノ北部ハ狹隘ニシテ沿岸水深ク南部ハ幅 2 哩ニシテ險峻急深ナリ○島ノ北角ハ大碁鼻(オホバエ)ト曰ヒ其ノ西側ハ高キ懸崖ヲ成シ東側ハ斜坡ヲ成ス、而シテ角端ヨリ北方ヘ石陂斗出ス○大碁鼻ノ北東方ニ 2 岩嶼アリ、大嶼ヲ鯨島(ケ)ト稱シ高 28 米、小嶼ハ其ノ南側ニ在リ高 11 米。

島ノ南東角即チ生月瀬戸ノ西角ハ潮見埼ト曰ヒ、平低ナル沙磧角ニシテ孤松アリ好目標ナリ○島ノ南西角ハ長瀬埼ト稱シ險崖角ニシテ急深ナリ。

10 島ノ東岸ニ一部浦(イチビ)館浦(タチ)等ノ淺灣アルモ適當ナル錨地ト云ヒ難シ、某艦ハ嘗テ一部浦ニ於テ番岳ヲ 282 度 36 分 1・2 哩ニ望ミ水深 45 米ニ投錨セリ。

水底電線 生月島東岸山見埼ト平戸島北西岸呼埼ノ東方小水トノ間ニ水底電線 1 條ヲ敷設シアリ。

生月瀬戸(海圖 165) 生月島ノ南東角潮見埼ト平戸島ノ呼埼トノ間ニ在リ、船舶ハ概シテ平戸瀬戸ヨリモ此ノ瀬戸ヲ用ウルモノ多シ○中央ノ水深 14・6 乃至 23 米、而シテ潮見埼ヨリハ約 1 鏈ノ間淺瀬擴延スルモ呼埼ハ岸ニ接シテ水深シ、故ニ此ノ瀬戸ヲ取ルモノハ宜シク平戸島岸ニ偏シテ航スベシ、即チ中江ノ島北西端ノ千鳥鼻ト度島南岸ノ飯盛山頂トヲ一線 43 度 44 分ニ保視シテ航過スベシ。

潮流 北流ハ低潮後約 3 時ヨリ高潮後約 3 時迄、南流ハ高潮後約 3 時ヨリ低

20 潮後約 3 時迄流レ最強流速 3・8 節ニ達ス。

架空線 生月島潮見埼ヨリ對岸平戸島北西端呼埼ニ至ル架空線アリ、其ノ垂下部ノ高潮面上ノ高 40・2 米ナリ。

中江ノ島(中江野島)(海圖 165) 生月瀬戸ヨリ北東方約 1・8 哩ニ當リ平戸、生月 2 島ノ中間ニ在ル小岩嶼ナリ○島ノ北方約 2 鏈ニ高 7・3 米ノ水上岩アリ平瀬ト曰フ○平瀬ト中江ノ島トノ約中間ニ杭瀬ト稱スル干出 1・2 米岩アリ。

平戸島(海圖 165, 215)

平戸島ハ平戸瀬戸ヲ隔デテ肥前西岸ト相對シ、北東及南西方ノ長 17・5 哩ニシテ島岸ハ概ネ斷崖ヲ成ス○島中ノ最高山ヲ安滿岳(ヤスマン)ト曰ヒ西岸北部ノ一角タ

ル呼埼ノ東ニ聳立ス、頂上ニ至ル迄森林密茂シ黑色ヲ呈シ其ノ脈起伏全島ニ互リ其ノ兩側曲折シテ數灣ヲ成ス○島ノ北角鐔埼ヨリ隆起セル雙頂山ハ白岳(シラ)ト稱シ平滑ナル長斜坡ヲ有ス○島ノ南角志々伎山上ニ志々伎山アリ、頗ル險峻ニシテ滿山樹木繁茂シ、尖頂ニシテ南方ヨリ望ムトキハ特ニ顯著ナリ。島ノ東側ノ北部ニ 1 名邑アリ平戸ト曰フ、其ノ他ニ 7 部落アリ。

天氣豫知 平戸島附近ニ於ケル天氣豫知ニ關スル俚諺ハ次ノ如シ。

1 降雨ノ兆候

イ 南田平村ヨリ見テ白岳山頂ニ濃厚ノ雲顯ハルルトキ。

ロ 志々伎附近ヨリ見テ東天ニ赤雲顯ハレタルトキ、又志々伎山上ニ 2 乃至 3 條ノ黒雲顯ハレタルトキ。

ハ 獅子村、紐差村ヨリ見テ黒島近ク見ユルトキ。

ニ 平戸町附近ニテ安滿岳ニ濃雲覆ヒ、戸矢ノ岳南方ニ當ル原野ノ上空ニ雲ヲ認ムルトキハ必ズ降雨、又戸矢ノ岳鳴ルトキハ必ズ風雨襲來ス。

ホ 安滿岳ニ春霞ノ懸ルトキ雨又ハ風。

2 風ノ兆候

イ 夏季西方ノ雲ガ東ニ向ヒ渦卷キ流レ行クトキハ強風(一般ニ黒雲散亂シ且渦卷クトキハ強風)。

ロ 北ノ曇ハ風又冬季西風吹キ雲行キ早キトキハ強風。

ハ 野崎島ノ頂上ニ霧懸レバ必ズ北風吹ク。

ニ 平戸瀬戸廣瀬ノ浪高クナルトキハ暴風雨。

3 高浪襲來ノ兆候

イ 西風ニ小雨降り又ハ南風ノ吹クトキハ多ク高浪來ル。

ロ 南ヨリ北ニ行ク浪ニ雲起ラバ風ヲケレドモ高浪來ル。

ハ 夏季北東風吹キ毎朝東天ノ燒クルコト 3 日位續ケバ大風又ハ暴風雨トナリ、浪ヲ起ス。

ニ 夏季東南ノ間ニ直徑 30 裡内外ニ見ユル黒雲團(形狀一定セズ)兩三箇顯ハレ、30 分乃至 1 時間位不動ノ儘自然消滅スレバ暴風ノ兆(古老ノ言ニシテ數十年ノ經驗ニ依ルト云フ)。

ホ 天氣晴朗ナルトキ舊曆ノ 7 日 8 日頃ノ小潮ノ際海ノフクレタル如ク見ユルトキハ高浪。

4 晴天ノ兆候

イ 南田平村ヨリ見テ白岳山頂ノ雲薄ク流レ去ルトキ。

ロ 蒼空ノ際各所ノ山々ニ薄ク霧懸ルトキハ晴天打續ク。

ハ 梅雨中附近ノ山々ヨリ霧懸ルトキハ晴。

10

20

30

平戸島西岸

此ノ海岸ハ彎入多ク北部ニハ薄香灣、江袋灣アリ、呼埼以南ニハ根獅子灣、絲屋浦、志々伎灣、宮ノ浦等ノ數灣アリ。

加戸島(カド) 白岳瀬戸ノ西口南側ニ在ル禿島ニシテ赤鼻ノ北西方約2鏈ニ在リ○此ノ島ハ白岳瀬戸及薄香灣ニ入ルノ好目標ナリ。

此ノ島ト平戸島トノ間ハ深水ナレドモ赤鼻ノ西方約1.5鏈ニ水深5米ノ離岩アリ。

薄香灣(ウスカ)(海圖 193) 平戸島北端ノ西側ニ於テ北角長崎鼻ト南角貝瀬埼トノ間ヨリ東方ニ彎入シ、灣口ノ内方約5鏈ノ處ヨリ東及南ノ2灣ニ分ル、東灣ハ即チ薄香灣ニシテ南灣ヲ江袋灣トス。

前記2灣ヲ界スル岬角ハ崎山埼ト曰ヒ、附近ニ數岩嶼アリ其ノ最外嶼ヲ祇園瀬ト稱シ高15米ニシテ外側ハ急深ナリ。

兩灣ノ入口南角貝瀬埼附近ハ概ネ急深ニシテ内方ハ埼端ヨリ直ニ隆起シ小富士山ヲ成ス、頂上松樹茂生シ長崎鼻ト相待ツテ港門ノ好目標ナリ○貝瀬埼ノ東方距岸1鏈ニ岩嶼アリ目線瀬(メグリ)ト曰ヒ高14米、其ノ南西側ニ水深0.9米ノ點礁アルモ外側ハ急深ニシテ水深シ。

薄香灣ハ崎山埼ヨリ東方ニ彎入スルコト約1.5湮ニシテ能ク諸風ヲ保障シ良好ナル錨地ナレドモ、暗岩散在スルヲ以テ多數ノ船舶ヲ入ルル能ハズ、且大吃水ノ船舶ハ出入ニ適當ノ注意ヲ要ス。

潮 平均高潮間隙8時59分 大潮升2.5米 小潮升1.8米 平均水面1.4米。

錨地 唐子島ト灣首トノ間ニ於テ水深21乃至25米沙泥底ノ處ニ好錨地ヲ得

20 ベシ。

五貫島 灣ノ南側ニ偏在スル圓錐形ノ多樹嶼ニシテ入港時ノ指導目標トナル

○島ノ南東側約1鏈ノ間礁脈擴延シ殆ト對岸ニ沿布セル礁脈ニ連ル。

唐子島 灣首ノ約中央ニ位シ五貫島ヨリ63度12分約5鏈ニ在ル平低嶼ニシテ松樹全島ヲ蔽フ○島周0.5鏈ノ間ハ水淺シ。

舵掛岩 灣口ノ正中即チ祇園瀬ヲ223度42分約2.5鏈ニ望ム處ニ在ル險岩ニシテ岩上水深僅ニ0.9米周圍水深シ○五貫島頂ヲ三本松ノ北側ト一線113度ニ望ミテ進メバ該岩ノ南方約1鏈ノ處ヲ通過シ得ベシ(海圖193對景圖參照)。

「ヤジャー」瀬 五貫島ヨリ338度49分約3.5鏈ニ位シ0.4鏈ヲ隔デテ東西ニ列

セル2岩頭ヨリ成ル、岩上水深各4.5米○該瀬ト灣ノ北岸トノ間ハ12.8乃至18米ノ水深アリ。

「メバル」瀬 唐子島ト五貫島トノ約中間ニ在ル暗岩ニシテ岩上水深8.6米、之ヨリ五貫島ハ243度12分約2.2鏈ニ當ル○此ノ岩ヨリ153度12分1鏈ニ水深10米岩アリ、是ヨリ五貫島ハ267度6分2.4鏈ニ當ル。

「ナカ」會根 唐子島ヨリ355度42分ノ陸岸角ヨリ南方ニ斗出セル礁脈ニシテ、最淺部ハ距岸約2鏈ノ處ニ位シ低潮ニ洗フ○此ノ礁脈ノ外端ヨリ唐子島北西角ハ201度1分1.5鏈ニ當ル。

「ミナ」瀬 灣首ニ近キ北岸ノ1角曲埼ヨリ南方ヘ1.3鏈斗出セル礫角ニシテ距岸約0.8鏈ノ處迄干出ス。

10

針路法 薄香灣ニ入ラントスル船舶ハ灣口附近ニ達セバ五貫島頂ヲ三本松ノ北側ト一線113度ニ望ミ航スベシ、然ルトキハ舵掛岩ノ南方約1鏈ノ處ニ導クベシ(海圖193對景圖參照)、既ニ崎山埼ト早手鼻(江袋灣口西角)トヲ一線ニ見ル處ニ到レバ左折シテ唐子島南角ヲ87度ニ望ミテ進ムベシ、然ルトキハ「メバル」瀬ノ北方0.8鏈ノ處ニ導ク、而シテ唐子島南角ヲ距ル3鏈以內ニ到レバ、既ニ「メバル」瀬ヲ經過セルヲ以テ隨意錨地ニ到ルベシ。

薄香 灣首南濱ニ薄香アリ住民概ネ漁農ニ從事ス○清水及魚類ヲ辨ズベシ、然ドモ獸鳥肉其ノ他日用品ハ平戸若ハ田助ニ赴カザレバ得難シ○平戸ニ行クニハ薄香ヨリ、田助ニハ灣首北濱曲ニ在ル波止場ヨリ上陸スルヲ便トス。

江袋灣(海圖 193) 薄香灣ノ南隣ニ在ル支灣ニシテ3.5乃至7鏈ノ幅ヲ以テ南方ヘ1.8湮彎入ス、灣内到處錨搔キ善ク且灣首附近ノ外濱岸至近迄一般ニ水深シ、而シテ灣ノ四面ハ充分ニ陸地ニ圍繞セララル。

灣口ハ幅僅ニ1.5鏈ニ過ギザルモ障害ナクシテ入り易シ、故ニ長キ船舶ト雖海方ヨリ直條ニ此ノ狹灣口ノ中央ヲ航過シテ灣内水深18乃至27米(泥底)ノ處ニ達シ便宜投錨シ得ベシ○灣口西側ノ岸ニ近ク干出2.1米岩アリ。

灣首ニ高菌川(カウゾネ)ト稱スル小流アリ、川口附近1.3鏈ノ間低潮ニ干出スル沙礫堆アリ○灣ノ西濱ニ古江村アリ供給シ得ベキ物資ナシ。

岩礁 薄香灣口貝瀬埼ノ南西方ニ平瀬ト稱スル高2.4米ノ岩アリ、此ノ岩ハ

其ノ南東方ノ陸角ヨリ擴延セル礁脈ノ外端ニ當ル、此ヨリ岸線南方ニ少シク屈曲シ次デ西方ニ走り呼埼ニ達ス。

中江ノ島ヨリ 125 度 5 分約 8 鏈、即チ陸岸ヲ距ル 5 鏈餘ノ處ニ水深 9.1 米ノ孤立岩アリ、「ジュウガ」曾根ト曰フ、此ノ岩ノ北東方約 3 鏈ニ「ズウダ」曾根ト稱スル水深 11.8 米ノ孤立岩アリ。

目標 呼埼ヨリ岸線南方ニ走ルコト約 2.1 湮ニシテ小島ト稱スル小嶼アリ、其ノ對岸ノ「タテバ」埼ト低潮ニ干出スル礫堆ニ依リ連接ス○「タテバ」埼ヨリ 40 度 43 分ニ在ル金比羅山ハ高 195 米、山頂ニ顯著ナル松林アリテ好目標トナル。

根獅子灣(ネシコ) 小島ノ南方ニ在リ、西方ニ露開スルヲ以テ唯向海風ノトキノミ用キ得ベシ○灣内水深 9.1 乃至 18 米ニシテ、北東岸ニ接シ竹ノ子島及口ノ平瀬ト稱スル高 2.2 米岩アリ○灣ノ南角ハ呼崎鼻ト稱シ鼻端ヨリ約 1 鏈ノ間岩礁斗出ス、又此ノ鼻ヨリ 288 度 16 分約 5.5 鏈ニ立羽島ト稱スル小嶼アリ。

別當瀬 根獅子灣ノ前面ニ在ル尖岩ニシテ岩上水深 8.6 米周圍水深シ、此ヨリ立羽島ヲ 143 度 46 分約 1.2 湮ニ望ミ、呼埼ヲ中江ノ島ノ北西端頂ト一線 40 度 46 分ニ望ム。

避險標 生月瀬戸航過ノ指導線、即チ中江ノ島北西端ノ千鳥鼻ヲ度島南岸ノ飯盛山頂ト一線 43 度 46 分ニ望ミテ航スレバ、別當瀬ヨリ 310 度 46 分 3.5 鏈ノ處ニ導キ、又志々伎山頂ヲ祇園鼻(志々伎灣ノ北角)附近ノ海岸ト一線 187 度 46 分ニ保視セバ、該瀬ノ西方 2.8 鏈ノ處ヲ通過シ得ベシ。

糸屋浦 根獅子灣ノ南方ニ在ル西向灣ニシテ北角鬼塚鼻ニ近ク眞立島アリ、灣内ハ水深 10 乃至 14.6 米ニシテ北西至南西ノ諸風ニハ波浪滾入スレドモ、其ノ他ノ風ニハ小形船舶ノ好泊地ナリ○浦首ハ神船埼(シブネ)ニ依リテ 2 小灣ニ分レ共ニ深入スレドモ淺水ナリ○浦ノ中央ヨリ南方ニ偏シテ竹ノ子島アリ、全島竹ヲ以テ蔽ハレ樹木ナシ、此ノ島ハ南方陸岸ト礁脈ヲ以テ相連ル。

竹ノ子島頂ヨリ 30 度 2.6 鏈ニ水深 3.9 米ノ暗礁(軟岩)アリ大正 10 年 8 月 15 日汽船増穂丸ノ發見ニ係ル。

浦口南角礫鼻ハ直ニ隆起シテ礫岳トナル、山頂巨岩屹立シ四面峻壁ニシテ奇形ヲ呈シ頗ル顯著ナリ。

浦首ニ村落アレドモ物資ナク又飲料水ヲ得難シ。

早福瀬(ハイフク) 礫鼻ヨリ 243 度 16 分 1.2 湮ニ早福瀬ト曰ヘル簇岩アリ、南北ノ幅約 2 鏈東西ノ長 2.5 鏈ニシテ高 3.7 乃至 4 米ノ 3 岩頭アリ、簇岩ノ殆ド西端ニ位ス○此ノ岩ト對岸祇園鼻トノ間ニ水深 7.3 米ノ狹水道アリ。

阿値賀島 糸屋浦ノ西方約 3 湮ニ在ル險峻多岩ノ 2 島ニシテ、志々伎灣ノ前面ニ横タハリ該灣ヲ識別スルノ最好目標ナリ○北島ヲ上阿値賀ト曰ヒ、南島ヲ下阿値賀ト曰フ○上阿値賀ハ大ニシテ島頂樹木繁茂シ、下阿値賀ハ圓錐形ヲ成シ 2 島共ニ周圍水深シ。

志々伎灣 平戸島ノ南端ニ近ク南東方ニ深入スル灣ニシテ北西方至北西方ノ外能ク諸風ヲ保障ス、灣口北角ヲ祇園鼻ト曰ヒ南角ヲ「エホノ」鼻(相場埼)ト曰フ、其ノ水深ハ灣口ノ 31 米ヨリ漸減シ灣首附近ニ於テ 7.3 米トナル、上阿値賀島全體ヲ下阿値賀島ノ北方ニ開視シテ進メバ灣ノ中央ニ導クベシ。

灣ハ北西方ニ開クヲ以テ冬季ハ強濤滾入シ錨泊ニ適セズ、唯灣内潮見鼻ト下阿値賀島北端トヲ一線ニ望ム水深 7.3 米ノ處ハ強濤達セズ、小形船舶ノ錨泊ニ可ナレドモ沙底ニシテ錨搔キ良好ナラズ○平戸島西面ヲ航スルニ當リ天氣密濛ニシテ偏南風起ルノ兆アルトキハ、此ノ灣ニ入りテ天候ノ回復スルヲ待ツベシ。

潮 平均高潮間隙 8 時 36 分 大潮升 2.7 米 小潮升 2.0 米 平均水面 1.6 米。

村落 灣首ニ志々伎、船越ノ 2 村落アレドモ共ニ寒村ニシテ少量ノ魚類、野菜ノ外供給シ得ベキ物資ナシ○清水ハ雜用水ノ外得難シ○志々伎ニ郵便局アリ。

頭ノ島 志々伎灣ノ南角「エホノ」鼻ノ西方約 2.5 鏈ニ在ル小島ナリ、其ノ北角ノ東方 0.8 鏈ニ高 2.2 米岩アリ廣瀬ト曰フ、又南西側ニ接シテ小岩嶼アリ「クロハエ」ト曰フ、低潮ニハ沙礫ニ依リテ島岸ト連接ス○頭ノ島ト「エホノ」鼻トノ間ノ水道ハ幅 2 鏈ニシテ無碍ナリ。

宮ノ浦 「エホノ」鼻ノ南方ニ在リ、中ノ島、高島、鳥燒島ノ 3 島其ノ西面ヲ擁シ灣口北方ニ開キ灣内水深不同、底質岩若ハ沙ニシテ良好ナル泊地ト云ヒ難シ、殊ニ冬季ハ強濤滾入ス○鳥燒島ト平戸島トノ間ハ低潮ニ干出シ、高島ト鳥燒島トノ間ハ水道狹隘ニシテ兩岸ヨリ石陂擴延シ其ノ最狹部ノ幅 0.5 鏈ニ過ギズ。

競潮 高島及其ノ南側御神島附近ハ激シキ競潮アリテ少シク風アルトキハ波

浪高く小舟ニハ危険ナリ、冬季殊ニ然リ。

汽船上海丸ノ實驗ニ依レバ、競潮ハ大潮期ニ強勢ニシテ御神島ノ北側ニ甚シク、西側ハ同島ヨリ約8鏈ニ達シ、北行ノ際ハ右方ヘ1乃至2點船首ヲ振ルヲ例トシ、頭島正横ノ位置ニ到レバ此ノ影響消滅シ、南行ノ際ハ之ニ反スト云フ。

御神島燈臺 御神島上ニ在リ○群閃白光燈ニシテ毎6秒ヲ隔デテ2閃ヲ發ス○光達距離、22 哩○明弧、全度○燈高、礎上9.3 米、平均水面上76.3 米○構造、白塗圓形混凝土造○無看守。

志々伎崎 平戸島極南ノ險崖角ニシテ角上ニ志々伎山アリ、全山樹木繁茂シ頂上ニ巨岩アリテ尖峯ヲ呈シ最モ識別シ易シ。

- 10 「トンガン」礁 志々伎崎ヨリ125 度約1.1 哩ニ在リ水深12.3 米ノ孤立礁ニシテ周圍急深ナリ。

平戸島東岸 此ノ海岸ハ殆ド直條ニシテ北東方ニ走り急深無碍ナリ、而シテ平戸瀬戸ノ最狭部ニ至ル迄ハ距岸2乃至3 鏈ノ處迄接近シ得ベシ。

神島鼻 志々伎崎ノ北東方約11 哩ニ在リ、木ヶ津、寶龜兩浦ヲ分割スル岬角ニシテ附近ニ黒島、野島ノ2 小島アリ○鼻上ニ高119 米山アリ、山頂ニ一團ノ松林アリテ目標ニ適ス。

木ヶ津浦及寶龜浦(ホウキ) 平戸島東岸ニ於テ志々伎崎ノ北方第1ノ小灣ヲ木ヶ津浦ト曰ヒ、其ノ北隣ニ在ルヲ寶龜浦ト曰フ、共ニ險惡多岩ニシテ薦ムベキ錨地ニ非ズ、然ドモ木ヶ津浦ノ前面水深7.7 乃至10 米泥底ノ處ハ能ク諸風ヲ保障

- 20 シ小形船舶1乃至2 隻ヲ泊シ得ベシ。
木ヶ津浦ノ北濱ヨリ礁脈南方ヘ約4.5 鏈ノ間斗出スルガ故ニ船舶ハ之ヲ避クル爲南濱ニ接シテ入進スベシ、但シ南濱附近距濱2 鏈ニ在ル水深8.2 米ノ横曾根ニ注意スルヲ要ス。

木ヶ津ノ西方背後ニ水岳ト稱スル孤立山アリ、山頂ニ顯著ナル松林アリテ好目標トナル。

川内灣(カハチ) 寶龜浦北隣ノ灣ニシテ曲リ崎(京崎)ト大崎鼻トノ間ヨリ西方ヘ彎入ス○此ノ灣ハ北濱大崎鼻ノ西方ニ疊瀬ト稱スル干出岩アリテ距濱約3 鏈ノ處迄延出スレドモ、其ノ餘ハ概ネ無碍深水ニシテ川内前面ニ至ル迄12.3 米ノ

水深アルヲ以テ灣内適宜ノ地ニ錨泊シ得ベシ。
此ノ灣ハ平戸瀬戸通過ニ際シ潮待ノ爲若ハ外海ノ風波荒キトキ假泊スルニ最モ適當ノ處トス○清水、魚肉等ノ少量ヲ得ベシ○郵便局アリ。

大崎鼻 川内灣口ノ北角ニシテ頂ニ雜樹繁生シ其ノ中ニ大松疎生シ顯著ナリ、又鼻端ニモ顯著ナル大松樹アリ。

鞍掛山 大崎鼻ノ北方1.3 哩強ニ在リ、鈍尖形ノ孤立山ニシテ鬱蒼タル松樹ヲ戴キ頗ル顯著ナリ。

南龍崎(海圖 193) 大崎鼻ノ北東方約2 哩ニ在リ松樹茂生ス、其ノ北岸ハ懸崖ニシテ紅白ノ斑紋アリ。

架空線 南龍崎ト其ノ對岸トニ鐵塔アリ、之ニ強電電流線ヲ架ス、該架空線 10 中間下垂部ノ最低所ハ水面上約36.5 米アリ。

水底電線 平戸町字岩ノ上免字南龍崎ト、對岸南田平村字小手田字浮津トノ間、及日ノ浦トノ間ニ各1 條ノ水底電線アリ。

沖瀬 南龍崎ノ西南西方約1 哩ニ在ル田崎ノ東方距岸1.3 鏈ニ在ル干出2.1 米ノ小離岩ナリ、其ノ外方ハ急深ニシテ内側ハ水淺シト雖、1.8 乃至3.6 米ノ水深アルヲ以テ小舟ハ通行スルヲ得ベシ。

平戸港(海圖 193) 平戸瀬戸北口ノ西側ニ在ル小港ニシテ、前面ニ黒子島(クロク)ヲ控ヘ風波ノ虞極テ少ク底質概ネ泥土ナリト雖、港首ノ大部分最低低潮ニ干出シ、且港ノ南側ハ龜岡山麓ヨリ石陂及淺堆北方ヘ擴延スルヲ以テ、小形船舶ハ港ノ北側ニ於テ纜ニ錨地ヲ得ベシ。

港首ニ平戸町アリ、人口13,631(大正14 年國勢調査)ニシテ郵便局、地方暴風標アリ○港ノ南丘上ニ平戸城趾アリ、壘壁半バ荒廢スト雖現時龜岡神社ヲ置ク故ニ之ヲ龜岡山ト稱シ又城山ト曰フ、丘上松樹鬱生ス。

長崎、平戸間ヲ航スル汽船毎日1 回兩地ヨリ發船ス。

白濱浦 龜岡山ヲ隔デテ平戸港ノ南方ニ在ル小灣ニシテ干出沙濱ヨリ成リ、漁家數十戸アリ。

田助港(海圖 193) 平戸港ト一陸頭ヲ隔デテ其ノ北方ニ位スル小港ニシテ港口ニ「ハゲ」島アリ、港岸ハ石垣ヲ繞ラシ短艇ノ達著極テ便利ナリ、中央ノ水深

7.3 乃至 12.8 米ナレドモ彎入 2.5 鏈幅 1.5 鏈ニ過ギザル小港ナルヲ以テ大形船舶ノ錨泊ニ適セズ、且北東風強吹スルトキハ安全ニ泊シ難シ。

「ハゲ」島ノ南北兩側ニ水道アレドモ、北側ノ水道寧ロ良好ニシテ水道中央ノ水深 7.3 米ヨリ深シ。

港ノ北角魚見埼ヨリ南東方へ約 1.5 鏈ノ間礁脈斗出シ、其ノ外端ニ近ク水深 1.8 米ヨリ淺キ岩頭アリ舵掛瀬ト曰フ、竹竿ヲ立デテ之ヲ標示スルコトアリ。

長崎縣命令航路ノ長崎、壹岐、對馬線ヲ航スル汽船毎月 6 回以上、1 年期間 72 回以上往復共田助ニ寄港ス。

燈明埼燈竿 燈明埼(魚見埼ノ南西方 1.2 鏈ノ角端)ニ在リ○不動白光燈○光 10 達距離、10 哩○明弧、全度○燈高、礎上 9.1 米、水面上 7.6 米○田助青年會ノ管理ニ係ル。

平戸瀬戸(海圖 193) 肥前ノ西岸ト平戸島東岸トノ間ナル海峽ニシテ、適當ノ注意ト判斷トヲ用ウレバ安全ニ航行シ得ベシ。

瀬戸ノ北部約 1.8 湮間ハ幅約 3 乃至 5 鏈アリト雖、其ノ可航水道ノ幅ハ僅々 1 乃至 1.5 鏈ニ過ギザル處 2 箇所アリ、此ノ 2 箇所ハ海底凹凸ニシテ潮流強キヲ以テ船舶ノ安全ヲ保スルニ足ルベキ舵効速力ヲ片時モ缺クベカラズ、北若ハ北東ノ風強吹中漲潮流トナルトキハ白浪起リテ此ノ危險區ノ全部ヲ擾亂ス、而シテ廣瀬ノ南側及西側ハ殊ニ甚シ。

潮及潮流 黒子島ニ於テハ平均高潮間隙 8 時 39 分 大潮升 2.7 米 小潮升 2.0 米 平均水面 1.6 米。

平戸瀬戸ニ於テハ北流ハ低潮後約 2 時ヨリ高潮後約 2 時迄、南流ハ高潮後約 2 時ヨリ低潮後約 2 時迄流レ、北流ノ最強部ハ廣瀬ノ兩側ニシテ其ノ東側ニ於テハ最強流速 6.5 節、其ノ西側ニ於テハ 6.3 節ニ達ス、然ドモ間々 5 節強ニ止マルコトアリ。

黒子島ト波戸埼トノ間ニ於テハ 5 節弱ヲ以テ最強トシ又間々 4 節以内ニ止マルコトアリ、大田助瀬ノ東側及南龍崎近傍ニ於テハ 5 節弱ヲ以テ最強トシ又 3 節ニ過ギザルコトアリ、廣瀬ヲ過グル後ハ必ず北東方ニ向ヒテ流ル、是平戸島ノ西岸ヲ經テ來ル所ノモノト合スレバナリ、而シテ其ノ流速モ亦頓ニ減ジ僅ニ 2 節内外ト

ナル。

南流ハ其ノ流速北流ノ如ク甚シカラズ、即チ廣瀬ノ兩側ニ於テハ 3 節ヲ最強トシ、牛ケ首ノ前面ニ於テハ 3.3 節強トナリ、黒子島ノ東側水道ニ於テハ 4.8 節強トナリ、波戸埼前面ニ於テハ 3.5 節トナリ、大田助瀬ノ東側ニ於テ 4 節トナリ、南龍崎ニ於テ 2.8 節トナリ、此ヲ經過シテ後更ニ其ノ流速ヲ増シテ 4 節トナリ此ヨリ後ハ頓ニ微弱トナル。

夏ト冬トニ於テ潮差及潮流々速ニ大差アルコトヲ記憶スルヲ要ス、即チ冬季晝間ハ落潮ノ高サ小ニシテ、從ツテ南流(落潮流)微弱ニシテ廣瀬西側ニ於テ僅ニ 1 節ナルコトアリ、又夜間ハ落潮ノ高サ大ニシテ從ツテ南流ハ大ニ其ノ流速ヲ加フ、而シテ夏季ニ於ケル現象ハ全ク之ニ反スト云フ。

憩流ハ常ニ高潮後 1 時 50 分ニ顯ハレ而シテ朔望ニ在リテハ憩流スルコト僅ニ 30 秒乃至 1 分ニ過ギズ、又小潮ニ際シテハ多少ノ差違アルヲ免レズ、之ヲ要スルニ北流ハ大田助瀬ノ東側ヲ通過スレドモ、南流ハ大田助瀬及小田助瀬ニ衝擊スルヲ常トス。

明治 40 年 12 月中鈴木燕艇長ノ實驗ニ依レバ、平戸瀬戸ノ憩流時ハ高潮後約 1 時 30 分ニ始マリ、小潮ノトキハ約 1 時間、大潮ノトキハ約 15 分間憩流ヲ持續ス。此ノ瀬戸ニ於テ帆船ノ爲ニ潮流水先ヲ營ム者ノ云フ所ニ依レバ則チ下ノ如シ。

- 1 北流ニ乗ジテ北航スルトキ、船若シ波戸埼外端ノ渦流ニ入ルトキハ必ず廣瀬南方ノ干出岩ヲ衝キ破壊ノ不幸ヲ免レズ。
- 2 黒子島ト波戸埼トノ中間ニ於テ船ノ海底ニ壓著セラルル如キ感ヲ起ス所アリ、此ノ部分ハ潮流他ニ比シテ緩ナリ、船若シ此ノ部分ニ入ルトキハ必ず安全ニ廣瀬ノ西側ヲ通過シ得ベシ。
- 3 南流時ニハ極テ安全ニ通過シ得レドモ、若シ「マナイタ」瀬ニ膠著スルトキハ辛ウジテ之ヲ免ルルモ再ビ大田助瀬ニ衝突スルヲ免レズ。

針路法 平戸瀬戸ヲ通過セントスル船舶ハ潮流ニ最モ注意セザルベカラズ、吃水深キ船舶ハ必ず廣瀬ノ東側ヲ取ルヲ要ス、北流(漲潮流)ノ際ハ殊ニ充分ノ注意ヲ拂ハズンバ必ず廣瀬南東方約 1.6 鏈ノ干出岩鴨瀬ニ衝突シテ忽チ破壊沈没ノ不幸ヲ見ルニ至ルベシ。

北方ヨリ廣瀨ノ東側水道ヲ通過セントスレバ、平戸町ノ背後約1哩ニ在ル杉山峠右方ノ單松(高196米)ヲ平戸港北角常燈ノ鼻ノ石垣中央ト一線234度ニ望ミ視テ以テ廣瀨ト鴨瀨トノ中央ヲ航スベシ(海圖193對景圖參照)、而シテ牛ヶ首ノ外端ヨリ波戸崎ヲ開キ視ルニ至ラバ1鏈強ヲ離レテ九州海岸ヲ沿航シ、已ニ波戸崎ヲ經過セバ白岳東頂ノ險崖ヲ波戸崎端ト一線336度ニ望ミテ南龍崎ト竝ブ所迄航進シ、以テ大田助瀨東側ノ險崖ト田平洲トノ中央ヲ航スベシ。

南龍崎ヨリ青砂崎前面ニ至ル迄ハ約1乃至2鏈ヲ離レテ九州海岸ニ沿航シ、青砂崎對面ニ達セバ更ニ針路ヲ209度27分ニ取り、2乃至3鏈ヲ離レテ平戸島東岸ヲ沿航スベシ。

- 10 已ニ米瀨ヲ經過シ(上枯木島ヲ下枯木島ヨリ西方ニ開視セバ米瀨ノ西方ニ導ク)黒島ノ西端崖ヲ153度12分以東ニ望ミ視バ、針路ヲ崎戸島ト大立島トノ中間ニ轉ズベシ。

南流ノトキ平戸瀨戸ヲ通過スルハ難事ニ非ザレドモ、北流ノトキハ其ノ流速6節以上ニ及ブコトアルヲ以テ充分ノ注意ヲ要ス、北航ノ際航海者ハ牛ヶ首北方ノ鴨瀨ヲ深く顧慮スルヨリ往々廣瀨ニ近ヅキ烈シキ潮流ニ壓セララルル危險ヲ招クコトアリ、水先營業者ノ言ニ依レバ北流盛ナルトキ此ノ瀨戸ヲ北方へ通過セントスルモノハ、牛ヶ首ト馬渡島トヲ一線ニ視ルトキ轉舵シ牛ヶ首ニ接シテ通過スルヲ可トス、而シテ鴨瀨ハ牛ヶ首ヨリ白濱浦人家ノ1軒ナリトモ見出シ得バ已ニ之ヲ離在リ居ルモノナリト。

- 20 小形船艇ニ在リテハ廣瀨西方ヲ通過スルヲ得ベシ、此ノ航路ハ北流盛ナリトモ潮ニ從ヒテ航過シ得ルヲ以テ却ツテ安全ナリ、廣瀨西方ノ水深3.6米礁芳左衛門瀨(ヨシジャセ)ハ二目(フタメ)ト大田助瀨トノ一線上ヲ航走スレバ避クルヲ得ベシ。

平戸瀨戸ニ於テ危險ト目セララルルハ北流時ニ於テハ廣瀨、南流時ニ於テハ「マナイタ」瀨トス、然ドモ後者ハ汽船ニ在リテハ左程顧慮スベキモノニ非ズ。

錨地 平戸瀨戸ヲ通航スル帆船ハ投錨スルヲ便利トスルコトアリ、斯カル場合ニハ平戸島東岸ノ川内灣、瀨戸北口西側ノ田助港及該北口ノ東方九州海岸ノ釜田浦ヲ以テ最モ可ナリトス。

廣瀨 牛ヶ首ト南北ニ相對シ平戸瀨戸北口ノ航路ニ横タハレル高8.9米ノ小嶋ニシテ、全部岩ヨリ成リ其ノ東西兩側ハ急深ナレドモ、其ノ北端ヨリハ北東方へ2鏈ノ間淺瀨擴延シ、其ノ最淺部ノ水深7.3米之ヲ廣瀨ノ沖ノ瀨ト稱ス、又此ノ嶋ノ南西端ヨリハ南西方へ0.8鏈ノ間岩陂斗出シ其ノ外端ハ低潮ニ2.1米干出ス、漲潮流ハ常ニ此ノ干出岩ニ衝擊シテ恐ルベキ渦卷ヲ生ズ。

鴨瀨 平戸瀨戸北口、航路ノ南側ニ在ル岩礁ニシテ、牛ヶ首ヨリ北東方へ1.5鏈餘擴延セル淺瀨ノ中央附近ニ位シ1.2米干出ス、此ヨリ牛ヶ首ノ松園ハ215度5分ニ當ル○鴨瀨ト廣瀨トノ間ナル水道ハ幅僅ニ1鏈ナルモ水深20乃至27米ニシテ無碍ナリ。

芳左衛門瀨(ヨシジャセ) 俗ニ「ヨシジェ」ト稱シ、廣瀨ヨリ231度2鏈ニ在リテ其ノ最淺部水深3.6米○此ノ瀨ト牛ヶ首トノ間ノ水道ハ幅約1鏈餘ナリ。

坊司瀨(バウズ) 芳左衛門瀨對面ノ平戸島岸ヨリ約1鏈擴延セル淺水ノ岩堆ニシテ、落潮流ハ常ニ此ノ堆上ニ激湍ヲ生ズ。

「ハマヲ」出シ 芳左衛門瀨ト坊司瀨トノ中間ニ在ル岩礁ニシテ水深8.6米。

「フジャ」出シ 「ハマヲ」出シノ北方約0.5鏈ニ在リ、其ノ最淺部ハ水深7.3米。

二目(フタメ) 平戸港ト田助港トヲ分割スル陸頭獅子駒崎ノ北東方0.8鏈ニ在ル2箇ノ岩ニシテ最高高潮ニ洗フ○此ノ岩ノ東方ハ水深直ニ12.8乃至14.6米ナレドモ其ノ北方及南方ハ約0.5鏈間淺瀨擴延ス。

黒子島(クロク)及「マナイタ」瀨 黒子島ハ平戸港ノ前面ニ在リ、平戸瀨戸ノ中央ニ位シテ瀨戸ヲ東西2水道ニ分ツ、船舶ハ東水道ヲ常航路トス。

此ノ島ハ樹木鬱黒タル小嶋ニシテ、其ノ北東角ヨリ北東方へ約1鏈ノ間「マナイタ」瀨ト稱スル淺瀨擴延ス、瀨上水深3.6乃至5.4米○此ノ瀨ハ更ニ北方へ約1.3鏈間延伸ス之ヲ「マナイタ」沖ノ瀨ト稱ス、其ノ水深6.4乃至8.6米ニシテ瀨ノ北端ハ牛ヶ首北端ヨリ271度19分ニ當ル。

大田助瀨 南龍崎ヨリ350度4分1.8鏈ニ位スル高3.1米ノ岩ナリ、其ヨリ119度27分0.6鏈ニ茶白瀨ト稱スル暗岩アリ岩上水深4.5米、又其ノ北西方0.5鏈ニ中ノ瀨ト稱スル小岩アリ水深8.2米。

小田助瀨(コダスケ) 大田助瀨ヨリ北々西方約1鏈ニ在リ2.7米干出ス。

「アサマ」 南龍崎ヨリ 209 度 27 分約 8.5 鏈ニ位スル沙堆ニシテ平戸瀬戸ノ殆ド中央ニ横タハリ、長サ約 3.5 鏈幅 0.8 鏈ニシテ其ノ最淺部ハ中央ニ位シ水深 2.2 米ナリ○船舶ハ其ノ兩側ヲ通航シ得ベシ。

牛ヶ首 肥前ノ北西端タル牛ヶ首ハ廣瀬ト南北相對シテ平戸瀬戸北口ノ東角ヲ成シ、其ノ最高部ノ高 37 米ニシテ頂ニ顯著ナル松園ヲ有シ平戸瀬戸北口ノ好目標ナリ○其ノ外端ハ約 0.5 鏈ヲ距レバ水深忽チ 18 米ヨリ深ク、落潮時ニハ常ニ其ノ北方附近ニ激湍ヲ生ズ。

波戸崎(ハヘ) 牛ヶ首ノ南方 4.3 鏈ニ在リ、高 13 米ノ低角ニシテ其ヨリ 0.5 鏈ノ間淺瀬擴延シ、其ノ外端ハ直ニ水深 18 乃至 20 米トナル○漲潮時ニハ常ニ此ノ角ノ北西方ニ當リ渦流ヲ生ズ。

波戸崎ノ東方ニ陣笠山アリ、形恰モ陣笠ノ如ク頂ニ單松アリ遠望著シ。

日ノ浦 波戸崎ノ南東方ニ在ル小灣ナリ、此處ニ本地ノ潮流ヲ熟知セル私人ノ水先營業者數名アリ、俗ニ附舟(ツケブネ)ト稱ス料金不定。

灣口ノ中央ニ沙堆アリ田平洲(タビラ)ト稱ス堆上水深 1.8 米。

此ノ地ヨリ對岸ニ水底電線ヲ布設シアリ。

日ノ浦ヨリ南方青砂崎ニ至ル平戸瀬戸東濱ハ概ネ濱際ヨリ漸次隆起スル高 90 米内外ノ臺形山ヨリ成リ、其ノ濱邊ハ岩陂若ハ卵石濱ヲ成シ距濱 1 鏈ニ於テ 10 米ヨリ深シ。

青砂崎(アササ) 大崎鼻ト東西相對セル九州西岸ノ一角ニシテ、距角 0.5 鏈ノ處ハ水深 10 米ヨリ深シ○崎上ニ臺形山アリ、其ノ西肩ニ天狗岩アリ一大松樹ヲ戴キ顯著ナリ。

生向浦(イクムケ) 青砂崎山ノ北麓ニ在リ、濶サ約 3 鏈水深 11 乃至 29 米ニシテ一時ノ避泊ニ適ス○灣口ノ中央ニ生向洲ト稱スル沙堆アリ堆上最淺部水深 9.6 米。

注意 青砂崎ヨリ南方豆島(滿瀨島)ニ至ル平戸瀬戸東濱ハ屈曲甚シク、且江迎浦以南ハ前面ニ無數ノ島嶼及險岩群列スルヲ以テ接近スベカラズ。

大白瀨 青砂崎ノ南方約 1.7 哩ニ位スル高 12 米ノ白色岩ニシテ、其ノ南側及西側ハ 1 乃至 2 鏈ノ間礁脈及暗岩アリ。

江迎浦 青砂崎ノ南方約 2 哩ノ處ニ於テ東方へ約 2 哩彎入セル小灣ナリ、灣口ハ大白瀨ヨリ延出セル礁脈ト島頭島トノ間ニ在リテ幅 3.8 鏈水深 20 乃至 30 米、灣内ハ幅 3 乃至 4 鏈水深 10 乃至 18 米泥底ニシテ錨搔キ善ク西風ノ外諸風ヲ避ケ得ベシ。

灣首ニ江迎川アリ水淺ク高潮ノトキ機動艇ヲ行ルヲ得、其ノ上流ニ江迎アリ鶏、魚、野菜少量ヲ得ベシ、此ノ地ニ村役場、郵便局アリ○此ノ川ヨリ毎日 2 回平戸ニ往復スル小形汽船アリ。

島頭島及瀨尻島 大白瀨ノ南方ニ在ル大小 2 箇ノ嶼ニシテ松樹繁茂ス、北嶼ハ島頭島ト稱シ、南嶼ハ瀨尻島ト稱ス、南嶼ノ南西側約 3 鏈ノ間ハ數多ノ險岩アリ。

沖ノ六ツ瀨 青砂崎ヨリ豆島ニ至ル平戸瀬戸東濱ニ散布セル數多ノ險岩中ノ最西岩ニシテ 1.2 米干出ス、其ノ位置ハ豆島ヨリ 345 度約 9 鏈、上枯木島ヨリ 37 度ニ當ル。

豆島一名滿瀨島(ワンシュウ) 此ノ島ハ平戸瀬戸東濱ニ沿布セル群嶼中ノ最南西嶼ニシテ松樹密茂ス○此ノ島ノ南隣ナル淺島ヨリ淺瀨著シク西方ニ斗出セルヲ以テ 5 鏈以内ニ接近スベカラズ。

音無瀨(オトナ) 上枯木島ヨリ 16 度約 6.3 鏈ニ在ル低潮洗岩ニシテ、周圍水深ク破浪スルコト稀ナリ。

黒島ノ西端崖ヲ上下枯木島ノ中間(182 度 48 分)ニ保視シテ進メバ此ノ瀨ノ西方ニ導キ、又冷水岳ヲ豆島ノ北方ニ開キテ前者ヲ東ニ望ミテ進メバ此ノ瀨ノ北方ニ導クベシ。

上枯木島及下枯木島 平戸瀬戸南口ノ正中ニ位スル 2 箇ノ小嶼ナリ、南嶼ハ較大ニシテ下枯木島ト曰フ○2 嶼ハ各其ノ南角ヨリ少距離迄礁脈擴延ス、然ドモ 2.5 鏈ヲ距レバ安全ニ通過スルヲ得○2 嶼ノ中間ニハ干出 0.9 米岩アルヲ以テ通航セザルヲ可トス。

米瀨 南方ヨリ平戸瀬戸ニ入ルトキ第一ニ避クベキ危險ニシテ下枯木島頂ヨリ 217 度 57 分 1.6 哩、黒島ノ西端崖ヨリ 340 度 18 分約 2.9 哩ニ在リ、岩上水深僅ニ 0.6 米周圍急深ナリ。

上枯木島ヲ下枯木島ノ北方ニ開キテ之ヲ 52 度ニ保視スレバ此ノ瀬ノ西方ニ導キ、又高島ノ南端ヲ伊島北端ト一線 103 度 49 分ニ望メバ其ノ南方ニ導ク。

伊島及神之小島(カウノコシマ) 下枯木島ノ南東方ニ在ル 2 嶋ニシテ東嶋ヲ神之小島ト曰フ、其ノ東角ヨリ南東方ニ約 3.5 鏈ノ間礁脈擴延シ所々干出ス。西嶋即チ伊島ノ北西角ヨリ西北西方 2.5 鏈ノ間礁脈延伸シ其ノ外端ノ水深 8.2 米。

黒島 伊島ノ南方平戸瀬戸南口ニ位スル島ニシテ南岸ハ險峻ナリ。島ノ西端ヲ距ル 2.5 鏈ノ處ニ平瀬ト稱スル平岩アリ、高 4 米アレドモ夜間無風ノトキハ見エザルコトアルヲ忘ルベカラズ。島ノ西端ハ顯著ナル圓崖ニシテ低ク且狹隘ナル頸地ヲ以テ島ノ本部ト連續スルガ故ニ、遠方ヨリ黒島ヲ望ムトキハ大小 2 島ノ如ク見ユ。

七尋立(ナナヒロダチ) 黒島西端ト伊島北端トノ約中間、即チ黒島ノ西端崖ヨリ 18 度 19 分約 9.5 鏈ニ在ル孤立岩ニシテ、岩上最少水深 6.1 米周圍急深ナリ。

沖會根 七尋立ノ北西方、即チ黒島ノ西端崖ヨリ 354 度 25 分 1 哩 2.5 鏈ニ在ル水深 10 米礁ナリ。

高島 黒島ノ北東方ニ位シ、低頸地ニ依リテ連接セル南北ノ 2 部ヨリ成ル。南部ハ方形頂ニシテ番岳ト稱シ其ノ南側ニ奇形ノ尖峯アリ、又其ノ南角ニ顯著ナル懸崖岩アリ柱岩ト曰フ。北西方或ハ南東方ヨリ島ノ南部ヲ望メバ臥獸ノ觀ヲ成ス、即チ柱岩ト奇形ノ尖峯トハ頭部ニシテ番岳ノ方形頂ハ脊部ニ當ル。

平戸瀬戸ノ東航路ヲ取ル船舶ハ此ノ島ト黒島トノ間ヨリ入ル。

警戒 平戸瀬戸東濱ハ、北口牛ヶ首ヨリ青砂崎ニ至ル間ハ海岸ノ屈曲極テ少ク殆ド直條ヲ成シ僅ニ日ノ浦、生向浦ノ 2 浦アルノミ、之ニ反シテ青砂崎ヨリ豆島ニ至ル間ハ屈曲甚シク、江迎浦以南ハ前面ニ無數ノ島嶼羅列シ且數多ノ險岩散在スルヲ以テ接近スベカラズ。

豆島ノ南々東方約 1 哩ニ在ル神崎鼻ヨリ大村灣口ノ北角向後崎ニ至ル九州海岸モ亦屈曲出入甚シク、楠泊、相ノ浦、九十九島灣等ノ數灣ヲ成セドモ無數ノ小嶋暗岩各灣口ニ横タハリ、且高島南端ト豆島西端トヲ連ナル一線以内ニハ水深 5 米内外ノ點礁距岸遠ク散在シ、高島南端ト向後崎トノ間亦「オトナ」瀬、餅米瀬等ノ險岩アルヲ以テ、此ノ區ヲ航スルモノハ充分離シテ航スルヲ要ス。

平戸島南面ノ諸島

平戸島ノ南面ニハ大立島、小立島及江ノ島等ノ諸島アリ、又數多ノ露岩暗礁散在ス。

帆揚岩 平戸島南端志々伎崎ノ南東方 3.5 哩ニ在ル險峻ナル孤立岩ニシテ高 27 米、遠望スレバ帆ヲ揚ゲタル船ノ如シ、其ノ北西側及南西側ハ約 1 鏈ノ間淺水ナレドモ其ノ他ハ總テ急深ナリ。

伏瀬(フク) 帆揚岩ヨリ 153 度 20 分約 3 哩ニ在ル平頂ノ小險岩ニシテ岩上ニ燈標アリ。

志々伎山ヲ帆揚岩ト一線ニ視テ進航スレバ此ノ瀬ノ東方ニ導キ、又楔形ノ片島ヲ 8E 度 5 分ニ望メバ其ノ南方ニ導ク。

伏瀬燈標 伏瀬岩上ニ在リ。閃白光燈ニシテ毎 4 秒ニ 1 閃ヲ發ス。光達距離、14 哩。明弧、全度。燈高、平均水面上 21.5 米。構造、紅黒横線塗圓形混凝土造。無看守。

大立島 平戸島南端志々伎山頂ヨリ 161 度 46 分約 9.5 哩ニ在リテ 2 箇ノ圓頂山ヲ有ス。島ノ北西角ヨリ 322 度 5 分約 1 哩ニ沙岩石ノ 2 岩嶋アリ、高 16 米ニシテ色瀬ト曰フ、大立島燈臺ノ北方紅光分弧ハ其ノ上ヲ照ス。

大立島燈臺 大立島頂ニ在リ。閃白光燈ニシテ毎 10 秒ニ 1 閃ヲ發シ、紅光分弧ヲ有ス。光達距離、23.5 哩。明弧、全度、但シ 133 度至 149 度間ハ紅光ヲ以テ色瀬ヲ示シ、295 度至 320 度間ハ紅光ヲ以テ小立島及附近ノ暗礁ヲ示ス。燈高、礎上 7.6 米、平均水面上 82.7 米。構造、白塗圓形鐵造。

小立島 大立島ノ南東方ニ在ル圓錐形ノ小嶋ニシテ南側ニ接シテ 1 低岩アリ、此ノ低岩ノ南方約 2 鏈ニ水深 6.7 米岩アリ之ヲ除ク外島周急深ナリ。島ヨリ 63 度 20 分 3.5 鏈ニ暗岩アリ。岩上水深 7 米ニシテ周圍水深シ。大立島燈臺ノ南方紅光分弧ハ小立島及其ノ東側ノ暗岩上ヲ照ス。

江ノ島 大立島ノ西方ニ位シ其ノ岬角附近ニハ概ネ岩礁アリ、殊ニ南方ヨリ西方ヲ經テ北々西方ニ至ル方面ニハ數多ノ岩嶋礁脈散點スルヲ以テ遠ク離シテ航セザルベカラズ。

此ノ島ノ中央山脊ハ北端ニ向ヒ隆起シテ顯著ナル 2 圓頂ヲ成ス、其ノ高頂ハ平滑

ニシテ高 142 米○島ノ北角附近ニ大小ノ 2 嶼アリ竹子島ト曰フ。

江ノ島ノ北角ヨリ 97 度約 9.3 鏈ニ暗岩アリ岩上水深 12 米、之ヲ七兵衛礁ト曰フ。

金頭瀬(カナガシラ) 江ノ島ノ北角ヨリ北西方約 1.5 湮ニ在ル露岩暗礁ノ一群ニシテ闊サ約 7.5 鏈、其ノ最高岩ハ高 21 米ニシテ其ノ他ハ 2.6 乃至 4.8 米ニ過ギズ。

魚瀬ハ金頭瀬ノ南西方ニ位シ高 9 米、之ト金頭瀬トノ間ハ海底險惡ナリ○魚瀬ノ南方約 5 鏈ニ小倉瀬(「ヤノムネ」)アリ、水深 2.1 米ノ點礁ニシテ周圍急深ナリ。

諸礁 江ノ島ヨリ南方へ 2.5 湮ノ間擴延セル礁脈中ニ數多ノ暗岩ト數箇ノ水上岩トアリ、其ノ最南岩ハ横曾根ト稱シ干出 0.6 米其ノ北東方約 5 鏈ノ間ニ險礁

10 點在ス○横曾根ノ南方 1 湮ニ「トウクロウ」アリ水深 11 米ノ孤立點礁ナリ○横曾根ノ北方約 5 鏈ニ在ル三ツ瀬ハ孤立岩ニシテ高 2 米○横曾根ノ南東側ニ近ク片島喰合(水深 10 米)及「トシボ」瀬(水深 11 米)アリ。

南瀬 江ノ島ト横曾根トノ間ニ在ル險岩中ノ最高岩ニシテ高 17 米○龜瀬ハ干出 2.7 米○船瀬ハ高 2 米ニシテ最北ニ位シ此ト江ノ島トノ間ニ 1 條ノ水道ヲ通ジ中央ノ水深 14 乃至 16 米。

黒島 江ノ島南角ノ西方約 2 湮ニ在ル岩嶼ニシテ、其ヨリ南西方へ 6 鏈ノ間礁脈斗出シ外端ハ水深 7.6 米ナリ○黒島ヨリ北東方約 8 鏈ニ三瀬(ミゼイ)ト稱スル干出 1.5 米岩アリ周圍急深ナリ。

20 黒島ヨリ南西方 1.8 湮ト 2 湮トニ、水深 11.4 米及 10.9 米ノ 2 點礁アリ、之ヲ「ゴウツウ」ト曰フ。

「ニシガイ」ハ水深 6.8 米ノ孤立岩ニシテ黒島ノ南西方 3.1 湮ニ在リ岩上ニ激湍ヲ生ズ。

避險標 野崎島南西端ト平島北東端龍崎トノ一線ハ江ノ島南方ノ礁脈ト「ゴウツウ」トノ間水深 25 乃至 39 米ノ處ニ導ク、然ドモ此ノ水道ハ水深不規則ニシテ未知ノ暗岩ナキヲ保シ難キニ依リ保薦スルコト能ハズ。

注意 大村灣口ト五島列島トノ間ナル諸航門中大立島ノ兩側水道ニ優ルモノナシ、故ニ船舶ハ常ニ此ノ兩水道中ノ一ヲ取りテ航スベシ。

大村灣口至長崎港口

大村灣口以南長崎港口迄ノ海岸ハ屈曲出入著シカラザルモ、其ノ前面ニ數多ノ島嶼羅列シ此等島嶼ト陸岸トノ間ニ狭水道ヲ成ス、即チ西彼杵半島ノ西岸ニ寺島、松島ノ兩水道アリ。

大村灣 西彼杵半島ト肥前本陸トノ間ニ在ル一大灣ニシテ、灣内ニ針尾島ト稱スル一大島アリテ灣ヲ内外ノ 2 灣ニ分ツ、灣口ハ向後崎ト水尻鼻トノ間ニ在リテ南西方ニ開キ幅約 4.5 鏈水深 50 米内外ニシテ、其ノ前面ノ洗出シノ瀬(水深 10.9 米)ヲ除ケバ安全無碍ニシテ船舶ノ出入極テ容易ナリ。

外灣ハ前記灣口ト針尾島西岸トノ間ニ在リテ南北ノ長 7.5 湮東西ノ幅 4 湮餘アリ、而シテ沿岸出入多ク數港浦アレドモ佐世保港ヲ除ク外ハ多數ノ船舶ヲ泊セシムルコト能ハズ○内灣ハ針尾島以南ニシテ南北ノ長 14 湮東西ノ幅 10.5 湮水深 12 乃至

23 米アリテ錨地ニ富ミ、早岐及針尾兩瀬戸アリテ外灣トノ通路ヲ成セドモ、前者ハ狹隘ニシテ水淺ク小舟ヲ通ズルニ過ギズ、後者ハ水深シト雖幅僅ニ 1 鏈強ニシテ屈曲甚シク加フルニ潮流強烈ナルガ故ニ大形船舶ハ進入スルコト能ハズ○針尾瀬戸北口ノ北方約 2 湮ニ水深 2.2 米ノ點礁アリ其ノ南方約 2 鏈ニ水深 1.8 米ノ點礁アリ海老ガズネト曰フ、海老ガズネノ南東方 2.5 鏈ニハ水深 5.4 米ノ點礁アリ。

潮 向後崎ニ於テハ平均高潮間隙 8 時 16 分 大潮升 2.8 米 小潮升 2.1 米平均水面 1.6 米。

向後崎燈竿 向後崎上ニ在リ○不動白光燈○光達距離、23 湮○明弧、全度○燈高、礎上 10.7 米、平均水面上 82.3 米○構造、白塗櫓形鐵造○無看守、海軍省所管。

20 **洗出シノ瀬** 大村灣口ノ北角向後崎ヨリ 201 度 7 分 4.4 鏈ニ於テ航路ノ中央ニ位セル淺瀬ニシテ、岩上水深 10.9 米少シク離ルレバ 30 米ヨリ深シ。

中ノ楫懸 向後崎ノ北々西方約 8 鏈ニ在リ、此ノ礁ヲ標示スル爲其ノ西側ニ紅黒横線塗圓錐形鐵造浮標ヲ碇置シアリ。

沖大ソネ 中ノ楫懸ノ北西方約 9 鏈ニ在ル水深 18 米堆ニシテ北西、南東ノ長サ約 0.7 鏈、周圍水深 21 乃至 27 米アリ。

佐世保軍港 大村外灣ノ北岸ニ在リテ庵崎ト百間鼻トノ間ヨリ北方へ彎入スルコト約 2.8 湮港口ノ幅 1 湮アリ、港ノ西側ハ岸線ノ屈曲少ク概ネ急深ナル

モ、北岸ト東岸トハ岸線ノ屈曲甚シクシテ距濱約 1 乃至 2 鏈ノ處迄岩礁沿布ス○港内ハ幅 0.5 乃至 1.3 湊水深 7 乃至 12 米泥底ニシテ錨搔キ善ク、南方ヲ除ク外悉ク高陸ニ包マレ殆ド各方ノ風ヲ障屏ス○港ノ中央ニ丸瀨ト稱スル岩嶼アリ。

港ノ北岸ニ鎮守府及之ニ屬スル諸廳アリ○港首ニ佐世保市アリ人口 95,385 (大正 14 年國勢調査)各種ノ職工頗ル多シ○郵便局アリ。

本港ニ入港セントスル船舶ハ軍港要港規則及佐世保軍港細則ヲ遵守セザルベカラズ(水路誌附録第 1 卷第 2 編參照)。

氣象 卷末ニ附セル氣象表ハ佐世保鎮守府氣象觀測所ニ於テ 30 箇年(明治 27 年至大正 12 年)觀測ノ平均ナリ。

10 潮 平均高潮間隙 8 時 19 分 大潮升 2.9 米 小潮升 2.1 米 平均水面 1.7 米。

片島 大立島ヨリ 68 度 59 分約 7 湊ニ在ル楔形島ニシテ其ノ南側ニ垂直ナル險崖アリ、又其ノ北東角ヨリ短嘴斗出ス○島ノ南側距岸 1 鏈ニ高 3.5 米岩アリ。

蟹瀨諸礁 片島ノ北東方ニ在ル東西ノ長サ約 1.5 湊南北ノ幅約 1 湊ノ大岩礁ニシテ、其ノ中央ニ近ク高 0.6 乃至 9 米ノ數岩嶼アリ○此ノ岩礁ノ各側ニハ淺水ノ點礁アリ其ノ外側ハ急深ナリ○此ノ岩礁ノ北方ハ海底不平ナルガ故ニ十分ナル間隔ヲ與フルヲ要ス○此ノ岩礁ト東方白瀨トノ間ニ數點礁アリ。

白瀨燈臺ノ白光ハ此ノ岩礁ノ北方ニ導キ、紅光ハ其ノ上ヲ照ス。

白瀨 蟹瀨諸礁ノ北東方 1 湊ニ在ル簇岩ニシテ大村灣口航路ノ南側ヲ成シ、北方ヨリ寺島水道ニ赴ク航路ノ西側ヲ成ス、其ノ北東岩ハ高 12 米ノ楔形岩ニシテ

20 白色ヲ呈シ其ノ上ニ燈臺アリ○該北東岩ヨリ南方ヘ 6 鏈西方ヘ約 4 鏈ノ間礁脈擴延ス。

白瀨燈臺ノ南東方 6.7 鏈ニ 2.7 米ノ淺水アリ、中ノ瀨ト稱シ水深 3.6 米岩ノ東側ニ接在ス。

白瀨燈臺 白瀨上ニ在リ○閃白光燈ニシテ毎 4 秒ニ 1 閃ヲ發シ紅光分弧ヲ有ス○光達距離、白光 10 湊、紅光 8 湊○明弧、全度、但シ 266 度至 86 度間ハ紅光ヲ以テ蟹瀨及中ノ瀨ヲ照ス○燈高、礎上 3.5 米、平均水面上 15.4 米○構造、白塗圓形混凝土造○無看守。

避險標 片島南方ノ高 3.5 米岩ト大立島北端トヲ一線 248 度 52 分ニ保視シテ

進メバ白瀨及蟹瀨諸礁ノ南方ニ導キ、女瀨ノ鼻(黑島ノ西角)南端ト白瀨北端トヲ一線 293 度 52 分ニ保視シテ進メバ中ノ瀨ノ東方ニ導キ、又高帆山ト中ノ島西端トヲ一線 182 度 37 分ニ保視シテ進メバ中ノ瀨ノ東方ニ導ク。

大島 白瀨ノ南方ニ在ル諸島中ノ最大島ニシテ長サ約 3 湊幅 1.5 湊アリ、島頂ハ由利岳ト曰ヒ島ノ約中央ニ位シ、山頂ニハ松園アリ遠望甚ダ顯著ナリ○島ノ東岸ハ屈曲多クシテ干出スル石陂、暗岩ヲ以テ東側ノ寺島ニ連ル○島ノ北東端附近ニ中ノ島、端島(ハシ)ノ 2 小嶼アリテ寺島水道北口ノ西側ヲ成ス○大島ハ周圍礁脈ヲ繞ラシ且南北兩側附近ニ數箇ノ孤立暗岩アリ。

大島ノ北西岸ニ大島浦、東岸北部ニ黑瀨灣、同南部ニ德萬灣アレドモ或ハ狹隘ニシテ水淺ク、或ハ點礁散布シ唯小形船舶ノ錨地ニ過ギズ。

蠣ノ浦島 大島ノ南西側ニ横タハリ其ノ間ニ中戸瀨戸ト稱スル狹水道アリ水淺シ○島ノ西側ニ深入浦アリ崎戸港(蠣浦港)ト曰フ○島ノ南東岸ニ 2 峻壁アリ南方ヨリ望ムトキハ顯著ナリ○島ノ南端ヨリ南方ヘ 2 鏈ノ間礁脈擴延ス。

水底電線 中戸瀨戸ノ西側中戸ト肥前七ツ釜村中浦トノ間ニ水底電線 1 條アリ。

崎戸港(蠣浦港) 蠣ノ浦島西側ノ深入浦ニシテ近時九州炭礦汽船會社ハ港灣設備ノ改善ニ努メタル爲九州ニ於ケル有數ノ石炭積出港トナレリ。

潮 平均高潮間隙 8 時 18 分 大潮升 3.2 米 小潮升 2.4 米 平均水面 1.9 米。

錨地 無田島東方ハ良泊地ナルモ狹小ニシテ大形船舶ニ適セズ、多クハ無田島ノ南西方約 3 鏈水深 18 米内外ノ地ニ碇泊ス、此ノ錨地ハ北至西ノ風強キトキハ錨泊ニ適セザルヲ以テ冬季ハ一般ニ芋島(妹島)方面ノ錨地ヲ採用ス。

石炭積出用岸壁ノ設備アリ 8,000 噸級以下ノ船舶ヲ横著スルコトヲ得(後段參照)。

高尻礁 蠣ノ浦島ト崎戸島トノ間ナル狹水道北口ノ北方ニ在ル暗礁ニシテ礁上最淺部ノ水深 4.1 米、此ヨリ無田島西側ニ在ル高 3.1 米大礮ハ 47 度 6 分鏈 6.1 鏈ニ當ル。

崎戸港浮標 第 1 號ヨリ第 4 號ニ至ル 4 箇ノ浮標アリ。

第 1 號 港口北測ニ在リ(大礮(高 3.1 米)ヲ 311 度 30 分 2 鏈ニ望ム水深 4.5 米ノ處)○水面上高 1.5 米○構造、黑塗圓筒形頭標附上部三角形下部四角形木造。

第 2 號 港口南側ニ在リ(大碇(高 3.1 米)ヲ 317 度 3.8 鏈ニ望ム水深 4 米ノ處)○
水面上高 1.5 米○構造、紅塗三角形頭標附上部三角形下部四角形木造。

第 3 號 港口北側ニ在リ(大碇(高 3.1 米)ヲ 293 度 3.1 鏈ニ望ム水深 3.5 米ノ處)○
水面上高 1.5 米○構造、黒塗圓筒形頭標附上部三角形下部四角形木造。

第 4 號 港口南側ニ在リ(大碇(高 3.1 米)ヲ 288 度 3.6 鏈ニ望ム水深 8 米ノ處)○
水面上高 1.5 米○構造、紅塗三角形頭標附上部三角形下部四角形木造。

目標 蠣ノ浦島ノ南西部高所ニ高鐵櫓及大烟突(高 95 米)アリ、海上ヨリノ
好目標ナリ。

曳船 崎戸丸(56 馬力)ノ外 11 乃至 30 馬力ノモノ 4 隻アリ。

10 岸壁及棧橋 九州炭礦汽船會社崎戸礦業所ノ經營ニ係ル石炭積込用岸壁及棧
橋アリ、其ノ要目次ノ如シ。

名 稱	横着船ノ大サ	毎時積込能力	1 日荷役力
下崎岸壁(フツノ浦東側鐵道ノ先端)	8,000 噸級	ベルト式積 2 箇 各 200 噸	3,000 噸
餅小島岸壁(下崎岸壁ノ東方對岸)	4,000 噸級	ベルト式積 200 噸	1,500 噸
小島棧橋(餅小島岸壁ノ北側)	4,000 噸級	漏斗積 100 噸	700 噸
福浦岸壁(小島棧橋ノ東方)	700 噸級	ベルト式積 80 噸	800 噸

土井ノ浦西岸ノ北端附近ニ棧橋アリ、長 15.2 米ノ團平船ヲ置キ浮棧橋ノ代用ト
シ、專ラ旅客ノ乗降及一般荷物ノ積卸ヲ爲ス。

船舶ノ修理 船舶ノ小修理ハ機械、鑄工、鍛冶、電氣、木工共崎戸礦業所ノ

20 工場竝附近ノ工場ニテ引受可能ナリ。

物資 石炭、清水及糧食ノ概況次ノ如シ。

石炭 岩壁積込ノ能力ハ上記ノ如クナルモ、沖積ノ場合ハ 3,000 乃至
5,000 噸級汽船 1 日ノ荷役力 1,000 乃至 1,500 噸ナリ。

石炭積込用船ハ鐵製 150 噸積ノモノ 4 隻ト、木造船 20 乃至 100 噸積ノモノ
36 隻(積載總量 2,200 噸)アリ。

崎戸礦業所石炭年産額約 95 萬噸、常時貯藏量約 4 萬噸ナリ。

清水 清水ハ西彼杵半島西岸七ツ釜村伊佐浦川ノ水源地ヨリ水槽船ニテ
運搬ス、水質ハ頗ル良好ニシテ飲罐用ニ適シ其ノ價格 1 噸 60 錢(昭和 4 年 8 月

調)ナリ。

給水能力ハ 1 日約 400 噸ナリ、水船ハ約 50 噸積ノモノ 15 隻、約 20 噸積ノモノ 3
隻外ニ給水唧筒附發動機船毎時能力 40 噸ノモノト 20 噸ノモノト各 1 隻アリ。

糧食 魚類ハ新鮮ナルモノヲ安價ニ得ラレ、野菜類ハ品質價格共附近諸
港ト大差ナシ○氷及肉類ハ貯藏設備ナキ爲大量ノ注文ハ其ノ都度佐世保ヨリ船便
ニテ取寄スルモノトス、米ハ礦業所ニモ常ニ大量貯藏シアリ、何時ニテモ分讓ニ
應ジ得ベシト云フ。

交通 長崎、平戸間ヲ航スル汽船、毎日 1 回往復共寄港ス○崎戸、佐世保間
ハ崎戸礦業所ノ汽船毎日 3 回定期ニ往復ス。

檢疫 海港檢疫法ニ依リ檢疫ヲ施行ス、海港檢疫法、同法施行規則及船舶檢
疫規則ハ水路誌附録第 1 卷ニ在リ参照ヲ要ス。

水先 崎戸礦業所囑託ノ甲種船長 2 名(吉崎芳之助、高橋重馬)當港ニ定住
シ、船舶ノ要招ニ應ジ何時ニテモ御床島北方 2 湍ノ沖合ニテ乗船水先案内ヲ爲ス、
其ノ料金ハ總噸數 1,000 噸未滿ノモノ片道 5 圓トシ、1,000 噸若ハ 1,000 噸未滿ヲ
増ス毎ニ 5 圓ヲ加フ。

官憲 村役場、稅關監視署等アリ。

崎戸島及御床島(ミトコ) 殆ド相連レル 2 島ニシテ寺島水道ノ西側ヲ成セル
最南西島ナリ、蠣ノ浦島トハ幅約 1 鏈ノ淺水水道ヲ以テ相隔ツ○濱岸險峻ニシテ
其ノ北側及西側ハ約 2 乃至 3 鏈ノ間礁脈擴延ス○大潮期ニハ御床島西角附近ニ強
キ競潮アリ。

芋島(妹島) 崎戸島ト蠣ノ浦島トノ間ナル水道ノ南側ニ横タハル礁脈上ニ位
スル數岩嶼ニシテ、其ノ内最モ高キモノハ 11 米ノ高サアリ○最南嶼ノ南方約 3 鏈
ニ水深 4.5 米ノ暗礁アリ地ノ座頭ト稱ス、此ノ礁ノ南方約 3 鏈ニ水深 13 米ノ元右
衛門出シアリ○元右衛門出シノ西南西方約 4 鏈ニ水深 17 米ノ點礁アリ、座頭曾
根ト曰フ。

寺島水道 大島、蠣ノ浦島ト肥前ノ陸岸トノ間ナル水道ニシテ、其ノ航路
中ニ於ケル水深ハ 14.6 米ヨリ深シト雖、寺島東岸ト對岸呼子埼トノ間ハ幅僅ニ 4
鏈ニ過ギズ、加フルニ呼子曾根、梶懸ノ 2 岩其ノ最狹部ニ横タハリテ可航部ノ幅

ヲ更ニ約 1 鏈ニ縮ム。

「メノハ」會根 水道北口ノ西側ニ於テ端島東端ヨリ 15 度 33 分約 1.5 鏈ニ在ル狹小ナル暗岩ナリ、岩上水深 0.4 米ニシテ東側ハ急深ナリ、從來船舶ノ此ノ暗岩ニ衝突シテ難破セルモノ少カラズ○其ノ避險標ニ就テハ 129 頁ノ針路法ヲ見ルベシ。

「メノハ」會根ヨリ 310 度 52 分、端島東端ヨリ 344 度 37 分約 2.5 鏈ニ暗岩アリ、岩上水深 5.4 米北ノ會根ト曰フ、其ノ北西、南西ノ兩側ハ水淺シ。

「ミヨギ」瀨 航路ノ西側ニ於テ端島東端ヨリ 187 度 7 分 6.5 鏈ニ在ル直徑約 1 鏈ノ圓形岩ニシテ、岩上水深 1 米ヨリ淺ク岩頂ハ北西部ニ位シ干出 1.77 米、岩上立標ヲ立デテ之ヲ示ス○此ノ岩ノ北方約 2 鏈ニ中ノ會根ト稱スル小暗岩アリ、岩上水深 5.9 米周圍急深ナリ。

寺島水道立標 寺島水道西側「ミヨギ」瀨上ニ在リ○高、平均水面上 4.2 米○構造、球形頭標附紅黑橫線塗圓柱鐵製○本立標ヨリ池崎著松 93 度 1,550 米○海軍省所管。

赤瀨及棍懸 寺島北角ヨリ 97 度 7 分約 2 鏈ニ在ル赤色尖岩ヲ赤瀨ト曰フ高 4.7 米○棍懸ハ赤瀨ヨリ 184 度 18 分約 3.5 鏈ニ在リ、南北ノ長サ約 1 鏈ニシテ北端ハ干出 0.6 米南端ハ水深 2.7 米、兩者共ニ航路ノ西側ニ位ス。

呼子會根 水道ノ最狹部ノ約中央ニ於テ航路ノ東側ニ在リ、南北ノ長サ約 1 鏈岩上水深 6.8 乃至 9.6 米、其ノ西側ハ直ニ 12.8 米ヨリ深シ○此ノ岩ノ西端ハ寺島東岸ノ中央角ヨリ東方約 2 鏈ニ在リ。

「エボシ」會根 寺島南角ヨリ 38 度 3 分約 4.5 鏈ニ於テ航路ノ西側ニ位スル水深 3.6 米岩ニシテ、寺島東岸ノ中央ヨリ南東方ヘ斗出セル沿濱礁ト殆ト接続ス○此ノ岩ノ東側ハ急深ニシテ 9 米ヨリ深シ。

兜島 航路ノ西側ニ於テ寺島南角ノ南方 8 鏈ニ位スル圓頂岩ニシテ高 16 米遠望顯著ナリ○此ノ岩ノ北側及北東側ハ少距離ノ間水淺シ。

目標 黒口浦ノ南角會根崎ノ南方ニ在ル池崎ハ水際ヨリ直ニ隆起シ頂上ニ孤松アリテ甚ダ顯著ナリ。

兜島ノ南方 1.8 湊ノ陸岸ニ高帆山(高坊山)アリ、圓錐形ニシテ頂上ニ叢林アリ顯

著ニシテ好目標タリ。

潮及潮流 大島東側ノ馬込浦ニ於テハ平均高潮間隙 8 時 6 分 大潮升 2.9 米 小潮升 2.1 米 平均水面 1.7 米。

漲潮流ハ北流シ落潮流ハ南流ス、大潮期ノ流速各 3.5 節。

針路法 北方ヨリ來ル船舶ハ大村灣口ノ洗出シノ瀨ヲ通過シ、面高浦北角番所鼻ノ北方ニ到ラバ呼子崎ト高帆山トノ一線 190 度 5 分上ヲ航シ、池崎上ノ著松ヲ 95 度ニ見ルトキ兜島西端ヲ 203 度 40 分ニ望ミテ航スレバ、「メノハ」會根、「ミヨギ」瀨ヲ避ケテ其ノ東方約 1.5 鏈ノ處ヲ通過シ得ベシ、既ニ水道ノ最狹所ニ到リ赤瀨ヲ大島ノ東端ト一線ニ望メバ針路ヲ 190 度ニ轉ズベシ、然ルトキハ呼子會根及「エボシ」會根ヲ避ケテ兜島ノ東方ニ導クベシ(海圖 204 對景圖參照)。

面高浦 寺島水道北口東側ニ於テ番所鼻ト松山崎トノ間ニ彎入セル小灣ニシテ、水深 7.3 乃至 20 米泥底ニシテ錨搔キ善ク且諸風ヲ遮障スレドモ、浦ノ南岸ヨリ礁脈約 1.5 鏈間擴延シテ著シク浦域ヲ縮ムルヲ以テ、唯小形船舶ノ錨泊ニ適スルノミ○浦奥面高ニ郵便局アリ。

面高浦ノ南隣ニ黒口浦アリ、浦内水深 7.3 乃至 20 米泥底ニシテ小形船舶ノ假泊ニ適スレドモ面高浦ヨリ劣レリ。

面高附近ニ於ケル天氣豫知ニ關スル俚諺ハ次ノ如シ。

イ 面高ヨリ見テ南方約 2 湊ノ虚空藏山(高 304 米)ニ雲ノ懸リタルトキハ雨。

ロ 海水ノ流異常ニ亂ルルトキハ暴風ノ兆。

ハ 海面下 4 米位ノ海水ノ流急ナルトキハ晴天。

ニ 海水ガ平素ヨリ暖カナルトキハ高浪襲來ノ兆。

ホ 沖鳴リ、風ヲキニ沿岸浪高キハ一兩日ニ暴風來ルノ兆。

太田和灣 呼子崎北側ト池崎トノ間ナル灣ニシテ、灣内水深 8.2 乃至 18 米ノ處ニ好錨地ヲ得ベシ○北方ヨリ此ノ灣ニ近ヅクニハ呼子崎ト高帆山トノ一線上ヲ航シ、端島東端ヲ右舷正横ニ視ル所ヨリ漸次針路ヲ左轉シ釜敷山(太田和灣南濱上ノ圓頂山)ニ向ヒ錨地ニ到リ吃水ニ應ジテ投錨スベシ。

セツ釜浦 寺島水道ノ南口ニ位セル兜島ノ東方陸岸ニ於テ、江川ノ鼻ト名串崎トノ間ヨリ南方ヘ深入セル狹長浦ニシテ、彎入約 1.5 湊幅約 2 鏈アリ○浦口ヨ

リ内方約 4 鏈ノ間ハ水深 5 乃至 14.6 米泥底ニシテ能ク諸風ヲ防ギ、小形船舶ノ最好錨地ナリ、其ヨリ内方ハ水淺シ○浦口東側ハ礁脈沿布スレドモ西側ハ急深ニシテ危險ナシ、又浦外ニ於テハ名串埼ノ南側ヨリ礁脈北西方ニ向ヒ約 1.3 鏈ノ間斗出ス○七ツ釜ニ郵便局アリ。

七ツ釜附近ニ於ケル天氣豫知ニ關スル俚諺ハ次ノ如シ。

イ 春夏ノ候ニ朝方東方ニ赤キ雲出デ即時消エタル後其ノ下方ガ黒ク曇リタルトキ、又夕方西方ニ燒ケヲ生ジ即時消エタルトキハ翌日必ズ雨。

秋冬ノ夕燒ハ翌日晴天。

ロ 月ノ初ニ於ケル立月ノハ當月中晴天續ク、之ニ反シテ横月ノナルトキハ當月中雨續ク兆。

10 ハ 風ナキニ浪立ち、沙高ク滿チ、南西ニ赤ク雲顯ハレ海上ニ竿立ちタルガ如キトキハ風又ハ雨ノ兆。

ニ 赤黒ノ雲動キ海上ヨリ天ニ赤キ竿立ち曇リ、夕方ニ太陽ノ下ニ黒雲立ちタルトキ、又ハ夜間流星頻々ナルトキハ暴風雨ノ兆。

ホ 朝夕赤雲西ニ長ク光リ黒雲出デズ、又夕方鷺鳴クトキハ晴天。

ヘ 土用前後若ハ風ノ模様アル前ハ無風ニシテ高浪アルガ如シ。

ト 其ノ他山岳ニ霧懸リ低ク走ルトキ、又ハ春季夜間霜降り朝日出デテ直ニ曇ルトキハ雨。

松島 寺島水道南口ノ南方ニ於テ、陸岸ヲ距ル約 1 湮ニ位セル平頂島ニシテ島上能ク耕種シアリ○島ノ西側ハ緩傾斜ヲ成シ島岸概ネ礫ヨリ成リ、而シテ西

20 岸及南岸附近ニハ距岸約 2 鏈ニ 4.2 米及 6.7 米ノ點礁アリ又諸角端ニハ岩礁沿布ス。

松島北西角附近約 5 鏈ニ角島ト稱スル小嶼アリ高 9.1 米其ノ外側ハ深水ナリ、又該北西角ヨリ北方 1.3 湮ノ間礁脈擴延シ、脈上ニ串島(櫛島)、鬢島ノ 2 小嶼アリ

○島ノ北東側松島ト其ノ南西方約 5 鏈ノ内浦トニ郵便局アリ。

松島港ハ島ノ北側ニ在ル小灣ニシテ、入港船舶ノ爲下記ノ導燈及立標ヲ設置シアリ。

松島低燈 松島炭礦會社大煙突ノ北西方ニ在リ○不動紅光燈○光達距離、4 湮○明弧、全度○燈高、礎上 9.1 米、平均水面上 19.9 米○構造、三角形頭標附白塗竿。

松島高燈(前燈) 低燈ノ南々西方約 1 鏈ニ在リ○不動紅光燈○光達距離、4

湮○明弧、全度○燈高、礎上 6.1 米、平均水面上 27.6 米○構造、三角形頭標附白塗竿。

松島高燈(後燈) 前燈ノ南々西方約 0.3 鏈ニ在リ○不動紅光燈○光達距離、4 湮○明弧、全度○燈高、礎上 6.1 米、平均水面上 31.2 米○構造、三角形頭標附白塗竿。

此ノ 3 燈ヲ一線ニ視テ入港セバ「センガン」瀬ノ中瀬及「ツグノ」磯等ノ暗礁ヲ避クルコトヲ得。

松島(杉山瀬)立標 杉山瀬干出 2 米礁上ニ在リ○白塗鐵造直立塔○基礎上高 4.6 米○松島炭礦會社設立。

松島水道 松島ト陸岸トノ間ナル水道ヲ松島水道ト曰フ、暗礁多クシテ可航部ノ幅 1.5 鏈ニ過ギザルヲ以テ好ミテ取ルベキ水道ニ非ズ。

北方ヨリ此ノ水道ヲ通過セント欲セバ水道ノ北口ニ近ヅキタルトキ福島南側ノ△66 米山ヲ 150 度ニ望ミテ進ミ、既ニ水道東側ノ燒島(高 38 米)北端ヲ瀬戸浦背後ノ金比羅山ノ松林ト重ネ視ルニ至レバ福島ノ「モットリ」山(高 84 米)ニ向進シ、松島ノ最東端「ドワタシ」鼻ト池島頂(高 124 米)トヲ一線ニ視ルト同時ニ右轉シテ「ドワタシ」鼻ト池島西端トノ一線上ヲ航シ、五郎ノ島東端ト黒釜埼トヲ一線ニ視ル所ヨリ該一線上ヲ航スベシ(海圖 204 對景圖參照)。

水底電線 松島北東角ト對岸板浦トノ間、及松島東側西泊ト福島北端附近トノ間ニ各 1 條ノ水底電線アリ。

池島 松島ノ南方約 1.5 湮ニ在ル平頂島ニシテ其ノ西部ニ稍隆起セル 2 頂アリ○島ノ北東端ニ礫濱ヲ以テ圍繞セル鹹湖アリ○島ノ北端ヨリ西北西方 5.5 鏈ニ水深 7.2 米ノ點礁アリ前曾根ト曰フ○島ノ西角附近ハ距岸約 2 鏈迄淺瀬擴延シ其ノ先端ノ水深 4.8 米。

大臺島 松島水道ノ南方ニ在ル諸島中ノ最西島ニシテ樹木繁茂シ、其ノ南側ハ險峻ナリ○島ノ東端ニ圓錐形ノ小嶼アリ小臺島ト曰フ、一帶ノ長礫濱ニ依リテ本島ト連續ス○小臺島ノ東方へ約 3.5 鏈干出岩陂擴延ス、其ノ外端ヨリ南方約 2 鏈ニ「フナ」瀬ト稱スル露岩アリ高 2 米。

大臺島ノ東方約 1 湮ニ「ミゼリ」ト稱スル險岩アリ岩上常ニ破浪ス、又小臺島ノ北

東方約 5.5 鏈ニ暗岩アリ合ノ曾根ト曰フ最淺部水深 0.6 米、此ヨリ南々東方約 1 鏈ノ間ハ淺水ナリ○池島ト大暮島トノ間ノ水道ハ通航セザルヲ可トス。

大暮島西端附近ハ距岸 1 乃至 1.5 鏈ノ間露岩暗礁散在シ險惡地ナリ○大暮島西端ヨリ北西方約 5 鏈ニ大瀬ト稱スル平盤ナル長石破アリ、低潮ニ干出シ坡上ニハ數多ノ小露岩アリ、而シテ四周約 2 鏈間ハ礁脈擴延ス。

母子島(ハコ)(母島) 池島ノ南東方約 1.5 湮ニ在ル圓形嶼ナリ○其ノ西側ニ空洞ヲ有スル奇形ノ尖頂岩アリ、大角力岩ト稱シ水面ヨリ峭立シ攀登スベカラズ○此ノ 2 嶼ハ淺水ヲ以テ相連ル。

母子島南方約 2.5 鏈ニ水深 5.7 米ノ暗岩アリ其ノ外側ハ急深ナリ。

10 **小角力岩** 大角力岩ノ東南東方約 1.5 湮陸岸ヲ距ル 1 湮餘ニ在ル方形岩ニシテ周圍水深シ。

神ノ浦(カウノウラ) 小角力岩ノ北東方陸岸ニ神ノ浦アリ、沿航汽船ノ寄泊地ナリ○郵便局アリ。

長崎、平戸間ヲ航スル汽船、毎日 1 回往復共寄港ス。

神ノ浦附近ニ於ケル天氣豫知ニ關スル俚諺ハ次ノ如シ。

イ 夜明ニ東天ノ赤ク燒クルハ雨。

ロ 夕方西天ノ赤ク燒クルハ風。

ハ 池島、大角力岩附近ニ日ノ子顯ハルルハ雨ノ兆。

但シ午前中ニ顯ハルルトキハ其ノ日ノ中ニ雨、午後顯ハルルトキハ 3 日以内ニ雨。

20 = 海岸ニ稍高キ浪ノ打チ寄スルハ暴風及高浪襲來ノ兆。

ホ 降雨中山頂ニ霧立登ルハ晴天ノ兆。

目標 神ノ浦ヨリ三重浦港ニ至ル海岸ハ南々東方ニ走り險岸沙濱相交ハリ且適度高ノ山脈岸ニ沿ウテ連互ス、其ノ北端ノ大野岳、城鼻内方ノ城山、三重崎ノ赤岳ハ近海航路ノ目標トナル、而シテ諸岬角附近ニハ概ネ數箇ノ離岩アリ。

暗岩 神ノ浦ノ南角夏井鼻ノ南方 1 湮ノ處ト、黑崎灣ノ北角城鼻ノ北方約 9 鏈ノ處トハ海岸ヨリ礁脈約 5 鏈斗出シ、其ノ外端ノ洗岩ヲ「オラビ」瀨(オラゼ)及沖磯ト曰フ、又佛鼻ノ西方約 5 鏈ニ孤立岩アリ、岩上水深 2.1 米四周急深ナリ之ヲ柱曾根ト曰フ。

三重浦港 三重崎附近ノ「ノ」瀨ト螺螺崎附近ノ神樂島トノ間ヲ港口トス

○港内幅 1.5 湮灣入 2 湮餘アレドモ岩礁散在スルヲ以テ安全ナル錨地ニ非ズ、又南西至南東ノ強風ニハ大浪滾入ス。

港口ノ約中央即チ三重崎ヨリ 116 度約 4 鏈ニ水深 3.3 米ノ暗岩アリ今曾根ト曰フ、其ノ南側約 2 鏈ニ水深 6.1 米礁アリ○今曾根ノ北東方ニ水深 7.6 米岩其ノ他干出岩等所々ニ散在シ又北濱ハ距濱 4 鏈迄岩礁縁布ス。

神樂島ハ港口南側ニ在ル無樹島ニシテ之ト螺螺崎トノ間ヲ除ケバ周圍急深ナリ○島ノ南側ニ險峻ナル 2 尖岩アリ殆ト同高ニシテ西方ノモノ高 78 米、島頂ヨリモ高ク聳立シ西方或ハ南方ヨリ望メバ殊ニ顯著ナリ○神樂島ノ西角ヨリ 202 度 30 分 3.8 鏈ニ平瀨ト稱スル平頂ノ孤立岩アリ至近水深シ。

艦船速力試験距離標 北方ニ在ル 3 組ノ立標ハ黑崎灣内及其ノ西ト南トニ設ク、南方 1 組ノ立標ハ神樂島ト平瀨トニ在リ、城鼻北方ノ 2 立標ト牛ノ鼻ノ 2 立標トハ白塗、其ノ他ハ黑白横線塗ニシテ何レモ菱形頭標ヲ戴ク○各組立標ノ見通線ニ正交スル方位ハ 310 度 21 分ニシテ、南北兩極端 2 線間ノ距離ヲ 7,516.9 米トス。

此ノ附近ニ於テ標信旗ノ下ニ A 旗ヲ連綴橋頭又ハ桁端ニ掲揚シ航走スル艦船アラバ、現ニ速力試験中ナルヲ以テ、船舶ハ總テ之ニ近寄ラザル様注意スルヲ要ス。

水底電線 端崎附近白濱ト五島列島福江島トノ間ニ水底電線 2 條アリ。

福田崎 長崎港口ノ北方ニ在ル險峻ノ山嘴ニシテ、其ノ前面ハ崩壞シテ白崖ヲ顯ハシ海方ヨリ望ムトキハ頗ル顯著ナリ○崎ノ北方 2.5 鏈ニ在ル 1 角ヨリ西方約 1.5 鏈ニ暗岩アリ柱瀨ト曰フ水深 0.1 米○福田崎ヨリ 243 度 27 分 1.1 湮ニ點礁アリ、礁上水深 10 米岩底ニシテ周圍急深ナリ大曾根ト曰フ。

福田灣 福田崎ノ東側ニ在ル小灣ニシテ南風時ノ外、灣内水深 9.6 乃至 20 米泥底ノ處ニ稍安全ナル假泊地ヲ得ベシ○灣ノ西角ハ礫角ニシテ松樹アリ、其ノ南方約 2 鏈ニ干出 0.3 米岩アリ○灣ノ東角鳴崎ヨリ南西方 2 鏈ニ水深 5.4 米ノ暗岩アリ。

長崎港附近(海圖 197)

長崎半島西側ニハ數多ノ島嶼羅列シテ長崎港口ヲ扼シ、伊王島福田崎間ハ其ノ北口ヲ成シ、香燒島ト長崎半島トノ間ナル香燒瀨戸ハ其ノ南口ヲ成ス。